

歴史山手線ゲ〜ム 第6部

お題 名前に「まつ」がついている人物 2002/ 2/14 22:16
[No.4623 / 15916]

今年の大河ト` ラマが「利家とまつ」ということなので、歴史上の人物で名前にまつが入っている人を挙げてください。

acc*s*_r*さん

#番外 マッハ 2002/ 2/14 22:38 [No.4624 / 15916]

1838~1916 エルンスト・マッハ

オーストリアの物理学者。哲学者。

力学の歴史の中にニュートン力学を位置付け、アインシュタインにも影響を与えた。

液体または流体の中を運動する物体の速度と音速との比である「マッハ数」は

彼の名に因み、飛行機やロケット等の飛行速度を表すのに用いる。

いきなり番外ですみません。

sakisaki さん

#番外 マッチ 2002/ 2/14 23:13 [No.4625 / 15916]

キ`ンキ`ラキ`ンにさりげなく〜♪

たのきんトリオの一人、近藤真彦のニックネームです。

マッチ,としちゃん,あとだあれ?(笑)

acc*s*_r*さん

#番外 松本清 2002/ 2/15 0:21 [No.4626 / 15916]

漢字で書くと「誰それ?」となるが、

「マツキヨ」と言えばコギャルですら知っていよう。

一体、どんな人物であったのか。以下は(株)マツモトキヨシのHPからの抜粋である。

1909年(明治42年)4月24日、創業者・松本清は千葉県北葛飾郡湖北村(現:千葉県我孫子市湖北)で、父・松本蔵次、母・ルイの長男として生まれました。

1923年(大正12年)、尋常高等小学校(現在の中学校)卒業後、従姉が奉公していた東京・大井町の薬局に丁稚奉公します。

そして、主人の了解を得て、薬の専門学校「星製薬商業学校」の夜学に通いました。

1930年(昭和5年)、星製薬商業学校を卒業、大井町の薬局での丁稚奉公をやめ、「おもちゃ」工場に勤めました。

そして、薬局開業の資金(700円:現在価格約300万円)を貯めました。

1932年(昭和7年)、「薬種商」という販売資格を取得。常磐線北小金駅前に「クスリと化粧品・松本薬舗」を開業。

●1942年(昭和17年) 33歳

千葉県東葛飾郡小金町会議員となりました。

●1947年4月(昭和22年) 38歳

千葉県議会議員選挙に東葛飾郡から立候補し当選。

●1951年(昭和26年) 42歳

県議会議員第2期当選。

候補者が自分の名前【松本清】を連呼します。そこで店舗名も「薬局マツモトキヨシ」にしてしまいました。

現在の看板マツモトキヨシのルーツです。

●1956年(昭和31年) 47歳

千葉県議会議長となりました。

●1969年(昭和44年) 60歳

1月26日 第9代松戸市長に当選。

市役所とは、市民のために役立つ人のいる所。わかりやすい政治をめざしました。

●1970年(昭和45年) 61歳

松戸市「すぐやる課」をつくり全国に知られる。

「すぐやる課」とは、すぐやらなければならないもので、すぐやり得るものはすぐにやる課をつくり、実践。

●1973年(昭和48年) 64歳

さらに市民が分かりやすい表現の「ながいき課」や「しあわせ課」をつくる。

●1973年(昭和48年) 64歳

5月21日(64歳)、松戸市長2期在任中、心不全で逝去。

●1975年(昭和50年)

(株)マツモトキヨシを設立し、松本和那(創業者・松本清の長男)が社長就任(当時店舗数72店)。

●1987年(昭和62年) 上野アメ横店開店。

●1990年(平成2年) 8月株式店頭公開。

●1999年(平成11年) 8月東京証券取引所に一部上場。

●2001年(平成13年)2月15日松本南海雄(創業者・松本清の次男)が社長に就任。

以上である。

「すぐやる課」については、中学の公民の教科書で読んだ記憶がある。

しかし、何と言っても特筆すべきは、自分のフルネームをそのまま商号にしてしまったことである。

あまりにも大胆不敵な選挙活動だ。

まるで「ムネオハウス」だ・・・あ違うか。

ykm*31*さん

#00 まつ田聖子 2002/ 2/15 10:00 [No.4627 / 15916]

歴史に残るぞ、多分。

b_blue_hearts さん

#01 まつ田憲秀 2002/ 2/15 13:24 [No.4628 / 15916]

後北条氏の家老、秀吉の小田原攻めの際、堀秀政の誘いにのり裏切るが、事前に発覚してしまう。

戦後は、裏切りが中途半端だったとして

秀吉に切腹させられている。

クイズ パンチ de デートさん

#02 近松門左衛門 2002/ 2/15 13:48 [No.4630 / 15916]

1653~1724。山城国の生まれ。

浄瑠璃、歌舞伎作者。本名:杉森信盛。

武士の出身。20歳の頃から浄瑠璃を書き始める。

作品には、歴史や伝説を材料にした時代物と町人生活を題材とした世話物があります。

代表作は

「女殺油地獄(おんなごろしあぶらのじごく)」

「国性爺合戦(こくせんやかっせん)」

「曾根崎心中(そねざきしんじゅう)」

など。

追伸：1995年のNHK大河ドラマ「八代将軍・吉宗」ではナレーターを務めました…。
にぎりいさん

#03 まつ浦静山 2002/ 2/15 14:13 [No.4631 / 15916]

まつらせいざん

平戸の藩主ですが、藩政改革のほか、多芸多才でしられ、随筆『甲子夜話（かっしやわ）』は江戸の市井の風俗などを知るのに貴重な資料であると言われています。

永_井_荷_風さん

#04 力松 2002/ 2/15 14:42 [No.4632 / 15916]

わたしやこういうマイナーキャラが大好きです。

力松は初の日系英人。肥後の生まれ。

1835年、14歳の力松がのった船が遭難して南海へと流されてしまう。

35日間の漂流の末フィリピンに漂着。スペイン政府によりルソン、マカオへと過去ばれ、5年前に漂流し、世界を一周してここに来ていた尾張漂流民と合流した。

1836年、アメリカの船によって日本に帰ろうとするも有名な「モリソン号事件」で追い返され、帰国を断念する。その後異国では自分と同様に漂流した日本人を数多く救うことに務めている。1852年の開国期に通訳として故郷の土を踏んだ。

モリソン号事件でともに悲劇の人生を見た音吉とともに、ジョン万次郎・ジョセフ彦蔵の先輩に当たります。でも彼らと仲が悪かったのは、日本人というアイデンティティを棄てたから？

toshy.y.takahashi さん

#番外 ゴージャス松野 2002/ 2/15 15:00 [No.4633 / 15916]

沢田亜矢子の元夫、この芸名でプロレスに登場（マネジャとして？）しているようですが、ゲテモノキャラといいますが、なんといいのやら。

クイズ パンチ de デートさん

#番外 まつ浦亜弥 2002/ 2/15 15:51 [No.4634 / 15916]

紅白を見ていて、この子をピンで売り出したつんくの眼力は大したものだと感心しました。

永_井_荷_風さん

#番外 まつ野明美 2002/ 2/15 17:31 [No.4635 / 15916]

それにしても、よく喋るマラソン元日本記録保持者ですね・・・

acc*s*_r*さん

#05 まつ平忠輝 2002/ 2/15 18:13 [No.4636 / 15916]

1592～1683。徳川家康の六男。妻は伊達政宗の娘：五郎八。母親は茶阿の方（お久）で、元々は遠江・金谷の鋳物師の妻だったそうです。

誕生した時に、そのあまりの醜さに家康が直ちに『捨てよ』と言ったと伝わっています。

1600年に長沢松平家を継ぎ、2年後には下総佐倉5万石、その翌年には信濃川中島14万石と左近衛権少将の官位が授けられました。

1605年5月には、将軍となった兄・秀忠の名代として大坂城に赴きました。

1610年、越後福島60万石を与えられ、その後は越後高田を拠点として75万石を領しました。

1616年改易。その後は配所を転々となりました。

改易の理由としては、大阪の陣に遅参したとか、キリスト教との関係についてだとか、伊達政宗や大久保長安に担がれての幕府転覆計画があったとか、諸説あるようです。

配所である諏訪の地では、忠輝が茶人・俳人として諏訪文化に大きな影響を与えたと伝わっているそうです。

にぎりいさん

#05 幾まつ 2002/ 2/15 18:44 [No.4637 / 15916]

明治の元勲、木戸孝允コト桂小五郎の馴染みの芸者。

幕末の動乱期、桂の京都潜伏を献身的に助け、維新後、妻と

なります。

霊山の木戸の墓の隣に葬られているようですが、、、木戸の墓のバカでかさにあっけにとられて、確認するのを忘れてました。

b_blue_hearts さん

#07 徳まつ 2002/ 2/15 19:07 [No.4638 / 15916]

五代将軍徳川綱吉の長男。

綱吉自身が幼名徳松だったので、この子にも徳松と名づけましたが、程なく死んでしまい、その死は、綱吉のその後の極端な政策に少なからぬ影響を与えたようです。

永_井_荷_風さん

#番外 かめやまつとむ 2002/ 2/15 19:49 [No.4640 / 15916]

亀山努。元阪神タイガース選手。

現在はタレントして活躍中

双子の弟は、21世紀にT P C（地球平和連合）のタカ派参謀に就任するとか。

（ウルトラマンダイナです）

ecc**ler さん

#09 松田伝十郎 2002/ 2/15 20:07 [No.4641 / 15916]

樺太と大陸の間に海峡があることを確認したのは間宮林蔵だと思われています。でも本当の第一発見者はこの松田伝十郎でした。

間宮の第一回目の探検の時、松田が西海岸を、間宮が東海岸を調査しました。間宮は東海岸を進みましたが、海が荒れていたため調査を断念に、山を横切って西海岸に進み松田と合流しました。その時松田は、西海岸の調査を終えて引き返すところで、すでに海峡があることを確認していたのです。一部では手柄を独占するため間宮を東海岸に派遣した（自分は西海岸を進んだ）という説もありますが、松田は間宮よりも10日以上遅れて出発し、間宮が西海岸を進む時妨害することもなかったの、これはうがちすぎでしょう。

それに「海峡発見第一号」という名声を意識していたとは思

えないです。

sekaiju_no_dare_yori_mo さん

#10 松平信光 2002/ 2/15 20:39 [No.4642 / 15916]

おそらく、出題者は松平氏が大量に出ると予測しているものと思われます。それでは私の出番がありませんので、中世史の「松平氏」から。

室町時代中期の武将です。三河国の額田郡の土豪だそうです。「蝿川親元(一休さんの弟子です^^)日記」では、幕府政所執事伊勢氏の被官でもあったらしいです。彼の時代の松平氏は、矢作川沿いの岩瀬なる所を支配するだけでしたが、彼は三河安城にも進出し、西三河の実効的な支配権を得るようになります。

もちろん、徳川氏の祖先でもあります。

tokacyan さん

#番外 松平麻佐女 2002/ 2/15 20:44 [No.4643 / 15916]

現在 CX 系列で放映されている時代劇ドラマ「御家人斬九郎」の、主人公の母親です。

貧乏な御家人のくせにたいそうな美食家で、いつも息子の主人公をこき使っては、その礼金を「搾取」しています。自分が金を巻かれるのは嫌ですが、他人が巻かれるさまは結構構えます。

番組では、岸田今日子が演じています。彼女の声を聞くたび、「ムーミン」を想起するのは、私だけではないはず。

tokacyan さん

#12 横田高松 2002/ 2/15 21:24 [No.4644 / 15916]

みなさまお元気そうでなにより。

チョコプレゼントしようと思って帰ってきましたが間に合わなかった笑。

武田信虎、信玄の 2 代に仕えた足軽隊将。

特に信玄時代に勇名を轟かせ、敵の動きを察知し、いち早くその戦術を読みとり

先手、先手と”先手必勝”を武器に采配し常に味方を勝利に導いたという知謀の将。

後世、多田淡路守満頼らとともに、「甲陽五名臣」に数えられた。

武田の家臣となったのは信虎時代であるがどんないきさつで甲斐にきたかは不明である。

信玄の代では騎馬三〇騎、足軽一〇〇を手勢としていた。合戦の際は甘利虎康隊の相備えをつとめ、実質的には侍大将格であった。

冷静沈着さでは高坂弾正にもひけをとらず、的確な情報収集と判断分析

武略は多くの武将たちからも信頼されていた。

信州・佐久の志賀城攻めでは、板垣、甘利隊に正面攻撃をかけてもらい、正攻法とみせかけ

横田隊は別働隊で裏山から潜入、飲料水の供給源を押さえた。こうした攻防のなか救援部隊が迫っているとの情報を得、横田隊を派遣。

浅間山麓で激しい遭遇戦を展開、救援部隊を敗走させた。

飲料水と救援部隊を失った志賀城は落城した。

信州・上田原の合戦では板垣、甘利の両将を失う負け戦であったが

高松隊は味方を安全圏へ撤退させるためしんがりをつとめ、最後まで戦場に踏みとどまり奮戦

追撃をかける村上義清軍の主力に囲まれ討ち死にした。

信玄は後世、近習に「優れた武将になるならば、原美濃、横田備中のようになれ」と死を惜しんだ。

KISSME_PLAY さん

#12 松永弾正 2002/ 2/15 21:46 [No.4645 / 15916]

信長でさえ成し得なかった三つの悪行をやってしまった人。このトピでも人気の高い人。

戦国時代最強の梟雄。

KISSME_PLAY さん

#14 松方正義 2002/ 2/15 22:00 [No.4646 / 15916]

天保 6 年（1835）～大正 13 年（1924）

鹿児島県生まれの松方正義は、大久保利通とともに殖産工業政策を積極的に推進した政府高官で、明治 24 年・29 年には

総理大臣をつとめています。

明治 12 年、安積疏水の起工式の後、烏が森丘上で那須野が原を視察した際、アメリカ風大農法による農場建設を勧めました。自らも千本松（松方）農場を創設し、大農法による農場経営を実践しています

松方財政（デフレ政策）で有名ですね。

ryozanpaku_2002 さん

↓13 です 2002/ 2/15 22:01 [No.4647 / 15916]

そうそう、トビさまお帰りなさい

ryozanpaku_2002 さん

あらあら ryozanpaku さま 2002/ 2/15 23:07 [No.4648 / 15916]

紛らわしいこととしてごめんなさい。

KISSME_PLAY さん

#番外 松浦佐夜姫 2002/ 2/15 23:38 [No.4649 / 15916]

宣化天皇 2 年、大伴狭手彦が出陣の際、立ち寄った地で知り合った女性。彼女は狭手彦と愛し合うようになるが、やがて彼は戦地へと赴き、いつまでも立ち尽くして見送っていた彼女はやがてその場で石になってしまった、と言う伝説があるそうです。名前の漢字や、話のバリエーションにも幾つか違うのがありました。

wak*k*97 さん

1 4 松井須磨子 2002/ 2/16 1:11 [No.4650 / 15916]

キスミーさん、お久しぶりですね。

松井須磨子は、明治 19 年、埴科郡清野村（現長野市松代町清野）に生まれ、明治末期の新劇黎明期に不滅の光をかかげ日本新劇発展に全力を尽くしました。劇中歌『カチューシャの唄』の大ヒットとともに全国に知れわたる新劇女優となりました。

todo_51 さん

#15 小松帯刀 2002/ 2/16 8:21 [No.4651 / 15916]

1835-70

薩摩国喜入の領主肝付兼善の子。

同国吉利領主小松清猷の養子。

島津久光の側近として藩政に進出し、大久保利通ら下級武士を登用して藩政改革を推進。

1862年、久光の東上を補佐し家老となる。

元治年間以降は鹿児島藩を代表して国事に奔走し、岩倉具視らと図り藩を討幕に導く。

68年、参与兼外国事務掛、兼総裁局顧問、また玄蕃頭となり外国官副知事を兼ねた。

しかし36歳の若さで病に倒れる。

#横田高松、戦死したのは「上田原合戦」ではなく「砥石崩れ」だったような・・・

間違っていたらごめんなさい。

ykm*31*さん

#番外 ドクター中松 2002/ 2/16 8:35 [No.4652 / 15916]

本名・中松義郎。

ジャンピングシューズその他の発明者で、自称「発明王」。

無類の選挙好き。

一体どこにそんな金があるんだ？

ykm*31*さん

#番外 松平健 2002/ 2/16 9:03 [No.4653 / 15916]

信長を支える重臣、柴田勝家。通称：権六。

かと思うと「徳田新之助」を名乗り、江戸市中を徘徊もする。

…その実態は8代将軍吉宗。

私は今年のNHK大河ドラマでファンになりました。

暴れん坊将軍はあまり見ないので、いままではよく知らなかったのです。

KISSME_PLAY様、おかえりなさいませ。

談話室の方にて、山手線ゲ〜ムの“オフ会”を開こうという話になっております。

よろしかったら、いらしてくださいませ。

にぎりいさん

#16 松平武元 2002/ 2/16 14:40 [No.4654 / 15916]

正徳3年（1713）～安永8年（1779）

徳川吉宗・家重・家治の3代に渡って仕えた人物です。

松平武元は水戸藩の分家である常陸府中（石岡）藩主、松平頼明の次男として生まれました。

享保13年（1728）、館林藩主松平武雅の末期養子となりますが、襲封と同時に陸奥棚倉藩5万4000石に転封となります。

その後、元文4年（1739）に奏者番となり、延享元年（1744）には寺社奉行を兼任します。

延享3年（1746）5月、武元は西丸老中に就任し、国替で館林へ戻ります。翌年には本丸老中となって、幕政の中心に立つ事になります。

（歴代老中の約6割は奏者番経験者で、就任時の平均年齢は45歳程度だったそうなので、武元は出世街道まっしぐらです）

宝暦12年（1762）には勝手掛老中となり、明和元年（1764）から安永8年（1779）7月に死亡するまでの十五年間、老中首座を務めました。また、明和6年（1769）には7000石加増されて6万1000石になっています。徳川吉宗は將軍在職中から、家重の補佐を頼んでいたともいわれ、厳正方格な人物と評されたそうです。また33年2ヶ月という老中在職期間は歴代最長で、人生の半分を老中として過ごした事になります。

gre*t*fighb*rdさん

#17 赤まつ満祐 2002/ 2/16 18:14 [No.4655 / 15916]

1381～1441。法名：性具。

左近将監、兵部少輔、上総介、大膳大夫、左京大夫。

赤松氏は、村上天皇の子・具平親王を祖とし、則村の代で建武の中興に功を立て

播州赤松で赤松氏を名乗り、白旗城を居城としました。

具平親王…、岩倉具視の先祖でもありましたよね、確か。

代々「具」が通字という話が少し前に出ていたかと…。だから赤松満祐の法名は「性具」？

足利將軍6代・義教が、將軍家の権力を回復しようとして

有力守護家の継承問題に口出ししてはその力を弱めたため

嘉吉元年（1441）、自邸での宴に義教を招待して暗殺。

播磨に戻って反旗を翻しました（嘉吉の乱）。しかし幕府軍に敗れ、自害。

にぎりいさん

#18 森の石松 2002/ 2/16 19:24 [No.4656 / 15916]

幕末遠州森の出身。

清水の次郎長の子分。

「馬鹿は死ななきゃ治らないー♪」

雲子万子さん

#番外 まつ任谷由美 2002/ 2/16 21:25 [No.4657 / 15916]

春よ～ 遠き春よ～♪

朝の連続ト、ラマ「春よ、こい」の主題歌を歌っていましたが、番組が放送していた時に阪神・淡路大震災が起きてしまいました。

それで、この曲を聞くと当時の苦しかった事を思い出すので、嫌いだという人もいますそうです。

acc*s*_r*さん

#19 後小まつ天皇 2002/ 2/16 22:53 [No.4658 / 15916]

丁度100代目の天皇になります。

元中9年（明德3年,1392）閏10月5日、南朝の後龜山天皇が皇位の象徴である三種の神器を北朝の後小松天皇に譲り、南北朝の合一が実現しました。

ryoanpaku_2002さん

#番外 まつ本清張 2002/ 2/16 23:11 [No.4659 / 15916]

作家としては異例の四十二歳からのスタートであったが、新しい物語性と平明さが多くの読者に支持され、『点と線』『眼の壁』などが空前のベストセラーとなった。

売れる作品への「中間小説」という一括りの評価に反撥しての「文学には純文学と通俗文学の二つしかない」とする発言は、松本清張の文学観、文学への矜持を端的に表すものであった。

主題によって形式を決定し、表現の方法を考える。そして「内容は時代の反映や思想の照射を受けて変貌を遂げてゆく」という主張は、現役のまま八十二歳で没するまで変わることはなかった。

ryozanpaku_2002 さん

ykm4312 さま 2002/ 2/17 0:01 [No.4660 / 15916]

お恥ずかしい。

その通りですね

「砥石崩れ」村上義清軍に討たれたんです。

信玄もこの 20 歳上の猛将にはてこずらされましたね。

それと上野箕輪城主の長野業正。

信玄の敵は謙信だけじゃなかった…。

KISSME_PLAY さん

#20 本多小松 2002/ 2/17 0:18 [No.4661 / 15916]

こんばんは

最後はこの人で

時は関ヶ原の戦いの前でございました。真田家は一応徳川陣営にいるとはいえ

東軍につこうか、西軍につこうか、と迷っておりました。当主・昌幸は<西軍に

つきたい。でも長男信幸は絶対勝つのは東軍だと思ってる。

そこで結局最後は、

昌幸と信繁（幸村）は徳川から離れて自分の領地に帰り、信幸だけが徳川陣営に

残ることにしました。（「犬伏の別れ」）

さて、徳川軍を抜け出した昌幸と信繁は、上田まで帰る途中、信幸の城である

沼田城に寄って行くことにしました。今は沼田城に信幸はいなく、妻の小松殿

と子どもたちと少数の兵だけがいるはずです。「もう敵味方になったら孫の顔

を見ることも出来ないから..」と思ってたのか、「あわよくば沼田も

取っておくか..」と思ってたかはわかりませんが、ともかく、

昌幸一行

は沼田城の前までやって来ました。

すると城からの使者が出てきてこう申しました。「もう敵味方の間柄になった故、

大殿と言えども門をあけるわけには参りませぬ。」それを聞いた昌幸とその部下は

怒って力づくでも入ろうと試みる。すると留守を預かっていた信幸夫人・小松殿自ら

武装して薙刀を持って出て来ました。そして「狼藉を働くものどもは召し捕れ!!」と

声高に叫んだのでございます。

結局昌幸一行は城に入ることを諦め、正覚寺にて休むことになりました。その時

昌幸は「さすがは本多忠勝の娘。武家の妻女はこうあるべきじゃのう」と言ったと

伝えられています。この勝負、完全に小松殿の勝ちでした。関が原の敗戦後も、昌幸、幸村の助命願念をしきりに訴え

叶って、真田親子は斬首を免れました。

KISSME_PLAY さん

お題 # の年の出来事 2002/ 2/17 11:06 [No.4662 / 15916]

たまたま除いたら、チャンスでしたので、お題です。

西暦でも和暦（皇紀も可）でも、イスラム暦（今年が何年だか知らないけど）でも、中国や朝鮮半島の暦でも何でもかまいません。

下二桁が、# の年の出来事を挙げてください。

具体的には、# 0 5 だったら、西暦 1 8 0 5 年・1 9 0 5 年（紀元前も可）、あるいは昭和 5 年、明治 5 年でも可です。

元号の「元年」はもちろん # 0 1 で

今回に限り、たとえ同じ出来事であっても、# が変われば、OK です。

例) # 0 2 : ソルトレーク冬季五輪（2 0 0 2 年）

1 4 : ソルトレーク冬季五輪（平成 1 4 年）

ただしこの場合、コメントは必ず変えてくださいね

（同じ出来事を、別の人物がどのように解釈するのもいいかと思えます）

0 0 関が原の戦い（1 6 0 0 年）

家やすー、汚いぞー！

あなたは豊臣の臣下だろうが！

ecc**ler さん

#01 大宝律令（7 0 1） 2002/ 2/17 11:50 [No.4663 / 15916]

西暦でも和暦でも 0 1 年です

飛鳥時代の 7 0 1（大宝 1）年に制定された律令政治の基本法。▽文武（もんむ）天皇の命令で、刑部（おさかへ）親王・藤原不比等らが中国（唐）の法律を参考にしながら、日本の

実情に合うように編集した。律 6 卷，令 1 1 卷。

日本最初の完備した法律であり、大宝律令の制定によって、天皇中心の中央集権国家の体制がかたまった。

語呂合わせ

大宝律令…名は一つ（7 0 1）大宝律令

ryozanpaku_2002 さん

これは メッセー「故事由来の諺、慣用句」のお題御礼 2002/ 2/17 20:15 [No.4665 / 15916]

思い付くままに出題したもので、

本当に 2 0 個も出るのか心配でしたが

完全な杞憂でした。

大変お見事でございました。

hui*_k さん

#03 赤穂浪士切腹 2002/ 2/17 22:18 [No.4666 / 15916] 1 7 0 3 年、前年に見事本懐を遂げた大石内蔵助以下、四十六人が切腹して果えました。

唯一人生き残った寺坂吉右衛門は何故かお咎めなしとなり、貴重な資料となる「覚書」を残してくれています。

因みに、この頃は扇子腹が普通になっていたようですが、間

新六のみ、本当に腹に刀を突き立てちゃったそうです。…痛そー…。

wak*k*97 さん

#03 家康、征夷大將軍に(1603) 2002/ 2/17 22:21 [No.4667 / 15916]

慶長8(1603)年。江戸幕府のはじまり。

tai**さん

#04 日露戦争始まる(1904) 2002/ 2/17 22:30 [No.4668 / 15916]

朝鮮・満州の支配権をめぐる戦争。

tai**さん

これは メッセー#06 1806年ロシアが攻めてきた 2002/ 2/18 14:23 [No.4670 / 15916]

例によって日露ネタ。

1806年9月、ロシアの日本襲撃部隊はオホーツクを出帆、10月に樺太のアニワ湾のオフイトマリ、クシュンコタンを焼き払い略奪を行なった。この時アイヌの少年1人とクシュンコタンの番人4人(西藏、富五郎、福松、源七)を捕虜にする。

少年はすぐに釈放されたが、番人たちはカムチャッカに連行され、そこで11月から翌1807年6月まで抑留されることになった。

幕府は大いに驚き、東北各藩の兵士を北海道に派遣して防御を固めるも、平和に慣れた日本の兵は戦うすべを知らず、数百人もいながら20人ほどのロシア兵にやられっぱなしに終わる。

toshy.y.takahashi さん

#07 大正7年 シベリア出兵宣言 2002/ 2/18 16:13 [No.4671 / 15916]

ロシアネタでどこまでいけるか!?

クイズ パンチ de デートさん

#08 昭和八年皇太子様お生まれになった 2002/ 2/18 17:54 [No.4672 / 15916]

満州事変などの不穏な空気がよぎり始めた昭和八年暮れに待望の日嗣の御子が誕生しました。

今上陛下は生まれた瞬間から皇太子であり、日本全体が奉祝ムードに酔ったようです。

永_井_荷_風さん

#09 伊藤博文暗殺 2002/ 2/18 19:06 [No.4673 / 15916]

1909年の10月、伊藤は中国東北部でロシアと会談し、ハルビン駅で韓国の安重根(アン・ジュンゲン)の銃弾にたおれました。

ryozanpaku_2002 さん

#10 韓国併合 2002/ 2/18 19:10 [No.4674 / 15916]

伊藤博文暗殺の翌1910年6月、陸軍大将寺内正毅は陸軍大臣を兼任したまま韓国統監となり、朝鮮に乗り込んだ。8月22日、寺内と韓国の総理大臣のあいだで併合条約が結ばれた。条約調印後、統監府と韓国の政府諸機関を統合して朝鮮総督府が10月に創設され、初代総督に寺内が任命された。

ryozanpaku_2002 さん

#11 メキシコ革命 2002/ 2/18 21:58 [No.4675 / 15916]

こんばんは
こういう出題の仕方もおもしろいですね。

1911年月に、サパタは「アヤラ綱領」(Plan de Ayala)を発表し
それによって彼の考える農民革命の基本を明らかにしました。

サパタが率いる南部軍は、一時は首都を占領する勢いを示しましたが

カランサ政府軍のパブロ・ゴンサレス将軍は部下のひとりとはかって

サパタをおびき出し、モレーロス州のチナメカという農園で待ち伏せにかけて射殺しました。

KISSME_PLAY さん

#12 加羅4県を百済に割譲 2002/ 2/18 23:22 [No.4676 / 15916]

5世紀、高句麗・百済間に激しい抗争が起こり、475年高句麗が百済の王城・漢城を攻略し、百済王を殺害しました。

百済は、王城を南に移し、半島南部の加羅諸国へと勢力を広げていきます。

このころには、加羅諸国の自立の動きもめざましく、ヤマト政権の加羅諸国における勢力基盤は次第に脅かされていきます。

このころのヤマト政権は、継体天皇、そして大連・大伴金村の指導下にありましたが、

金村は512年、加羅西部の4県、翌年には更に2県を百済に割譲しました。

その後540年、金村は朝鮮半島政策の失敗を物部尾輿に糾弾され、540年に失脚することになります。

562年には新羅が、残った加羅諸国を併合するに至り、ここにヤマト政権が保持していた半島南部の拠点は完全に失われました。

その38年後の600年、大王推古・摂政厩戸皇子・大臣蘇我馬子の政権は、新羅征討軍を派遣しますが、同時に第1次遣隋使を派遣することで、軍事・外交の二方面作戦で対朝鮮関係の打開を図ったのです。

ykm*31*さん

#13 和田合戦 2002/ 2/18 23:41 [No.4677 / 15916]

1213年5月2日・3日、鎌倉幕府侍所別当・和田義盛と、執権・北条義時が鎌倉で激突、

鎌倉は炎に包まれました。
義盛は、三浦義明の子・義宗を父とし、1180年の源頼朝挙兵時には、三浦義澄と共に頼朝軍に加わりました。

同年11月、侍所が設置されると初代別当となり軍政を担当。
95年、頼朝上洛に際し洛中警固の奉行を務め、頼朝の推挙で左衛門尉に任官。

99年、源頼家の親裁を停止する13宿老合議制が敷かれると

その一員となりました。

1200年の梶原氏追討、1203年の比企氏討滅の際には北条氏と同一歩調をとりましたが、

1213年2月の泉親衡（いずみちかひら）の乱に一族が加わり、

それに対する執権義時の処置に不満を募らせ、

5月2日遂に挙兵、鎌倉幕府・義時邸・大江広元邸を襲撃しました。

幕府は炎上、将軍実朝は避難するような状態でしたが、何と義盛の本案・三浦氏が北条方についてしまい形勢逆転、翌3日には一族もろとも滅亡してしまいます。

義時は義盛に代わって侍所別当となり、政所別当と併せて幕府政務の中心となりました。

鎌倉幕府は、立ち上げから滅亡まで内部抗争の歴史。

まあ昨年の大河ドラマでうんざりするほど見せつけられたわけですが・・・

ykm*31*さん

#13 番外 イチローと純イチロー 2002/ 2/18 23:46 [No.4678 / 15916]

暗い、余りにも暗かった平成13年にあって、話題をさらったのがイチローと小泉純一郎だった。

一方は年明け早々沈没してしまったが、

もう一方はそうならないように・・・

ykm*31*さん

#15 大坂の陣 2002/ 2/19 14:25 [No.4680 / 15916]

1615年5月、堀を埋め立てられ防御の仕様がないう大坂城に、徳川の大軍が再び襲来。真田幸村など諸将は策なし、ただ突進を繰り返して果てた。

秀頼は城から出ることなく自刃、秀吉が築いた大坂の栄華はここに終わる。

toshy.y.takahashi さん

名前に「まつ」が入っている人物 御礼 2002/ 2/19 14:46 [No.4681 / 15916]

今まで番外でしか投稿した事がないのに、常連さんをおしにかけてお題を出してしまい、失礼しました。

あまり歴史には詳しくありませんが、これからは番外だけでなく、解答の方も答えていきますから、みなさんヨロシク。

acc*s*_r*さん

#16 真珠湾攻撃～太平洋戦争勃発 2002/ 2/19 15:02 [No.4682 / 15916]

昭和十六年十二月八日未明（現地では七日）、日本海軍がハワイオアフ島真珠湾に碇泊する米国艦隊を奇襲し、二千人を越える死者を数え、ここに太平洋戦争（大東亜戦争）が勃発しました。

永_井_荷_風さん

#17 ロシア革命 2002/ 2/19 17:13 [No.4683 / 15916]

いまヤソ連も、ウイルスの名前で残るのみ。

クイズ パンチ de デートさん

#18 後柏原天皇が即位式を行う 2002/ 2/19 17:52 [No.4684 / 15916]

応永元年、後土御門天皇が崩御した為、勝仁親王が踐祚して第104代後柏原天皇となったのですが、この当時、応仁・文明の乱で諸国は疲弊し、朝廷の財政は困窮していたので、即位式を行う事ができませんでした。

それから21年後の永正18年、将軍足利義植や本願寺光兼（実如）の献金により、即位22年目にしようやく即位式を行う事ができました。

でも5年後に天皇は崩御、そして子（後奈良天皇）や孫（正親町天皇）も即位式の費用で悩む事に・・・

即位式はなんとか行う事ができたのですが、先代の後土御門天皇の代までは続いていた大嘗祭は行われず、江戸時代になって東山天皇が復興させるまでの間、223年間も大嘗祭は中断する事になりました。

gre*t*fighb*rd さん

#19 浅草寺焼失 2002/ 2/19 19:39 [No.4685 / 15916]

寛永19年2月19日、門前町屋よりの失火により、浅草寺および浅草寺東照宮が燃失しました。

家光の寄進により、本堂は再建するも、東照宮の権現像は、以後浅草神社に合祀されたそうです。

この再建された本堂も、戦災で焼失。OFF会で参拝予定の現在の本堂は、戦後の再建だそうです。

では、3/9の参拝を楽しみに。

まだまだ募集しますから、どんどんメール下さいね。

常連さんのほか、興味のある方、ちょっと如何ですか？

ecc**ler さん

#20 太平洋戦争終結 2002/ 2/19 20:21 [No.4686 / 15916]

1945（昭和20）年、広島、長崎に原子爆弾が投下され、8月15日終戦（敗戦）をむかえました。

ryozanpaku_2002 さん

#の年のできごと 御礼 2002/ 2/19 20:37 [No.4687 / 15916]

思いつきのお題でしたが、ありがとうございました。

テーマが無いから、何が出てくるか、まったく予測もつかないこのお題、意外と楽しませていただきました。

そして最後に、予想通り（だれもが予想したでしょうが）のご回答、ryozanpaku_2002

殿、ありがとうございました。

また何か思いついたら、出題してみます。では

ecc**ler さん

お題【弾圧・迫害20選】 2002/ 2/19 21:07 [No.4688 / 15916]

日本史世界史を問いません。

世に「弾圧」「迫害」と言われるものを20件挙げて下さい。

永_井_荷_風さん

#01 モルモン教徒迫害 2002/ 2/19 23:44 [No.4689 / 15916]

わりと 新しいところから。
ジョセフ・スミスが天使の導きにより発見したとされる金版を、1830年に「モルモン経」として出版。
さらに神の啓示により、同年ニューヨーク州に教会を設立したのが運動の始まり。

翌年オハイオ州に本部を移したが、迫害が始まりミズーリ州、さらにイリノイ州に移動。
ここでスミスは神の命に従い、一夫多妻制を制定。
1844年スミスは獄中で殺害。
教団は迫害を避けてさらに西へ移動。
46年から翌年にかけて、大移動を行う。
ロッキード山脈を超え、塩だらけの不毛の地、現在のユタ州ソルトレイク市に到着する。
当時ここは、メキシコ領であったが、理想の都市作りを手がける。

各地に集落が増え、1850年代から信者組織の拡大も急となり、ユタは一種の独立国家的色彩を帯びる。
そのため、1857年から翌年にかけて政府がユタに進軍、戦争となった (Utah War, 1857-1858)。
戦争の結果、政府とモルモン教との間に条約 (騎兵隊常駐、裁判官を政府から派遣、一夫多妻の教義の変更) が結ばれ、モルモン教は政府から安住の地を獲得した。
1895年、ユタは正式な州となる。
spat さん

↓ あれ？ ロッキード山脈？ 2002/ 2/19 23:55 [No.4690 / 15916]
コピー&貼り付け 作文してたら
変な山脈作ってしまいました。
spat さん

#02 福島・喜多方事件 2002/ 2/20 0:15 [No.4691 / 15916]
福島事件とも。明治期の自由民権運動における最初の大弾圧事件。

福島県令・三島通庸に対する福島・会津の自由党と地域住民の反県令運動が激化する中で、
1882年12月、県会議長・河野広中らが検挙されました。
福島県は自由民権運動が早くから起こり、自由党の勢力が強かったことから、
政府は自由党撲滅を目指して、三島を県令として赴任させたのです。
三島は県会を軽視する一方で、会津地方に官治的な道路開削工事を強行。
県会は5月に議案を全て否決するとし、会津では住民が権利回復を求めて組織的な反対運動を展開。
11月、指導者の捕縛を巡り住民が蜂起すると、警察は自由党党员を内乱陰謀容疑で一斉に逮捕。
内乱陰謀容疑は無罪とされたが、河野ら6人は政府転覆盟約をしたとされ、
国事犯として有期刑に処せられました。
ykm*31*さん

#03 ユグノー弾圧 2002/ 2/20 11:10 [No.4692 / 15916]
ユグノーと呼ばれるフランスのカルヴァン派は、
その発足当初から、サンバルテルミの虐殺に代表される迫害を受け続け、一度はアンリ四世のナント勅令で信仰の自由を認められるものの、ルイ十四世によって破棄されたため、多くがフランドルやオランダへ亡命し、彼らの持つ手工業の技術は、その後のネーデルランドの発展のひとつの原動力になります。
永_井_荷_風さん

#04 庶民娯楽の弾圧 2002/ 2/20 19:44 [No.4693 / 15916]
なるべく悲劇的なものや暗い世相のものは避けたいので…
江戸の三大改革、享保・寛政・天保の改革をはじめ、江戸時代には、庶民娯楽が大いに発展しましたが、幕府の弾圧、統制もはっきりなしでしたね。
面白いエピソードが、天保の改革における人情本の弾圧。
2人の作家が処罰対象となりましたが (ちなみに弾圧で活躍したのが「遠山の金さん」の遠山左衛門尉景元)

為永春水:手鎖50日の刑 (卑猥な本を書いたということで)
柳亭種彦:旗本のため、処罰できない…
でも、彼の作品、「修紫田舎源氏』は大奥を舞台に繰り広げられた将軍家斉の乱れた生活がモデル、処罰しないわけにはいかないぞ。さあ、金さん、困った困った。
ようし、こうしよう。旗本、高屋彦四郎に申し渡せい！
「その方、柳亭種彦という者を差し置き候よし、この者戯作いたすことよろしからず。早く外へ出し、止めさせ申すべし」
高屋彦四郎は柳亭種彦の本名です。つまり、アホな本を書くのもいいかげんにしなさいてなところですね。
ちなみに、金さん、この出版統制以外は、天保の改革の庶民娯楽弾圧に批判的だったそうです。
ecc**ler さん

#番外 種痘 2002/ 2/20 20:03 [No.4694 / 15916]
全人類に種痘を施す。それは、天然痘ウイルスに対する迫害にほかなるまい。
今の子供って、種痘、しないんですね。
確か、天然痘ウイルスって、もう、世界で、どっかの研究所のシャーレに保存されているだけだとか。だから、種痘の必要がなくなったって
これって、地球に生きる生物を絶滅に追い込んだことにはならないんでしょうか？
今や、怪獣だって、保護の対象になってる時代なのに…
ecc**ler さん

#5 キリスト教の弾圧 2002/ 2/20 22:21 [No.4695 / 15916]
こんばんは
キリシタン大名高山右近(1552~1614)は、織田信長に仕え、のち豊臣秀吉に属して戦功を重ね
明石に封じられたが、1587年「伴天連追放令」によって明石の所領を失った。
その後、前田利家に招かれ加賀に移る
1614年、江戸幕府の「キリシタン追放令」により、妻ジュスタ、娘ルチア、十太郎をはじめ5人の孫たちと共にマニラに追放され、同地で没した。

右近は武人として優れていたばかりでなく、築城の専門家として名城を築き、茶人としても知られポルトガル語、ラテン語、スペイン語を話し、当時、西欧世界に通じる第1級の文化人であった。

右近は、その後の日本文化にどのような影響を残したのか？「われらがこの地に蒔いた種は生き残るでしょう。すぐの将来でなくとも、たとえば何百年あとであろうとも種はやがて芽を吹き豊かな実りをもたらすでしょう」高山右近。

KISSME_PLAY さん

↓#05 2002/ 2/20 22:22 [No.4696 / 15916]

汚してすいません。

KISSME_PLAY さん

#06 二十六聖人殉教 2002/ 2/20 22:31 [No.4697 / 15916]

キリスト教弾圧のひとつですが

1596(慶長元)年 7月 12日、航海に不安を持たれるほどの積み荷を満載してフィリピンのマニラを出港してメキシコへ向かっていたスペインのガレオン船サン・フェリペ号が、10月嵐に遭い四国・土佐海岸にたどり着きました。この船には約 200 人の船員、乗客と共に、後に殉教者の 1 人となったフィリッポ・デ・ヘススも司祭叙階のために乗船していました。

10月 19日、浦戸港に入港しようとしたサン・ヘリペ号は、港口で座礁し沈みかけたため、膨大な量の絹、織物などが海に投げ込まれ、あるいは舟で砂浜へ陸揚げされました。この積み荷のことは、詳しく土佐の大名長曾我部によって秀吉のもとへ報告されました。秀吉は増田長盛に命じ、サン・フェリペ号の積み荷をことごとく押収し、京都へと運ばせました。この積み荷をめぐる確執から騒ぎが次第に大きくなっていきました。

キリスト教に不安を感じた秀吉は、12月 8日夜、フランシスコ会士およびその信者に対する逮捕令を出しました。

9日、京都フランシスコ会聖堂にいたレオン烏丸、パウロ鈴木、ボナペントウラ、トマス小崎、およびガブリエルの 5 人が逮捕されました。

10日、アンドレス小笠原の家でパウロ三木、ヨハネ五島、ディエゴ喜斎の 3 人が拘束され、そして、京都、大阪に居た宣教師と熱心な信者達がつぎつと捕えられました。

捕えた 24 人の修道会士と信者達は、処刑を決めた秀吉の命により、翌年 1月 3日、見せしめのために鼻と耳を削ぎ落とされ、京都の目抜き通りを牛に引かせた荷車に乗せられて引き回されました。翌 4日明け方、牢を引き出された 24 人は、大阪、堺と引き回され、堺の牢に監禁されました。

1月 8日、ついに秀吉は 24 人を長崎で磔刑にする判決を下しました。

翌 9日、堺を出発した殉教者達は、殉教者の世話をするために付き添い、執拗に願い出て後に殉教者に加わったペトロ助四郎と、殉教者を最後まで見届けようと心に誓い、願って殉教者に加わった熱心な信者フランシスコ吉の 2 人と共に、遙かな殉教の地長崎・西坂の丘へ向かって歩き始めました。

2月 5日朝、西坂の丘は処刑される殉教者を一目見ようとする人々で埋められていました。

殉教の地へたどり着いた 26 人の殉教者達は、十字架に縛り付けられ、その十字架は一列に並べて西坂の丘に建てられました。

処刑が始まり、若い修道士フィリッポ・デ・ヘススが槍で突かれ、最初の血を流しました。アントニオとルドビコの 2 人の少年は賛えの歌「子らよ、主をたたえよ」を歌い、その歌声が終わるか終わらぬうちに槍で突かれました。

こうして次々に処刑は進み、最後にペトロ・バプチスタ司祭が尊い血を流して、処刑は終わったのです。

ryozanpaku_2002 さん

#07 特高警察の共産党弾圧 2002/ 2/21 0:29 [No.4698 / 15916]

1925年(大正14)普通選挙法の公布と引き換えに公布された治安維持法は、国体の変革と、私有財産制度を否定する思想と運動、団体を取り締まり対象としており、主なターゲットは、1922年(大正11)に創設された日本共産党でした。

この弾圧法のもと、全国に配置された特別高等警察は、共産

党员に対し、大量逮捕や、逮捕した党员を拷問にかけて、転向すること、スパイになることを強要したり、党内に送り込んだスパイに強盗事件を行わせ、それを党の仕業として糾弾するなど、あらゆる弾圧手段を講じて党の壊滅を図り、その中で、「蟹工船」「党生活者」等を著した党员のプロレタリア文学者、小林多喜二は逮捕時に転向を拒んだため、特高警察内で拷問を受け虐殺されました。

そのため、大物幹部の転向も相次ぎ、太平洋戦争中は、非転向を貫いた、徳田球一、宮本顕治等一部を除いては、党は壊滅状態でした。

日本敗戦後間もなく、占領軍の民主化政策の中、治安維持法や特高警察は廃止され、徳田ほかの非転向党员は釈放されました。

六文銭さん

#08 スペインの異端審問所 2002/ 2/21 10:30 [No.4699 / 15916]

サラセン帝国がイベリア半島南部に入ると同時にユダヤ人もこの地に移ってきたようで、初めは平和に共存するもムワッヒド朝の原理主義的な政策のため多くのユダヤ人が北部へ亡命し、後にレコンキスタに協力して南部を奪還しますが、グラナダ陥落頃から今度はユダヤ人に対する迫害が始まりました。

その中心になったのが、名門に生まれ、秀才、高潔な人格で、女王イザベラの告解司祭をつとめるトーマス・デ・トルケマーダという人物で、女王の全面的な支援もあり、異教徒や改宗者に対し情け容赦のない弾圧を加え、初期においてはキリスト教に改宗したユダヤ人の三分の二ほどが審問を受け、火あぶりにされた人や財産を没収され追放された人も多かったそうです。

15世紀に始まった異端審問所は18世紀まで存続したそうです。

永_井_荷_風さん

#08 一向衆討伐 2002/ 2/21 15:33 [No.4700 / 15916]

こんにちは

鈴木重秀、下間頼蓮両翼の大將の働きで一時は信長軍壊滅寸前まで追いこんだものの…

教如の空くまで交戦の姿勢に反して、一向宗徒の助命願念の為和睦した本願寺頭如

信長は条件を覆し、あの比叡山焼き討ち残虐のシ〜ンが蘇るのである。

石山合戦が終結し、頭如上人が石山の地を明け渡して紀州落ちしてきたときに自領の鷲森(さぎのもり)

道場に迎えたり、頭如の子・教如上人を雑賀崎の洞窟に匿ったりしていることから

鈴木氏が熱心な浄土真宗の信者であったことが窺える。

なお、鷲森道場の主殿は天正二(1574)年に建てられたもので

場所は和歌山市鷲森(現在の南海和歌山市駅東側)にあったのだが

昭和二十(1945)年7月9日の空襲で全焼した(現在は再築され本願寺鷲の森別院となっている)。

洞窟の方は「鷹ノ巣洞窟」または「上人洞窟」と呼ばれ

雑賀崎突端の高さ80mにも及ぶ断崖絶壁の蔭にあり

今では和歌山県の重要文化財として天然記念物に指定されている。

そして、本願寺頭如と織田信長の石山戦争では、複雑な動きをとった

他の雑賀衆や根来衆とは一線を画し、鈴木一族は一貫して本願寺方に加勢して戦い抜くのである。

また孫一道場蓮乗寺には、危機に直面して信徒に決起を促す頭如上人直筆の書状が残っていることから

本願寺も鈴木一族にはかなり信頼を寄せていたものと思われる。

鈴木佐太夫には三人の子があったとされるが、不詳である。重朝・重秀・重次・義兼などの名が挙げられるが、一部同一人物である可能性も高く

生没年なども含めてその実体はよくわかっていない。

ただ言えることは、佐太夫が本願寺に加担して石山合戦に兵を送り

その鉄炮の威力で織田信長軍をさんざんに苦しめたことは

間違いない。

そしてその鉄炮集団を率いて活躍した頭領の名を「雑賀孫一」という。

KISSME_PLAY さん

#09 原始キリスト教徒への迫害 2002/ 2/21 15:52 [No.4701 / 15916]

初期においてはユダヤ人による迫害が中心(ステパノの殉教)で、

ユダヤ人パウロも迫害者のひとりでした。

カリギュラによってユダヤ王に任命されたアグリッパも

迫害を加えました(ヤコブの殉教)。

ネロの時代になってパウロは逮捕されローマに連れてこられます。

ネロが火を放ったといわれるローマの大火では

その罪をキリスト教徒に擦り付けて迫害しました。

同じ年にパウロもペテロも殉教しました。

キリスト教がローマの国教になるまでは

それから江戸時代丸々分くらい時間が掛かります。

komatsu_knife さん

↓#10 です 2002/ 2/21 16:02 [No.4702 / 15916]

つぎは#11 から。

komatsu_knife さん

#10 ユダヤ人迫害 2002/ 2/21 16:05 [No.4703 / 15916]

はじめまして、歴史にこんなトビがあったなんてたのしそうですね。

ヨーロッパにおけるユダヤ人は、社会的・宗教的に独自に文化を持っていたため、1600年以上にわたって絶えず迫害の対象となってきました。

ドイツにおいても例外ではなく、ナチスが政権を握るとその迫害は度を増しユダヤ人は仕事や市民権を失いました。やがてドイツ第3帝国の拡大と共に、ヨーロッパ中のユダヤ人も

迫害の対象となり、アウシュビッツの収容所を初めとする強制収容所に送られ虐待、虐殺され、推定600万人もの犠牲者

を出しました。このユダヤ人大量殺戮のことをホロコーストといいます

sin_son_sun さん

#番外 トシちゃん干される 2002/ 2/21 16:33 [No.4704 / 15916]

それまで「教師ビ〇ビン物語」などで人気のあった

元アイドルのトシちゃんは、ちょっと高飛車な態度が

ウリのキャラクターでしたが、大手プロダクションからの

独立とともに、それまで持ち上げていた芸能マスコミが

一斉に手のひらを返したように「生意気だ!」と非難し、

その後は鳴かず飛ばずの状態が続いています。

永_井_荷_風さん

#12 セイラムの魔女 2002/ 2/21 20:21 [No.4705 / 15916]

独立前のアメリカ、ボストンの近くの町

セイラム。

あの煙草のセイラムと同じ綴りです。

植民者の子供たちの遊びから、

魔女の存在が浮かび上がります。

子供たちの糾弾に、無実の大人が

次々と魔女とみなされ、処刑されていきます。

これは、子供たちの集団ヒステリーだったのですが

聖職者たちが、それに踊ってしまったのです。

米国史の中でも、暗部とされ、

日本では知る人も少ないでしょう。

論外 駄作さん

#番外 〇〇〇真理教弾圧 2002/ 2/21 20:31 [No.4706 / 15916]

もしも、もしもの話として、

例の、信者たちの転居の時に

各自治体が、転入届の受理を拒んだよね。

これってさあ。日本国民であることを

自治体が否定したってことだから。

もし、将来〇〇〇真理教、今は〇〇〇だけ。

が、認知されたら。

「平成の弾圧事件」になるのだろうか。

論外 駄作さん

#13 ユダヤ人迫害 2002/ 2/21 21:15 [No.4707 / 15916]

反ユダヤ人主義。ヨーロッパの反ユダヤ人主義には、(1) 宗教的理由、(2) 人種的偏見の2要因がある。(1) はキリスト教とユダヤ教の対立感情に根ざすもので、その因は遠くキリスト磔刑にさかのぼるといわれる。キリスト教社会のいなく差別的感情のゆえに、ユダヤ人は、祖国滅亡後、キリスト教国に分散しながらも、閉鎖的宗教共同体を形成、中世都市の市民団体や一般の市民生活から離れて生活することとなった。反ユダヤ人主義のもとにあつては、キリスト教徒とユダヤ教徒との結婚は許されず、またユダヤ教徒も宗教的戒律のゆえに他教徒との婚姻を許さず、このため両者間の融合はさらにむづかしいものとなった。この意味での反ユダヤ人主義は、重商主義政策や啓蒙思想の影響で、18世紀頃から弱まっていた。(2) は19世紀来生じた非合理的な人種的偏見。ヒトラーはこれを人種理論にしてユダヤ人をスケープゴートに仕立てナチス体制実現に利用した。ナチスは600万人のユダヤ人を殺したといわれる。

ryoanpaku_2002さん

#14 大本教弾圧 2002/ 2/21 21:34 [No.4708 / 15916]

武道の合気道開祖、植芝盛平が信者だったので有名な、戦前の新興宗教、大本教。それまでも不敬罪や新聞法違反などで検挙されていたが、昭和10年、国家転覆を図ったとして、治安維持法違反、不敬罪で教祖出口王仁三郎以下3000人が逮捕され、教会など施設はすべて破壊され、拷問などで信者16人が死亡した。太平洋戦争終結前に、治安維持法については無罪の判決。不敬罪は、終戦後、法律が無くなったので審理を止めた。結局は冤罪による弾圧だった。

〇〇〇とはちょっと違うが、

〇〇〇が治安維持法の復活と結び付けられそうなので

「治安維持法が」いやだな。

論外 駄作さん

#13 ユダヤ人迫害 取り消し 2002/ 2/21 22:01 [No.4709 / 15916]

#10で既出でした

失礼

ryoanpaku_2002さん

#14 辮髪を強制して 2002/ 2/21 22:27 [No.4710 / 15916]

漢民族を弾圧する満州族

辮髪というのは男性の結髪的一种で、頭髪の周囲を剃り、中央(頭頂部より少し後ろ)に

残った髪を編んで長く後ろに垂らしたもので、もとは女真人(満州人)の習俗でした。

ヨーロッパ人はこの頭髪のことを、「Pig Tail (豚のシッポ)」と呼び、笑いの種にしました。

この弁髪と言うものは国によって剃り方が違い、中国の周りの東アジアの国々ではごく普通に習慣として行われていました。

辮髪の起源は古く、「晋書東夷伝」や「旧唐書(唐の歴史を記した史書)の鞞鞞(まっかつ)伝」

にも、辮髪の記述があります。

女真人はこの辮髪に誇りを持ち、他の民族が「私たちも辮髪にしたい」と申し出てきたときも

許さなかったほどでした。また、辮髪にしていない民族のことを長毛子(チャンマオツ)と呼び、馬鹿にしていました。

女真人(満州人)は、清朝が起こるまでは中国東北部に住み、漢民族から見れば野蛮な民族でした。

だから漢民族は、この辮髪というものも「野蛮な風俗」と考えており、しかも、もともと中国にいた

漢民族には髪を剃る習慣など無かったため、辮髪令が発令されたときは、

まだ抵抗運動が衰えていなかったため、運動が各地で激化しました。清朝もこれに対し、

激しく反対運動を行って抵抗していた人々を、首を刎って処刑しました。しかし、清朝の中国支配が

確立すると反対運動は落ち着き、辮髪は定着しました。

ryoanpaku_2002さん

#15 イースター島民迫害 2002/ 2/21 23:21 [No.4711 / 15916]

もしかしてNGかな?とも思いつつ…。

1862年、チリから奴隷としてイースター島民1000人余りが連れ去られ、強制労働に従事させられました。後に国際社会からの抗議により、解放されはしたものの、無事に島に帰りついたのは僅か15人。その中に天然痘に罹患した者がいて、その病はあつと言う間に島中に広がり、多くの島民を死なせてしまいました。

イースター島には有名なモアイや鳥人伝説、謎の文字コハウ・ロンゴ・ロンゴ等、島特有の文化がありましたが、今はその事件のせいで全てが謎のままです。

歴史上、そう言った事は多いし、これからも起こらないとは限りません。でも矢張り歴史を愛する者としては、こんな話を知る度、やり切れないものを感じてしまいます…。

wak*k*97さん

#16 タスマニア人の絶滅 2002/ 2/22 11:50 [No.4712 / 15916]

オーストラリアにイギリス人が入るようになり、原住民は絶滅すべき人種として多くが虐殺され迫害され、そのうちタスマニア島にいた原住民は1876年にとうとう絶滅してしまいました。

ただ、絶滅の直接の原因はイギリス人との接触だと言われ、黴菌の巣のようなイギリスの都会で育った人間と、そうした菌への耐性を持たない種族との接触では、後の方が参ってしまうようです。

komatsu_knifeさん

#17 復古神道の抑圧 2002/ 2/22 12:34 [No.4713 / 15916]
弾圧というには聊かソフトな感じですが、平田篤胤に確立した

復古神道は、出雲のオオクニヌシを中心として造化三神や天照大神などを配する形をとるため、明治初期に一時採用されたものの、伊勢派の勢力に敗れた後は抑圧の憂き目に

遭います。

出雲国造家の千家尊福も、初めは抵抗するものの、ある時期から

協調するようになり、神道からは宗教の要素が除かれる方向へと

進み、その後の国家神道の形が出来上がったそうです。

永_井 荷_風さん

#18 共産党支配における弾圧 2002/ 2/22 14:42 [No.4714 / 15916]

#07 のように非社会主義国家においては共産主義者や社会主義者は弾圧の対象になりましたが、逆に旧ソビエトや中国など共産党が権力を握る社会主義国家では「反革命分子」の名の元に、多くの異分子が弾圧された歴史があります。

ソ連ではレーニンの死後の強力な党指導者である2人、スターリンとトロツキーが権力闘争を繰り広げ、前者が勝利します。権力を掌握したスターリンはトロツキー派の面々の粛正を手始めに、以後幹部クラスを含む共産党員、将官・高級将校を含む赤軍メンバー、果ては弾圧の実行機関である秘密警察（チェーカー、後のKGB）内部に至るまで、何かといちやもんをつけては、見境なく「反革命分子」のレッテルを貼って大量投獄、大量虐殺を行っています。

またソ連はハンガリー、チェコなど民主化を目指した社会主義の衛星国家に対して軍事力でもって制圧し、弾圧した歴史もありました。

今も存在するもう一つの社会主義の大国、中国も似たり寄ったりで、1966年の「プロレタリア文化大革命」や1989年の「天安門事件」での異分子の弾圧、そして現在も続くチベットやウイグルなど異民族に対する弾圧など枚挙にいとまが

ありません。

今は消滅した多くの社会主義国家においても、大なり小なり似たような傾向はありました。

それらにおいて犠牲になった人の数は半端ではなく、一説によるとナチのホロコーストなどを上回るものもあったといわれています。

s11*3_0*さん

#19 ロシアのアレウト民族弾圧 2002/ 2/22 16:19 [No.4715 / 15916]

17世紀から急速にシベリア・オホーツクへと勢力を伸ばしたロシアは、怪獣もとい海獣の毛皮を得るためアリューシャン列島へと進出しました。

同地の人々は毒矢で対抗したものの、鉄砲の破壊力にはなすすべなく屈し、搾取されることとなっていった。彼らは毛皮の衣類を奪われ、羅紗の衣類を強制されるなど激しい同化政策。食料にしていた鳥は、ロシアが持ち込んだ狐によって絶滅する。

しかも現地の娘たちは「人質」の意味合いでロシア人の現地妻（妾）とされる始末。

有名な大黒屋光太夫は、「帰国するにはロシアに追従すべき」と判断しこの弾圧に荷担、数人のアレウトを殺したそうです。（苦渋の判断をしなければならなかった光太夫には深く同情の意を表す）

後年、ロシアの財政難によって同地はアメリカに売却され、ロシア・アメリカの両大国の狭間で彼らは独自の文化を失っていきました。

光太夫や世界一周した津太夫は、そのアレウトの生活を現在に至るまで残したことにより、民俗学に大貢献した人たちといえるでしょう。

toshy.y.takahashi さん

#番外 なべにのける野菜 2002/ 2/22 19:14 [No.4716 / 15916]

今日はずいぶん暖かくなって、なべ料理の季節もそろそろ終わりやねえ

なべに入れる野菜ゆうたら、長ねぎ、椎茸、菊菜があるけど、どんななべでも、やっぱり、

「ハクガイ」はいれんとあかんわなあ

←そらあんだ、「白菜」やがな！

しっつれいいたしましたあ

こんなしょーもないことばかり言っていると、周囲から「迫害」されまっせ！

ecc**ler さん

#20 太平洋戦争時の日系人迫害 2002/ 2/22 20:38 [No.4717 / 15916]

太平洋戦争が勃発すると、アメリカに住む日系人は強制収容所におくられました。

ryozanpaku_2002 さん

お題 【金、銀、銅がつく、人、モノ】 2002/ 2/22 20:41 [No.4718 / 15916]

オリンピックも終盤へ、突入しました。

日本選手今回はあまり芳しくなかったですね。

#00 きんさん、ぎんさん

「どうさん」もいたらよかったのにね

ryozanpaku_2002 さん

#01 石見銀山 2002/ 2/22 21:06 [No.4719 / 15916]

石見の国、現在の島根県太田市の銀山の名称で、銀鉱石採掘の際に、一緒に採掘される、

砒素を大量に含んだ砒石を、「石見銀山」の名称でねずみとりの薬品として売り出したことから、殺人用の毒の代名詞になったとか。

ecc**ler さん

#番外 金の力 2002/ 2/22 21:20 [No.4720 / 15916]

仮面ライダークウガ、ライジングパワー

赤、青、緑、紫のそれぞれのフォームに金の力が加わって、大きくパワーアップ!でも、どうみても、クウガの先頭シーンって、「おまけ」だよな。ドラマは面白かったけど ecc**ler さん

#番外 シロガネーゼ 2002/ 2/22 23:46 [No.4721 / 15916]
主要な金属は、その色合いから、金は「黄金（こがね）」、銀は「白金（しろがね）」、銅は「赤金（あかがね）」、そして鉄は「黒金（くろがね）」と呼ばれますね。
「芝」地内の場末も場末、「郊外」である目黒に程近かった白金（正式には「しろかね」と清音）は、三光町付近にお屋敷町があるものの、古川沿いは町工場の多い庶民的な町でしたが、都心にあるために地価が高いのと、昔から住んでいる人は確かに気取らないけど垢抜けたイメージがありました。それがなぜか最近では「シロガネーゼ」というトリッチでオシャレなマダムの象徴のようになってしまったようで、地方からわざわざ白金を訪ねていった人たちは「どこが？」と肩透かしを食らう人も多いようです。
ちなみにイタリア語の発音では「シロガネーゼ」みたいにはならない気がします。

「シロッカーネーゼ」くらいなら有りそうですが、赤羽なら「アカバネーゼ」か？
永_井_荷_風さん

「弾圧・迫害」の御礼 2002/ 2/23 0:26 [No.4722 / 15916]
前までソフト系のお題が続いていたので、思い切ってハードなお題に挑戦してみました。ちょっとハードすぎましたでしょうか。
挙げられた弾圧・迫害をちょっと分類してみました。

【宗教的弾圧】
モルモン教徒迫害
ユグノー弾圧
キリスト教の弾圧
二十六聖人殉教

スペインの異端審問所
一向衆討伐
原始キリスト教徒への迫害
ユダヤ人迫害
セイラムの魔女
大本教弾圧
復古神道の抑圧

【思想的な弾圧】
福島・喜多方事件
特高警察の共産党弾圧
共産党支配における弾圧
【民族間の弾圧】
辮髪を強制して
イースター島民迫害
タスマニア人の絶滅
ロシアのアレウト民族弾圧
太平洋戦争時の日系人迫害

【階級間の弾圧】
庶民娯楽の弾圧
江戸期に平田篤胤の書物がキリスト教の影響があるとの理由で発禁になったり、復古神道から大本教に至る流れが当時の民権運動と同一視されたりもしたそうで、民族、思想、宗教というのは不可分な関係にあります。ともあれこれらが弾圧の中心にあったことは確かなようです。
歴史から学ぶべきことはまだまだたくさんありそうで、大変に勉強になりました。
永_井_荷_風さん

#02 金売り吉次 2002/ 2/23 11:43 [No.4723 / 15916]
鞍馬山の遮那王（のちの義経）を連れだし、奥州の王者藤原秀衡に引き合わせたといわれる伝説の人物。
おそらく秀衡に仕え、京都に金を運びながら情報収集する役割を持っていた人々がフィクション化したものと思われる。その後堀弥太郎と改名し義経の股肱の臣になった（平治物語）ともいわれるが、明らかではない。
toshy.y.takahashi さん

#03 分銅 2002/ 2/23 13:57 [No.4724 / 15916]
私の中のイメージでは、江戸時代の両替商が銀貨を計量しているところなのですが…

「分銅」といえば、天秤ばかりで「質量」を計測する道具、天秤ばかりそのものは、古代エジプト、メソポタミアの時代からあったので、「分銅」に相当するものは、その時代からあったようですね。
始皇帝の詔を刻印した分銅も大量に発見されているようです。
「分銅」「歴史」で検索したら、「日本計量史学会」なるサイトに行き着きました。
こんな学会、あるんですね。

ecc**ler さん

#番外 かげろうお銀 2002/ 2/23 14:43 [No.4725 / 15916]
前々回の水戸黄門までは諸国漫遊に参加していた忍びの女性。
以下、「水戸黄門大学・人間科学部」（水戸黄門HP）より…

本名
⇒ 忍びなので名字はない。…ので、「銀」
職業
⇒ かげろう組みの頭。最初は黄門様にかけてられた懸賞金目当てに命を狙う人物として登場した。
年齢
⇒ 年齢不詳。いつまでも若い？
一行での役割
⇒ 銀針を飛ばして相手の攻撃を阻む。変装の名手で、芸者銀奴・壺振り・鳥追い女などに化ける。
その他の役割
1. まずお風呂に入る。
2. 悪玉の首領に「わしもそっちへ参るぞ」と言わせる。
3. 悪玉の首領が風呂場を覗くと消える。

にざりいさん

#04 銀幕 2002/ 2/23 14:46 [No.4726 / 15916]

映画のスクリーン。
とても素敵な表現だと思うのですが、なぜこう言うようになったのかは知りません。
…それを調べないと「歴史」にならないでしょうか…。
にぎりいさん

#04 銀幕 2002/ 2/23 14:49 [No.4727 / 15916]

映画のスクリーン。
言葉の由来はわかりません。
…それをきちんと調べないと「歴史」にならないでしょうか…。
「銀幕の女王」なんて、素敵な表現だと思います。
にぎりいさん

↓ごめんなさい。 2002/ 2/23 14:50 [No.4728 / 15916]

ダブリ投稿でした。
にぎりいさん

#05 仕立て屋銀次 2002/ 2/23 14:59 [No.4729 / 15916]

明治の「すり」の大親分
といっても、詳細を知らない。
集団で取り囲む、今の暴力スリや、
かみそりを使って、たもとを切る、
といった、スリ道にもとるやり方を
毛嫌いした、昔気質の職人であったとか。
彦左衛門_0さん

#番外 赤胴鈴の助 2002/ 2/23 15:06 [No.4730 / 15916]

♪～剣をとっては日本一の
夢は大きな少年剣士♪。
月光仮面よりちょっと前の
チャンバラごっこが、子供の遊びの
主流だったころのヒーロー。
年がばれそうだな。
それよりも、「どう」の字が違うって。

失礼しました。
彦左衛門_0さん

#06 金杯、銀箸、銅壺 2002/ 2/23 15:26 [No.4731 / 15916]

銅壺で湯を沸かし、酒の爛をつけ、
金杯で飲む。
銀箸で肴をつまんで、・・・
金杯はギリシャの昔から
銀箸は唐の国から、
銅壺はむかしから、
今は、結婚式か正月に金杯を見るくらいかな。
こりゃ、NGか？
彦左衛門_0さん

#07 金太郎 2002/ 2/23 15:48 [No.4732 / 15916]

…サラリーマンではありません。
♪まさかりかついだ…♪の歌で有名な、足柄山の金太郎です。
金太郎が 21 歳の時に源頼光にみいだされ、「坂田金時」を名乗り
渡辺綱、卜部季武、碓井貞光とともに源頼光の四天王として大江山の鬼（酒呑童子）を退治するなどして活躍。
九州討伐に向かう途中に熱病にかかり、1010 年で 55 歳で亡くなったといわれています。
ということは、955 年に誕生したことになりますね。
にぎりいさん

#番外 金角銀角 2002/ 2/23 17:59 [No.4733 / 15916]

「西遊記」孫悟空の敵役。
返事をすると、返事をした者を吸い込んでしまう、ひょうたんを持っていた。
一度は孫悟空を吸い込んで、窮地に追い込むのだが、
脱出した孫悟空にひょうたんを奪われ、
「おーい、金角」
「応！」
ヒューー、スポン。

哀れな最期であった。
銅角はいなかったな。
彦左衛門_0さん

#08 金剛峰寺 2002/ 2/23 18:20 [No.4734 / 15916]

和歌山県伊都郡高野町にある高野山真言宗の総本山。山号、高野山。
弘法大師が高野山を開創した当時、高野山全城を金剛峰寺と呼びました。
現在の金剛峰寺は、高野山第二世座主真然大徳（伝灯国師）の廟所で、
文禄二年（1593）豊臣秀吉が亡母の菩提を供養するため木食応其上人に命じて建立された青巖寺・興山寺を
明治二年に合併し、全国の末寺を代表する総本山となりました。
僕は小学生の時、夏休みに高野山へ行った事があるのですが、売店の人の話によると、夏でも冬布団で寝ているそうです。実際、気温が低く、薄着だった事もあり、翌日風邪をひきました（笑）
gre*t*fighb*rd さん

#番外 閃烈の銀狼 ガオシルバー 2002/ 2/23 18:33 [No.4735 / 15916]

「百獣戦隊ガオレンジャー」の登場人物。
本名は大神月麿（おおがみ・つくまろ）。元々は1000年前に活躍した先代のガオレンジャーの一人。
当時戦っていたオルグのボス、百鬼丸を倒す為に闇狼の面をつけ、邪気を吸収する事で三体のパワーアニマルをガオハンターへと合体させ、百鬼丸を倒す事に成功する。
だが、体内に吸収した邪気のせいでデュークオルグ「狼鬼」となり、1000年間封印される。
ハインスデューク「ウラ」の手で現代に蘇り、最初はガオレンジャーと戦っていたが、千年の邪気の呪縛から解き放たれてからは、ガオレンジャー6人目の戦士となる。必殺技は破邪聖獣玉。「邪気玉砕！」
ちなみに、ガオシルバーを演じている玉山鉄二は飛び抜けて

人気があるそうです。

詳しくはこの記事を↓

http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20020217-00000001-spn-ent-gre*t*fighb*rd さん

#09 金ヶ崎城 2002/ 2/23 19:00 [No.4736 / 15916]

闘将 新田義貞

金ヶ崎城に籠った新田勢に対して足利勢が何度か戦を仕掛けるが、三方を海に囲まれた険峻な城は容易に落ちなかった。しかしここでも食料が底を尽き、窮余の策として義貞は少数の手勢を率いて夜陰に紛れて城を脱出し、味方の軍勢が居る杣山城（福井県今庄付近）へ移った。しかし、彼が頼みにしていたこの地方の豪族達は、既に足利勢が優勢なのを察知して、新田勢に与する者は少なかった。優勢なほうに付いて氏族を残そうとするのは戦国の習いであるとはいえ、またしても天は義貞に味方してくれなかった。何と不運な武将であろうか。

KISSME_PLAY さん

#番外 ゴールデンハンマー 2002/ 2/23 20:09 [No.4737 / 15916]

「100万円 クイズハンター」
「ハンターチャンス！」

spat さん

#10 青銅器 2002/ 2/24 1:35 [No.4738 / 15916]

青銅は銅と錫の合金。弥生時代に鉄器とほぼ同時に日本に入ってきたので、日本には、純粋な青銅器時代はないです。発掘されたものはさえない色ですが、作られた当時は金ぴかだったようです。そのために、祭器に用いられたものが多いようです。銅鐸、銅剣、銅矛、銅鏡 e t c.（これらを一まとめにしちゃ、まずかったかな？）考古学ネタは、投稿も少ないんで、いいよね♪

久しぶりの参加で、うれしいっす！

qch*nn*im*uto さん

#11 志賀島の金印 2002/ 2/24 1:51 [No.4739 / 15916]

考古学の定番から、国宝の金印。福岡市志賀島出土。「漢委奴國王(かんのわのなのこくおう)」読み方は、違う意見もあり。ところで卑弥呼の親魏倭王の金印はどこにあるんでしょうねえ？

qch*nn*im*uto さん

#12 足尾銅山鉍毒事件 2002/ 2/24 8:44 [No.4740 / 15916]

わが国の公害1号といわれています。栃木県上都賀郡にある足尾銅山から流出する鉍毒により、足尾の山々に源を発する渡良瀬川沿岸の農漁業に被害が生じた事件です。足尾銅山の歴史は1600年頃から始まりますが、1877年に古河市兵衛が経営し始めて後、日本における産業の発展に伴い急激に発展していました。

ところが、1878年頃より洪水の際、渡良瀬川に魚が死んで浮き上がる等の異変が起こり、1880年には栃木県令が渡良瀬川の魚は有毒であるので捕獲を禁止するという布告を出すに至りました。その後も、銅山が水源地帯の山林を銅山用に乱伐したこと、及びばい煙による森林に大きな被害が生じたことにより、洪水が頻繁に起こるようになったこともあり、鉍毒被害はますます激しくなっていました。

1891年に、帝国会議で栃木県選出の衆議院議員田中正造が足尾鉍毒事件について初の質問を行っています。以後再三の質問により、内閣に足尾銅山鉍毒調査会が設置され、同調査会の命に基づき37項目よりなる鉍毒除害の工事をするように命令がなされました。

1900年2月には、被害民数千人が請願のため上京途中、川俣村で警官隊と衝突するという川俣事件が起こっています。1901年に代議士を辞職した田中正造は、鉍毒事件について明治天皇に直訴するにいたり、世論は沸騰し、各種の救援活動が組織されたほか、政府も再度鉍毒調査会を設け、厳重な鉍毒予防工事の実施命令を出すなど実質的な対策をとり始めました。

次いで政府は、洪水の害を緩和するため渡良瀬川と利根川の合流点に近い栃木県下都賀郡谷中村を1907年に土地収用法に基づき強制買収し、これを遊水池とし、同村は廃村となりました。

QchannoImouto さまお久しぶり

古代史ネタ楽しみにしております。

ryozanpaku_2002 さん

#番外 斎藤どう三 2002/ 2/24 8:52 [No.4741 / 15916]

道三は戦国の三梟雄の一人としてしられ、その国盗りは北条早雲のように自分の仕える大名からの独立ではなく、追放による乗っ取りとして一代での国盗りとしては最も有名である。しかし、近年の研究ではこの一代での国盗り説に疑問が上がっている。

ryozanpaku_2002 さん

#番外 新きんさんぎんさん 2002/ 2/24 9:49 [No.4742 / 15916]

菅井きんと前田吟というコンビは？

komatsu_knife さん

#13 銅貨・和同開珎 2002/ 2/24 10:49 [No.4743 / 15916]

最近は「富本銭」が日本最初の貨幣とされてしまい、とみに影が薄くなっている「和同開珎」です。この貨幣の発行を記念して、改元したのが「和銅」です。

「和銅」の由来は、国内で自然銅が発見されたという報告に基づいています。であるとすれば、「富本銭」の銅はどこから来たのでしょうか。

Qちゃんの妹さん、毎度です。というか、復活おめでとうございませう。

tokacyan さん

#14 天平勝宝元年、陸奥より黄金献上 2002/ 2/24 10:56 [No.4744 / 15916]

当時、東大寺の大仏を建造する際、表面に使用する金の調達に困っていました。当時の産出量は決して多くないらしく、

輸入に頼らざるを得なかったそうです。ところが、東北の陸奥国より黄金が献上されることで、ようやく大仏建立のめどが立ちました。

万葉集巻18にある、4094番の伴家持の有名な「海ゆかば」の長歌は、これを記念して詠まれたそうです。

tokacyan さん

#15 金閣寺 2002/ 2/24 14:51 [No.4745 / 15916]

鹿苑寺。金箔で施された舍利殿(金閣)が有名なので「金閣寺」と呼ばれています。

この地は鎌倉時代に西園寺公経の別荘北山第がありました。

しかし、室町幕府3代将軍・足利義満が気に入り

西園寺家から譲り受けて山荘北山殿を造りました。

金閣を中心とした庭園・建築は極楽浄土をこの世に現したといわれています。

義満はここに後小松天皇を招きもしました。

義満の死後は遺言に従い夢窓国師を住職とし、

義満の号の「鹿苑院殿」から「鹿苑寺」と名づけられました。

現在の金閣は、1950年に放火により全焼したものを再建(1955年完成)し

1987年に金箔張替え修復をしたものです。

この金閣寺の放火事件を元に三島由紀夫が『金閣寺』という小説を書いています。

にざりいさん

#青銅聖衣の聖闘士 2002/ 2/24 15:45 [No.4746 / 15916]

天馬星座(ペガサス) 星矢

龍星座(ドラゴン) 紫龍

白鳥星座(キグナス) 氷河

アンドロメダ星座 瞬

鳳凰星座(フェニックス) 一輝

一角獣星座(ユニコーン) 邪武

大熊星座(ベアー) 檄

狼星座(ウルフ) 那智

海蛇星座(ヒドラ) 市

子獅子星座(ライオネット) 蛮

カメレオン座 ジュネ

spat さん

#16 銀閣寺 2002/ 2/24 21:55 [No.4747 / 15916]

足利義政が作ったお寺で、国宝に指定されています。

金閣寺の方は金箔が張られていますが、銀閣寺の方には銀箔が張られていません。

acc*s*_r*さん

#17 柿ノ木金助 2002/ 2/24 22:40 [No.4748 / 15916]

江戸時代に大仏に乗って名古屋城の「金」のしゃちほこの鱗を盗んだといわれる大泥棒。

昭和にも鱗泥棒が現れ、「昭和の柿ノ木金助」と呼ばれたそうです。

現在のものは18金だそうです。昔は小判を潰して作っただけあってもっと純度が高かったそうです。

komatsu_knife さん

#18 銀河鉄道 2002/ 2/25 2:20 [No.4750 / 15916]

この地球や太陽が属する銀河は、地上から眺める際には、夜空を縦断する星星の河となり、その兩岸に隔たったベガとアルタイルを、天帝に契りを裂かれた織女と牽牛に例える、七夕伝説なども生まれていますが、その銀河に散在する星星を、鉄道で旅する物語と言うと、宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」

ストーリーは、いじめられっ子のジョバンニが、夢の中で、唯一の親友、カムパネルラと、銀河を駆ける列車に乗り、星星を停車駅をした、汽車の旅を続け、様々な体験をしていきますが、最後にカムパネルラの姿が消えたところで目が覚め、街に戻ると、カムパネルラは友達を助けようとして川に落ちて息絶え、夢の中の銀河の旅は、死出の旅だったと言う悲劇でした。

この作品をモチーフに、昭和末期、松本零士が描いたのが「銀河鉄道999」

あの作品、初回からアンドロメダ終着駅の意外な結末の最終回まで、目を通してはいますが、鉄道好きな立場として、それ

を舞台とした、背景の美しさや、星星の人々の生き方が、人間社会を風刺してるように感じられ、思い出深い作品でした、ヒロインのメーテル、美しかったな・・・

六文銭さん

#13 金座・銀座・銅座 2002/ 2/25 2:35 [No.4751 / 15916]

江戸時代には、金貨、銀貨、銅貨の3種類の硬貨が幕府直営で铸造され、その铸造所が、金座、銀座、銅座・・・と言いたいところですが、銅の铸造所は、一般的には「銭座」と呼ばれ、寛永通宝の1文銭、6文銭(笑)が造られていたと言います。

江戸の金座は、現在の日本銀行のあたりだと言いますが、現在は地名には残っていません。

しかし、銀座の方は、東京だけでなく、日本全国に名高い高級商業地となり、全国に「〇〇銀座」が誕生し、「台風銀座」「原発銀座」と例えられたりするのは、ご存知の通り。

銅座については、銅が長崎の海外貿易の重要な輸出品になっていて、その铸造、専売を行った場所が、そう呼ばれ、現在は長崎市内随一の繁華街になっています。

六文銭さん

↓#19 でした 2002/ 2/25 2:36 [No.4752 / 15916]

失礼しました。

六文銭さん

#20 金カイ和歌集 2002/ 2/25 8:30 [No.4753 / 15916]

「カイ」は[木]偏に[鬼]です。

「金」は「鎌倉」の偏をとったもの。

「カイ」はもとは並木に使われるエンジュの木の意味ですが、大臣を意味するそうです。

つまり鎌倉の右大臣実朝の意味です。

三代目になって関東の質朴を忘れて「売り家と唐様で書き」になっちゃったとも捉えられます。

komatsu_knife さん

toshy.y.takahashi さん

お題【日本史に現れた「徒党】 2002/ 2/25 8:31 [No.4754 / 15916]

日本史上で「〇〇団」「△△党」「××組」のような形で集って何かの行動を起こした（あるいは起こそうとした）集団を20個挙げて下さい。

#番外 Boston Tea Party

そもそも "party" とは、

「何かの目的のために徒党を組む」

くらいの意味が中心となるそうで、たしかに、

徒党を組んでお茶#01 新宮党 2002/ 2/25 9:40 [No.4755 / 15916]

尼子晴久の叔父にあたる国久が率いる武力集団、晴久を補佐したが、武勇を誇って次第に家中から疎まれ、最後は晴久に壊滅においやられます。

新宮党は尼子の中核勢力だったので、これを機にどんどん尼子の勢力は衰退していきます。

一説には、この謀略には毛利元就がからんでいるというのが有力です。

クイズ パンチ de デートさん

#02 武田党 2002/ 2/25 15:32 [No.4756 / 15916]

戦国時代の雄、武田信玄の先祖に当たる甲斐源氏。

平治の乱で義朝に荷担せず、清盛とも友好関係にあって、甲斐・信濃で力を養っていました。

1180年頼朝が挙兵するにあたりこれに協力。「富士川の戦い」はほとんど武田党の力で勝ったようなものだと思います。

武田党には有力武将が何人もあり、源氏の血筋を主張する頼朝にとって最大のライバルでした。

1184年、武田党の一統氏が頼朝によって粛清され、その後板垣・安田といった一門の有力者も個別撃破の形で倒されていきました。

残ったのは武田氏で五男の石和信光。棟梁の地位を狙って、頼朝に接近していたのだと。

#03 武田騎馬軍団 2002/ 2/25 16:18 [No.4757 / 15916]

こんにちは

「子ども…明日は和塩に我が旗を立てよ」

織田信長はそれまで武士の戦い方であった刀、槍、弓、騎馬を使い

この道具を使いこなせるプロフェッショナルな兵隊である武士による戦い方と違う方法で

甲斐を支配していた武田軍と戦いました。

これが有名な長篠の合戦です。

日本で最強の騎馬軍団を持っていた武田軍団は旧来の戦い方で臨んだのに対し

織田・徳川連合軍は鉄砲を3000丁用意し

これを3段構えで連続的に発射するという全く新しい戦い方で臨み最強の武田騎馬軍団を駆逐したのです。

織田信長の勝利は鉄砲という新しい武器を活用しこれを戦略の中心にした全く新しい戦のしくみが

旧来のしくみの戦い方に勝利したことを意味しています。

KISSME_PLAY さん

#04 神風連(敬神党) 2002/ 2/25 16:45 [No.4758 / 15916]

明治に入って、欧化政策がすすむと、それに反発するひが出てきます。

神風連は神の託宣で行動を決定するかなり特殊な集団だったようで、たぶん、現在に続く右翼とよばれる人々の源流でしょう。

廃刀令などで我慢が頂点に達した彼等は、熊本鎮台を襲撃、司令長官種田政明、県令安岡良亮らを殺害するなど大暴れますが、刀などの武器しか持っていないことや、食料補給などは全く考え停なかったもので、結局鎮圧されてしまいます。

似たような騒動は、この時期各地で起きていますね。

クイズ パンチ de デートさん

#05 額兵隊(がくへいたい) 2002/ 2/25 18:44 [No.4759 / 15916]

戊辰戦争時における西洋式訓練で訓練された仙台藩精鋭部隊。

星侷太郎を隊長に、仙台藩士の次男以下約800名で組織されました。

その軍服は英国式を用い、平時は赤。それを裏返すと戦時用の黒に変わるといふなかなか洒落たものでした。また西洋式の軍楽隊も備えていたといわれています。

奥羽越列藩同盟の中心であった仙台の藩論が恭順に傾くと、星以下隊士250名は脱走して榎本艦隊に投じ、蝦夷地に渡ります。

上陸後、元S組の土方歳三の指揮下、間道よりの箱館制圧軍に参加。松前江差方面の戦いや木古内の戦いでも奮戦しました。

土方歳三が戦死した明治2年5月11日の箱館市街戦には土方らとともに出陣しましたが、新政府軍の圧倒的軍力にはかなわず、千代ヶ岡へ後退、五稜郭に立て籠もりましたが、18日について恭順、解兵しました。

隊長の星侷太郎は赦免後、確か、北海道開拓史として新政府に出仕したと記憶しています。

s11*3_0*さん

#06 困民党 2002/ 2/25 19:42 [No.4760 / 15916]

武相困民党、多摩困民党などありますが、やはり有名なのは秩父困民党でしょう。

山国秩父では、養蚕・製糸は農家を支える大切な副業でした。しかし、明治14年以降、生糸相場は暴落し、中小農家は高利貸しの支配下におかれました。明治16年頃から、農民代表が郡役所に負債返還の延期や高利貸しの説得を請願しますが、そのたびに拒否されました。

明治17年2月、時の自由党の大立者、大井憲太郎の自由民権を唱える遊説を契機に、自由党入党者が続出。秩父自由党が結成され、困民党結成への端緒となりました。困民党は山林で集会をもちながら、合法的に役所や高利貸しに請願運動を行いました。いずれも失敗に終わりました。その間にも農民の窮状は進み、流亡する負債農民は増える一方でした。

10月、困民党はついに武装蜂起計画を立て、信州・上州

の自由党员にも一斉蜂起しました。

ryozanpaku_2002 さん

御礼 【金、銀、銅がつく、人、モノ】 2002/ 2/25 19:44 [No.4761 / 15916]

ちょうど、オリンピックの閉幕にあわせて終わることができました、皆さん狙っていたのか(笑い)

遠山金四郎や大伴金村なんてのが出ませんでしたね。

ありがとうございました。

ryozanpaku_2002 さん

#07 土佐勤皇党 2002/ 2/25 19:59 [No.4762 / 15916]

げげ、秩父困民党がとられてしまった。

(獅子の時代の菅原文太が印象的でした)

第2候補のこっちだ。

文久元年、尊皇攘夷を旗印に、武市半平太を盟主として結成。メンバーには、坂本竜馬や中岡慎太郎の名も。

土佐藩では、上士下士の身分差が激しく、メンバーはそのほとんどが下士。

そのため、この土佐勤皇党は、下士クラスの藩政改革を目指す政治結社の性格をも持つことになる。

しかし、藩主や上士に受け入れられるはずもなく、盟主の半平太は家老吉田東洋暗殺などのテロ行為に、坂本竜馬は袂をわかって脱藩、自由な立場としての「日本の改革」に臨むことに

ecc**ler さん

#08 血盟団 2002/ 2/26 0:05 [No.4763 / 15916]

井上日召(本名井上昭)という日蓮宗の僧が青年たちを集めて作った結社で、

「血盟団」の名前は検察がつけたことによるものだそうです。農村の窮乏と、それを省みない政治家や財閥に対する反感から、一人一殺を唱え、八人の刺客に拳銃を与えて主要な人物の暗殺を指示しました。

実行されたのは、三井の番頭団琢磨と日銀から浜口内閣の金解禁を断行した井上準之助の二人でしたが、ほかに犬養毅、

西園寺公望、若槻禮次郎、幣原喜重郎などもリストに挙がっていたそうです。

井上日召が逮捕された後は輿論は彼らに対してかなり同情的だったそうで、今から見れば経済政策はともかく、政治的にはリベラルな人材ばかりを集中的に狙っていたところからも、昭和初期の輿論の異常さを感じてしまいますね。

今も変わらないとも言えるけど……

永_井_荷_風さん

#番外 たけし軍団 2002/ 2/26 2:46 [No.4764 / 15916]

毎週、風雲たけし城に立てこもって、谷隼人達と戦っていました。

acc*s*_r*さん

#番外 ショッカー 2002/ 2/26 14:23 [No.4765 / 15916]

世界征服を企む悪の秘密結社

spat さん

#番外 死ね死ね団 2002/ 2/26 14:53 [No.4766 / 15916]

確かレインボーマンに敵対する悪の一味がこれだったと記憶していますが、この死ね死ね団の歌(エンディングに流れる)がけっこう名曲だったと記憶しています。

クイズ バンチ de デートさん

#番外 はっぱ隊 2002/ 2/26 15:55 [No.4767 / 15916]

日曜八時、大河ドラマは見てません。

永_井_荷_風さん

#番外 ゲルショッカー 2002/ 2/26 15:59 [No.4768 / 15916]

友達が考えたネタです。

「カラムーチョ食べたのショッカーでしょう」

「ヒー！」

「じゃあ、ゲルショッカーでしょう」

「ヒー！ヒー！」

永_井_荷_風さん

#09 天狗党 2002/ 2/26 16:24 [No.4769 / 15916]

幕末期の、御三家の一つ水戸藩で、元治元年(1864)尊攘檄派の、筑波山挙兵に始まる、水戸藩領内での争乱があり、彼ら尊攘檄派は、下級武士が主体で、藩の門閥はからは、「成り上がり者が天狗になっている」という意味で、蔑称として付けられたというのが、この名の由来のようです。

藤田東湖の四男、藤田小四郎が、前年の文久3年(1863)、京都で長州、備前などの尊攘派の武士と接した影響で、その決意を強め、郷校の同志#10 赤報隊 2002/ 2/26 17:04 [No.4770 / 15916]

こちらも、幕末が舞台の勤皇派の勢力です。

慶応4年(1868)鳥羽・伏見の戦いに大勝した官軍は、関東へ敗走していった、将軍徳川慶喜や、佐幕軍を討伐するため、官軍本体に先立って、東方で、情勢探索や、勤皇活動への誘引を目的とした先鋒隊の結成を図り、そんな中で侍従の綾小路敏実、滋野井公寿をリーダーとした、先鋒隊の結成が進み、相楽総三ほかを隊長とした、「赤報隊」が結成され、慶応4年の1月11日には、事後承認ながら、赤報隊の挙兵が許可されました。

しかし、その月の23日には、赤報隊は金持ちの家に強盗に入っている、本営の命令を無視しているなどの悪い噂が広まり、相楽は京都で弁明し、さらに東山道を東上しましたが、2月に信州下諏訪に入った頃には、東山道総督府より、「ニセ勅使」「ニセ官軍」として、取り締まり命令が下り、3月には、相楽総三ほか60人余りが捕縛され、相楽ほか8人が処刑され、54人が追放となりました。

六文銭さん

#11 いろは四十七組 2002/ 2/26 20:02 [No.4771 / 15916]

徳川吉宗は1716年に将軍となると、江戸の防火対策、全般の改革を実施する。その一環として18年には、町奉行大岡忠相が町名主に命じて町火消組合を設置させている。そして20年の今日、各町単位だった組合を効率の良いものに分割し直し、「いろは四十七組」が誕生したのである。(後年「本組」が設置されて四十八組)最初のころは、一般庶民がいざとい

うときに消防活動を行う単位に過ぎなかったらしいが、だんだんに鷹職が火消を兼ねるようになり、威勢のいい江戸っ子の典型として、定火消をも押さえるほどに発展していった。

なお「いろは四十七組」とは言うものの、「へ」「ひ」「ら」の文字は語感が悪いため、「百」「千」「万」に変えられたそうです。

へ（屁）、ひ（火）はわかりますが、何ゆえ「ら」はだめなの。

ryoanpaku_2002 さん

#12 新撰組 2002/ 2/26 20:13 [No.4772 / 15916]

武士だ 剣だ

という時代も いよいよ終わろうとしていたご時世に活躍した

守旧派テロリストグループです。

spat さん

#番外としての海援隊 2002/ 2/26 20:30 [No.4773 / 15916]

博多弁たい

komatsu_knife さん

#13 御陵衛士 2002/ 2/27 10:23 [No.4774 / 15916]

新撰組から伊東甲子太郎らが分離独立、薩摩藩へのすり寄りを狙ったグループ。

新撰組に残した数名のスパイは土方に惨殺され、伊東甲子太郎も油小路で暗殺、その遺体を回収にきた残りのメンバーも新撰組の待ち伏せにあって乱闘になっています。このとき、藤堂平助が死亡しています。

クイズ パンチ de デートさん

#14 彰義隊 2002/ 2/27 16:39 [No.4775 / 15916]

慶応4年（1868）2月23日に徳川慶喜側近の旧幕臣を中心として結成された有志隊です。

頭取 渋沢成一郎、副頭取 天野八郎。

徳川慶喜の護衛と江戸警備の名目で、上野にある東叡山寛永寺を屯所にして、江戸城に入った新政府軍と対立しました。

しかし5月15日、大村益次郎率いる新政府軍の攻撃によって壊滅しました。

gre*t*fighb*rd さん

#15 死なう団 2002/ 2/27 17:42 [No.4776 / 15916]

数百年の弾圧の歴史を生き延びてきた日蓮宗不受布施派の流れをくむ「死なう団」は戦前のカルトの代表のように言われています。

元は国家主義へ協力する体勢であったにもかかわらず、マスコミを巻き込んだ政府の弾圧を受け、これに対して決して屈せず、暴力にも訴えず、合法的な形での訴えを続けましたが、最後は裁判所が全て不受理としたために言う詰められて、最後は国会や宮城の前などで、五人が割腹自殺を図ります。

ううん、「弾圧」のお題でも使えたなあ…

komatsu_knife さん

#番外 月刊ヘップバーン 2002/ 2/27 17:52 [No.4777 / 15916]

黛まどかが主宰。女性俳句結社。

だって。

b_blue_hearts さん

#番外？ 木曜会 2002/ 2/27 18:00 [No.4778 / 15916]

徒党というとインフォーマルな感じですよ。

日本の「政党」って、徒党という感じはない。

どっちかと言えば、派閥の方が徒党って感じ。

「木曜会」というより田中軍団の方がメジャーですね。

史上最強の党内派閥。108人（梁山泊か？もっといたかも）の構成員を集めた時は、田中派だけで社会党を上回ったとか。竹下創政会のクーデターで崩壊。

創政会は、経世会と改称し、竹下派、小淵派、橋本派と最大派閥として君臨しますが、代を重ねるごとに矮小化している様に感じるのは気のせいでしょうか？

b_blue_hearts さん

#番外 七代会 2002/ 2/27 18:28 [No.4780 / 15916]

田中派の中には「木曜クラブ」と「七代会」というのがあって、どちらかが全体の集りで、どちらかが若手の集りだったと記憶しています。

七日の木曜日はどうなっちゃうんだろ？

komatsu_knife さん

#17 楯の会 2002/ 2/27 18:30 [No.4781 / 15916]

三島由紀夫がつくった私設軍隊。早朝マラソンでしりあつた若者と結成したというから、ちょっと面白い。中曾根康弘から支援を受けて軍事訓練もおこなったそうですが、最後は市ヶ谷駐屯地に突入、クーデターを起こすことを自衛官に呼び掛けますが、失敗すると割腹自殺してしまいます。

クイズ パンチ de デートさん

#18 松浦党 2002/ 2/27 20:08 [No.4782 / 15916]

昨年の大河ドラマでクローズアップされましたが

松浦（まつら）党、平安時代から続く、九州北西部の水軍

「一族」というわけではなく、このあたりの有力豪族が数十家と集まって、「松浦党」を結成していたようですね。

倭寇の中心にもなったり、秀吉の朝鮮出兵にも協力したりと、ずいぶんながきに渡って活躍を見せます。

秀吉の時に中心となった平戸の松浦氏は、現代も続く名家だとか。

出自と伝統の長さ、確かさからいえば、徳川家より、よっぽど上ですね。

ecc**ler さん

#番外 血車党 2002/ 2/27 20:20 [No.4783 / 15916]

1000年の伝統と300余名の党員を誇り、富士山麓に本陣を構える忍者集団。

血車魔人斎を首領とし、「谷の鬼十」の編み出した「人間変身の法」によって、

日本を再び混乱に落とし入れようともくろむが、

「谷の鬼十」が、息子「ハヤテ」を、正義の「変身忍者 嵐」へと改造し、やがて、

「嵐」の活躍によって、いつしかその姿を消すらしい…

実は、「吹けよ アラン、アラン、アラン」の掛け声しか覚えてませーん。

六文銭さんとか、この辺の東映ヒーロもの、詳しくですが、いかが？

ecc**ler さん

#番外 日本ドラえもん党 2002/ 2/27 20:58 [No.4784 / 15916]

1993年に「野比家の真実 一九九三年のび太二十九歳妻しずか」という本が出版されたんですが、みなさんご存知でしょうか？

当時、「磯野家の謎」を始めとした、隠れた設定やマイナーなネタを掘り起こして検証する謎本ブームが起り、ドラえもんの謎本の一つとして、この「野比家の真実」が作られました。

で、その作者の名前が日本ドラえもん党なんです。

この本の内容はというと、重箱の隅を突くような事ばかりで、例えば野球チーム「ジャイアンズ」におけるのび太の成績は、打率が.010とか、防御率が.693というような事まで調べています。

ただ、インターネットが普及してファンが運営するHPがたくさん作られた事もあって、こういう謎本は姿を消しましたね。

これもIT化の影響なんでしょうか。

gre*t*fighb*rd さん

#番外 東京サザエさん学会 2002/ 2/27 21:57 [No.4785 / 15916]

元は慶應の文学部の先生が始めた真面目な研究会で、長谷川町子の「サザエさん」をテキストとして文学研究の方法論を学んでいくという勉強会だったそうです。

そこが研究成果としての本を出したら売ってしまったので、その後類似本がたくさん出てしまいましたね。

komatsu_knife さん

#19 京都見廻組 2002/ 2/27 22:11 [No.4786 / 15916]

#12 新撰組同様、京都の治安を守るために結成されました。旗本の次男、三男などが中心でした。

坂本龍馬暗殺は今井信郎という説が有力？

y さん

#20 一揆 2002/ 2/28 1:16 [No.4787 / 15916]

一味同心という連帯感を共有する人々の集団。

本来の語義は「揆(みち)を一つにする」こと。

日常的な方法では実現困難な、共通の目的を達成するために結成されました。

中世には、大名から村落住民まで様々な階層で一揆が形成されて、

戦場で共闘すべき一族や地縁的集団の団結を固めたり、寺院や村において遵守すべき掟を定めたり、

外部勢力の進入に対して地域住民が団結したり、支配者の不法に対して抵抗したりしました。

こうした目的のために、日常的な社会関係を止揚して全員が平等の資格で合議し、

多数決により集団意思の決定を行う集団が、一味神水という神前における誓約の儀式を経て結成されました。

一揆は神の意志を帯した集団と考えられたために、大きな力を発揮しました。

近世では一揆行為は全面的に禁圧されたが、一味神水による一揆結成の慣行は残りました。

百姓らの幕藩領主に対する強訴・逃散などの抵抗を百姓一揆と呼びます。

ykm*31*さん

#番外 外務省 2002/ 2/28 1:20 [No.4788 / 15916]

ムネオのためなら、エンヤコーラ。

機密費片手に、エンヤコーラ。

ykm*31*さん

お題【日本史に現れた金銀銅以外の金属】 2002/ 2/28 2:02 [No.4789 / 15916]

金銀銅のお題で、青銅器は書いたのに、鉄器が書けませんでした。そこでこんなお題を思いつきました。

金銀銅以外の金属ならなんでも結構です。エピソード、人物、鉱山など、20個あげてください。金属は、たとえば、鉄、鉛、亜鉛、アルミニウム、水銀など、いかがでしょうか？同じ金属でも、エピソードなどの内容が違えばOKです。

#00 辛亥銘鉄剣

辛亥銘鉄剣の発見は、1978年です。鉄剣自体は1968年に埼玉古墳群の稲荷山古墳から発掘されています。

埼玉県での考古学上の大発見と言え、これが一番だと思います。

参考までに、全文をコピペしておきます。

(表文)

辛亥年七月中記乎獲居臣上祖名意富比 [土危] 其兒多加利足尼其兒名弓已加利獲居其兒名多加披次獲居其兒名多沙鬼獲居其兒名半弓比

(裏文)

其兒名加差披余其兒名乎獲居臣世々為杖刀人首奉事来至今獲加多支鹵大王寺在斯鬼宮時吾左治天下令作此百練利刀記吾奉根原也

ここで

「獲加多支鹵大王寺在斯鬼宮時」

獲加多支鹵大王(わかたける大王)の寺(行政機関)が斯鬼宮(しきのみや)にあった時

と言う部分がありますが、今では、獲加多支鹵大王は雄略天皇、斯鬼宮は大和の磯城が、一般的な説のようです。

・・・と、以前の投稿を流用(苦笑)わ〜い、久々の出題だ♪ qch*nn*im*uto さん

#01 真鍮座 2002/ 2/28 2:47 [No.4790 / 15916]

しんちゅう【真鍮】

銅と亜鉛との合金。黄色で、展性・延性に富むので細線・板・

箔とする。

また、侵食されにくいので機械・器具の部品に用い、流動性に富むので精密な鋳物用となる。

亜鉛分は 30-45%用いられ、その量によって各種の性質を与えうる。黄銅。

真鍮座とは、江戸時代、真鍮の吹立(精錬)・販売を統制した機関。

1780 年、鉄座と共に銀座加役として設置。

従来自由であった真鍮の吹方を江戸・京・大阪の三都に限定し、

吹方職人は全て三都の銀座役所に設けられた真鍮座の差配を受けることになった。

製造された真鍮は品位に応じ真鍮座が独占的に価格を決定した上で、

公定口銭の取得を認められた仲買に販売し、細工人はこの仲買から真鍮を買い入れることとされた。

更に吹屋・仲買には座から株札を渡し、株仲間を結成させた。真鍮座の設置は 1768 年以來の銀座での真鍮 4 文銭鋳造に関係すると見られ、

運上収入も期待されていたといわれるが、87 年に寛政改革の一環として鉄座と共に廃止された。

ykm*31*さん

#02 たたら製鉄 2002/ 2/28 10:10 [No.4791 / 15916]

古代からある製鉄法で、日本刀の製造には欠かせないものだと思います。木炭をどんどん燃やし、砂鉄を溶かしてケラという固まりを作り、そこから精錬して惨然と輝く日本刀になるんだとか。

出雲地方に残っているのは知っているのですが、公で保護しないとやがては消え行く技術かもしれません。(私はそのへの現状は良く知らないんですが)

クイズ パンチ de デートさん

#03 ウラニウムと日本 2002/ 2/28 10:48 [No.4792 / 15916]

広島型原爆はウラニウム、長崎型原爆はプルトニウムだった

そうで、当時は核分裂に必要な純度と量を確保するだけでも大変なことだったそうです。

ウラニウムは戦後原子力発電という形で平和利用され、岡山ー鳥取県境の人形峠付近ではウラン鉱が発見され採掘されましたが、その後はあまり聞かなくなりました。

最近では原子力発電の割合はますます高まり、ウランを練炭みたいな燃料に加工する会社では、自重でひとりで臨界状態に達するほどの純度と量を、バケツでドボドボ移し替えるような時代になってしまいました。

永_井 荷_風さん

#04 イタイイタイ病 2002/ 2/28 11:29 [No.4793 / 15916]

カドミウムで骨がぼろぼろに、、、
4 大公害病の一つです。

カドミウム

[cadmium]

亜鉛族元素の一。元素記号 Cd 原子番号四八。原子量一一二・四。青みを帯びた銀白色の固体金属。軸受合金・易融(いゆう)合金・半導体の製造に用い、耐食性に富むので鍍金(めつき)に用いる。また、原子炉の制御材として使用。

b_blue_hearts さん

これは メッセ#04 孝明天皇疑惑の急死 2002/ 2/28 11:34 [No.4795 / 15916]

急激な改革の流れに対してやや保守的な態度を示していた孝明天皇は若くして急死し、明治幼帝が即位し、維新への流れは一気に加速しました。

孝明天皇の死の影には岩倉が砒素を盛ったのではという噂が常に付きまといまいます。

砒素は古来より健康増進の薬として微量が使われてきたそうですが、摂取し過ぎると健康を害し、時として暗殺にも使われてきたそうです。

現在でも南国では白蟻駆除にも使われているそうで、砒素を使った凄惨な殺人事件は記憶に新しいところですね。

永_井 荷_風さん

↓#05 です 2002/ 2/28 11:35 [No.4796 / 15916]

失礼

永_井 荷_風さん

#番外 超合金ブーム 2002/ 2/28 11:37 [No.4797 / 15916]

超合金ってほんとうは何だったんだろう？

永_井 荷_風さん

#06 石見銀山 2002/ 2/28 11:43 [No.4798 / 15916]

砒素を主成分にした殺鼠剤。

銀は無毒ですから●銀かな、と思っていたのですが、調べてみたら砒素でした。

暗殺用に用いられたとも。。。こわ。

ひそ 【砒素】

[arsenic] 窒素族元素の一。元素記号 As 原子番号三三。原子量七四・九二。黄色・灰色・黒色の三種があり、常温では固体。化学的性質はリンに似る。鶏冠石・雄黄・硫ヒ鉄鉱など硫化物として天然に広く産し、化合物は毒性が強い。殺虫剤・薬剤などに用いるほか、近年では合金や半導体の材料としても重要。[自然科学では「ヒ素」と書く]

■ [砒素] の大辞林第二版からの検索結果

b_blue_hearts さん

↓よくみると 2002/ 2/28 11:48 [No.4799 / 15916]

NG かな。。。

b_blue_hearts さん

「孝明天皇」取り消し 2002/ 2/28 11:52 [No.4800 / 15916]

3 属と 5 属とを取り違えてしまいました。

砒素は単体で金属結合をもたないから金属とは言えませんね。

取り消します。

ちなみに、「銀」は今回は除外では？

永_井 荷_風さん

> 「銀」は今回は除外では？ 2002/ 2/28 12:05 [No.4801 /

15916]

銀採掘の副産物として、砒素化合物の鉱石も取れたそうです。砒素化合物は金属扱いだと記憶していたので、いけるかな、と思ったんですが。

う〜ん、生兵法で大怪我だ（笑）

b_blue_hearts さん

#05 鉛白 2002/ 2/28 12:38 [No.4802 / 15916]

江戸時代の化粧品としてのお白い（白粉）の

高級品は、鉛化合物の鉛白を用いた。

当然ながら、鉛中毒が続出した。

現在の高級白粉は「チタン」化合物である。

彦左衛門_0さん

#05 キューボラのある町 2002/ 2/28 12:44 [No.4803 / 15916]

では、あらためて。

吉永小百合さんの映画で知られる「キューボラのある町」川口は、古くから鋳物業が盛んな町で、川口駅前の歩道橋の欄干も鋳物でできていたりします。

キューボラというのは、小型の高炉というか高炉と転炉のあいの子のようなもので、かつては鋳物業の象徴でしたが、最近ではその多くが電炉が変わったため、かつてのような怪しげな煙はなくなったようです。

川口で鋳物が盛んになったのは、鋳型を作るのに荒川の川砂を使ったところからだそうで、川口に限らず東京周辺に広がる町工場群が日本の高度成長を支えてきたことは言うまでもありません。

鋳物業は3Kの代表のように思われたことや、東京の至近でありながら準工業地区なので容積率や高さ制限が緩かったため、バブルの頃には結構な数の鋳物業者が廃業したり地方に移転したりして、跡地に高層マンションが増えました。

面白いことに、こういう業種ほど、日本やドイツやスウェーデンなんかの先進工業国でしか作れないものが多いようで、この辺はプロジェクトXの世界と言うところでしょうか。

永_井_荷_風さん

↓#06 です 2002/ 2/28 12:46 [No.4804 / 15916]

度々失礼

永_井_荷_風さん

#06 金銅仏の鍍金 2002/ 2/28 12:47 [No.4805 / 15916]

奈良時代の、金銅仏は、銅の本体に金メッキ。

この、メッキの方法が

水銀アマルガム法である。

（水銀が主役なので、NGではないと思うが）

どんな酸にも溶けない金が

水銀に混ぜると溶けてしまう。

それを、仏像に塗り付け、

火で水銀を蒸発させると、金が残る。

これが、水銀アマルガム法による鍍金。

当然ながら、無機水銀中毒が多く発生した。

彦左衛門_0さん

#07 でした↓ 2002/ 2/28 12:49 [No.4806 / 15916]

失礼しました

彦左衛門_0さん

#08 錫器 2002/ 2/28 13:12 [No.4807 / 15916]

土器、鉄器なんかと比較したらマイナーな存在ですが、日本へは大陸から1000年以上前に伝わっていたようです。

正倉院のコレクションにもいくつかあるとか。

殿様が酒を飲むのに、ひらべったい錫器がよくつかわれていましたが、これは錫が毒と化学反応を起こして酒の色が変わるのを利用しているとのこと。

いまは贈呈品とか、工芸品として目にすることが多いです。

クイズ パンチ de デートさん

番外 甲州金 2002/ 2/28 14:33 [No.4808 / 15916]

こんにちはお久しぶりです。

発掘にも磨きがかかってきましたね。（笑）

《貨幣制度》

貨幣として金・銀を使う風潮は鎌倉・室町時代における豪族・貴族の一部にありました。

こうした中で戦国大名は金・銀を戦の論功行賞等、軍用金として使用し

また、ポルトガルからの鉄砲が金・銀でなければ買えないことから、金は計数貨幣として位置することになり

このため各地で金・銀山争奪戦が発生しました。16世紀半ば武田信玄によって創出された「甲州金」は

4進法を用いた特異な金貨であり、この制度は江戸時代の弊制の母胎となっています。

「両」=約15g、

「分」=1/4両、

「朱」=1/4分、

「朱中」=1/2朱、

「糸目」=1/2朱中、

「小糸目」=1/2糸目、

「小糸目中」=1/2小糸目

KISSME_PLAY さん

#09 バタン島と鉄 2002/ 2/28 15:10 [No.4809 / 15916]

江戸時代の日本は船の遭難が多く、遠くフィリピンのバタン島に流れていく舟もありました。

流れ着いた船はバタンの人たちによって焼かれてしまいました。これは彼らが、船釘など鉄片を得るためだったようでした。

日本人は帰国したい一心で、こんなウソをつきます。

「俺たちは鉄の山を日本に持っている。船を仕立ててくれたらこの島に船いっぱい鉄を持ってきてやろう」

バタンの人たちはこれを信じ、島にあった大船を日本人に提供してくれました。

こうして日本人は無事に帰国。当然鉄を持っていかなかったわけで…

toshy.y.takahashi さん

#10 黒部川開発（アルミニウム） 2002/ 2/28 20:28 [No.4810 / 15916]

富山県は黒部川、黒部峡谷で景勝地として有名な場所であり、黒四ダムに代表されるように、数多くのダムで日本の水力発電の代表地ともいえる場所です。

この黒部川に、最初に発電所を計画したのが、東洋アルミナムという会社で、豊富な水源を利用して、アルミニウム精錬に必要な電力の供給を行ったそうです。

1925年には、現在の黒部峡谷鉄道も、この会社の子会社として開業。(当時は専用鉄道で旅客扱いなし)

しかし、東洋アルミナムは経営不振で日本電力に吸収合併。さらに戦後、電力会社の再編で、この地域の電力開発は、関西電力の担当となりました。

当初の目論見とは、ずいぶん変わったものですね。

なんだかNGっぽい内容になっちゃた

あ、そうそう、塩素とくっついて「食塩」になる金属のように、「金属」としてはそもそも自然界にめったに存在しないけど、「化合物」としてははるか昔から利用されているようなものはOKでしょうか？

ecc**lerさん

#11 与謝野鉄幹 2002/2/28 20:45 [No.4811 / 15916]

1873年(明治6年)～1935年(昭和10年) 歌人、詩人。・・・ってか、与謝野晶子の旦那ってほうが私にはわかりやすいな。

「人を恋うる歌」

妻をめとらば才たけて みめうるわしく情ある

友をえらば書を読みて 六分の侠気 四分の熱

好きだなあ♪(みめうるわしく・・・ないけど・・・もちろん、才たけて、も、ないけど・・・)

今回のお題は、こんな人名や団体名もOKということでお願いします。

ECCOOLERさん、#10もちろんOKっす！それから、ナトリウムといえば、わざわざ食塩でなくても、あの事故でいいんじゃないでしょうか？

qch*nn*im*utoさん

#番外 剣鉄也 2002/2/28 21:09 [No.4812 / 15916]

つまりこういうのもありということね(^^)

グレートマジンガーのパイロット

既出だけど、マジンガーZの超合金Zとか、こいつの超合金ニューZって、一体何と何の合金？

>それから、ナトリウムといえば、わざわざ食塩でなくても、>あの事故でいいんじゃないでしょうか？

ナトリウム限定なら、あの事故でOKでしょうけど、アルカリ金属やアルカリ土類金属には、似たような性質のものが多いじゃないですか？「骨」の主成分とか

そういった意味で質問してみました。

OKなんですよね？

ecc**lerさん

#番外 ゴジラ対ヘドラ 2002/2/28 22:07 [No.4813 / 15916]

主題歌が名曲です。

(^ 0 ^) ～♪

水銀 コバルト カドミウム

鉛 硫酸 オキシタン

シアン マンガン パナジウム

クロム カリウム ストロネチウム

汚れちまった 海

汚れちまった 空・・・・・・・・

spatさん

#12 南部鉄 2002/2/28 22:08 [No.4814 / 15916]

南部鉄器の「南部」の名称は約400年前、南部伸直公が盛岡に城を構え、藩主としてこの地を持っていたことに始まります。

盛岡には古くから砂鉄、岩鉄などの良質な鉄資源や、川砂、粘土、漆、木炭などの原料がすべて地元で産出され、鋳物産業にはもってこいの立地条件にあり、そのころから鉄器が製造されてきました。

南部藩歴代の藩主はいずれも産業・文化に関心が強く、甲州から鈴木縫殿を御鋳物師をして招き、さらに京都の釜師 小泉五郎七を御釜師として呼び寄せ、大砲、釣鐘、茶の湯釜の

製造にあたらせました。

中でも、8代藩主利雄公は茶道に秀でており、そばに仕える者ばかりか、城下の武士・町人にまで茶道を広めていきました。

御釜師が作った湯釜は幕府・各藩への贈答品として使われ「南部釜」は大いに名声を得ていました。

ryozanpaku_2002さん

合金はOK、化合物はケースバイケースで 2002/2/28 23:00 [No.4815 / 15916]

いいかげんな基準ですみませんが、食塩だけ(製塩の話とかね)ってのは、金属って感じしませんよね。

ただ、古代のガラスの不純物に鉛が多いって話は、金属関係だろうしな一。

ケースバイケースでいいかげんに行きましょう。とにかく、今までのOK、NGは、そのとおりです。

qch*nn*im*utoさん

#13 稲葉一鉄 2002/3/1 11:17 [No.4816 / 15916]

なるほど、こういう回答もありですか。

斉藤氏の家臣だった一鉄は、氏家ト全、安藤守就と西美濃三人衆と呼ばれ(ってそれは後世の人がつけたのかもしれない、自信なし)、そっくり三人とも織田に寝返ってしまいます。織田の家臣になったあとは、姉川の戦いなどで活躍しています。

頑固一徹という言葉の「いってつ」はこの稲葉一鉄が由来、と聞いたことがあります、本当かどうかはしりません。

クイズ パンチ de デートさん

#番外 鑄木 2002/3/1 12:02 [No.4817 / 15916]

読めねえよ

永_井 荷_風さん

#14 山岡鉄舟 2002/3/1 14:59 [No.4818 / 15916]

山岡鉄太郎ともいいます。

千葉周作の門下として、若い頃は幕臣の中でも剣客として鳴

らし、慶喜に重用されて戊辰戦役では東征に向かう西郷軍を駿府で止めて勝海舟との会談を申し入れました。

後に明治政府でも重職にありました。

komatsu_knife さん

#15 鉄砲伝来 2002/ 3/ 1 21:17 [No.4819 / 15916]

鉄砲が初めて日本に伝わったのは、種子島にポルトガル商人が漂着した 1543 年のことです。

鉄砲の伝来は単に「新しい武器が伝わった」と言うだけでは済まされないほどの大事件でした。

戦国時代だった当時、それまでの主な武器は刀と弓だったため、戦の勝敗の行方は個々人の武力と動員数によってほぼ決定していました。その常識をうち破り、戦の方法を大きく変えたのがこの鉄砲だったのです。

これをいち早く導入したのが尾張の織田信長で、最強とうたわれた武田の騎馬軍団を鉄砲隊で撃ち破った長篠の戦い(1575 年) はあまりにも有名です。

さて、鉄砲が初めて伝わったのは種子島ですが、その事実は知られていてもその時の状況はあまり知られていません。しかし、実は伝わった場所が種子島だったというのは、非常に重要な意味があったのです。

この頃、種子島の領主は種子島時堯(ときたか) で、わずか 16 歳の少年領主でした。時堯は漂着したポルトガル商人が見慣れない鉄製の筒を持っていることを耳にすると、至急そのポルトガル商人を赤尾木城に呼び寄せて引見します。

フランシスコ、キリシタと言う二人のポルトガル人がやって来ると、時堯は早速彼らが持っていた鉄製の筒のことについて質問します。すると二人は時堯の目の前で実際に鉄砲を撃って見せます。

時堯はこの武器に大いに興味を示し、銀二千両とも言われる莫大な金額で彼らの持っていた二挺の鉄砲を買い上げます。

さて、銀二千両というとなかなかぴんときませんが、当時の種子島領主ほどの地位ではぎりぎり用意できるか否かくらい法外な金額です。したがって恐らく誇張であろうと推察されますが、いずれにしても相当高額な金額で買い取ったこ

とは事実のようです。

ふつう、これほど高額なものであれば後生大事に取り扱うものですが、時堯は躊躇なく一挺を鍛冶屋に分解させ、同じものを作るように命じています。

簡単に複製と言っても、当時の技術では鉄砲一挺を作るのはとても困難な作業です。ところが、たまたま種子島という土地は砂鉄の島で、おかげで古くから製鉄・鉄製品業が発達していたため瞬く間に鉄砲は複製されていきます。そして種子島から程なく全国へと広まっていくことになります。

ryozanpaku_2002 さん

#番外 てっちり 2002/ 3/ 1 21:19 [No.4820 / 15916]

ふぐ鍋のことを「てっちり」といいますが「ちり」は鍋のこと。

「てっ」は鉄砲のことだそうです。

理由は、「あたれば死ぬ」

ryozanpaku_2002 さん

#番外 ゴジラ対 2002/ 3/ 1 22:00 [No.4821 / 15916]

【チタン合金】

『ゴジラ』(1984)

・「スーパーX」

カドミウム弾が最大の武器。照明弾や、

レーザー砲などの通常兵器も装備。

チタン合金で出来ていてゴジラの熱線にも一度は耐えるが

最期は撃破されてしまう。

【超耐熱合金 NM32】

『ゴジラ VS ビオランテ』

・「スーパーX2」

外部装甲板は超耐熱合金 NM32。

前のスーパーX のチタン合金の 2 倍の強度に匹敵する。

【超耐熱合金 NT-1】

『ゴジラ VS メカゴジラ』

・「メカゴジラ」

国連G 対策センターが開発した対G 超兵器。

外部装甲板は超耐熱合金 NT-1 で、

人工ダイヤモンドコーティングが施されており、ゴジラの熱線を反射させる。

spat さん

#番外 無錫旅情 2002/ 3/ 2 2:05 [No.4822 / 15916]

むしゃく【無錫】

中国江蘇省南部、太湖北岸にある工業都市。

大運河と上海・南京間の鉄道に沿い、交通・経済上の要地。景勝地が多い。人口 107 万 5 千(1995)

(広辞苑第 5 版より)

この歌、もう 15 年も前のものだそうだ。

嗚呼、尾形大作今いずこ。

「1 年中がひなまちゆり」などという歌が公然と流れる世の中になろうとは、

彼も思いもしなかったであろう。

ちなみに、明日はひなまちゆり。

ykm*31*さん

#16 真鍮の煙管(キセル) 2002/ 3/ 2 11:32 [No.4823 / 15916]

5 円玉の真鍮、色が金に似ているが高価ではない。

そこで金の代用品として飾りだけに使われることも多かった。

前田家の藩主は代々真鍮のキセルを使っていた。しかしもともとは、金のキセルを使用していたのである。

江戸城にのぼった時、他の大名やおつきの茶坊主が金のキセルを見て感心していた。前田家の藩主にも、それが自尊心を満足させるのに役立っていたようだ。

ある日茶坊主の一人が、そのキセルをくださいと願う。藩主は喜んでくれてやった。これがますます藩主の自尊心を満足させるものであったことは言うまでもなし。

しかし加賀 100 万石とはいえ、ほかの茶坊主たちにまでくれてやっては破産すると考えた家臣は銀のキセルに変更。

ところがほかの茶坊主たちは、銀のキセルを見るや遠慮することもなくねだる。藩主は当然くれてやる…ますます財政に

負担がかかった。

今度は真鍮のキセルに変わった。茶坊主は再び遠慮したが、最初に金のキセルをもらったものだけは遠慮せずに手を出した…

それいらい、本当に金のキセルを持っていても誰も相手にしなくなり、前田家では真鍮のキセルを使用するのが常になった。

toshy.y.takahashi さん

#17 鉄のカーテン 2002/ 3/ 2 18:57 [No.4824 / 15916]

ヨーロッパ大陸は、第2次世界大戦後、ソビエトの支配下にある東と、アメリカの影響下にある西に二分された。

ソビエトは、西側との境界線に、6,000km に及ぶ「壁」を築いた。

イギリス首相・チャーチルは、これを「鉄のカーテン」と呼びました。

オーストリアと直接国境を接するハンガリーなどは、鉄のカーテンによって、完全に西から引き離されました。

ryozanpaku_2002 さん

↓取り消し 2002/ 3/ 2 18:58 [No.4825 / 15916]

日本史でないので取り消しします。

ryozanpaku_2002 さん

#17 大鉄甲船 2002/ 3/ 2 19:08 [No.4826 / 15916]

織田信長は石山本願寺との第二次木津川海戦において九鬼義隆に命じ大鉄甲船を建造させ、毛利水軍を粉砕しました。木の船の周りを鉄板で覆ったものでしたが、鉄の船を建造させようとしたのは信長ならではでは。

ryozanpaku_2002 さん

#18 ジュラ電 2002/ 3/ 2 19:22 [No.4827 / 15916]

戦後の復興期、航空機の廃材のジュラルミンを外販に利用した電車が登場したそうです。

ジュラルミンの電車、通称ジュラ電として、当時話題になったそうです。

しかし、いかんせんこの時代のこと、ジュラルミンの質が悪く、すぐに腐食して、7年後には、通常車体に改造されたとか。

なお、この電車、溶接ができないため、戦後の車両なのにリベット締。また、日本で最初に車内に蛍光灯を装備した電車でもあるという、エピソードなんかもあつたりします。

ecc**ler さん

#19 水俣病 2002/ 3/ 3 11:50 [No.4828 / 15916]

1956年(昭和31)熊本県水俣市の、水俣湾の魚介類を食用していた市民の間に、脳などの中枢神経が侵され、手足のしびれ、ふるえ、脱力、耳鳴り、目が見える範囲が狭くなる、耳が聞こえにくい、言葉がはっきりしない、動きがぎこちなくなるなど様々な症状を起こす患者が大量に発生し、狂ったような状態や意識不明になって、発病から1ヶ月以内に亡くなるといった重症者もいました。

この、奇病について、1968年には、国によって正式に、原因は、水俣市に工場を置く、化学工業会社の「チッソ」が、アセトアルデヒドを合成する際に発生する、有機水銀の一種、メチル水銀を廃液として水俣湾に垂れ流し、それを蓄積した魚介類を、人々が摂取したためと決定付けました。

この水俣病について、行政によって認定された患者は2,264人、うち死亡者1,408人(2000年10月31日現在)です。また1995年の水俣病未認定患者救済のための政府解決策に基づいて、チッソからの一時金支給の対象になった人は10,353人です。

この水俣病は、新潟県阿賀野川流域の、同じ有機水銀を原因とする新潟水俣病、#04のイタイイタイ病、四日市喘息と共に、日本の4大公害病に数えられ、その賠償訴訟では、4件とも患者側が勝訴しています。

六文銭さん

お題：歴史に登場した植物 2002/ 3/ 3 13:05 [No.4830 / 15916]

久々に、お題を挙げようと思います。

これまで、金・銀・銅、そして、それ以外の金属と、「無機物」のお題が続きましたが、今度は、有機物、生物をお題にしまして、日本の歴史上登場した、「植物」を20件、レス頂きたいと思います。

今の所、4、5件しか思いつきませんが、皆様の造詣のある回答、期待しております。

#00 楠(クスノキ)

「太平記」より。後醍醐天皇が、鎌倉幕府打倒を志した時、夢枕に二人の童子が現われ、大樹のそばの南向きの玉座に休むよう誘い、これが、南の木→楠(クスノキ)と言う事で、楠木正成を、幕府打倒の主戦力に招ききっかけになりました。六文銭さん

#01 公孫樹(いちょう) 2002/ 3/ 3 14:12 [No.4831 / 15916]

鎌倉の鶴岡八幡宮の境内にある樹齢千年以上の大樹。

鎌倉時代、三代将軍になった実朝が、甥の公暁のためにこの樹の蔭の下で斬殺されたのは有名な話。

todo_51 さん

#02 瓢箪 2002/ 3/ 3 14:33 [No.4832 / 15916]

瓢箪は古来より縁起の良いものとされ、三つ揃えば三拍(瓢)子揃って縁起がよい。六つ揃えば無病(六瓢)息災といい、六瓢の掛け軸を飾ったら難病で苦しんでいた人が不思議にも健康になったともいう。瓢箪から駒が出るということわざがあるように、六瓢は六つの吉運を呼ぶ神秘の開運霊力があると言っている人もいる。また瓢箪といえば豊臣秀吉を思い出す。秀吉は戦いに勝つ度に馬印の瓢箪を一つ一つ増やし、秀吉の千成瓢箪として有名である。瓢箪は「勝負のツキを呼ぶ」。秀吉があれだけになれたのも瓢箪の霊力によったのかもしれない。

ryozanpaku_2002 さん

#03 柿 2002/ 3/ 3 15:18 [No.4833 / 15916]

こんにちは
関が原合戦後。
市中を引き回しされた際、三成は「水が飲みたい」と言った。
周りの衛兵は「水はない。柿ならあるぞ。食べ」と言って
近くの木から柿をとって三成に与えたが、三成は
「柿を食うと痰が出る。嫌だ」と断った。
衛兵たちは「これから死ぬ人間が痰の心配をしてどうする」と
笑ったが三成は「下郎。英雄とはどんな境遇に陥ろうとも
生き延びる望みを捨てぬ。だから僕は痰を嫌うのだ」と言い
放った。
KISSME_PLAY さん

#04 梅 2002/ 3/ 3 16:41 [No.4834 / 15916]

太宰府天満宮の『飛び梅』。
これは、菅原道真が太宰府へ左遷された時に
道真を慕って京から一夜で太宰府へと飛んできたといわれて
いるものです。
菅原道真は梅が好きだったといわれています。
流され侍りける時、家の梅の花を見て
「東風ふかば にほいおこせよ 梅の花 あるじな
しとて 春な忘れそ」
太宰府天満宮には、この『飛び梅』をはじめ、たくさんの
梅の木があるそうです。
なお、今年は道真が天神様として祀られてから 1100 年に
あたるそうです。
にぎりいさん

#04 流れ着いた香木 2002/ 3/ 3 16:46 [No.4835 / 15916]

日本書紀にあった話。
ある人が海岸に打ち上げられた流木をひろい、かまどにくべ
たところ、なんとも言われぬすばらしい匂いがたちこめた。
不思議に思い、都に届けた。
toshy.y.takahashi さん

↓#05 2002/ 3/ 3 16:47 [No.4836 / 15916]

です
toshy.y.takahashi さん

#06 三葉柏 2002/ 3/ 3 18:54 [No.4837 / 15916]

土佐山内家の家紋。
由来としては、ご先祖様が、戦場で負け戦寸前の際、指物も
折れて引き返そうかというとき、柏の枝を指物にして引き返
したら、たちまち勝利に。
そのときの柏の枝に葉が 3 枚残っていたからだとか
この家紋を元に、岩崎弥太郎が三菱のマークをデザインして
います。
ecc**ler さん

#番外 吸血植物ケロニア 2002/ 3/ 3 19:01 [No.4838 / 15916]

南米原産。二本足で歩くことが可能で、さらにエアースリップ
を開発することができるほどの科学力を持つ。
なんでこれが「植物」に分類されるのかは、疑問の残るところ
であるが…
この植物、火に弱くよく燃える
(事件解決後はよく燃えるということで、ウルトラマンに破
壊された破片を主婦が燃料にと喜んで持って帰ったらしい)
のだが、なぜかスペシウム光線にも平気。
しかし、ウルトラマンの腕から発射されたリング状の光線に
あっさりと爆発してしまう。
この光線、ゼットン試してみたい欲しかったと思うのは、私だ
けでしょうか？
ecc**ler さん

#番外 人喰いサラセニアン 2002/ 3/ 3 21:10 [No.4839 / 15916]

特撮つながりで行きます。
「仮面ライダー」第 4 話より。北米原産の食虫植物、サラセ
ニアの改造人間。この 3 月に閉園が決まった、川崎市の向ヶ
丘遊園の温室に現われ、そこを訪れていた姉弟の姉を地中に

引きずりこんで誘拐し、他の誘拐された人々と共に、ショッ
カーの改造人間に使用と企てましたが、本郷猛が変身した、
仮面ライダー旧 1 号に、アジトに乗り込まれて、ライダーキ
ックで倒されました。劇中では、言葉を交わさず笑うのみで、
立花藤兵衛のスナック「アミーゴ」に捕らえられた戦闘員を、
捕まえて体を吸い取って殺すなど、かなり不気味な怪人でした。
六文銭さん

#07 鷺草 (サギソウ) 2002/ 3/ 3 21:40 [No.4840 / 15916]

ラン科 ミズトンボ属 多年草
純白の花びらが、空を飛ぶ白鷺に似た、美しい花です。写真
では下の通り。
<http://www.asahi-net.or.jp/~xd6k-mymy/yamaaruki/kasibaru/sagisou.htm>

この鷺草につきましては、わが町東京世田谷区に、戦国時代
後期、小田原北条氏の配下で、当時の世田谷城の第 8 代城主
であった、吉良頼康の側室、常盤にまつわる悲話があります。
頼康は、家臣に九品仏城主、大平出羽守の娘、常盤を見初め
て、1 3 人目の側室として、世田谷城に輿入れさせ、常盤は
その美貌ゆえに、頼康の寵愛を一身に集めました。当然他
の側室達の妬みを買って、「出羽守が殿様に謀反を企てている。
常盤が父親に密通している」と言う根も葉もない噂を流され、
これを信じた頼康は、怒って常盤を城から追い出しました。
城を追われた常盤は、最後に無実を父に訴えようと、輿入れ
する前から可愛がっていた、白鷺に無実を訴える手紙を、指
を傷つけて血書し、白鷺の足に結んで放ち、その場で自害し
ました。
その白鷺は、鷹狩りの鷹に襲われ、多摩川の河原に落ちて死
んでしまいましたが、その白鷺が落ちた河原に、後に白鷺そ
っくりの花が咲き乱れるようになり、常盤の白鷺に託した思
いが、鷺草の花に替わったのだと、伝説が生まれるようにな
りました。
六文銭さん

#08 縁切り榎&補足 2002/ 3/ 3 22:06 [No.4841 / 15916]
現在は東京都板橋区の、旧中仙道の、この地名の由来になった「板橋」から150mほど北上した本町に「縁切り榎」と呼ばれる榎の巨木があります。

榎の木は、特殊な枝ぶりの高木で、古くから神の木として、信仰の対象にされていましたが、同時に不気味さもあり、この地の榎の木の下を、嫁入り、婿入りの行列が通ると、必ず不縁になると言う俗信が生まれました。

幕末に、公武合体策のため、14代将軍徳川家茂に降嫁した、皇女和宮の行列は、中仙道を進んで、この縁切り榎の下を通りましたが、その際、一行は榎の根元から、梢までを全体を菰（こも）で包んで見えないようにして、板橋中宿の本陣へ駆け込んだと言います。

縁切り榎は残っていますが、初代は明治17年の大火で焼け、今あるのは3代目です。

P・S

お題を提示した際、書き込み不足でしたが、今回のお題のレスにつきましては、まったく同じ種類の植物でも、別の時代、別の場所で、歴史上に登場していれば、各々を別レスで挙げていただいてOKです。

例・〇〇時代の「△△の松」と、□□時代の「××の松」など・・・

六文銭さん

御礼【日本史に現れた金銀銅以外の金属】 2002/ 3/ 3 22:40 [No.4842 / 15916]

レス、ありがとうございます。皆様の博識に恐れ入るばかりです。

時代順にコメントを。

古代では、

#02 たたら製鉄・・・出雲の製鉄は重要ですね。ヤマタノオロチとの関係で論じて下さってもよかったですね。

#05 鉛白・・・持統天皇が最初に使ったらいいですね。ということで、古代に入れておきます。

#07 金銅仏の鍍金・・・東大寺の大仏がそうですね。

#08 錫器・・・まったく不勉強でした。調べてみます。

このほかに、魏志東夷伝弁辰条の鉄と倭の話、江田船山古墳出土の鉄刀、王賜銘鉄剣、鉛ガラスなど考えてました。

中世では、

#13 稲葉一鉄 #15 鉄砲伝来 #17 大鉄甲船・・・勉強になりました。ありがとうございます。さすがに戦国時代はお詳しいですね。

ほかには蒙古襲来の際の鉄砲（てつほう）くらいしか思いつきません。

近世では、

#01 真鍮座 #09 バタン島と鉄 #14 山岡鉄舟 #16 真鍮の煙管 #20 徳川家斉・・・まったく知らないことばかり。近世はさっぱりわかりません。

#12 南部鉄・・・これは予想してました。詳しいレス、ありがとうございます。これが出たなら、明珍火箸が出てくるかと思ったのですが。

ほかには、伊豆の蕪山反射炉くらいしか思いつきませんでした。

近代・現代では、

#10 黒部川開発・・・おもしろかったです。勉強になりました。

その他に、八幡製鉄、鉄道唱歌など出るとおっしゃってました。鉄血勤皇隊の沖縄の悲劇はレスしにくかったですかね。

#03 ウラニウム #04 イタイイタイ病 #06 キューボラのある町 #18 ジュラ電 #19 水俣病・・・高度経済成長の光と影、ジュラ電以外は予想的中。

ウランときたら、もんじゅのナトリウム漏れ事故かな。排気ガスの鉛規制なんかもありますね。

qch*nn*im*uto さん

#09 栗 2002/ 3/ 3 23:12 [No.4843 / 15916]

縄文時代の重要な植物。

実はアク抜きが必要ないし、貯蔵もできる便利な食料でした。

ほかのドングリではアク抜きがたいへんでした。

幹は石斧でも切れるちょうどよい硬さ。家をつくったり祭祀用（？）の柱にしたりしました。

青森県の三内丸山遺跡では、栗の巨木の柱が有名ですね。ま

た、この栗は遺伝子がそろっていたことから、栽培されていたとの説もあります。

qch*nn*im*uto さん

#10 桃 2002/ 3/ 3 23:48 [No.4844 / 15916]

桃栗三年というから、栗の次は桃の話をしませぬ。

桃は中国でも日本でも破邪の植物です。

古事記には、イザナギが黄泉の国から逃げ帰る時、黄泉の国の軍勢に桃の実を投げつけてやっつけ、逃げたという話があります。

飛鳥京の庭園にも植わっていたことが、発掘された種子からわかりました。

万葉集の巻19第4139番、大伴家持

春の苑 くれなゐにほふ桃の花 下照る道に出で立つをとめ

同じ植物でも、時代や内容が違えばOKということですが、万葉集に詠まれた植物だけでもたくさんありますので、なるべく重複は避けたいですね。

qch*nn*im*uto さん

#11 椰子の実 2002/ 3/ 4 9:00 [No.4845 / 15916]

椰子の実（島崎藤村作詞・大中正二作曲）

名も知らぬ遠き島より

流れ寄る椰子の実一つ

故郷の岸をはなれて

なればそも波にいく月

もとの樹は 生いや茂れる

枝はなお かげをやなせる

われもまた なぎさを枕

ひとり身の うき寝の旅ぞ

実をとりて 胸にあつれば

新たなり 流離のうれい

海の日 沈むを見れば

たぎり落つ 異郷の涙

思いやる八重の汐々

いずれの日にか国に帰らん

「椰子の実」は島崎藤村の詩集『落梅集』に収められています。昭和11年国民歌謡の一つとして、山田耕筰門下の大中寅二が作曲してから広く愛唱されています。

島崎藤村の詩の舞台は「愛知県伊良湖岬・恋路ヶ浜」。この詩の「名も知らぬ 遠き島」を、沖縄県石垣島にみたと、詩のように伊良湖岬「恋路ヶ浜」に椰子の実が流れ着かないだろうか、毎年約100個の椰子の実を石垣島から流すイベントをしているそうです。何ヶ月か前、テレビで見たのですが、ついに流れ着いたそうです。

spat さん

#12 黒百合 2002/3/4 11:38 [No.4846 / 15916]

【佐々成政と黒百合伝説】

富山市磯部町の神通川堤防の桜並木の続くところに、早百合の話がある。

戦国の頃天正年間に 富山城主佐々成政がそれは美しい早百合という若い女を愛された。

それが、成政の愛情があまりに早百合にばかり注がれすぎて、城内でも噂になったそう。

そして、それをねたんだ者が、

早百合は、それほどまでに可愛がられておるのに岡島金一郎と密通しておるとい噂を流した。

ところが、成政はその噂を信用してしもうて、岡島金一郎を庭へ引きずり出し、えいと首を切り落としてしまったという。

そして、次に、今まで愛しつづけてきた早百合を引き出して、榎の木の垂れ枝に釣り下げたがやとう。

そして体をきり刻んだということだ。

それでも気がおさまらんで、とうとう早百合の一族十八人を獄門の計にしてしまった。

早百合は恐みをもって死にたえた。

死ぬとき、「立山に黒百合が咲くとき、佐々家はきっと滅

亡いたしましよう」と叫んだという。

そして、翌年、不思議にも黒百合が咲き、佐々家はやがて一門亡んでしまったという。

これは早百合の怨念が立山に黒百合を咲かせたのだと人々は噂するようになったということである。

小学生の時、立山・黒部に家族で旅行に行き、

そこで親が買った民話集にこの話が載っていました。

佐々成政という人がいつの時代のどんな殿様だったかは知らないが、

彼はよほど地元の人に語り継がれている人なのだ、ということだけは分かりました。

ykm*31*さん

#12 黒百合<補足> 2002/3/4 11:55 [No.4847 / 15916]

佐々成政と黒百合については、以下のようなエピソードも伝わっています。

成政が秀吉の機嫌をそこねたのは、

北政所（きたのまんどころ）と淀との女の確執にあったという説がある。

成政は旧領越中の地侍に申しつけて、立山に咲く黒百合を早走りの飛脚でとりよせた。

青竹の筒に万年雪をつめて運ばせたのである。

それを秀吉の正妻北政所に献じたのは、秀吉との仲を取り成してもらうつもりからだった。

北政所は北国の珍しい花に喜んだ。

一輪の花を銀の花入れに活けて茶会を開き、淀を招いた。

ところが、このことはすでに淀に洩れていた。

使者を加賀の白山に走らせ、黒百合を取り寄せた。

廊の竹筒に無造作に生け捨てにして、秀吉夫妻を迎えたのである。

北政所は顔色を変えた。

「なんと、このようにありふれた花を、成政は珍花というて届けてきたのか。

私に恥をかかせるつもりだったのだろう」

北政所の怒りが、ついに成政を失脚に追いこんだのだという。

「これも先に成政が手に殺された早百合といへる女の怨念

にて、

今度黒百合の事より滅亡しけるやと、そぞろに怪しむ者も多かりけりとや」

と『絵本太閤記』は書き結んでいる。

こちらの方は、大学時代、司馬遼太郎「豊臣家の人々」で初めて知りました。

ykm*31*さん

#13 橘 2002/3/4 15:01 [No.4848 / 15916]

橘は蜜柑科の常緑小高木で、日本原産唯一の柑橘類とされ、四国・九州・沖縄などに自生しています。初夏に白地で5弁の小花をつけ、さわやかな香気を放ちますが、果実は小さく、黄熟しても酸味が強く食用には向きません。

古くは「非時香果（ときじくのかぐのこのみ）」といわれ、垂仁天皇の御代に田道間守（たじまもり）によって常世の国から伝えられた「不老長寿の妙薬」とされています。『竹取物語』にも、かぐや姫が求婚者達にもちかけた難題の一つに「常世の国の非時香果を採ってくるように」というのがありますが、これは橘の実の事を指しています。

平安時代から神樹として禁庭に植えられ、京都御所紫宸殿南階下西側や平安神宮大極殿前に「右近の橘」が植栽されていますが、これは朝儀の時に右近衛府の武官の列する側にあたる事からそう呼ばれるようになったそうです。

gre*t*fighb*rd さん

#14 山吹 2002/3/4 16:13 [No.4849 / 15916]

太田道灌が遠乗りにてかけたある日、突然のにわか雨にあい、蓑を借りようと、たまたま側にあった農家に向けこんだ。農家に入り、声をかけると、出てきたのはまだ年端もいかぬ少女であった。貧しげな家屋ににあわず、どこか気品を感じさせる少女であったという。「急な雨にあってしまった。後で城の者に届けさせる故、蓑を貸してもらえないだろうか？」道灌がそう言うと、少女はしばらく道灌をじっと見つめてから、すつと外へ出ていってしまった。蓑をとりに行ったのであろう、そう考え、道灌がしばし待っていると、少女はまもなく戻ってきた。しかし、少女が手にしていたのは蓑ではな

く、山吹の花一輪であった。雨のしずくに濡れた花は、りんとして美しかったが、見ると少女もずぶ濡れである。だまってそれを差し出す少女は、じっと道灌を見つめている。この少女は頭がおかしいのであろうか、花の意味がわからぬまま、道灌は蓑を貸してもらえぬことを悟り、雨の中を帰途についた。

その夜、道灌は近臣にこのことを語った。すると、近臣の一人、中村重頼が進み出て次のような話をした。「そういえば、後拾遺集の中に醍醐天皇の皇子中務卿兼明親王が詠まれたものに、七重八重花は咲けども山吹の実の（蓑）ひとつだになきぞかなしき、という歌がございます。その娘は、蓑ひとつなき貧しさを恥じたのでありましようか。しかし、なぜそのような者がこの歌を...。」そういうと、重頼も考え込んでしまった。道灌は己の不明を恥じ、翌日少女の家に、使者を使わした。使者の手には蓑ひとつが携えられていた。しかしながら、使者がその家についてみると、すでに家の者はだれもなく、空き家になっていたという。道灌はこの日を境にして、歌道に精進するようになったという。

・・・私の実家のほうでは、結構有名な話ですが、本当に史実なんだろうか？

子供のころから、ちょっと疑問なんです。舞台の少女の家は、早稲田大学の近く、都電の面影橋のあたりにあったと聞いたことがあります。

クイズ パンチ de デートさん

#番外 りんご 2002/ 3/ 4 16:43 [No.4850 / 15916]

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20020304-00000008-ykfont>

♪歌舞伎町のじょお〜う〜

b_blue_hearts さん

#15 紫 2002/ 3/ 4 16:53 [No.4851 / 15916]

『紫の匂へる妹を 憎くあらば 人妻故に 我恋めやも』
大海人皇子が、額田王の『きみが袖振る』〜への返歌として詠ったと伝えられる。

天智、天武と額田の三角関係は正史には全くないようですが

(当たり前か)

和歌の世界では超メジャー。

彼らの閨閥は、非常に複雑怪奇で、好奇心をそそるものがありますね。

しかし、

むらさき 【紫】

(1) ムラサキ科の多年草。山野に自生する。全体に粗毛があり、根は太く、茎は高さ約 50 センチメートルで上方で分枝。葉は披針形。夏、上方の葉腋（ようえき）に白花を数個つける。根は乾くと紫色となり、古くから紫色の染料とするほか、漢方で解熱・解毒の薬、皮膚病の薬などに用いる。紫草。

(2) (1) の根で染め出した色。

(3) 「紫色」の略。

(4) 醤油のこと。

(5) [女房詞] イワシ。

■ [紫] の大辞林第二版からの検索結果

「イワシ」も紫って言うんですね。

青魚ですけど、、、

魚醬ができるからかな？

b_blue_hearts さん

#番外 白百合女子大 2002/ 3/ 4 17:05 [No.4852 / 15916]

白百合女子大学

母体はシャルトル聖パウロ女子修道会。

この修道会は 17 世紀末、フランス、シャルトル市の郊外にある

ルヴェヴィルという村で誕生。

奉仕と教育活動を使命に 3 世紀におよぶ歩みを続けています。

日本には、1878 年（明治 11 年）、3 人のフランス人修道女によって函館の地に。

3 年後には白百合学園の礎となる学校を東京に新設し、それ以来、全国でカトリック精神に基づく奉仕と教育を実践しています。

白百合は、真の強さを内に秘めた女性を象徴する。

そして、祖国フランスを救った聖女ジャンヌ・ダルクが身につけることを許された王家の紋章も同じ白百合。

ジャンヌの篤い信仰と勇気のシンボルにもなっています。

キリスト教ではまた、白百合は聖母に捧げる花とされ、純潔、清楚を意味しています。

以上 白百合女子大のHPから引用。

絵画彫刻の「受胎告知」で、天使ガブリエルがおとめマリアに告げる時、天使が手にもっていたり、捧げていたりします。

spat さん

#番外 グリーンモンス、スフラン 2002/ 3/ 4 17:23 [No.4853 / 15916]

ケロニアを読んでいたら、突然思い出してしまった・・・
グリーンモンスはなぜか麻酔液を放出、ウルトラマンを苦しめていました。

スフランは、レッドキングなんか居た多々良島に棲息していて、吸血植物なんですけど、毒蝮三太夫をグルグル巻きにしてみましたねー。

クイズ パンチ de デートさん

#番外 超巨大植物獣 クイーンモネラ 2002/ 3/ 4 18:59 [No.4854 / 15916]

平成ウルトラシリーズに登場した植物の代表はこれですね。映画「ウルトラマンティガ&ウルトラマンダイナ 光の星の戦士達」の最後に登場しました。

人類の完全抹殺と地球征服を目論む植物系宇宙人、モネラ星人が専用種子船モネラシードと同化した植物怪獣。

外骨格にウルトラマンダイナを閉じ込め、死に至らしめますが、人々の心の光によって復活した前作の主人公、ウルトラマンティガがダイナを蘇らせ、最後はティガのゼペリオン光線とダイナのソルジェント光線によって倒されました。

gre*t*fighb*rd さん

#番外 ジュラン 2002/ 3/ 4 19:07 [No.4855 / 15916]

では、私は最古のウルトラシリーズより。

ウルトラ Q に登場した巨大フラワー。

「ジュラン」というネーミングは、怪獣図鑑の為に捏造されたというウワサがある。

作中では、一度も「ジュラン」と呼ばれず、「マンモスフラワー」で終止していたらしい。

どうやって退治したのか？

植物怪獣はやっぱり火か？

詳しい方、談話室で教えて下さい〜。

b_blue_hearts さん

#番外 マタンゴ 2002/ 3/ 4 19:11 [No.4856 / 15916]

いいかげんにしろ！ と言われそうだが、また思い出してしまった。

ゴジラの本多猪四郎監督作品で、ヘンな島に漂流した人々が、食べるとマタンゴという怪キノコに変身する、なんだかすごい恐い映画でした。(見たのが子供時代ですから、記憶だけで書いてます)

ラストシーンが衝撃的・・・

昔は各映画会社が、怪獣映画をそれぞれ発表していた時代がありました。

松竹は吸血鬼ゴケミドロ (これも恐かった!)、日活は大巨獣ガッパとか (これは見たことなし)、いまではなんか考えられないですね。まあ、私もリアルタイムで見たわけでなく、テレビで放送されていたのを見ただけですが。

クイズ パンチ de デートさん

#番外 キノコモルグ 2002/ 3/ 4 19:12 [No.4857 / 15916]

仮面ライダーシリーズで初めて(?)ライダーを倒した激強の怪人。

確か、茸の胞子で2号ライダーをやっつけたハズ。

2話構成だったような、、、

結局、どうやって退治したのか覚えていない。

1号ライダーが助太刀してやっつけたのか？

相棒の(名前忘れ)が、生身の人間なのに頑張ったのかな？

その辺はやっぱり、詳しい人、談話室で教えて！

それより、茸は植物に数えて良いのだろうか？

b_blue_hearts さん

#番外 ビオランテ 2002/ 3/ 4 19:17 [No.4858 / 15916]

とりあえず、このお題ではうち止め！(私は)

ゴジラシリーズ。

たしか、沢口靖子と薔薇(?)のDNAから出来た怪獣だったと、、、

映画は見えていないので、どんなストーリーか知りません。

b_blue_hearts さん

#番外 ワイアール星人 2002/ 3/ 4 21:06 [No.4859 / 15916]

人間を植物にする宇宙人。

ウルトラセブンのアイスラッガーで倒された。

しかし地球温暖化が進む今、我々はワイアール星人を必要としている。

犯罪者どもを植物にしよう

toshy.y.takahashi さん

#16 紅花 2002/ 3/ 4 22:00 [No.4860 / 15916]

地中海沿岸が原産地とされる紅花が、時の流れを経て、奥州山形に伝えられたのは室町時代のことです。

そして、江戸時代に入ってから、村山地方が紅花の主産地として、名を上げるようになりました。

最上川の豊かな流れは、上方との交易を盛んにし、紅花豪商たちを生み出しました。

ryozanpaku_2002 さん

#17 蘭奢待と信長 2002/ 3/ 5 9:34 [No.4861 / 15916]

戦国時代は茶道と同様、香道も武士のたしなみとして流行していました。

蘭奢待は正倉院の宝物である香木ですが、信長は権力の誇示を目的として、この香木を切り取らせてしまいました。

蘭奢待を切った人は、信長以外では足利義政がいるそうです。

クイズ パンチ de デートさん

#18 葵 2002/ 3/ 5 12:24 [No.4862 / 15916]

山城の一宮で平安京鎮護の神社でもある賀茂神社(上鴨下賀茂両神社)の神紋が「葵」で、鴨氏と縁の深い秦氏の氏神である蚕ノ社の神紋も「葵」です。

賀茂神社は皇女が斎王をつとめ、二十一年毎の式年遷宮を行なうなど、全て伊勢に準じた格式を誇り、賀茂神社の例祭である「葵祭」は京の都第一の大祭として知られます。

伝承によれば、上州世良田の新田氏から出て南隣の得川郷に依拠した徳川氏の祖は、足利時代にはその地に居辛くなって遊行僧となり三河の酒井氏に世話になります。

酒井氏に婿入りするも奥さんが亡くなったために、分家である松平氏に再度婿入りします。

一方、三つの大河からついたと言われる「三河」の由来には、「御川」が転じたものという異説もあり、その「御川」候補である豊川の下流の豊橋には古来より尊崇を集めていた加茂神社が鎮座し、賀茂信仰の一つのメッカであったようで、その加茂神社の神官の家系が本多氏で、松平氏が繁栄した地域も、元は加茂神社の神領であったそうです。

新田の嫡流と称したのだから本来は新田の一つ両引き(大中黒)を家紋とすべき筈の徳川家も、賀茂の神紋である葵を家紋としていて、天下統一を成し遂げるとともに他家は遠慮して家紋を変えましたが、本多正信だけは「茎までは譲れない」と言って、茎付きの「立ち葵」という家紋を維持したともいわれます。

ともあれ、家紋を見ただけでも、関東の源氏というよりは、賀茂信仰の強い三河の流れをくむ土豪であったことが伺われます。

永_井 荷_風さん

#番外 鋼鉄参謀、ドクターケイト 2002/ 3/ 5 13:43 [No.4863 / 15916]

こんにちは

仮面ライダーの歴史っていうお題できそうなくらいの盛り上がりですね(笑)

わたしは一番、この怪人が印象に残ってはります。

顔がケイトの華、確か女だったようです。

仮面ライダーって1号2号とシンプルな怪人が殆どでしたね。

V3は動物+武器の名前が多いです。

Xはギリシャ神話に出てくる人たちが主。

わたしが見始めたのは、ドクターケイトの登場しはるストロンガ〜からです。

KISSME_PLAY さん

#19 蒲 2002/ 3/ 5 15:08 [No.4864 / 15916]

大きな袋を肩に掛け、大国様は、赤剥けにされたウサギを蒲の穂綿にくるんで、元の白ウサギに戻してあげましたとき。しかし、ちゃんと更正したんだろうな、嘘つきウサギ。

『「改心します」とか言って大国様をだましたんだぴょ〜ん。』う、詐欺？

包帯の代わりになるんでしょうかね。

フランクフルトみたいな「穂」。

美味しそうだなあ、と見ていた思い出があります。

b_blue_hearts さん

#番外 蒲2 2002/ 3/ 5 15:32 [No.4865 / 15916]

蒲の穂綿を集めて布にくるむと「蒲団」。

鰻なんかを蒲の穂のように櫛に指して焼くと「蒲焼」。

魚のすり身を蒲の穂のように櫛に巻いて焼いたり蒸したりすれば「蒲鉾」。

その蒲鉾を見て無邪気な振りをして「おさかなあ？」なんてすっとぼけたことを言うヤツは「蒲魚（かまとと）」。

永_井_荷_風さん

#20 桜 2002/ 3/ 5 16:52 [No.4866 / 15916]

#20は、何と言ってもこれでしょう、ね、t o k a 3 a k i さ〜ん！お〜い、いくら年度末で忙しいからって・・・

花といたら、これ。桜の前には、花といたら、梅でした。

切り替わりは、平安朝の初めくらいでしょうか？

とはいえ、縄文時代にも、桜の樹の皮を巻いた弓が出土しています。

右近の橘に対して、左近の桜ですね。吉野をはじめ各地で花

見の名所もあり、お題にしてもいいくらいでしょうね。

古今和歌集から、在原業平

世中にたえてさくらのなかりせば春の心はのどけからまし

西行と桜の話もありましたよね。

近世（近代？）では、ソメイヨシノの栽培の広がりとか、大和魂と桜とか、みなさんの方がよくご存知の話になりますね。

桜だったら、私より、t o k a ちゃんが書いた方がいいのに・・・くう・・・

qch*nn*im*uto さん

お題 「銅像になってるひと」 2002/ 3/ 5 17:26 [No.4867 / 15916]

ひさしぶりに出題します。

少し前に、肖像になっているひとのお題がありましたが、こんどは駅前や公園なんぞで、銅像になっているひとを列挙お願いします。

銅像には、その地方で、その人物をどう思うか、思想がでてくるものです。

新幹線を地元で誘致した〇〇という政治家の銅像、というのでもOKです。

（例：国後島にある鈴木宗男像、いえこれはウソですが）

架空のものはNGです。（例：ピカチュウ、目玉おやじ）

クイズ パンチ de デートさん

#01 笹川良一 2002/ 3/ 5 18:17 [No.4868 / 15916]

三田の札の辻通りに「日本船舶協会」のビルがあり、その前にこの人の像があります。

当然母親を負っています。

永_井_荷_風さん

#02 善那君 2002/ 3/ 5 18:48 [No.4869 / 15916]

上野の国立博物館の敷地の中

入場門の右手の藪の中に

「善那君」の像がある。

天然痘の予防に、種痘を始めた

ジェンナーの銅像である。

国立博物館の中に外国人の銅像を立て、

顕彰するのは、相当なことで

天然痘にいかにかんじ

その予防がいかにかんじ

すなおに感じたい。

彦左衛門_〇さん

#03 和気清麿 2002/ 3/ 5 19:25 [No.4870 / 15916]

皇居の大手町側の公園に設置されています。（気象庁の前あたり）

皇居に尻を向けている失礼な格好、

と、思いきや、視線の方角は、「首塚」。

魔よけの意味があるんでしょうか？

b_blue_hearts さん

#04 高山彦九郎 2002/ 3/ 5 19:29 [No.4871 / 15916]

京都の三条京阪に、寛政の三奇人のひとりで尊王家高山彦九郎が御所に向かって跪拝している像があります。

<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=m&board=1835208&tid=a4a2a4na1d3za4>

7a4afnrbbka4noca1a2a47a4dea4bba4sa4aba1a9&sid=1835208&mid=2974

永_井_荷_風さん

#05 坂本竜馬&中岡慎太郎 2002/ 3/ 5 19:36 [No.4872 / 15916]

もう出すのか！というお叱りは覚悟して、、、

京都の護国神社、霊山にある方を押したいと思います。

現存の像は、坂本が立ち、傍らに中岡が跪く形ですが、最初、提案された形は、二人が肩を並べて立っている図だったそう

です。

建立のいきさつは忘れましたが、「主役」を坂本にする為の圧力があつたとか。

「竜馬がゆく」大河ドラマ化のあたりの話かなあ、、、
b_blue_hearts さん

#06 利家とまつ 2002/ 3/ 5 20:04 [No.4873 / 15916]
旬なところで
あるのかな？と思って検索したら、石川県は七尾市の小丸山公園、前田利家の出世城と言われる七尾城の跡地に、昨年完成したそうです。
建立のきっかけが、今回の大河だそうな…
ecc**ler さん

#番外 ナリタブライアン 2002/ 3/ 5 20:13 [No.4874 / 15916]
たまには特撮以外のネタで
滋賀県の栗東トレセン（調教地）や北海道の早田牧場（生まれ故郷）なんかにあるようです。
この馬には泣かされたなあ（いろんな意味で）
東京競馬場での引退式（見に行きました）で、南井ジョッキーが騎乗して現れたときはびっくりしました。
ecc**ler さん

#07 柴田勝家 2002/ 3/ 5 20:50 [No.4875 / 15916]
利家とまつ関連で
越前北ノ庄城跡にあります。
しかし、大河ドラマ柴田勝家に松平健を使うとは。
暴れん坊將軍のイメージが…
ryoanpaku_2002 さん

#番外 オグリキャップ 2002/ 3/ 5 20:51 [No.4876 / 15916]
岐阜県の笠松競馬場にあります。
しかし、作者には失礼ですが、どうしても牛に見えるのはわたしだけだろうか。
ryoanpaku_2002 さん

#08 春日局 2002/ 3/ 5 21:18 [No.4877 / 15916]

江戸幕府三代将軍・徳川家光の乳母として名高い春日局の像が
文京区春日の礪川公園（れきせんこうえん）にあります。
私は通勤途中バスの中から春日局の像を見ることができ
るのですが、
その公園が「礪川公園」という名前だというのは今回調べて初めて知りました。
「春日」の地名は、この辺りに春日局が屋敷を拝領したことから
屋敷跡は「春日局出世稲荷神社」となっているそうです。
近くには徳川家にゆかりの深い「伝通院」もあります。
にざりいさん

#09 真田幸村 2002/ 3/ 5 23:33 [No.4878 / 15916]
ご存知、真田一族の中でもダントツの人気のある人物で、長野県上田市のJR上田駅前に銅像があります。
しかし、当時は彼よりも父親の真田昌幸や祖父の真田幸隆の方が戦上手として名声が強かった。
todo_51 さん

#10 楠正成 2002/ 3/ 6 2:02 [No.4879 / 15916]
あまりにも有名なので気がひけますが。
皇居外苑の南東の一角の楠公像。
今回調べて初めて知ったのですが、この銅像の発案、企画はなんとあの住友家だそうです。
楠公、この方は現代になっていろいろ言われだしましたが、忠臣の鏡として長く尊崇されました。
土井晩翠の孔明を歌った「星落秋風五丈原」の最後のほうの一説はこの方にもあてはまるでしょう。
「悲運を君よ、天に謝せ。。千載の末今も尚、名は芳しき。。」
sen**n_mabo**shi さん

#11 継体天皇 2002/ 3/ 6 8:20 [No.4880 / 15916]
福井の足羽山のとっぺんに登ったら、
継体天皇の[青銅]像が都の方角を望んでいました。
武烈天皇が嗣子なく崩御したため、

応神天皇の五世の孫として、
「大ともの[金]村」によって越前から迎えられ、
武烈天皇の手白香皇女を正室にします。
komatsu_knife さん

#12 島津義弘 2002/ 3/ 6 10:31 [No.4881 / 15916]
おはようございます。
そうそうこのお題って出そうで出てなかったんですね。
JR 伊集院駅前にあります。
島津義弘 見参！
御大将、覚悟めされい！！
あれに見えるは鬼島津の旗印・・・
わが命運も尽きたか

<http://www4.justnet.ne.jp/~masarukou/WELCOME.html>
KISSME_PLAY さん

#13 伊達政宗 2002/ 3/ 6 15:09 [No.4882 / 15916]
仙台藩の建国主。
仙台上、またの名を青葉上の天守台（この城に天守閣はございません）に政宗の像があります。
政宗はご存知のとおり右目がありませんでしたが、像は希望により両目ともつくられました。
toshy.y.takahashi さん

↓補足 2002/ 3/ 6 15:11 [No.4883 / 15916]
政宗像は騎馬武者として作られています、これって珍しいでしょうか？
toshy.y.takahashi さん

#番外 高村智恵子 2002/ 3/ 6 15:19 [No.4884 / 15916]
十和田湖畔にある高村光太郎作の二人の乙女が向かい合う像は、
智恵子が亡くなった後青森県から依頼されたもので、一応十九の女性をモデルとしているものの、顔や体つきは若い頃の智恵子に良く似ていると言われ、

光太郎は「モデルは智恵子さんですか？」との質問には「それはご想像にお任せします」と言葉を濁したそうです。
永_井_荷_風さん

#14 熊谷次郎直実 2002/ 3/ 6 15:31 [No.4885 / 15916]
そういえば、青葉城の伊達政宗や、皇居前の楠木正成の像に似た雰囲気であつと小ぶりの熊谷直実の騎馬像が J R 熊谷駅前にあります。
永_井_荷_風さん

#15 梶原源太景季 2002/ 3/ 6 16:04 [No.4886 / 15916]
番外には、したくない。
岐阜県郡上郡明宝村に「梶原源太景季」の騎乗像があります。
義経記では敵役の「梶原」ですがこの村は、「梶原源太景季」の生地でもゆかりの地でもありません。
以下は明宝村のHPから
■磨墨像・磨墨生誕の地碑（名馬・磨墨（するすみ）は宇治川の合戦で梶原源太景季が騎乗し佐々木四郎高綱の「いけづき」と先陣争いをした馬が本村気良（けら）の産と言われている）
像の主人公は（馬）で乗っている人は、どうでもよい珍しい銅像かと。
彦左衛門_〇さん

#16 太田道灌 2002/ 3/ 6 18:07 [No.4887 / 15916]
JR 日暮里駅前にあります。
駅のウラが、道灌山とよばれる台地であることが理由と思えますが、道灌は江戸城を作った、また、歌にも通じていて文武両道のひとだった、といった程度の知識しか持たれていないのが実情ではないでしょうか。
いや、歴史に興味無い人でしたら、それすら無いかもしれません。
道灌は、室町時代に関東を支配していた扇谷上杉家の家宰で

した。主君の上杉定正は、道灌に比べたらさっぱり知名度がありません。
道灌の当時のライバルは、練馬区石神井を本拠として居た豊島一族でした。
豊島氏は、北区、練馬、板橋あたりを勢力下に治めていたからです、日暮里の道灌山は最前線の砦だったと思われます。（私の想像ですが、たぶんそう）
あるとき、とうとう道灌は豊島一族を挑発することに成功、江古田が原で決戦をしかけ、石神井城をも陥落させてしまいます。
上杉家のために、このように働きつづけた道灌は、最後は上杉定正によって暗殺されてしまいます。「当方滅亡」と叫んで死んだそうですが、自分が死ねば上杉家も終わりになってしまうことを悟っていたからだと言われていいます。
クイズ パンチ de デートさん

#番外 二宮金次郎 2002/ 3/ 6 18:38 [No.4888 / 15916]
コントやバラエティでは、お約束として校庭に鎮座しているが、実際に立っているところを見た事がない。
と、思っていたら、、、
近所の中学校の校庭の片隅に、隠されるようにちょこんと立っているのを発見！
でも、コンクリ製だった、、、
b_blue_hearts さん

#番外 ドラえもん 2002/ 3/ 6 18:50 [No.4889 / 15916]
そう言えば以前、石造りのドラえもんを見たことがある。
等身大よりは小さかった。
あれはどこで売っているんだろう。
komatsu_knife さん

#17 2002/ 3/ 6 20:22 [No.4890 / 15916]
<http://www2c.airnet.ne.jp/m-ito/sight-seeing/3-chubu/yam-anashi/kofueki1.jpg>
ryoanpaku_2002 さん

#17 武田信玄 2002/ 3/ 6 20:25 [No.4891 / 15916]
失礼
甲府駅前にある信玄の銅像です。
床机に腰掛け、軍扇を持っているところを見ると、川中島の合戦の時をイメージしたのでしょうか。
<http://www2c.airnet.ne.jp/m-ito/sight-seeing/3-chubu/yam-anashi/kofueki1.jpg>
ryoanpaku_2002 さん

#18 ハナ肇 2002/ 3/ 6 20:51 [No.4892 / 15916]
昭和30年代から人気になったコントのグループ、クレージーキャッツ。
ドリフターズの先輩グループになる。
そのリーダーが「ハナ肇」。
正月番組、隠し芸大会の初期のころの定番に
銅像に扮した「ハナ肇」にメンバーが、いたずらを仕掛けるギャグがありました。
今は、谷啓と植木等しか見ないなあ。
どこかに本当の「ハナ肇」像があると信じてるんだけど。
え、お題をよく読めって？
「銅像になった人」じゃなくて「銅像になってる人」
なってるひと
こりゃまた、失礼しました。NG！
彦左衛門_〇さん

#18 藤堂高虎 2002/ 3/ 6 20:56 [No.4893 / 15916]
藤堂高虎
津城跡は、市の中央に位置し、藤堂32万石の居城跡で現在は、本丸・西の丸・内堀の一部を残すのみとなりましたが、戦後、三層の角櫓が復興され日本庭園を含むお城公園として整備され市民の憩いの場となっています。
園内には、50本の桜とともに、藩祖藤堂高虎公の銅像が

配され春のシーズンには、たくさんの市民が花の公園を親しみます。

↑津市HPより

<http://www2c.airnet.ne.jp/m-ito/sight-seeing/5-kinki/mie/t-sujoshi6.jpg>

spat さん

#19 山内一豊 と お千代 2002/ 3/ 6 21:05 [No.4894 / 15916]

山内一豊 は高知県立文芸館に、お千代は高知城内にあります。

お千代は馬と一緒に銅像になっていて、記念撮影では一豊より人気があります。

ryoanpaku_2002 さん

#19 山内一豊 と お千代(訂正) 2002/ 3/ 6 21:11 [No.4895 / 15916]

山内一豊 は高知県立文芸館に....

高知県立文学館の誤りでした。

ryoanpaku_2002 さん

#番外 小便小僧 2002/ 3/ 6 21:42 [No.4896 / 15916]

最近ではドリンクのCMの石膏像で有名な彼らです。

元祖はベルギーの首都ブリュッセル。

1619年に制作されたわずか60cm程のブロンズ像。

侵攻したルイ15世が略奪した小便小僧を

衣装をつけて返却したことから、

以後世界中から衣装が寄贈されることになったそうです。

なお、別の街の小僧も元祖を名乗っているそうです。

↓参考

<http://homepage1.nifty.com/~rkappers/voyage/rkbelgium3.htm>

↓名セリフ

まさか 中で出してないよねえ？

しかし、その可能性は否定できないな。

ありえないとも いえないなあ。

そうかもしれないねえ。

あるとき上司にまじめな仕事のはなしで、

「いつまでにやりますか」っていったら

「可及～的速やかにね」って言われた。

spat さん

#20 東郷平八郎 2002/ 3/ 6 21:44 [No.4897 / 15916]

レス出遅れまして、最後になりましたが。

明治より、海軍の軍港の町として発展した、神奈川県横須賀市には、日露戦争の帰趨を決めた、日本海海戦戦勝の時の、

連合艦隊旗艦、三笠が海岸に保存してありますが、その三笠の前の広場に、この三笠艦上で、指令長官として指揮を取り、

ロシアのバルチック艦隊に大勝した、東郷平八郎の銅像があります。

最初は、上野の山の「西郷隆盛」とレスしたかったのですが、超メジャーなので避けました。

六文銭さん

#番外 小便小僧の女の子版 2002/ 3/ 6 21:47 [No.4898 / 15916]

ブルッセルの小便小僧からグランプラースという広場を突っ切って、反対側のごみごみしたレストラン街の奥の袋小路の一番奥にあります。

見に行った人は唾然ととしますが、結構可愛いものです。

永_井_荷_風さん

お題【歴史上で名前が変化した町】 2002/ 3/ 6 21:56 [No.4899 / 15916]

日本史に登場する町で、為政者が名づけ変えたり、

自然に呼び名が変わるなどして、

その町の一般的な呼び名や表記が変化した町を

20個挙げて下さい。

町の大小は問いません。

廃藩置県や、単なる合併などで自治体の名称が変わったものや、

旧字体から新字体に変わっただけのものなどは含みません。

#00 江戸→東京

とこんな感じですよ。

永_井_荷_風さん

#01 井ノ口→岐阜 2002/ 3/ 6 22:05 [No.4900 / 15916]

戸の口を意味する井ノ口という地名でした。信長が岐阜を支配していたとき、井ノ口という地名を嫌って岐阜に改名させました。

岐山と呼ばれる中国の西の地方の足部の名前が由来です。岐阜の岐は岐山地方の岐が由来で、阜は"丘のふもと"

を意味します。すなわち今日では金華山と呼ばれる山のふもとという意味です。

井ノ口という名前は信長からすとダサーといったところでしょうか。

ryoanpaku_2002 さん

#02 6町村合併→天理市 2002/ 3/ 6 22:24 [No.4901 / 15916]

題主さまのご意向で

> 単なる合併などで自治体の名称が変わったものは含まないとのことですが、

「単なる合併」と切り捨てるにはもったいないので、一応番外にしませんでした。

世に「〇〇寺町」「××寺市」は数あれど、出来て100年ちよっとの宗教団体の教団名が自治体名になってしまった、

なんてのは、天理ぐらいなものでは。

市のHP 市長あいさつによりますと

> 本市は、昭和29年4月1日、奈良県下で四番目の都市として誕生以来、

> 宗教文化都市としても着実に発展を遂げています。

市長自ら「宗教文化都市」と断言する市も、めずらしいのではないのでしょうか。

誕生は、昭和29年。

山辺郡の丹波市町、二階堂村、朝和村、福住村、添上郡樺本町、磯城郡柳本町の3町3村の合併。

天理市の市街地の中心地は、布留川がつくった扇状地状に形成されている。

丹波市地区は布留街道と伊勢道としてにぎわった上街道の交差点近くに位置し、かつて宿場町、市場町としてさかえたところである。

その後、天理教の発達とともにその中心地は丹波市地区から天理教本部のおかれた三島地区及びこれに接する川原地区へと移り、昭和 29 (1954) 年町村合併を機に「天理市」が誕生した。

↓参考

天理市

<http://www.city.tenri.nara.jp/>

天理教

<http://www.tenrikyo.or.jp/ja/top.html>

spat さん

#03 名島→福岡 2002/ 3/ 7 0:02 [No.4902 / 15916]

福岡市は東半部と西半部に分かれ、東半部が博多と呼ばれ、商業都市として発展したことは周知の通りですが、西半部は、黒田長政が関ヶ原戦役後に入部して城下町を建設するまでは、「名島」と呼ばれていました。

小早川隆景が養子秀秋に家督を譲り、隠居料として名島に 5 万石を得て、晩年まで住んでいました。

後に秀秋が名島を中心とする筑前 52 万石の大名となりますが、

関ヶ原の「軍功」により備前岡山に転封となります。

その後、筑前の太守となったのが、黒田長政です。

長政は、黒田氏発祥の地といわれる、備前国福岡庄の名をとり、名島を福岡と改めました。

その後の福岡の発展はご存じの通りです。

p.s. 「地名を付けるのは古代において天皇家の大権の一つであり、

それ以外で地名を変更したのは織田信長が初めてである」ということを「かの」井沢元彦氏が逆説の日本史 1 巻序論で

書いていますが、本当なのですかね。

ykm*31*さん

#04 挙母→豊田 2002/ 3/ 7 10:08 [No.4903 / 15916]

天理が宗教団体なら、こちらは企業名。

トヨタのボーナス支給日によって、愛知県の消費指数が変わる程だそうで。

変更の経緯は良く知りません。特に合併したとかいうことはないようです。(悪しからず)

b_blue_hearts さん

#05 山城→京都 2002/ 3/ 7 10:36 [No.4904 / 15916]

こんにちは

延暦 13 年 (794) 10 月 28 日、桓武天皇は、遷都の詔を發布し、平安京が誕生しました。

その後、源平の争乱、応仁の乱が起こり

足利幕府の山城京都御所から豊臣秀吉による都市改造

幕末の混乱期など、都市としての様相を変える事件が多々あったにも関わらず

明治天皇の東京行幸 (1869 年) まで、京都は日本の首都であり続けました。

KISSME_PLAY さん

山城はちょっと 2002/ 3/ 7 12:48 [No.4905 / 15916]

山城は国名ですし、今でも有効なので、

ここは、都市の名として

「平安京」→「京」→「京都」

としてはいかがでしょうか？

今でも京都の人は自分の住所を

「京・下京区…」という風によくとも聞きましたが…

永_井_荷_風さん

#06 大宝寺→鶴ヶ岡→鶴岡 2002/ 3/ 7 12:55 [No.4906 / 15916]

元は「大宝寺城」と言われていたのを、

最上義光が「鶴岡 (つるがおか) 城」と改称し、その後庄内藩酒井氏の城下町「鶴ヶ岡」として栄えますが、明治になって呼称が「鶴岡 (つるおか)」となったそうです。永_井_荷_風さん

御礼「銅像になってるひと」 2002/ 3/ 7 12:58 [No.4907 / 15916]

なかなか良い回答ばかりで、しかも消化ペースも早く、good でした。

(ジェンナーは知らなかったなあ！)

政治家が少し登場するか、とも予想してましたが (笑)

またよろしく願います。

クイズ パンチ de デートさん

#07 今浜→長浜 2002/ 3/ 7 14:13 [No.4908 / 15916]

秀吉が今浜城を拝領したおり、長浜と町も含めて改名しました。

・・・と、私は記憶してますが、間違いだったら失礼。web で確認したかったんですが、いいサイトが見つからなかったもので。

クイズ パンチ de デートさん

#08 千代→仙台 2002/ 3/ 7 14:40 [No.4909 / 15916]

伊達政宗が改名しました。

「千代」(せんだい) では足りない、永久に、の意味をこめて「仙台」に変えたのだそうです。

一つの家が「千代」続くだけでもすごいことだと思いますが…

toshy.y.takahashi さん

#09 稲葉山→岐阜 2002/ 3/ 7 16:00 [No.4910 / 15916]

naga ika fu さますいません。早とちりで。

文化の交流地としても知られてはる、岐阜。

竹中半兵衛のク〜デタ〜、稲葉、氏家、安藤の三人衆の寝返りもあって

信長によって落城してしまった稲葉山城。

ここを拠点にした信長が、井ノ原の地名を嫌って
岐阜に改名されはりました。

今度はどうかな～？。

KISSME_PLAY さん

じつは… 2002/ 3/ 7 17:22 [No.4911 / 15916]

梁山泊先生が「い」の一番に挙げて下さっています。

それに井ノ原くんは井ノ口ではなく「いのっち」ですし…

永井 荷風さん

#09 府中→静岡 2002/ 3/ 7 18:08 [No.4912 / 15916]

駿河国の国府は、古くから府中または駿府と呼ばれましたが、
明治維新の際、「府中」が「不忠」に通ずるとして、「静岡」
に改められました。

「府中」という地名は東京など各地に存在しますが、静岡だ
けが改められたのは、

やはり「朝敵」徳川慶喜隠棲の地であることが関係している
のでしょうか。

ykm*31*さん

#09 安濃津→津 2002/ 3/ 7 18:26 [No.4913 / 15916]

では、
> 自然に呼び名が変わ

った例を。

三重県津市。

古くは、「安濃津」と呼ばれていました。

律令時代の郡名として、既に「安濃郡」はあったみたいです。

古代には、鈴鹿山系から西に伸びる安濃川北側の丘陵は、
岬のように伊勢湾に突き出ていました。津はこの岬の先端部
の南側の低地に形成された集落で、「安濃」は「安乃」や「安
野」とも書かれていました。

安濃は、志摩安乗の「あの」と同じ「長い突起状のもの(岬)」
という意味なんだそうです。

明応7年(1498)の大地震で一旦壊滅したようです。

で、「安濃津」がいつから「津」になったのか、という視
点で検索して調べてみたのですが、よくわかりません。

16世紀の明の資料には、「日本の現地の発音では『阿乃
次(アノツ)』という」とあります。

織田信包が築城した城も安濃津城と言われます。

関ヶ原の前哨戦のうち、伊勢方面での戦闘のクライマックス
「安濃津城の戦い」がありました。

江戸時代に入り、藤堂高虎が築城する段階になってやっと
「津城」「津藩」という表記がWEB上に登場します。でも、
「藩」なんて言葉だって、江戸時代にはなかったわけですから、
当時、「津城」と言ってたかどうか。

江戸時代も少し下り、街道で歌われた伊勢音頭の中に、「伊
勢は津でもつ、津は伊勢でもつ」という言い方が出てきます。
廃藩置県後、まず置かれた県は「安濃津県」です。

明治22年、市制施行のときには、「津市」です。

長い歴史の中で、いつの間にか、略して呼ばれるようにな
り、なんとなく略の方が定着してしまった。という例です。

でも、津市近郊では、いまだに「安濃津」という言葉を目
にします。

各地で、いまだに旧国名が通じているのと同じ程度に、「安
濃津」は通じますねえ。

spat さん

#番外 日本→じゃぱ～ん 2002/ 3/ 7 18:54 [No.4914 / 15916]

「日本」って国号の使い始めは、天智天皇ですか。

まあ、

「元」のころは「日」「本」てのは、

「本日」「吉日」の「ジツ」

「一本」「六本」の「ポン」

に近い発音だったようですね。

「ジッ ポァ～ン」みたいな感じ？

「ン」は「香港：Hong Kong」と同じで、英語なら「going
singing running」の「ng

」って発音ですね。「グ」ってはっきり発音したらハズレで
す。

これをイタリア人の冒険商人が「J I P A N G」と書きとめ
たんですか。

英語では「I」が「A」に変化して、「G」は脱落しますね。
「J A P A N」の誕生です。

spat さん

#11 北ノ庄→福井 2002/ 3/ 7 19:30 [No.4915 / 15916]

慶長5年(1600)徳川家康の次男結城秀康が松平姓に復して六
十七万石として福井藩主に封ぜられたのを機に改称。

理由は前任者が浅井長政、柴田勝家と自害に追い込まれてい
るからとか。

しかし、秀康自身は35歳の若さで他界し、嫡男忠直は配流
となるなど越前松平家は不遇でした。

浅井、柴田の怨霊か？

ryoanpaku_2002 さん

#10 北ノ庄→福井 2002/ 3/ 7 19:45 [No.4916 / 15916]

現在の福井市の基礎は、越前一向一揆を平定した柴田勝家が、
足羽川(あすわがわ)北岸に北ノ庄城を築いてからとのこと
です。

旧領主の朝倉氏の居城一乗谷から、民家や商人を呼び寄せ、
活発な町作りを行ったようですね。

柴田勝家滅亡後(松平健と田中美里はどんな最後を迎えるの
かな?)、その町を受け継ぎ、関ヶ原の後は、家や巢の次男、
結城秀康が、北ノ庄に。

ところが、秀康は若くしてなくなり、後継ぎの忠直は、その
乱行振りから配流に。

配流された忠直の後の城主・松平忠昌は、2代にわたる城主
の不幸を悲しみ、

「北ノ庄」の北は「敗北」に通じるとして、福居城と改名。
これが現在の福井の地名の由来となったそうです。

福井が越前府中かと思ってたら、全然違った。府中は武生市
でした。

ecc**ler さん

↓取り消します。 2002/ 3/ 7 19:46 [No.4917 / 15916]

遅かったあ

しかし、偶然ですね

ecc**ler さん

#12 府中→武生 2002/ 3/ 7 19:58 [No.4918 / 15916]

せっかくだから、こちらで行きます。

明治 2 年に改称されたとのことですが、理由は？（誰か教えて）

ただ、廃藩置県ではないようです（だって、藩庁は福井だし）
武生の名の由来は、平安時代に流行した民謡「催馬楽（さいばら）」の一節

『みちのくち、たけふのこふ（国府）にわれはありと……』
からつけられたとか

ecc**ler さん

#番外 光の国→ウルトラの星 2002/ 3/ 7 20:03 [No.4919 / 15916]

♪光の国からぼ〜くらのために♪

↓

♪君にも〜見え〜るウルトラのほ〜し〜♪

どうしてこうなったの？

ecc**ler さん

#番外 奥明方村→・→明宝村（1） 2002/ 3/ 7 20:45
[No.4920 / 15916]

町ではないし、日本史にも現れない

岐阜県の小さな村ですが

昭和の中頃まで

「奥明方村」だったが

出稼ぎに出た女性から

手紙の宛先に「奥・・・」と書いていたら

同僚に「なんて田舎なのだろう」と言われ、恥ずかしい。

と言う話が発端で

「奥」が取れて

ただの「明方村」になった。

この話、続く。

彦左衛門_Oさん

#番外 上州新田郡三日月村→蕨塚本町 2002/ 3/ 7 21:02
[No.4921 / 15916]

木枯し紋次郎の故郷です。

<http://www.sunfield.ne.jp/~mikazuki/monjirou/in4.html>

ECCCOOLER さま、失礼しました、

ryozanpaku_2002 さん

#番外 奥明方村→・→明宝村（2） 2002/ 3/ 7 21:07
[No.4922 / 15916]

さて、「明方村」になったこの村には
名産があった。

ハムである。

昭和 2 8 年に、

村民の蛋白質の補給に「ハム」を作ろうと

村の篤志家が中古の機械を買い

豚肉を移入して「ハム」を作って

村民に廉価で売った。

「奥明方ハム」という。

これが、近在の町で評判になり、

村内だけでなく、他の町にも

売れるようになった。

それに目をつけたのが「J A」農協である。

隣町の口明方地区にハム工場を作り

「明方ハム」を販売した。

そして、村名が「明方」に変わった。

村のハム工場はブランド名を

「奥明方ハム」から「明方ハム」に

変更したかったのだが

J A がそれを拒んでしまった。

仕方が無いので、漢字の音の同じ

「明宝ハム」に名前を変えた。

J A に対する恨みは深く、

ついに、ハムばかりではなく

村名も「明方村」から「明宝村」に

変えてしまったとき。

これは、あくまでもうわさばなしで

村史に基づいたものではありません。

ちなみに「明方」は「みょうがた」

「明宝」は「めいほう」と読みます。

彦左衛門_Oさん

#13 今橋→吉田→豊橋 2002/ 3/ 7 22:43 [No.4923 / 15916]

鎌倉時代に豊川の河口付近にかけられた「今橋」という橋を
中心に

発達したこの町は、戦国期に築かれた「今橋城」が今川氏に
攻められ、

「忌はし」に通ずるとの理由で「吉田城」に改名され、

その後は池田氏が入部して城下町としての体裁を整え、

以後、譜代の城下町として、東海道の重要な宿場として、

また東三河の中心都市として発達しました。

それが明治になると、豊川にかかる橋と言う意味の「豊橋」
に改称され

今日に至ります。

何故に吉田から豊橋に変わる必要があったのかは分かりま
せんでした。

komatsu_knife さん

度々ごめん。 2002/ 3/ 8 10:23 [No.4924 / 15916]

ちゃんと読まなきゃね(笑)

KISSME_PLAY さん

#14 板島→宇和島 2002/ 3/ 8 12:56 [No.4925 / 15916]

富田氏十万石の城下町板島は、富田氏改易の後は天領となり、

代官役だった築城の名人藤堂高虎が板島城（丸串城）を築き、

仙台伊達政宗の長庶子である伊達秀宗が大坂冬の陣の功勞

により十万石で入封し、城を宇和島城と改称しました。

今回のお題は少し難しすぎたかもしれませんが、戦国期から

江戸初期にかけて改称された町はまだまだ結構あるようで、

ちょっと目出度い系の字を使った城下町なんかを検索にか

けてみると結構ヒットします。

検索のポイントは「町の名」and「城主の名」and「改称」

くらいが良いと思います。

永_井_荷_風さん

#15 河中→高知 2002/ 3/ 8 13:07 [No.4926 / 15916]

読みは両方とも「こうち」です。

鏡川と江ノ口川の、真ん中の街を「河中」と呼ばれたとのこと。

良字を当てて、高知へ。

山内和豊の入府の際に改称されたという話を聞いたような気がします、定かではありません。

b_blue_heartsさん

#16 蝙蝠山→福山 2002/ 3/ 8 15:49 [No.4927 / 15916]

元和5年（1619）、福島正則が広島城の無断修築で川中島へ減封されると、

備後10万石には徳川家康の従兄弟にあたる水野勝成が入りました。

勝成は蝙蝠山（こうもりやま）に築城したのですが、蝙蝠の「蝠」は福に通じることから「福山」となったそうです。

ちなみに福山城には水野勝成と、幕末の老中で福山藩主だった阿部正弘の銅像があります。

前回の「銅像になってるひと」では参加できなかったのですが、ここで紹介しておきます。

gre*t*fighb*rdさん

#番外 ソロモン→コンペイトウ 2002/ 3/ 8 17:21 [No.4928 / 15916]

「機動戦士ガンダム」・「機動戦士ガンダム 0083」に登場した宇宙要塞。

ジオン公国軍の宇宙要塞ソロモンは、巨大な小惑星を旧サイド1宙域に運び、内部をくり抜いてモビルスーツの製造工場や宇宙船の発着ドックなど軍施設が建造されたものだったが、宇宙世紀0079年12月24日、地球連邦軍の攻略作戦により陥落し、連邦軍が徴収した後はコンペイトウと名を変え連邦軍の基地となった。

0083年にはコンペイトウで連邦軍の観艦式が行われたが、

ジオン残党に奪取されたガンダム試作2号機の核攻撃によって、艦隊の半数が大被害を受ける事になり、警戒に当たっていたガンダム試作1号機と2号機の死闘が繰り広げられました。

なお、この空域では

「このビッグ・ザムが量産の暁には連邦など」

「ソロモンよ、私は帰ってきた！」等

数々の名言が残されています。

特撮ネタが思いつかなかったので、代わりにガンダムネタという事で・・・(笑)

gre*t*fighb*rdさん

#番外 サントペテルブルク 2002/ 3/ 8 17:30 [No.4929 / 15916]

ピョートル大帝が強敵スウェーデン対策のために築いた要塞から始まった町で、ピョートルの町として、ドイツ風に「ペテルスブルク」となりましたが、第一次大戦中にドイツ風を嫌って「ペトログラード」（「グラード」はドイツ語の「ブルク（城郭都市）」に当たる）と改称され、ロシア革命の後は「レーニングラード」になりました。

ソ連の崩壊によって元に戻って「サントペテルブルク（「サント」は「聖」の意味）」に変わっています。

永_井_荷_風さん

#17 厩橋→前橋 2002/ 3/ 8 17:43 [No.4930 / 15916]

以前素晴らしい回答があったのを思い出しました。

勿体無いので、そのまま紹介することにします。

<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&board=1835208&tid=nrbkbb3bcjc0fea52a1aa5>

e0&sid=1835208&action=m&mid=4244

sammy_davidsonさん

#番外 コンスタンチノーブル→イスタンブ 2002/ 3/ 8 18:08 [No.4931 / 15916]

東ローマ帝国、ビザンチン帝国の首都だったコンスタンチノーブルは、オスマントルコの戦いに破れたあと、その支配下

になりイスタンブールと名前を改めます。

クイズ パンチ de デートさん

#18 黒川→若松 2002/ 3/ 8 18:19 [No.4932 / 15916]

秀吉の奥州仕置きのあと、蒲生氏郷が配置替え、伊達の目付けもかねてやってきます。

そのとき、黒川は若松と名前を改めました。

現在も残っている会津の焼き物（本郷焼きだったかな）や、絵ローソクなどは氏郷が伝えたものといえます。

クイズ パンチ de デートさん

#19 赤間関（馬関）→下関 2002/ 3/ 8 19:15 [No.4933 / 15916]

源平の時代には、平家滅亡を招いた壇ノ浦の合戦があり、江戸時代初期には、宮本武蔵と佐々木小次郎の決闘が、関門海峡に浮かぶ巖流島で行われ、幕末には、攘夷を断行する、長州藩の度重なる外国船砲撃に怒った、四カ国連合艦隊が総攻撃を行うなど、数々の歴史の舞台になった、現山口県下関市は、古くは「赤間関」（あかまがせき）と呼ばれていました。現在下関市内に所在する、壇ノ浦に散った幼帝安徳天皇を祀り、竜宮城風の唐門がある、「赤間神宮」も、この古名に由来しています。

赤間関は、また別名「赤馬関」とも呼ばれ、それを約して「馬関」（ばかん）と言う呼び方もされていて、現在のJR下関駅も、かつては「馬関駅」でした。

明治22年（1889）に現下関市が市制を施行したときは、「赤間関市」の名称でスターとしましたが、明治35年（1902）には、「下関市」に改称しています。

この、新旧の地名の由来ですが、下関については、同じ山口県内に「上関」の地名があり、それと共に、瀬戸内海の交通についての、軍事、警察上重要な地点として、「関」の文字が付けられたのが由来のようです。その説を載せたHPを発見しましたので、リンクしておきます。

http://www.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/kyoiku/shidoka/hurusato/www99/c1_mat1.h tm

六文銭さん

#番外 13号埋立地→お台場 2002/ 3/ 8 19:20 [No.4934 / 15916]

お台場と言うのは幕末に築かれた砲台のことで、今でもいくつか残っているのですが、その近くに築かれた13号埋め立て地は、某放送局のビルができると同時にテレビの力で「お台場」として知られるようになり、今では海外からの旅行者も立ち寄る観光スポットにのし上がりました。

従来「有明」だの「晴海」だのとといった人工的な地名が多かった埋め立て地であって、敢えて古い名称を取ったところにも勝因があったのかもしれませんが。

永_井_荷_風さん

#番外スターリングラード→ボルゴグラード 2002/ 3/ 8 19:26 [No.4935 / 15916]

ロシアの地名変更では、この町の変更も有名ですね。ボルガ川に面したこの町は、古くはロシア皇帝の呼称「ツァーリ」の町と言う意味で、「ツァーリチン」と呼ばれていましたが、ソ連邦成立後、レーニンに代わって5カ年計画などで社会主義国家の建設を進めたスターリンの名を冠し、「スターリングラードグラード」と改まり、第二次大戦中の独ソ戦では、ナチス＝ドイツ軍の猛攻に耐え抜いてついにはこれを降伏させ、戦争のターニングポイントとなりましたが、その後スターリンの死後に巻き起こったスターリン批判により、ボルガ川の町を意味する「ボルゴグラード」に再び改称されました。

六文銭さん

#番外 ニューアムステルダム→ニューヨーク 2002/ 3/ 8 19:28 [No.4936 / 15916]

NY 最初の入植者はフランスでもスペインでもなくオランダであった。オランダ国王に雇われた探検家ヘンリー・ハドソン(Henry Hudson)はオールバニー(Albany)まで船を進め、この川に自らの名を冠した。ハドソンの報告で水運の利に目をつけたオランダはNYからオールバニーの植民地化に乗り出す。1625年、パウアリー(bouweries)と呼ばれる6つの農場

が誕生、すでに交易路として使われていたブロードウェイを含め、パール、ビーヴァー、ホワイトホールなどの道路も敷設された。

その翌年、ピーター・ミニユット(Peter Minuet)が総督として着任、マンハッタンを24ドル相当で獲得した。取引に応じた部族はもちろん近隣の部族も狩場や交易所として使っていただけで、当時のマンハッタンに先住民は住んでいなかった。

1640年、オランダ人入植者を主体とするニュー・アムステルダムのはまは18もの欧州系言語が飛び交う新天地となっていた。マンハッタンに新世界初のユダヤ人コロニーが形成され、歓楽街ができた。ロング・アイランド(Long Island)の一部を含むニューヨーク州の全域に入植地が展開し、現在NYの区となっている各地域にオランダ人が移り住んだ。1647年、乱れた秩序を回復すべくピーター・スタイブサント(Peter Stuyvesant)総督が着任した。スタイブサントの統制下ではまちは繁栄したが、その辣腕をもってしても「英語」の席捲だけは止めることができなかった。

やがて、ニューイングランドの清教徒が移住してきたことにより状況が一変する。厳格な清教徒はボウリングやシャッフルボード、はてはクリスマスまでを禁じ、歌を歌ったといっでは罰金を課し、重罪人を公衆の面前で鞭打ちの刑に処した。よそ者であったはずの清教徒が持ち前の勤勉さで政治的・経済的優位に立つのにそう時間はかからなかった。地震、異常高温などの天変地異に見舞われた1663年は不気味な前ぶれであったのか、翌年の英蘭戦争でイギリスがこの入植地を獲得、ニュー・アムステルダムの歴史は幕を閉じた。

ryoanpaku_2002さん

#番外 大坂→大阪 2002/ 3/ 8 19:34 [No.4937 / 15916]

「坂」の字は「土」と「反」土に返るで、死を意味するという。明治以後改称されました。

ryoanpaku_2002さん

#20 シコツ→千歳 2002/ 3/ 8 19:48 [No.4938 / 15916]

東京など全国からの旅客機がひっきりなしに到着し、札幌市や、道央地域の玄関口となっている、新千歳空港を抱える、北海道千歳市は、かつては、アイヌ語の「大きな谷間」を意味する「シコツ」の呼称で呼ばれていましたが、「死骨」に通じて縁起が悪いと言う事で、文化2年(1805)におめでたい地名に改称ということで、1000年と言う意味と共に、長い年月も意味する「千歳」に改められ、現在に到っています。

しかし、現在も、観光地として賑わう、千歳市近くの「支笏湖」は、この旧名湖の名に冠しています。

六文銭さん

#番外 亀無→亀有 2002/ 3/ 8 19:51 [No.4939 / 15916]

東京と葛飾区に存在し、長寿漫画「こちら葛飾区亀有公園前派出所」の舞台となっている、「亀有」も、古くは「亀無」と呼ばれていたのを、縁起の良い地名に改称しようということで、改められました。

六文銭さん

お題：【源平合戦を飾った平氏の武将】 2002/ 3/ 8 20:19 [No.4940 / 15916]

源氏は頼朝・義仲・行家などを中心に分裂していましたが、平氏一門は壇ノ浦の悲劇まで、一致団結しこれに当たって戦い抜きました。

さて、平氏一門の武将など20人、みんなで挙げてみましょう。

面白いエピソードなどあれば待っています！

toshy.y.takahashiさん

#01 平資盛 2002/ 3/ 8 22:03 [No.4941 / 15916]

平家はあまり詳しくない(というよりほとんど知らない)ので、今調べたこんなところで。

「平家にあらずば人にあらず」とのたまった張本人。

壇ノ浦の後、奄美諸島の喜界島まで落ち延び、一時は奄美全島を支配下に置くも、ある日突然、「源氏襲来」の誤報にあわてふためいて、琉球は今帰仁まで逃げたとかいう伝説もあるそうです。

まさしく、「盛者必衰」ですね。

ecc**ler さん

#02 平 忠度（たいらの・ただのり） 2002/ 3/ 8 22:27 [No.4942 / 15916]

1144 年(天養元年)生

1184 年(寿永 3 年 2 月 7 日)没

正四位下薩摩守

平忠盛の子

平清盛の末弟

母は、丹後守藤原為忠女などと伝えるが未詳
薩摩守、伯耆守、右衛門佐、左兵衛佐を歴任

和歌の名手として知られる

藤原俊成に師事

各地に歌碑がある

1180 年(治承 4 年) 富士川の戦い 副将軍として出陣 敗走

1183 年 6 月 2 日(寿永 2 年 5 月 11 日) 倶利伽羅峠の戦い

源義仲の軍に破れ敗走

平氏西走の途中京都に引き返し、藤原俊成に百余首 1 巻を託し、「将来勅撰集がつくられる時には一首だけでも加えてほしい」とたのんだ逸話がある

(「さざなみや 志賀の都はあれにしを 昔ながらの山桜かな」

この歌が詠み人知らずとして、千載和歌集におさめられた)

1184 年(寿永 3 年) 一ノ谷の戦い

源氏側の武将、岡部忠澄の家臣に腕を切り落とされて観念し、静かに念仏を唱えながら首を討たれた

忠度は、誰と名乗らず討たれたが、箆(えびら)に結びつけていた書状に記されていた和歌から忠度と分かったと伝えられている

その名(ただのり)から、キセル乗車を含む無賃乗車のことを「薩摩守を決め込む」と表現する場合がある

エピソード

寿永 2 年、一門と都落ちの途中引き返し、俊成を尋ね百余首一卷を託して“将来勅撰集がつくられる時には一首だけでも加えてほしい”と頼んで去った話は有名である。

“さざなみや 志賀の都はあれにしを
昔ながらの山桜かな”

この歌は詠み人知らずとして、千載和歌集におさめられています。

ryozanpaku_2002 さん

#番外 平良とみ 2002/ 3/ 8 23:11 [No.4943 / 15916]

おばあは待ってるさあ。

ちばりよ、えりいー。

ykm*31*さん

「名前が変化した町」のお題の御礼 2002/ 3/ 8 23:21 [No.4944 / 15916]

実は出題時には 20 個には到達しておらず、駄目なら海外もオクケーにしちゃおうかと考えていましたが、皆さんの博識の

お蔭でルール変更なしで、しかも地方的にも実にバランス良く
終えることが出来ました。

戦国から江戸初期までの時代について読んでみると、結構城主が

城下町の名前を変えた例が出てくるので、この機会におさらい

してみたかったという極めて個人的な目的による設問で

ご迷惑をお掛けしました。

他に思い付いていたのは、

深志→松本

金沢→尾山→金沢

勝山→松山

池鯉鮒→知立

宇治山田→伊勢

番外では、

カールマルクスシュタット→ケムニッツ

ダンツィヒ→グダニスク

ゴーリキー→ニジニノヴゴルド

漢城→京城→ソウル

奉天→シェンヤン

豊原→ユジノサハリンスク

なんていう感じで、いろんな歴史を孕んでいますね。

永_井 荷_風さん

#03 平維盛 2002/ 3/ 9 0:09 [No.4945 / 15916]

「時頼（滝口入道）、我が息子少将維盛のことを頼むべきはそなたひとりじゃ。生来軟弱なところがあり弓矢の誉れを知らず、

白拍子と見紛う姿の美しさばかりが称えられ歌や舞にうつつを

抜かしておる。平家の嫡流として卑怯な振る舞いでもあれば祖先累代の恥辱はこれほどのことはない。繰り言になるが、事ある日に少将が未練の最期を遂げるようであれば、草葉の陰から

そなたを恨むぞ」

とこれは高山樗牛による潤色ですが、我が息子維盛は、富士川では水鳥の羽音に驚いて敗走し、礪波山では義仲に敗れ、

屋島の後は高野山に逃れて滝口入道の導きで出家します。樗牛版では、その後滝口に叱責されて和歌の浦に入水します。

komatsu_knife さん

#04 平敦盛 2002/ 3/ 9 1:15 [No.4946 / 15916]

1169（嘉応元）～1184（元暦元）

平経盛（清盛の弟）の末子。

従五位下の位を持っていたが、官職を持っていなかったので無冠の大夫といわれていた。

笛の名手として有名。

一ノ谷の戦で源氏の武将、熊谷次郎直実に討たれる。

弱冠 16 歳。

最後は逃げようと思えば逃げただが、直実に呼び止められると、武士の誇りを貫いて取って返し、直実に討たれた。

美少年だったらしいこと、最後が潔かったことによって史上人気があります。

sen**n_mabo**shi さん

#05 平知盛 2002/ 3/ 9 8:56 [No.4947 / 15916]

1152年～1185年。平清盛の三男。(四男の説もあるようです) 8歳で蔵人となり、武蔵守、中務権大輔、左近衛中将、参議、従二位権中納言とすすむ。

清盛の後を継いだ兄を補佐して平氏を支えた知勇の武将といわれています。

源頼政が挙兵すると、弟とともにこれを鎮圧し、続いて近江の反乱勢力も抑えました。

しかし、源義仲の軍勢におされ、安徳天皇を含む平家一門とともに今日を離れました。

一ノ谷の戦いで源範頼・義経の軍と戦い、息子を失います。

壇ノ浦では、大型の唐船に雑兵を乗せておとりとし、精兵を小船に乗せて奇襲する戦法を採用しますが

阿波民部太夫重能の裏切りで敵に知れ、敗れました。

一族の最期を見届けた後で、船上を清め、体が浮かばないように鎧を二重に着て、海に飛び込みました。

平家物語によると「見るべきものは見つ」と言って飛び込んだそうです。

前もなにかのお題のときに解答であげさせていただきました。

私の最も好きな平家の武将です。

にざりいさん

#06 平頼盛 2002/ 3/ 9 18:18 [No.4948 / 15916]

平清盛の異母弟で、母は藤原宗兼の娘、宗子(池禅尼)。六波羅の池殿に住んでいた事から池大納言(いけのだいなごん)とも呼ばれました。

平治の乱で源頼朝が捕らえられた時、池禅尼が頼朝の助命を清盛に訴えた経緯もあり、平家の都落ちに際しては都を離れず、平家滅亡後も所領を安堵されました。

後に出家して名を重蓮(じゅうれん)と改めています。

それにしても「情けは人の為ならず」とはまさにこの事をい

うんですね。

gre*t*fighb*rd さん

#07 平重衡 2002/ 3/10 13:45 [No.4950 / 15916]

平清盛の五男で母は平時子。

治承4年(1180)、源頼政を宇治で敗死させ、反平氏勢力の拠点である南都攻撃の総大将として東大寺・興福寺を焼き討ちにしました。

寿永2年(1183)に平家が都落ちした後も備中水島の合戦で足利義清を撃破する活躍をみせます。

しかし、翌年二月の一ノ谷の戦いで捕らえられて鎌倉に送られ、そして以前焼き討ちにあった南都の衆徒の要求で奈良に送還されて木津川で斬首されました。

当時の人は、「御仏に背いた罰じゃ」、とか言ってたんでしょうね。

gre*t*fighb*rd さん

#番外 平幹二郎 2002/ 3/10 22:26 [No.4951 / 15916]

「平」が頭に付けば誰でもいいんかいオラ>自分

ykm*31*さん

#08 平教経 2002/ 3/11 2:28 [No.4952 / 15916]

1160～1185。

たいらののりつね。

平清盛の弟、教盛の二男。

すなわち清盛の甥。

平家一門きっての勇者で見事な武者ぶりで知られる。

平能登守教盛。

壇ノ浦の戦いで義経と討とうとしたが、義経は教盛を避けて味方の舟から舟へと逃げたそうである。

「判官卑怯なり！末代までの笑いぐさぞ！」叫びながら教経も二隻、三隻と船を渡り飛んだが、ついに義経を見失う。

最後は、源氏の武者二人を両脇に抱え海に飛び込む。

享年26。

sen**n_mabo**shi さん

#09 平知章 2002/ 3/11 3:12 [No.4953 / 15916]

1169～1184。

知将で有名な平知盛の子。

すなわち、平清盛の孫。

1183年平家の都落ちに伴って西海に赴くが、1184年2月の一ノ谷の合戦で父・知盛を救おうとして討ち死にする。享年16歳。

sen**n_mabo**shi さん

#10 平重盛 2002/ 3/11 8:51 [No.4954 / 15916]

1137～1179年。

清盛の長男。保元の乱・平治の乱で父と共に奮戦、平家全盛の時代に正二位内大臣にまでなりました。

通称・小松内附(こまつのないふ)、燈籠大臣(とうろうのだいじん)。

「平家物語」では、例えば、父・清盛が鹿ヶ谷の事件後後白河法皇を幽閉しようとした際に諫止した、など清盛の暴走(?)を抑える唯一の人物という感じで好人物に描かれています。

重盛の死の際は清盛も相当嘆き悲しんだとか。

にざりいさん

Re:平資盛 2002/ 3/11 9:56 [No.4955 / 15916]

「平氏にあらざらむ人は人にあらず」または、「平家にあらず(ん)ば人にあらず」。

有名な言葉ですが、これを言ったとされているのは、私の知っている限りは平資盛ではなかったと思います。

念のため、調べてみましたがやはり違うようなので、ずっとちょっと気になっていたので投稿いたしました。

では誰が言ったのかというと、清盛の妻の兄のようです(まだ出てないので名前は伏せておきます)

ちなみに資盛というのは重盛の次男で、少年の頃に鷹狩の帰りに関白の行列と衝突して

重盛が報復するという「天下乗合事件」(平家物語では清盛が報復したとなっているのですが、

どうやら史実では重盛らしいです)をおこしました。

中宮・徳子(清盛の娘)に使えた右京大夫との恋物語が『建礼門院右京大夫集』で知ることが出来るそうです。
にざりいさん

#11 平時忠 2002/ 3/11 10:34 [No.4956 / 15916]

「平家にあらざれば」と言ったのは、同じ桓武平氏でも高見王系の人ではなく、高棟王の系統の健春門院の兄時忠ですね(日本外史で読んだきりですが)。
自分がギリギリ属すことのできる枠組みで区切って、そこから内側だけがエラいとする論法は今でもよく使われますね。この人は源平の合戦後まで生き延びて流されます。
永_井 荷_風さん

番外 平景清 2002/ 3/11 13:05 [No.4957 / 15916]

談話室の方で hoshikusu さんが『ヒント』としてあげていた、景清ですが
実は平姓を名乗っていますが元々平氏じゃないらしいのです…。
なので、『平氏一門』に入るかわからないので、とりあえず番外で投稿します。

平家に良く従ったので、平姓で称されるとのことですが、元は平将門の乱に平貞森と協力して功があった藤原秀郷の子孫と言われており、伊藤姓のようです。

一生懸命調べましたが伝承が多いようで、生年は調べきれませんでした。没年は 1196 年です。
叔父を殺したことから「悪七兵衛」と呼ばれました。

1183 年に平維盛・知盛に従って源義仲・行家と戦い、のちに一門とともに都落ち。
屋島の戦いで「鍛(しころ)引き」の武勇が平家物語で描かれています。

平家滅亡後はしばらくは復讐をもくろんでいたようですがついに源氏方につかまり
断食し亡くなったとか、両目をくりぬいたて日向に流されたとかいわれています。

なお、歌舞伎十八番のひとつ『景清』や、「嬢景清八嶋日記(むすめかげきよやしまにつき)」など

お芝居にもなっています。

そんなわけで、歌舞伎好きの私は今回のお題が出てからなんとか投稿したいと調べてはいたのですが、ゲーム(のタイトルが「源平討魔伝」なのでしょうか?)に出てくるとは知りませんでした。
にざりいさん

#12 平経盛 2002/ 3/11 13:31 [No.4958 / 15916]

たいらのつねもり。
平安後期の武将、公卿。平忠盛の子、母は源信雅の娘。平清盛の異母弟。保元元年(1156)安芸守に任ぜられ、以後、常陸・伊賀・若狭の国守を歴任。嘉応 2 年(1170)従三位。治承元年(1177)閑院内裏の守護にあたっていたことが知られる。養和元年(1181)参議。壇ノ浦の戦いで入水した。詩歌・管絃に長じたという。家集『経盛集』がある。
いろいろ探したけど、やっとこれがあった！
クイズ パンチ de デートさん

平景清OKで、次は# 1 4 から 2002/ 3/11 14:42 [No.4959 / 15916]
ということにしましょう！
toshy.y.takahashi さん

#14 平宗盛 2002/ 3/11 14:49 [No.4960 / 15916]

別のお題のときも出しましたが、壇ノ浦で滅んだ時の平氏の総帥。これが平宗盛。
阿波民部の裏切りを聞きながらもこれを殺そうとせず、善人振りを見せたのが運の尽き。実際には軍才も政治的能力もなく、すべて弟の知盛、重衡に任せきりであった。
壇ノ浦で安徳天皇をはじめ一門みな入水し涙を誘う部分でも、この人の姿だけは滑稽である。
toshy.y.takahashi さん

#15 平清宗 2002/ 3/11 17:38 [No.4961 / 15916]

#14 で出ました平宗盛の長男で、平清盛の孫です。母は兵部権大輔平時信の娘。

後白河上皇の寵愛をうけ、3歳で元服して従五位下となり、その後も侍従や備前介に任ぜられ、寿永 2 年(1 1 8 3)には正三位侍従・右衛門督になります。
しかし、一門と共に都を落ち、元暦 2 年(1 1 8 5)壇ノ浦の戦いでは宗盛と共に生虜となって、近江篠原で宗盛と共に斬首されました。

gre*t*fighb*rd さん

#16 平経正 2002/ 3/11 17:54 [No.4962 / 15916]

12 で出ました平経盛の長男で# 04 平教盛の兄に当たります。
「経正朝臣集」という歌集を出し、当代の勅撰歌人として知られていたほか、琵琶の演奏にも秀でていました。源義仲との戦いを前に戦勝祈願のため竹生島に詣で、琵琶を弾いたところ、竹生島の明神が感銘を受けて経正の袖に現れたといわれます。
一の谷の戦いで力戦奮闘むなしく、川越重房の手勢に討ち取られました。
sekaiju_no_dare_yori_mo さん

#17 平通盛 2002/ 3/11 18:17 [No.4963 / 15916]

たいらのみちもり。
平安後期の武将、公卿。平教盛の長男、母は藤原資憲の娘。本名は公盛。寿永二年(1183)従三位となり、越前を知行していたので越前三位と称された。治承・寿永の内乱には追討使として各地を転戦。特に北陸道の鎮圧を担当したが、征討は困難を極め、俱利伽羅峠で大敗を喫した。一ノ谷の戦いで佐々木俊綱に討たれた。
やっと、もうひとり見つけました。
クイズ パンチ de デートさん

番外 タイランド 2002/ 3/11 20:49 [No.4965 / 15916]

行ったことはありませんが、行くとはまる人が多いようです。
komatsu_knife さん

番外 ジャスティ・ウエキ・タイラー 2002/ 3/11 21:29

[No.4966 / 15916]

富士見ファンタジア文庫

「宇宙一の無責任男シリーズより」

さあ、誰が知っている？

一応、アニメにもなってます

ecc**ler さん

#18 平経俊 2002/ 3/11 21:34 [No.4967 / 15916]

平経俊(たいらのつねとし)は平清盛の弟経盛の子です。経正・経俊・敦盛の三兄弟とも源平一の谷の合戦で戦死しています。

この合戦で鶴越えの守備についていた経俊だったが戦利あらず、長田の森を経て西出の浜へと落ち延びてきた。

しかし、源範頼の郎党・名和太郎に追い迫られ、勇ましくも組み打ちとなったが当地で落命した。時に寿永 3 年 (1184) 2 月 7 日、わずか 18 歳であった。

ryoanpaku_2002 さん

#番外 磐城平 2002/ 3/11 21:55 [No.4968 / 15916]

戦国期には岩城氏の領するところであった磐城平は関ヶ原の後、伏見城を守って戦死した鳥居元忠の子、鳥居忠政が 1 2 万石を与えられ入封し磐城平藩が成立した。その後最上氏の改易に伴って、出羽山形へ転封。

替わって、上総佐貫から内藤政長が 7 万石で入る。嫡男内藤忠興にも磐城泉 2 万石を同時に合わせて賜った。この泉領は、内藤忠興が平藩を嗣ぐにあたって、政長の弟、内藤政晴に与えられ、泉藩が成立する。内藤忠興は新田 1 万石を二男内藤政亮に分知し、湯長谷藩が成立。

平藩の内藤氏はその後第一揆責任を問われ、三方所替えて、日向延岡へ転封。常陸笠間の井上氏が 2 万 3 千石で入る。井上氏はすぐに転出し、替わって美濃加納から安藤氏が入る。幕末動乱の中、老中となった安藤信正は公武合体を推進するが、坂下門外の変で襲われ負傷し、隠居謹慎 2 万石を減じられた。

現在の J R 常磐線「いわき」駅は昔「平」を名乗っていました。

ryoanpaku_2002 さん

#19 平時国 2002/ 3/11 22:37 [No.4969 / 15916]

#1 1 の平時忠の五男が時国で、壇ノ浦の平家敗戦後、能登半島の奥の、輪島塗や朝市で名高い、輪島市の曾々木の地に落ち延び、ここで、平の姓を捨て、「時国」を姓として帰農しました。

その後この地の大地主として、鎌倉、室町、江戸時代と長きに渡って存続し、寛文 1 0 年 (1 6 7 0) 時国家 1 2 代時保の代には、次男千松が分家して「下時国家」が興り、従来の「上時国家」と共に、さらに現在に到るまでその家系は続いています。

上、下時国家は、奥能登の観光コースに入っていて、私も 2 回ほど訪れましたが、どこかこの最果ての地には浮いた感もある、豪壮な旧家で、今回検索してみると、書院造りを採用しているほか、襖や柱など、随所に平氏の「揚げ羽蝶」の家紋を配して、平家の末裔の誇りを示しているといえます。六文銭さん

#番外 たいらのそあ 2002/ 3/12 0:06 [No.4970 / 15916]

英語圏には「ティラノザウルス」のことをこう発音する人もいる筈。

komatsu_knife さん

#20 平教盛 2002/ 3/12 0:07 [No.4971 / 15916]

清盛の弟で教経の父。

平治の乱などでも活躍し、

源平でも源行家を破るなどしましたが、

壇ノ浦で入水しています。

komatsu_knife さん

お題【日本史上の逆転劇 2 0 選】 2002/ 3/12 0:07 [No.4972 / 15916]

合戦、政争、出世、恋愛からスポーツまで、日本史に現れた争いのうち、はじめ分の悪かった側が劣勢を挽回して最終的に勝利を収めた例を、2 0 個挙げてください。

komatsu_knife さん

「源平合戦を飾った平氏の武将」御礼 2002/ 3/12 10:17 [No.4973 / 15916]

ちょっと難しく足取りも重かった題でしたが、見事完結してくださってありがとうございました。

「平家物語」とはいえ人気スターはなんといっても義経。平家は敵役にされること多いため、敗者側からの視点で歴史を見てみたかったので、我ながら良題だったと思っています。平氏の御大・清盛が出ませんでしたね。メジャーすぎる人を書くのは照れくさいところがあるのかな？

toshy.y.takahashi さん

#01 奥州藤原氏の基礎を築いた清衡 2002/ 3/12 10:53 [No.4974 / 15916]

「前九年の役」で清衡の父経清は安倍氏に与力し、源氏によって滅ぼされた。このとき清衡 6 歳か 5 歳。この幼児がのちに奥州の栄華を築き上げるとは誰も思わなかったに違いない。

清衡の母は出羽の豪族清原氏に再縁し、清衡は連れ子として引き取られた。清原清衡、とは人を食ったような名前。

しかし清原氏で後継者争いの騒動が起ると、清衡は傍流で異父同母弟の家衡を助け嫡流を倒す。家衡が清原氏を継いだ後は源氏と手を組んで家衡を倒し後継者の地位を獲得。

さらに出羽・陸奥の支配権を得るため京に貢ぎ物を送り、政自分を助けた源氏までも追い出してしまった。

源氏や清原氏の間で巧みに泳ぎわたり京藤原氏を利用した清衡。彼こそが「大逆転」の名に最もふさわしいのではなからうか。

toshy.y.takahashi さん

#02 宇治川の合戦 2002/ 3/12 18:28 [No.4975 / 15916]

義仲追討の院宣により、火ぶたが切られた宇治川の合戦。名馬するすみにまたがった梶原景季は、先陣を切って宇治川を渡る。

一番槍の名誉は梶原、と誰もが思った瞬間、背後につける佐々木高綱が呼ばわった。

「馬の腹帯が弛んでいるぞ！」

え？と気を取られた梶原景季。

それ、と抜き去る佐々木高綱。

かくて、宇治川の先陣の名誉は、大逆転で佐々木の手に、、、きったねえ～～～

と思った（笑）

b_blue_hearts さん

#03 多々良浜の戦い 2002/ 3/12 19:16 [No.4976 / 15916]

足利尊氏は、瀬戸内海を西へと流れ、九州は筑前多々良浜に到着した。その間、四国の勢は国々に帰し、また途中家臣達を京都からの追っ手に備え、備前児島や讃岐などに配置したため、多々良浜に到着した頃には、わずかな手勢が残るのみだった。

疲れで戦う気力も失っている足利尊氏の元に、宗像大宮司の使いの者が訪れた。宗像神社では、先の後醍醐天皇による不平等な恩賞で領地を失った不満があり、足利尊氏に好意を持っていたのだった。

「わたしどものところは場所も狭く、軍勢が休息するには窮屈ではありますが、どうぞいらしてください。しばし体を休め、九州各地に軍勢催促のご教書を書かれてはいかがでしょう。」

この言葉に救われた心地の足利尊氏は、早速わずかな勢と一緒に宗像神社に向かった。しかしここでも尊氏に休息の時間は訪れなかった。翌朝尊氏は、若武者の甲高い声で目が覚めた。三百の家臣とともに、いちはやく駆けつけてきた小式妙恵の若き嫡子小式頼尚（しょうによりなお）であった。小式頼尚は、はじめて出会う尊氏に興奮した声でまくしたてた。

「わが小式軍は、新田方の菊池武俊と互角に戦っておりましたが、父の命で大半の家臣を引き連れて將軍の警護にはせ参じました。だが無念にも菊池の勢に待ち伏せされて大半を失ってしまいました。残されたわずかな人数では父の誓も長くは持たぬと思われます。実に残念でなりません。」

小式頼尚は、まぶしいほどの若武者だったが、この経験の浅い若者にも百戦錬磨の菊池武俊軍は容赦がなかった。全軍が総崩れとなる中、命からがら宗像神社まで逃げ延びてきたものだった。すでに少勢で守る少式の誓は落ちたことだろう。再起を誓って九州まで落ち延びてきた足利尊氏は深い絶望に溜息をついた。

「兄上、勝負は時の運、やってみねばわかりますまい。この直義、およばずながら先陣つかまつります。」

足利直義は、あいかわらず気の短い男だった。わずかな手勢をひきつれて、多々良浜にあふれんばかりの菊池軍に突入していこうとしていた。社壇の前を過ぎようとしたとき、一羽の鳥が直義のかぶとの上に杉の葉を一枝落としていった。これぞ吉兆と感じた直義は、その小枝を袖にさし、ついに多々良浜の戦いの火蓋は落とされた。

足利直義の決死の突入は、磯の波を蹴散らし、その轟々たる響きに、さしもの菊池軍も、一瞬ひるんだ。その一瞬を足利軍は見逃さなかった。あとづさりをはじめた菊池軍の本陣めがけてひたすら追った。大軍とはいえ、その大半は日和見に集まっていた武士達の集まりであったので、この一瞬の優劣の逆転を見て取った連中は、雪崩の如く足利軍に寝返り始めた。足利直義の電光石火の逆転勝利だった。

ryoanpaku_2002 さん

#04 池田屋事件 2002/ 3/12 19:23 [No.4977 / 15916]

#池田屋事件

新選組の名を一举に高めたこの事件も、実は危ないところでの一発逆転劇だったと言われています。

尊皇の志士たちの集合場所が池田屋か丹虎か、最後まで判断がつかなかた新選組は二手に分かれ、副長・土方歳三が隊の大多数を率いて丹虎へ、局長・近藤勇は僅かの人数で池田屋に向かいました。

一行は沖田総司、永倉新八、藤堂平助、近藤周平（他に外に逃げて来た敵への押さえとして原田左之助、谷三十郎も同行したという説もあります）。

「御用改めである」と志士たちの不意をついたまではいいのですが、乱闘の内、沖田は喀血、藤堂は額に深手をおい、周平はほとんど役立たず、といった状態。

途中からはほとんど近藤、永倉 2 人だけが戦力という有様。対する志士たちは約 3 0 人。多勢に無勢で、近藤たちの奮戦もそろそろ限界といったところに丹虎から駆けつけた土方隊が到着し、形成を逆転させたというのが、どうやら真実だったようです。

s11*3_0*さん

#5 石山合戦 2002/ 3/12 19:37 [No.4978 / 15916]

こんにちは

…軍勢の差で、勝負は見えてはりましたが、信長軍は思わぬ苦戦を強いられます。佐々成政の負傷、森可成の闘死。

信長自ら兵を率いて参戦するも、雑賀衆の鉄砲隊の前に、あえなく負傷。

石山本願寺合戦が始まると、「山内衆」といわれる白山麓本願寺門徒の拠点として

鳥越城と二曲城（共に鳥越村）が築城されはる。

…顕如は大阪を立ち退く。

天正 8 年（1580）石山本願寺合戦の終結により

加賀本願寺教団の平定が織田信長配下の柴田勝家によりおこなわれる。

城主鈴木出羽守を中心とする鳥越城も天正 10 年に 3 度の攻防をへて落城する。

1 世紀続いた一向一揆の終りである。

KISSME_PLAY さん

#06 ミュンヘン五輪男子バレーボール 2002/ 3/12 19:41 [No.4979 / 15916]

スポーツ OK とのことですので。

1972 年、ミュンヘンのバレーボール・コートが日本中を熱

狂させた。悲願の金メダルを目指す全日本の前に立ちほだかったのは、準決勝のブルガリア。2セットを連取されたが、松平康隆監督は「これから2時間コートに立っている」と落ち着き払って指示を出し、選手たちもうなずいた。「自分がやってきたことへの自信があった。そして仲間への信頼があった」。最終セットを15―12で制した大逆転は、奇跡ではなかった。

ryoanpaku_2002さん

#07 長篠の戦い 2002/ 3/12 19:53 [No.4980 / 15916]

…快進撃で京へまっしぐらも、信玄の急逝で逆転！！木曾義昌がいち早く寝返る。木曾氏は信濃木曾を領す名門。武田信玄の侵攻に屈し、その息女を娶って一門格に列した。武田勝頼は木曾氏の元に軍勢を進めた。織田勢の侵攻を知ると伊那路に兵を転戦しました。織田信長の嫡男信忠を総大将とする軍勢が先陣として伊那路から武田領へと進みました。この出陣と同じくして徳川勢が駿河領へと侵攻します。この頃、北条家には信長の正式な使者はなく、北条氏政は情報の収集に努め、2月20日になって陣触れを發した。この対応の遅さがのちの信長の怒りの一つになります。なお飛騨口からは織田家の金森長近が進み北陸では柴田勝家が上杉勢と対陣し、その行動を押さえています。織田勢、信濃鳥井峠で武田勢を破る。織田信忠は木曾氏の案内で伊那口から鳥居峠に進みこの地で武田勢の今福氏と戦います。この合戦で武田勢は敗退し、その報せを受けた伊那地方の武田方の属城は戦意喪失となり自落する城が続きます。伊那大島城の武田信廉は御一門衆でありながらいち早く逃走する始末でした。武田勝頼の室桂林院、八幡宮に願文奉納。武田勝頼の室桂林院（北条氏政の妹）はお家の危機を嘆き氏神である武田八幡宮に願文を捧げます。御年19才の書き

連ねた願文は涙なくして読めません。

KISSME_PLAYさん

#番外 地球-ガミラス戦争 2002/ 3/12 20:34 [No.4981 / 15916]

2199年、地球は謎の異星人・ガミラス帝国による攻撃を受け、滅亡の危機に瀕していた。ガミラスの遊星爆弾により大地は放射能に汚染され、地下へと逃げ延びた人類は、緩やかな滅亡を待つばかりであった。そんな中、14万8千光年の彼方にあるイスカンダル星より、放射能除去装置・コスモクリーナーの情報がもたらされる。人類最後の切り札・宇宙戦艦ヤマトは、コスモクリーナーを受け取るため、遙かイスカンダルへと旅立つ。一年後、ガミラス星はヤマトの波動砲による地底火山の連鎖噴火によって崩壊。執拗にヤマトを追ってきたデスラーであったが、空間磁力メッキにより敗退。コスモクリーナーによって空気を清浄化し、地球は奇跡の復興を果たすのである。↓ 年表
2192 ■ガミラス帝国、遊星爆弾による地球攻撃を開始
2199 8月21日 ■冥王星宙域にて地球防衛軍・ガミラス帝国艦隊決戦。地球防衛艦隊壊滅
■イスカンダル星のサーシャを乗せた宇宙船が火星に不時着
10月8日 ■宇宙戦艦ヤマト、イスカンダル星目指し発進
2200 3月6日 ■ヤマト、七色星団宙域にてガミラス・ドメル艦隊との艦隊決戦に勝利
5月5日 ■ヤマト、イスカンダル星に到着
9月6日 ■デスラー、ヤマトを強襲するも、空間磁力メ

ッキによって敗れる

■ヤマト、地球に帰還

spatさん

#番外 地球-ゼントラーディ戦争 2002/ 3/12 21:01 [No.4982 / 15916]

いまから7～8年後の話になります。特に、2010年の2月の地球壊滅シーンはビックリです。ほんの数分で壊滅します。マクロス艦隊とゼントラーディ=ブリタイ艦隊の決死の特攻によってボドルザー基幹艦隊は大逆転し壊滅します。↓ 年表
2009年
1月・・・SDF（超時空要塞）-1をマクロスと命名。
2月・・・マクロス進宙式。
ゼントラーディ軍太陽系内に出現。監察軍の生き残りを索敵活動中に偶然、監察軍砲艦（マクロス）デフォールド反応の痕跡を察知し、追尾してきたもの。地球対ゼントラーディの第一次宇宙大戦勃発。
マクロス、フォールド航行に失敗し太陽系外周フォールド・アウト。通常空間航行で地球帰還を目指す。
11月・・・早瀬美沙、一条輝、マクシミリアン・ジーナス、柿崎速雄の4名がゼントラーディの捕虜となる、地球とゼントラーディとのファースト・コンタクトが行われる。
12月・・・マクロス、地球外出撃命令を受けて再出発。
リン・ミンメイ、マクロス 艦内でデビュー。
マクロス地球帰還。

2010年

2月・・・マクロスとブリタイ艦隊の間に和平協定締結。
ボドルザー基幹艦隊戦。
地球壊滅。
リン・ミンメイ作戦にて統合軍・ブリタイ連合軍勝利。
spatさん

前田利家生誕地です 2002/ 3/12 22:08 [No.4983 / 15916]

前田利家生誕地の名古屋市東区

「あらこ」を紹介しているHPです。一度覗いて見て下さい。

http://homepage2.nifty.com/matira/tor*hi*e さん

#08 田中角栄、首相になる 2002/ 3/12 22:12 [No.4984 / 15916]

7年に及ぶ長期政権の佐藤内閣が世代交代の時期を迎え、後継の

最有力はエリート大蔵官僚から岸派の領袖にのし上がった福田赳夫で、

吉田、岸、池田、佐藤などの官僚出身の自民党主流派の流れを汲む

正統派の後継者となるどころでしたが、佐藤が後継者に指名することを

しなかったために、総裁選の帰趨は一気に昏迷を極め、はじめは

福田が優勢だったものの、大平派を巻き込んだ田中の多数派工作が

功を奏し、総裁選は小学校しか出ていない田中の勝利に終わりました。

当初は庶民派宰相として人気を集めた田中でしたが、日本列島改造論が

インフレを呼び、まもなく金脈問題やらロッキード事件やらが発覚し

その後は金権政治家の権化のようになりました。

一方の福田の方も田中憎しの権化のようになり、そうした確執はその後も

くすぶりつづけ、四十日抗争などに発展したこともありました。

その福田の子飼いの小泉が官僚を改革しようと、息子を官房長官に据え、

宿敵の娘を閣僚に据えたのですから、時代が変わったと言わなければならない

なんと言わなければならない

komatsu_knife さん

#09 「関ヶ原」の前哨戦 2002/ 3/13 17:37 [No.4985 / 15916]

家康は自分の命に従わない大大名、会津の上杉氏を討伐すべく兵を挙げた。

しかし大坂では宇喜田秀家・石田三成を中心に反徳川勢力が決起し、上杉と並ぶ大大名毛利輝元を大将として打倒家康の戦いを進める。

家康としては、秀家・三成は兎も角、義兄弟の契りを交わした輝元の挙兵は予想外であった。家康、大ピンチ。

西軍は畿内・東海・近江の東軍荷担大名の城を次々に落とし、福島正則の清洲城に迫った。三成は正則を調略し、味方につけるべく活動する。

しかし家康、戦略で三成に敗れても政略は強い。福島正則・黒田長政を手なづけ、東軍荷担の大名の結束を固める。さらにはラブレター作戦で有力な西軍大名吉川広家・小早川秀秋までも味方にしてしまった。

一方三成率いる西軍は尾張清洲にまで進軍し、徳川・東軍を破るかと思われた。しかし予想外の福島正則の戦意に押され、ここからプランが崩れ始める。

西軍は尾張・岐阜と防衛ラインを後退し始め、さらには小早川秀秋の松尾山占拠により関ヶ原で東軍を防ぐしか方法はなくなった。

西軍が壊滅するのは翌日のことである。

toshy.y.takahashi さん

#10 伊達政宗 鶴鶴の花押 2002/ 3/13 18:25 [No.4986 / 15916]

秀吉の天下一統後の奥州仕置き。

政情まだまだ安定せず、一揆も頻発。

その中でも大崎・葛西一揆は、新領主の城も落とさんばかりの勢い。

伊達政宗、蒲生氏郷が、これの救援に向かい、一揆勢を蹴散らし、大逆転、、、

ではなく。

ほどなくして蒲生氏郷から秀吉へ連絡が。

一揆勢へ、内通、加勢していた謀反人がいる。

その証拠を掴んだので、お目に入りたい。

確かに、堂々たる花押の入った約束証文。

その花押こそ、伊達政宗の鶴鶴の花押。

筆跡をあわせると、寸分の違いなし。

「政宗を引っ立てよ」

烈火のごとき秀吉の号令、

そこへ、政宗、白装束に黄金の磔刑柱を背負って出頭。

思わず気をのまれかけた秀吉、その手にはのらずと、

「あっぱれ、死に装束とは、潔し。おのが謀反を認めたか」

「さにあらず」と政宗。

秀吉「なんと、みかけによらぬ末練者であったか。この花押こそ動かぬ証拠ぞ。」

政宗、しげしげと見入ると

「良くできておる、が、偽者は所詮偽者」

と言い放つ。

「寸分違わぬこの花押が、偽とな」

「左様。関白殿への拙者の書状、ここへもたれよ」

秀吉への書状と、一揆勢への書状、重ねあわせると、やはりぴたりと一致する。

「これの何処が偽と申すか」

「偽者には、目がござらん」

『目』

見れば確かに、秀吉への書状は全て、花押の鶴鶴の目が、正に針の穴ほど明いている。

一揆勢への書状は、一つもそれがない。

「かような陰謀もあらんかと、日頃より、用心を重ねておいたもの。」

<陰謀は汝ではないか>との言葉を飲み込む蒲生氏郷。

好対照に破顔一笑の秀吉。

「さすがは天下の伊達ものよ。こ度の書状は、正に陰謀。伊達殿程の知者は、天下広しと言えど、二人とおるまい。」

改易必至の絶体絶命を、鮮やかに逆転した、伊達政宗鶴鶴の花押。

まずはこれまで。

b_blue_hearts さん

#11 日露戦争（日本海海戦） 2002/ 3/13 20:30 [No.4987 / 15916]

劣勢を極めた日露戦争を勝利に導いたのは日本海海戦でした。

ryozanpaku_2002 さん

#12 桶狭間の戦い 2002/ 3/14 10:10 [No.4988 / 15916]

1560年、織田信長率いる3000人の兵が、今川義元の2万～2万5千の兵を撃ち破った戦い。

この前哨戦、織田の丸根砦と善照寺砦はあっさり落とされていますから、やっぱり大逆転です。

クイズ パンチ de デートさん

#13 木崎原の戦い 2002/ 3/14 10:26 [No.4989 / 15916]

1572年、島津義弘と伊東義祐の争い。

伊東義祐は島津貴久の死に乗じて、肝付氏、肥後の相良氏と連係、島津の加久藤城を攻めますが失敗、休憩しているところを島津義弘に挟撃され大敗します。

兵力は島津300人に対し伊東3000人ですから、起死回生の一発逆転劇でした。

これを機会に、伊東氏は衰退、のちに国を捨てて豊後に亡命することになります。

これに限らず、島津の戦いは、ほとんどが一発逆転の戦いをしているようにも思えます。少ない兵力は、お米の収穫高に関係しているのか？それとも、経済力に関係しているのかな、とも考えています。

クイズ パンチ de デートさん

【ルール変更、世界史もOKで】 2002/ 3/14 10:53 [No.4990 / 15916]

けっこうむつかしかったですね。

komatsu_knife さん

#14 河越夜戦 2002/ 3/14 12:04 [No.4991 / 15916]

伸長する北条の勢力を迎え撃つべく、怨讐を越えて、両上杉が同盟。古河公方足利晴氏を加えた8万の軍勢は、北条の支城、河越城を包囲。

守る北条綱成は兵3000。

小田原より北条氏康が急行するも、その数8000。

8倍の敵を前に、北条の武蔵野進出は頓挫するかに見えたが、、

緒戦で氏康は敗退し、河越城の落城はもはや時間の問題と、両上杉、古河公方連合軍を油断させる。

そのスキをつけて、氏康本隊が一気に夜襲。

（本当は夜襲ではなく、夜目に敵味方の区別がつくように白いはちまきをさせたと言うのは伝説らしいが。）

呼応して河越城の兵も討って出る。

連合軍は壊滅し、頭領の一人、扇ヶ谷上杉朝定は討ち死に。山上上杉憲政は、上州より長尾景虎を頼り、古河公方は本領へ退却。

鮮やかな逆転劇。戦国3大奇襲の一つに数えられる。

b_blue_hearts さん

#15 “不倒翁”トウ小平 2002/ 3/14 14:19 [No.4992 / 15916]

世界史でも可ということなので、中国現代史のお話を。

毛沢東らと共に中国革命戦争を戦った共産党古参メンバーの1人、トウ小平（トウの漢字が見つからないのでこのまま失礼します）は建国後、党総書記という高い地位につきました。

1966年に始まる文化大革命。それまで毛沢東と権力闘争を繰り返してきた国家主席の劉少奇は、紅衛兵から「修正主義者／労働者階級の裏切り者」と大々的な攻撃を受け失脚（後に獄死）。

劉派であったトウはこれに連座し、党員の地位は剥奪。劉のように投獄こそされなかったものの幽閉され、紅衛兵たちの迫害を受けました（彼の息子は暴行で半身不随の体にされたといわれています）。

ところがその後、毛の後継者で文革の担い手であった副主席兼国防相・林彪のクーデター未遂事件が起きました。この

事件で林派の面々が一掃された後、トウは周恩来総理のバックアップで一時的に復権。

ところが76年に周が死去すると、周と対立していた江青（毛夫人）ら四人組によって再び失脚に追い込まれました。

（もう一度）ところが、同年秋には毛沢東主席が死後の機会を捉えた四人組排斥のクーデター勃発して彼らは失脚。

再び復権したトウは、80年の「林彪・四人組裁判」などを経て、中国の実質的な最高実力者へのし上がったのです。

その後も、89年の天安門事件などの危機を乗り切り、97年（だったと記憶。不確かで失礼）に天寿を全う。正に大逆転の人生を2度も歩んだのでした。

ちなみに“不倒翁”とは中国で「起きあがりこぼし」のことを指します。

s11*3_0*さん

#番外 日産自動車 2002/ 3/14 15:20 [No.4993 / 15916]

昨日の新聞に出たばかりの話ですから番外に。

トヨタと並ぶ日本の2大自動車メーカー日産。今から数年前は業界3位であったホンダにまで水をあけられる程のじり貧状態でした。

そんな危機を脱するため99年、フランスのルノーと提携。今や時の人である同社のカルロス・ゴーン氏が乗り込んで来て大舵を振るい、大改革に手をつけました。

それは人員削減、関連会社や下請け会社の縮小、工場の閉鎖など「痛み」を伴う強引なやりかたでしたが、それが功を奏してか最近は大きな収益を挙げているようです。

昨日の新聞によるとトヨタを始め他の車メーカーはベースアップが軒並みゼロ。それに対し日産は組合側に対し要求を満額回答したそうです。ゴーン氏は「他社とはレベルが違う」とかうそぶいたとか。

私事ながら、私は以前に日産の関連会社にいましたので、これはすごい「大逆転」と身をもって感じています。

ちなみにその会社は（私がやめた後のことですが）、ゴーン氏のリストラ旋風をもろに受けたそうです。

s11*3_0*さん

#番外 ゴルゴ 13 2002/ 3/14 16:23 [No.4994 / 15916]

大がかりな畏を仕かけられたり、敵の捕らわれの身となったり、思わぬ事故や災害に巻き込まれたり、唯一の持病の発作が突然起きたり（スナイパーとしては致命的な物を持ってなくなる病気）等々。

この無敵のスナイパーもけっこう危機的状況に陥ることがあります。

最終的に「大逆転」することはわかっているのですが、そこに至るまでのプロセスにはいつもわくわくさせられます。

s11*3_0*さん

#16 半渡 2002/ 3/14 16:24 [No.4995 / 15916]

これまた中国史から。

漢帝国を築いた劉邦には韓信という希代の戦闘指揮官という味方がいました。背水の陣でも有名な人です。ここではこれらは別に、やはり河を使った戦術をご紹介。

韓信は項羽の楚にいましたが才能を買われることはなく、劉邦に従ってからその存在を大きくしました。

韓信が中国北東部の斉を攻撃した時、斉は長年の宿敵であった楚と結び、韓信を迎え撃つことになる。

韓信は河の上流を土囊でふさぎ、流れを緩やかにした。そこを斉・楚の連合軍が渡って韓信軍を攻撃。韓信は驚いて逃げ惑う…

ところがこれは策略で、上流で土囊が決壊した（韓信の部下が決壊させた）ため、河を渡っていた途中の連合軍は濁流に飲まれてしまう。

そして後続軍の援護を失った楚の先陣の大將、韓信の軍や河の上流から戻ってきた別働隊に包囲され、奮戦したものの多勢に無勢。

土囊の決壊を境目にあざやかな逆転劇であった。。というか策略にはまった時点で負け戦の楚・斉だが、戦術面そのものは大逆転。

半渡という言葉もこの戦いで生まれた。

toshy.y.takahashi さん

1 7 間宮海峡 2002/ 3/14 17:42 [No.4996 / 15916]

大陸と樺太の間に海峡があることを最初に発見したのは間宮林蔵ということになっていますが、間宮林蔵よりも前に松田伝十郎という人がこの海峡の存在を確認しています。

私が言う「海峡発見」とは、この水路が海峡であることを発見した人という意味で、アイヌやギリヤーク人や山丹人を無視するわけではありません。彼らは海峡であることを知らなかった、あるいは考えたこともなかったのです。

間宮林蔵と松田伝十郎は、第一回樺太探検の時、松田が西海岸を探查し、間宮が東海岸を歩きました。東海岸の調査が潮流の都合で不可能になった間宮は、陸地を横断して西海岸に移動し松田と合流します。でも松田は二日前に樺太と大陸の間に海峡があることを確認した後でした。

間宮は第二次樺太調査を単独で行い、日本海からオホーツク海まで抜け樺太の北端まで進み樺太が完全な離島であることを確認するわけです。

松田も手柄を独り占めするつもりもなかったんでしょうけど、間違いなく海峡発見の第一号はこの人です。でも間宮林蔵がその功績を奪い取った形となりました。

現在は、間宮林蔵の陰になってしまった松田伝十郎の名前を知っている人はほとんどいません。

sekaiju_no_dare_yori_mo さん

#番外 ドーハの悲劇 2002/ 3/14 19:05 [No.4997 / 15916]

「ロスタイム、コレが最後のワンプレーでしょう。ショートコーナーだ。

ああ〜〜〜っ！入った、入ってしまった！

なんということか〜〜〜」

99%手にしていたワールドカップ初出場は、この一瞬の悪夢で露と消えました。

で、大逆転で、ワールドカップに出場したのは、韓国でした。。。。

b_blue_hearts さん

#18 菱垣廻船と樽廻船 2002/ 3/14 19:54 [No.4998 / 15916]

菱垣廻船と樽廻船。江戸時代の海上運輸の主力を成した両廻

船ですが、

ここでは、特に「大坂→江戸」の商品運搬の主力を成した「酒樽」の輸送について

菱垣廻船は元和五年（1619）に泉州堺の商人が、紀州富田浦の廻船を借用し、

大坂から木綿・油・綿・酒・酢・醤油などの日用品を積込んで江戸に送ったのが始まりだそうです。

江戸・大坂間の定期貨物船として、江戸時代前中期に江戸十組問屋と大坂二十四問屋に属し、

この航路をほとんど独占する特権を持っていたらしいですね。

これに対し、樽廻船は正保年間（1644～48）に伝法船（三百～四百石）が登場して

大坂廻船問屋の手を経て酒荷を積み下した（江戸に送った）のが始まりとのこと。

そして寛文年間（1661～1673）に、伊丹の酒造家の後援で、めざましい活躍をみせ、

酒樽を主としながら、他に酢・醤油・塗物・紙・木綿・金物・畳表などの日用品をも積み合わせて江戸に廻送しました。

樽廻船が菱垣廻船の前に大きく立ちはだかるようになったのは、

享保十五年（1730）十組問屋仲間から酒問屋が独立して菱垣廻船と別に酒樽専門の廻船問屋が成立してから。

初期は小積みが多く、一般に「小早」と呼ばれ、積み込みが容易、運賃も安いなどの理由で荷主に喜ばれ、徐々に船も大型化。

1838年ごろには、千五百石積級の大船が新造されたそうです。

こうして樽廻船は、株仲間の特権にまもられた菱垣廻船と海運の覇権を争い、

徐々に菱垣廻船の地位を侵し、天保十二年（1841）末から翌年の三月にかけて、

江戸・大坂の株仲間が幕府によって解散させられてから更にその勢力を伸ばし、遂に菱垣廻船を圧倒し去った、とのこと。交通史関係で何かないかなあと探していたら、こんなの見つけました。

大きく動かそうとするなんて、やはり幕末は妙な時代だったのだと想像しています。

クイズ パンチ de デートさん

#04 源頼家 2002/ 3/15 16:52 [No.5010 / 15916]

頼朝の嫡子、鎌倉の2代目将軍。

母方の縁である北条氏や功臣である三浦・大江などを退け、妻の父である比企能員や側近梶原景時を重要視した。

この人の政治は有力御家人の反発を招き、さらには北条氏と比企氏の対立の原因となった。

梶原氏は御家人衆に嫌われ鎌倉を退去し、頼家は急病で倒れ、孤立した比企氏は北条氏によって滅ぼされた。

一方頼家、病気になってからは伊豆修禪寺に押し込められていた。ある夏の夜、頼家が風呂に入っていると、警護の兵を称する者たちが刀を抜いて飛び掛ってくる。

武芸にすぐれた頼家は刀を奪い取り戦ったが、何十人という敵を前にしてはいかんともしがたく。。

修禪寺ではこの11年前、頼家の叔父である範頼が梶原氏の手によって殺されているが…梶原氏を寵愛した頼家もここで最期を遂げるのは、因果な話である。

toshy.y.takahashi さん

#05 手研耳命 (たぎしみみのみこと) 2002/ 3/15 19:34 [No.5011 / 15916]

神武天皇の長子(ただし嫡子ではない)。神武天皇死後皇位を窺うが弟の神渟名川耳尊(綏靖天皇)に射殺された。多分、日本最古の暗殺された著名人。実在性は別にして。

D社の田中さん

綺麗な花火をありがとう！！ 2002/ 3/15 20:59 [No.5012 / 15916]

こんにちは

え〜って感じでもう5,000行っちゃいましたね。

当初は、全然参加してくれへんかったらどないしょう？思っ
てはったけど

わたしは色々勉強させてもらってます。

これからも色々教えてくださいね。

これからもみなさま、よろしゅうお願いします。

KISSME_PLAY さん

#06 足利直義 2002/ 3/16 10:06 [No.5013 / 15916]

将軍に任じられた兄の足利尊氏を助け、南朝と戦った。しかし尊氏の執事高師直と対立し、幕府での権限を奪われ南朝にくだった。

ライバル高一族を滅ぼした後ふたたび幕府に復帰するが、尊氏との間に生まれたしこりは消えず、北陸に逃亡して尊氏に反旗を翻した。

戦いに敗れた直義は鎌倉に幽閉された。生かしておけば脅威になると判断した尊氏は直義を毒殺する。

toshy.y.takahashi さん

#07 藤原種継 2002/ 3/16 12:12 [No.5014 / 15916]

737-785.9.24

藤原式家の祖・宇合の孫。

766年従五位下に叙され、近衛少将・左衛士督などを経て、782年参議。

式部卿・近江按察使を歴任し、784年1月中納言に昇る。桓武天皇の信任厚く、6月に造長岡宮使になり造都に尽力。遷都後の785年、桓武の留守中に大伴継人らに射殺される。正一位左大臣を贈られ、のち太政大臣を追贈される。

大伴継人は伴善男の祖父。種継暗殺の首謀者として捕らえられ処刑され、

その子も縁坐して佐渡に配流されました。

桓武天皇の同母弟・早良親王も関わったとして皇太子を廃され、

淡路に流される途中で死去し、淡路に葬られました。

桓武天皇はその怨霊を恐れ、800年、崇道天皇の尊号を贈りました。

早良親王が「怨霊」となった点に関しては、井沢元彦氏と歴史学者の見解は一致します(爆)。

ykm*31*さん

#07 伊達輝宗 2002/ 3/16 12:19 [No.5015 / 15916]

いやー、出張で休んでるとかなり進んでますね、もう5000ですか！

キスマーさん、みなさんおめでとうございます。

それでは私の最愛の人を出させていただきます。事は二本松義継殿と和氣藹々と和議が成立した直後、義継殿は豹変して夫を拉致して自領へと逃亡を計りました。

そこえ狩りの途中の我が息子政宗が知らせを聞き、後を追いました。そして人取橋で追いつき、観念した義継殿はもはやこれまでと、夫を刺し殺しました。そして義継殿も自害して果てました。

政宗の怒りは私以上で、義継殿をミンチ肉のように切り刻み、磔台に引っ掛け引きずりまわしたほどでした。

mogamiyosi さん

↓#08 でした 2002/ 3/16 12:21 [No.5016 / 15916]

久しぶりにやっちゃいました。失礼。

mogamiyosi さん

#09 伊藤博文 2002/ 3/16 12:40 [No.5017 / 15916]

こんなトビあったの、もっと早く気が付けばよかった。日露会談に向かったロシアの空港で射殺されましたね。

kokorononiji さん

#10 姉小路公知 2002/ 3/16 13:17 [No.5018 / 15916]

天保10年(1839)、近衛権少将・姉小路公前の長男として生まれます。幼名を靖磨。

尊皇攘夷派の急先鋒的な公家で、文久2年10月12日、幕府への攘夷実行、親兵選貢の勅命伝達の別勅使として、正使三条実美の副使を命ぜられて江戸東下し、11月27日江戸城において朝旨を伝達する等、精力的に活動しています。

翌文久3年4月、海の防備巡検を命ぜられ、25日の午後、幕府の順動丸に乗船、勝海舟の接待によって摂海沿岸の警備を視察していますが、この時に勝海舟から砲台の築造計画や海岸防御の方法等、海軍の重要性について説明を受け、単に攘夷を唱えるだけでは無謀だと悟ります。

しかし、これが尊皇攘夷派の中でも過激派からは開国論に傾いた寝返り者との反感を受ける事になり、5月20日に御所の朔平門外にある東北の角隅「猿ヶ辻」で暗殺されました。
gre*t*fighb*rdさん

#11 田沼意知 2002/3/16 17:27 [No.5019 / 15916]

天明4年、老中田沼意次の嫡男で、若年寄りの田沼意知が、江戸城内にて、旗本佐野善左衛門に暗殺されました。

理由は、意知が佐野を役につけるといって賄賂をとったのに、その約束を果たさなかったとかいうことらしいのですが、どうなのでしょう？

享年36歳。この後、2年半後、老中田沼意次罷免。

無念なり、意次。

しかも、殺人犯が、「世直し大明神」として、祭り上げられてしまうとは…

田沼意知のことはよく知りませんが、幕府の財政を立て直したのは、

実際には吉宗でも、ましてやこの後の定信でもなく、

田沼意次の功績だといえますから、ちょっと可哀想ですね。この時代、役職に就くための贈収賄は、日常行われていたわけで、意次が突出していたわけじゃなし、商人に便宜を図って金を取ったというのは、私腹を肥やしたわけじゃなく、幕府の財政に充てたわけだし

田沼時代が「悪政」だったというのは、この後の定信の宣伝工作だとも言われますが…

ecc**lerさん

#番外 坂田兄妹 2002/3/16 17:45 [No.5020 / 15916]

「帰ってきたウルトラマン」「ウルトラマンタ日に死す」より。

郷秀樹の恋人、坂田アキとその兄、坂田健が、ナックル星人に殺されちゃいました。

「復讐してやる！」と叫び、恨みに燃え、冷静さを欠いた婦マンは、自分自身もやられちゃいます。

翌週、初代マンとセブンの「ウルトラの星作戦」???

なんかよくわからんけど、燃えました！

ecc**lerさん

#番外 ウルトラセブン 2002/3/16 18:03 [No.5021 / 15916]

39, 40話は「セブン暗殺計画」

といいつつも、ガッツ星人は堂々と正面攻撃でセブンを倒している。暗殺と言わないのではなからうか…

toshy.y.takahashiさん

#番外 福沢諭吉 2002/3/16 22:26 [No.5022 / 15916]

あ。

マンサツにされた日本人 だった。。

spatさん

>>福沢諭吉 2002/3/16 22:39 [No.5023 / 15916]

ワラタ～ＹＯ！

kyuuseishunanashiさん

#12 大久保利通 2002/3/16 22:52 [No.5024 / 15916]

明治11年5月14日。赤坂御所に向かう大久保利通の乗った馬車を島田一郎以下6名の石川県士族が襲った。馬車から引き摺り下ろそうと腕をつかんだ島田に対して、大久保は少しもうろたえず

「無礼者！」

と一喝した。これが大久保の最期の言葉となった。

紀尾井坂、その名のとおり、紀伊、尾張、井伊の藩邸のあった場所で、因縁を感じます。

ryozanpaku_2002さん

#13 星亨 2002/3/17 8:34 [No.5025 / 15916]

ほし・とおる。1850.4.14-1901.6.21

江戸の職人の家に生まれる。

維新後に横浜税館長を務め、のち渡英してイギリスの弁護士資格を取得。

帰国後に代言人となる。

1882年自由党入党。

解党後、三大事件建白運動を推進。

第2回総選挙に当選して衆議院議長となり、自由党を第二次伊藤内閣との協調に導いたが、党内外から反発を受けて第5議会で議員を除名された。

98年、憲政党と第二次山県内閣との提携に成功し、日清戦後の懸案であった地租増徴を成功させる。

1900年、立憲政友会が発足すると憲政党を挙げて参加し、党内最大の実力者となる。

第4次伊藤内閣の通信相となるが東京市疑獄事件で辞任、半年後、伊庭想太郎に刺殺された。

地方利益の誘導による党勢拡張という、日本型政党政治の原型を作った人物とされているそうです。

そのあまりの強引さに、「ほしとおる」ではなく「おしとおる」と呼ばれていたとか・・・

彼の没後100年、時は移れど・・・

ykm*31*さん

#13 崇峻天皇 2002/3/17 8:47 [No.5026 / 15916]

?～592年。第32代天皇。

御名は、長谷部若雀尊（はつせべのわかさぎのみこと）・泊瀬部皇子（はつせべのみこ）。

第29代・欽明天皇の第12皇子で、母親は蘇我稲目の娘・小姉君。

第30代・敏達天皇、第31代・用明天皇、第32代・推古天皇の異母弟。

用明天皇没後、蘇我氏と物部氏の対立は武力衝突となり泊瀬部皇子は蘇我氏側に加わって物部氏を討ちました。

その後、蘇我氏の後押しで即位。

しかしやがて、権勢を増した蘇我馬子と対立するようになり蘇我馬子の命を受けた(らしい)「東漢直駒(やまとのあやのあたいこま)」によって殺害されました。

にざりいさん

↓#14です。 2002/3/17 8:48 [No.5027 / 15916]

毎度毎度、申し訳ありません m(_)_m

にざりいさん

#15 犬養毅 2002/ 3/17 13:31 [No.5028 / 15916]

1932 (昭和7) 年5月15日、海軍士官と陸軍士官候補生の一団が首相官邸を襲い、「話せばわかる」と説得しようとした犬養毅首相を「問答無用」と殺害した。軍法会議では士官達の刑は軽く、これにより政党内閣の終焉となりました。

ryozanpaku_2002 さん

#16 上総介広常 2002/ 3/17 18:18 [No.5029 / 15916]

源氏累代の家臣、平治の乱でも義朝に従い戦った人。頼朝が旗挙げの時、広常はぐずぐずと態度を明確にしなかった。石橋山の合戦の後、広常は頼朝への味方を決め、2万 (誇張であろう) の兵を率いて頼朝の陣に姿を見せる。その時頼朝は広常に「ここでわしと合戦するか、国に帰れ」と怒りを見せ、その威厳に恐れ入った広常は、頼朝に従う意思をやつと明確にした。広常は当時の頼朝軍の中でも最大勢力で、その発言力は強い。平氏を倒すよりも長年の宿敵であった佐竹氏・新田氏をやっつけるほうが目的で、源平合戦などどうでもよかった。広常は関東を自分たちの自治区にしてしまえばそれでよいと発言してはばからなかった。

頼朝は意のままにならない広常を亡き者にするしかないを決意、それを実行したのが梶原景時である。梶原は広常をすぐろく遊びに誘い、油断しきっているところを刺殺した。主君であるべき頼朝が発言力を持つようになったのは、この後であった。

toshy.y.takahashi さん

#17 井上準之助&団琢磨 2002/ 3/18 0:57 [No.5030 / 15916]

井上日召とその門下生が「一人一殺」を標榜して行ったテロ活動、いわゆる血盟団事件。この事件によって、1932 (昭和7) 年二月九日、民政党

の領袖・井上準之助前蔵相が射殺され、三月五日、三井合名理事・団琢磨が暗殺された。

todo_51 さん

#18 伊東甲子太郎 2002/ 3/18 9:19 [No.5031 / 15916]

自分を忘れてた・・・新撰組を発展的に分化すると、わけわからんことを言って脱退し、薩摩寄りの組織、御陵衛士を結成した伊東ですが、ある日近藤に酒に誘われ、その帰りに待ち伏せされ殺されます。クイズ パンチ de デートさん

#19 工藤祐経 2002/ 3/18 10:28 [No.5032 / 15916]

鎌倉時代前期の古典「曾我物語」において悪者にされる工藤祐経。源平の戦乱が終わると頼朝の側近として頭角をあらわしていた。1193年、富士の巻狩りの場で、寝ているところを彼を親の敵と狙う曾我十郎・五郎の兄弟に襲撃された。物語では、工藤は十郎五郎をなんとしても殺そうとするが、梶原景時をはじめとする御家人衆が必至に彼らを庇い、目的は果たせなかった。

(「義経記」の悪役梶原、実にいい人である) 巻狩りの場でも、十郎五郎に力を貸す御家人は多い。工藤祐経、どこまでも救われない。

なお、この暗殺劇は頼朝・時政の命を狙った大庭・岡崎らの仕組んだクーデターと見る説もある。「曾我物語」でも、十郎五郎は工藤の命をとった後、頼朝の陣屋を襲撃し、その場で北条の手のものによって殺された。

toshy.y.takahashi さん

#20 吉田東洋 2002/ 3/18 11:28 [No.5033 / 15916]

この辺は土佐好きの人が出してくれると思ったのですが、山内容堂にその頭脳と胆力を認められ、抜てきされて福岡孝弟や後藤象二郎らとともに中堅家臣層の「新おこぜ組」と呼ばれるメンバーで藩政改革に乗り出しましたが、上層の守旧派にも下士層の勤王党にもにらまれ殺されてしまいます。

後に「新おこぜ」のメンバーで、彼の遺志を継いだ福岡や後藤らが大政奉還などの推進役になります。

永_井 荷_風さん

お題【日本史的略称20選】 2002/ 3/18 11:29 [No.5034 / 15916]

日本史に現れる用語や人名などで、略称がよく通用している例を20件挙げて下さい。

#00 エノケン

昭和初期に浅草で活躍したチョー人気コメディアン榎本健一の略称と言うか愛称というか。

永_井 荷_風さん

#番外 もーむす 2002/ 3/18 11:50 [No.5035 / 15916]

モーニング娘

toshy.y.takahashi さん

#01 安保 2002/ 3/18 11:53 [No.5036 / 15916]

安全保障条約。日本とアメリカの間で結ばれた時、国内大騒動だったらしいですね。

細かいことですが、番外の「もーむす」は「モーニング娘」ではなく「モーニング娘。」ですな

toshy.y.takahashi さん

#02 紀文 2002/ 3/18 13:36 [No.5037 / 15916]

紀伊国屋文左衛門。1669?-1734.4.24 豪商で、大尽としても有名。紀伊国生まれ。伝記は不明なことが多く、文学的逸話にとむ。紀州みかんを江戸に回漕して利を得たのを初めとし、貞享年間江戸に進出して材木商として活躍。

火災や寺院建立による建築ラッシュに乗り繁栄を極め、勘定頭萩原重秀らと結び、上野寛永寺の用材を提供して巨利を得た。

この間、俳人の其角や画家の英一蝶らを連れ、吉原で豪遊した話は有名。

経営は投機的で、しかも幕閣と結託していたため、柳沢吉保らの引退と材木の焼失により正徳年間には廃業、隠棲生活に入った。

かまぼこなどを製造している「紀文」とは、関係あるのだろうか・・・

ykm*31*さん

#番外 「メリクリ」「アケオメ」 2002/ 3/18 13:45 [No.5038 / 15916]

めりくり【メリクリ】

今どきの若者用語。

Merry Christmas!のこらしい。

あけおめ【アケオメ】

今どきの若者用語。

A Happy New Year!のこらしい。

ykm*31*さん

#03 ゼロ戦 2002/ 3/18 14:08 [No.5039 / 15916]

零式艦上戦闘機の略。

大太平洋戦争初期、あるいは中国戦線（これも初期でしょうが）に主に活躍しました。

戦争ものオタクの父によると、ゼロ戦は空中で回転する径が敵機より小さいので

すぐ後ろにまわって攻撃することができた、というのですが。

戦時中は百式司令偵察機という飛行機も

百式司偵の略で呼ばれてたとのこと。

クイズ パンチ de デートさん

#04 火盗改 2002/ 3/18 20:32 [No.5040 / 15916]

いつの世にも悪は絶えない。その頃、徳川幕府は火付盗賊改方という特別警察を設けていた。

凶悪な賊の群を容赦なく取り締まるためである。独自の機動性を与えられたこの火付け盗賊改め方の長官こそが

長谷川平蔵 人呼んで 鬼の平蔵である。

ryoanpaku_2002 さん

#05 蔦重（蔦十とも） 2002/ 3/18 20:49 [No.5041 / 15916]

蔦屋 重三郎

天明・寛政期の江戸の書店、蔦屋の初代。

若い文化人の才能を発掘するのに熱心で、歌麿や写楽を世に出したのが、この人物です。

山東京伝の洒落本を出版したことで、財産の半分没収という罰を受け、失意のうちに、1794年没。

言論・出版の自由って、大事ななあ

ちなみに、レンタルビデオの「TSUTAYA」は、彼の子孫が、というわけではないようで、

でも、創業者は、この蔦重にちなんで、店の名前にしたなんて聞いたことがあります。

ecc**ler さん

#番外 江ノ電 2002/ 3/18 20:52 [No.5042 / 15916]

「エノケン」から、思いつきました。

正式名称は、「江ノ島鎌倉観光電鉄」だったよね。な、ながい。

勤務先とか、手で書くとき（ホテルとか）面倒だろうなあ

ecc**ler さん

#番外 水十（5000達成で御祝い難う） 2002/ 3/18 21:09 [No.5043 / 15916]

水野十郎左衛門。

江戸期、旗本奴（旗本のおもに二男、三男）の神祇組の組頭。

男伊達の権化。

町奴の頭にして、侠客、播随院長兵衛を明暦3年（1756）に斬る。

あまりにもマイナーな略称なので番外にさせていただきます。

5000ゲットのお祝いをいただいてありがとうございます。

これからもよろしく願いいたします。

sen**n_mabo**shi さん

#06 記紀 2002/ 3/18 22:17 [No.5044 / 15916]

古事記と日本書紀を併せて呼ぶ際の略称。日本書紀は確かに歴史書だが、古事記にはファンタジーの香りを感じませんか？

D社の田中さん

#07 尊攘派 2002/ 3/19 0:07 [No.5045 / 15916]

「尊王」は良いとしても、だからといって「攘夷」でなければならぬと言うのは、なんか当事者として矢面に立たされて頑張っている幕府に対する嫌がらせじゃないのかなあ…

まあ、今でも「増税なき景気対策をせよ」なんて言う人もいますけど…

komatsu_knife さん

#07 織豊政権 2002/ 3/19 0:17 [No.5046 / 15916]

いわゆる安土桃山時代のことです。

足利将軍が京都から追い出され、かわって中央を支配した織田信長、そしてその死後に信長の遺産をそっくりいただく形で豊臣秀吉が天下人になりました。

でも織田・豊臣の政権というのは、この二つを一緒だと考えるということ。少し抵抗あるな…

toshy.y.takahashi さん

#08 です↓ 2002/ 3/19 0:18 [No.5047 / 15916]

.

toshy.y.takahashi さん

#09 摂関政治 2002/ 3/19 0:21 [No.5048 / 15916]

平安中期の藤原氏の政治形態。

天皇が幼い時は「摂政」、成人してからは「関白」として政治の実権を握る。

そのために娘を後宮に入れ、外戚として実権を握った。

#06 記紀を出されたら、私としては t o k a 3 a k i さんの
ネタを奪うしかない・・・

qch*nn*im*uto さん

#10 山宣（やません） 2002/ 3/19 0:34 [No.5049 / 15916]

山本宣治。1889.5.28-1929.3.5

生物学者・政治家。京都府出身。

カナダに渡航して苦学、東大卒。

同志社大学予科講師・京都帝国大学講師となり、サンガー布
陣の来日後産児制限運動を推進。

京都労働学校校長に就任。京都学連事件に連座。

日本農民組合・政治研究会・労働農民党に参加、第1回普選
で労働農民党代議士となる。

第56議会で3・15事件の拷問の実態を予算委員会で暴露し、
右翼の七生義団の刺客に刺殺された。

「山宣」といえば、そちら系の思想家のバイブルだったと知
人から聞きました。

ykm*31*さん

#11 薩長土肥 2002/ 3/19 1:08 [No.5050 / 15916]

土肥をつけようかどうしようか迷ったんですが。

崩壊寸前の幕藩体制（これも略語か）を最終的に崩壊に導い
た薩長連合。

藩崩壊寸前から起死回生維新の立て役者になり得た長州、だ
が吉田松陰以下、何人の犠牲者がいたことか。

機を見るに敏な、また日本史上にきらめく人材を有した薩摩。

しかし、西南戦争で有為に人材を失う。

雄藩として早めに倒幕軍に加わり、藩閥に入ることを得た肥
前。

脱藩郷士の屍のあとに上士が明治政府に入ることを得た土
佐。半平太、龍馬、慎太郎は泣いている。

明治専制政府の成立のために何人死んだんだろう。ま、おか
げで日本は近代化できたのだが。

tammy0243638 さん

#番外 YKK 2002/ 3/19 10:24 [No.5051 / 15916]

『ファスナー、ノーションのファスニングと「YKK ap」ブ
ランドの建築製品の生産。』ヤフーの検索より。

いやいや。

山タク／加藤紘一／小泉の(かつての) 自民党改革派3人衆。
でも、このネーミングを聞いた時、とっさに『宣伝費とひき
かえだな』と下種の勘ぐりをしてしまった。

でも、サトー氏が仲介して、マージンを稼いでいたりしたら
面白い(く、ないか。)

b_blue_hearts さん

#12 風林火山 2002/ 3/19 10:46 [No.5052 / 15916]

疾き事、風の如く

しずかなる事、林の如し

侵略する事、火の如く

動かざる事、山の如し

御存じ武田信玄の旗印。

b_blue_hearts さん

#13 ABCD 包囲網 2002/ 3/19 13:03 [No.5053 / 15916]

大太平洋戦争末期、アメリカ、イギリス (Britain)、中国
(Chaina)、オランダ (Dutch)、が日本に対し石油の輸出禁
止や日本資産の凍結の方針を打ち出したことに対して付け
られた言葉。

なんか戦争関係の言葉しかうかばぬ・・・

クイズ パンチ de デートさん

化政文化 2002/ 3/19 13:10 [No.5054 / 15916]

江戸時代後期の華やかな文化。

元禄文化というと元禄年間のことだが、化政年間というの
はない。

これは文化年間(1803-)と文政年間(1817-)の
下の二文字をとり、合わせたもの。

文化年間の文化ということで文化文化では変だし、文政文化
では文化年間の文化をシカトすることになるし文化文政文
化は長すぎて、しかも文ばかりだ。。

↑読みづらい文章ですみません。

toshy.y.takahashi さん

#15 一会桑(いつ・かい・そう) 2002/ 3/19 13:42 [No.5055
/ 15916]

「一」＝一橋慶喜(禁裏御守衛総督)

「会」＝会津藩主・松平容保(京都守護職)

「桑」＝桑名藩主・松平定敬(京都所司代)

幕末の京都においてこの3者が実権を握り、時の孝明天皇と
組んで公武合体政策を押し進めていました。

江戸の幕府に対し、京の幕府ともいわれるそうです。

s11*3_0*さん

#16 満鉄 2002/ 3/19 15:16 [No.5056 / 15916]

南満州鉄道株式会社の略称です。

日露戦争に勝利した日本が、ポーツマス条約によってロシア
から獲得した長春以南の鉄道と、その附属事業を経営する目
的で、1906年(明治39)に半官半民の国策会社として
設立されました。

後に満州国が成立すると、満州国内の鉄道全線の運営・新設
を委託され、鉱工業を中心とする多くの産業部門にも進出し
て、植民地支配機構の一翼を担います。

1945年、第2次世界大戦が終結すると、中国に接収され
ました。

gre*t*fighb*rd さん

#17 在五中将 2002/ 3/19 15:30 [No.5057 / 15916]

とかさん系のネタで・・・

「阿保親王第五男賜在原姓従四位下右近衛権中将業平朝臣」
くらいの意味だと思いますが、通称「在五中将」です。
六歌仙のひとりで伊勢物語の「をとこ」のモデルということ
に

なっています。

永_井_荷_風さん

#番外 ゴクミ 2002/ 3/19 16:05 [No.5058 / 15916]

F1レーサー、ジャン・アレジの奥様。
ちょっとネタが古いかな？
永_井_荷_風さん

#番外 MMK 2002/3/19 16:08 [No.5059 / 15916]
40年ほど前はこの言葉が流行ったそうです。
「もててもてて困る」の略だそうです。
永_井_荷_風さん

#番外 ちょべりば 2002/3/19 16:13 [No.5060 / 15916]
4～5年ほど前のハズ、、、
「超ベリーバッド」の意。
いまでも「さいてー」は生き残っていますが、コレは消えました。
これが流行った頃、鷺田清一が、「ちょべりばの寿命はちょべりしょ(超ベリーショート)だろう」と看破していました。
適中したので、ちょっと驚いています。
b_blue_heartsさん

#番外 VSOP 2002/3/19 16:14 [No.5061 / 15916]
ベリー、スペシャル、ワン、パターン。
って、今回のお題は「日本史の死語」かい！
b_blue_heartsさん

#番外 VSOP 2002/3/19 16:15 [No.5062 / 15916]
ベリー、スペシャル、おおきな、パイレーツ
(としまえん)
b_blue_heartsさん

#18 中ピ連 2002/3/19 16:22 [No.5063 / 15916]
「中絶禁止法に反対しル解禁を要求する女性連合」の略称。
1972年6月結成。代表は榎本美紗子。アイデアを生かした鋭い直接行動が特徴。春の京都医学総会では、愛人を連れて出席した東大の医師をメンバー20数人が、ヘルメット姿でつるし上げたりして話題を呼んだ。
・・・と、WEB上に説明を見つけましたが、実情は女性間

題などをネタに、企業から金をせしめるゆすり屋、たかり屋の類이었다ようです。
クイズ パンチ de デートさん

#番外 ボディコン 2002/3/19 16:38 [No.5064 / 15916]
ボディ・コンシャスの略。
むかし「ボディコンの服を買ったのにボディコンに見えないの」と
「ボディコンプレックス」に悩んでいる女の子もいました。
永_井_荷_風さん

#番外 次郎長 2002/3/19 18:55 [No.5065 / 15916]
清水の次郎長。
本名は、山本長五郎。
文政3年(1820年)元旦に生まれる。
幼少期に同町内の米問屋である叔父山本次郎八の養子となった。
そして、次郎八の長五郎が転じて、人は次郎長と呼ぶようになったという。
とはいえ、次郎長の略称がそのままほとんど正式名称みたいなものなので番外とさせていただきます。
sen**n_mabo**shiさん

#19 経済 2002/3/19 19:42 [No.5066 / 15916]
「経済」とは、そもそも、「経世済民」の略語ですよ。
「経世済民」とは、「世を経(おさ)め、民を済(すく)う」という意味。
いわば、国と民の安寧を考えた、理想の統治とでもいうべきなんでしょうか？
現代の「経済」の意味と、ずいぶん違うなあ
「経済」復興優先で、庶民の生活は後回しじゃ、本末転倒もいいところ
ecc**lerさん

#番外 もう一つのYKK 2002/3/19 19:45 [No.5067 / 15916]

北関東を中心とする電氣量販店のYKKとは、ヤマダ、コジマ、K'sだそうです。
komatsu_knifeさん

#番外 ティガ 2002/3/19 19:48 [No.5068 / 15916]
ダイナ、ガイア、アグル、コスモス
クウガ、アギト、ギルス、G3、龍騎、ナイト、シザース、ゾルダ
うーん、略称だけ並べると、ウルトラマンや仮面ライダーとは思えん…
ecc**lerさん

#番外 新マン 2002/3/19 23:26 [No.5069 / 15916]
帰ってきたウルトラマンをこう呼ぶ。
ジャックという名前がついたのはずっとあとだったから、「新マン」のほうがピンとくるけど、本人は自分が新しいとは思ってないだろう。本人に聞いたわけじゃないけど。
toshyy.takahashiさん

#番外 ジュリ扇 2002/3/20 0:51 [No.5070 / 15916]
死語20選になるんじゃないかという危惧は確かに当たってますね。
「ジュリアナ東京で使われていたような扇子」です。
komatsu_knifeさん

#20 モガ・モボ 2002/3/20 0:52 [No.5071 / 15916]
昭和初期の流行語で、モダンガール、モダンボーイの略です。
「モダン」な感じがしますね…
komatsu_knifeさん

お題 「嗚呼！反乱者たち」 2002/ 3/20 1:27 [No.5072 / 15916]

せっかくのチャンスですので、初めてですが、お題を出させていただきますね。

日本史上での反乱者たちをあげてください。

一応、権力者内部、同族の内紛は不可ということでお願いします。

#00 平将門

有名ですね。

下総に勢力をつちかっていた将門は東国で土地の内紛から、935年（承平5）伯父の国香を殺した。

次いで939年（天慶2）常陸国司に抵抗した藤原玄明を助けて常陸の国府を襲撃し、公然と朝廷に反抗するに至った。

そののち、関東8国を手中に収め、新皇と称した。

翌年、朝廷の鎮圧軍が到着する以前に、藤原秀郷や平貞盛のために敗死。

sen**n_mabo**shiさん

#1 明智光秀 2002/ 3/20 2:45 [No.5073 / 15916]

1番目は定番から。あまりに定番すぎて誰も挙げないだろうから。

本能寺の変、ホントに日本史を変えましたよね。「もし」、「たら」があればすごいことですよ。

以下、トピズレ。

でも、今年の大河ドラマひどすぎますね。確かに配役はよかった。岩下志麻や小川真由美に娘役をやらせた「葵 徳川三代」よりは何十倍もいい。

知り合いのNHKディレクターに聞いたところでは浅野総合Pは数年前からこのような配役を主張してようやく勝ち取ったらしい。それはいいこと。

だが、あまりにも歴史をねじ曲げた脚本は目に余る。大河ドラマの常とはいえ、今回はひどすぎる。

が、ここで詳細を語るのはトピズレなのでしません。具体例を挙げてほしい人がいればトピ名を出してください。そこで報告します。

では。

tammy0243638さん

#02 安倍貞任 2002/ 3/20 8:36 [No.5074 / 15916]

前九年の役で源氏・清原氏連合に滅ぼされた陸奥の大豪族。一部では奥州独立運動などといわれるが、実際には源氏の再三なる挑発で立ち上がった、一揆に似たような性質のものである。

源義家は武家の棟梁として誉れ高いが、こちらからみれば「侵略者」以外の何者でもない。

目指せ安倍貞任復権。

toshy.y.takahashiさん

#03 磯部浅一 2002/ 3/20 12:11 [No.5075 / 15916]

2.26事件の指導的役割を果たした青年将校。事件後は軍法会議で処刑。

ちょっとNGっぽい答えを用意してみました。どうでしょうか？

クイズ パンチ de デートさん

「略称」のお題御礼 2002/ 3/20 12:42 [No.5076 / 15916]

今回は明らかに番外頻出を期待したお題設定でしたが、予想以上に時代もばらけて面白かったと思います。

有り難うございました。

永_井 荷_風さん

#04 武蔵国造 2002/ 3/20 12:45 [No.5077 / 15916]

日本書紀では、安閑天皇の治世に武蔵国造が叛乱を起こし、程なく朝廷の軍に降伏し、帰順の印として橘花郡（今の川崎市）などの屯倉を朝廷に献上したと言われています。

実際には武蔵国造家の跡目争いに朝廷が割って入って漁夫の利を得たのではないとも言われます。

ちなみに、「国造」は本居宣長以来「くにのみやつこ」と読むことになっていますが、「こくぞー」って読んだ方が素直な気がしますけどね…

永_井 荷_風さん

#05 藤原広嗣 2002/ 3/20 13:31 [No.5078 / 15916]

聖武天皇の時代。

権勢をふるった藤原4兄弟が病没した後、失脚。太宰府へ左遷される。

政敵橘諸兄以下を倒すべく、乾坤一擲の挙兵するも、敗死。ちょっと検索してみましたら、結構、九州では、好意的な伝説が多いヒトのようですね。

しかし、鎌足はもちろん、この広嗣や、刀伊の入寇を防いだ隆家など、平安中期までの藤原氏には、結構「武」の匂いがします。

ウラナリ貴族のようなイメージがありますが、意外に、、、平家台頭まで、「武」は藤原氏の基盤だったのでは、と、ふと思いました。

b_blue_heartsさん

#06 大塩平八郎 2002/ 3/20 14:56 [No.5079 / 15916]

1793年（寛政5年）1月22日大阪天満に生まれる。長じて、大阪東町奉行の与力となり、能吏として幕府にまで名を知られ、江戸出仕の話まであったほどである。

また洗心洞塾を開き、陽明学者としても有名であった。与力をやめたのち、後進の指導にあたるなどしていた。

しかし、1837年（天保8年）、飢饉のさなかに大阪町奉行が大阪の米を江戸へ送るのを知り、彼の激しい正義感に火がついた。

彼は、役人と大坂の豪商の癒着・不正を糾弾し、自らと運命をともにするものたちと決起した。

彼のもとは、奉行所の与力・同心やその子弟、近隣の豪農とそのもとに組織された農民ら約300人が集まった。

彼らは「救民」の旗をひるがえし、天満から大坂城をめざしたが、わずか半日で鎮圧された。

しかし、幕府は元幕府内部の役人の中から反乱者が現れたことに衝撃を受け、一方この事件以後、全国的に一揆が多発した。

乱の参加者はほとんど捕らえられ、獄中で死亡した者が多かった。

明治維新の30年前の話である。

sen**n_mabo**shi さん

磯部浅一OKです。 2002/ 3/20 14:57 [No.5080 / 15916]

このあたりが最後の反乱者になるのでしょうかね。。

激しくも気高い反乱者たちに合掌。

sen**n_mabo**shi さん

#番外 ケニー野村 2002/ 3/20 15:00 [No.5081 / 15916]

彼も反乱者の一人だ・・・

ykm*31*さん

#番外 タナカマキコ 2002/ 3/20 16:25 [No.5082 / 15916]

はじめますね～～～。

でも、あれだけぼろくそ言っている自民党を出ないのは、体質がサヨクだからかなあ。。。

b_blue_hearts さん

#07 藤原仲麻呂 2002/ 3/20 17:27 [No.5083 / 15916]

706年（慶雲3）、藤原四兄弟の一人、武智麻呂の子として生まれました。

叔母である光明皇太后の信を得て、左大臣橘諸兄と対立し、757年に橘奈良麻呂の変で反対派を処罰します。

758年（天平宝字2）、孝謙天皇が譲位して淳仁天皇が即位すると、恵美押勝の名を受け、760年には太師（太政大臣）となって専権を振ります。

しかし孝謙上皇が道鏡を寵愛し、淳仁天皇から実権を奪うと、764年、道鏡の排除を策して兵を挙げますが、吉備真備等によって鎮圧され、近江で妻子等と共に殺されました。

gre*t*fighb*rd さん

#08 和田義盛 2002/ 3/20 18:36 [No.5084 / 15916]

頼朝の旗挙げから従い、鎌倉の武家政権樹立に大きく貢献した人物。直情的で、平氏追討軍の総大将源範頼にしばしば反抗するなど相当に扱いづらい人物であったようです。

頼朝の死後、実権を独占しつつあった北条義時と対立し、ついに打倒北条に立ち上がりました。梶原・大庭・岡崎など北

条氏に睨まれた御家人と連携し鎌倉幕府の役所を襲撃し、後に「和田合戦」と呼ばれる戦いの幕をあけます。しかし親類の三浦義村にすら見放され、勝敗は明らかでした。流れ矢にあたり戦死。義盛、67歳。

江ノ島電鉄の「和田塚」はこの時の戦死者のお墓があった場所です。

なお、義盛を裏切り有力な味方を失った三浦も、北条氏によって滅ぼされることになります。

sekaiju_no_dare_yori_mo さん

#09 九戸政実 2002/ 3/20 20:00 [No.5085 / 15916]

こんばんは

南部25代藩主晴継が幼少にして何者かに殺され、26代藩主の選任問題をめぐって、藩内随一の実力者と見られていた、九戸政実と、24代藩主晴政の女婿に当たる田子城主信直が有力候補となったが北信愛や八戸政栄など重臣達は、強引に信直を専任したことから政実が不満を持ち、藩内を二分しての戦となった。

信直は自軍戦力が不利とみると、豊臣秀吉に援軍を求めた。秀吉は、小田原攻めが終わったため、羽柴秀次を総大将に蒲生氏郷、堀尾吉晴、浅野長政、井伊直政らの上方軍を派遣し、更に東北松前の近隣諸将にも出動を命令した。その数65,000人という。

一方、九戸政実は5,000人で抵抗した。

かくして奥州宮野（福岡）の地で、70,000人の大軍による九戸戦が開始されるのである。

何故に九戸政実にかくも天下の大軍が動員されたのだろうか。

この戦争は秀吉の天下統一に対する大きな危険性と拡大性を潜んでいたと考えられる。

即ち奥州の地が政実を中心に動いていたのである。

この戦乱を機として再び奥州が動乱し、日本混乱への拡大性をもっていた。

それは南部領内の混乱、津軽為信が北海をうかがい、秋田は鹿角地方を侵し

本庄繁長の家臣が挙兵して政実に援軍を乞い、伊達政宗が政

実を後援していること等が大きな要因と思われる。

そこで秀吉は、福岡の地に70,000人の大軍を集めることも止むを得ない事情とみななければならない。

関東・関西方面で対戦を経験して来た60,000余の大軍が、難攻不落といわれた堅固な城壁にはばまれて攻めあぐみ、遂に和議文を政実に送った。

政実の弟実親等は、敵の甘言にのせられる恐れがある。敵は、食糧と北国の厳しい気候に耐えられないため。絶対戦うべきだと忠告したが、政実はいたずらに将士を傷つけることは大将たるものの道ではない、と門城を開いて降伏し、落城した。

大政19年9月4日であった。（1591）

政実一族及び城中の子女は二の丸に押し込められ門扉を閉じて焼き討ちにされたといわれる。

政実は、総大将羽柴秀次の滞陣する宮城県三迫に連行され斬首された。

KISSME_PLAY さん

番外 略称のお題出したかったな～ 2002/ 3/20 20:21 [No.5086 / 15916]

F.B.IとかW.H.OとかN.W.Aとか

薩長やら土農工商やら

う～んもつとぎょうさん思いついたのに

乗り遅れた

がっかり！！

ながいかふ～さま

又やりましょうね。

KISSME_PLAY さん

#10 陶晴賢 2002/ 3/20 20:24 [No.5087 / 15916]

天文9～10年(1540年～1541年)の両年、大内義隆の命令で安芸毛利氏を援助し、侵入した尼子晴久軍を破る。大内氏の重臣相良武仁と対立し、天文20年8月周防富田若山城で挙兵して周防山口に侵入。

9月主君大内義隆を長門深川大寧寺で自殺させる。同21年3月豊後から大友宗麟(義鎮)の弟晴英を迎え、大内氏の家督を

継がせ、晴英の一字を受けて、隆房を晴賢と改名。

石見津和野の吉見正頼を攻めている時、安芸の毛利元就が決起したため、同 23 年吉見氏と和議。弘治元年(1555 年)9 月毛利討伐のため、安芸佐伯郡巖島の塔の岡に拠る。

10 月毛利氏の急襲により、敗れて同島大江の浦で自刃。首塚が対岸の広島県廿日市市洞雲寺境内にある。

ryoanpaku_2002 さん

#11 天草四郎 2002/ 3/21 2:18 [No.5088 / 15916]

1 6 2 2 ~ 1 6 3 8。

天草四郎時貞。

小西行長のものと家来、益田甚兵衛の子として生まれる。

幼少時より聡明をうたわれ、神童のようにみられた。

九州の島原や天草地方は、もともとキリシタン大名の領地だったので、キリスト教信者がたくさんいた。

関ヶ原の戦いのあと、島原の領主になった松倉重政は、幕府のキリシタン禁止に従い、キリスト教信者にずいぶんひどいことをしたようである。

また飢饉にもかかわらず、苛烈な年貢の取り立てを行い、農民を苦しめた。

そしてついに 1 6 3 7 年、圧制に苦しんでいた信者を中心に、四郎こそはみんなを救ってくれる神の子と思い、四郎を先頭に立てて、領主と幕府に反抗した。

これが後の世に言う島原の乱である。

信者たちは、島原半島(長崎県)の原城にたてこもり、幕府の軍勢と戦った。

信者らの数は 3 万 7 千といわれたが、幕府軍は 1 2 万と言われる大軍で原城を包囲。

しかし、信仰の力で団結した農民は強く、幕府軍の大將板倉重昌まで戦死する始末だった。

そこで幕府は、松平信綱を大將にし、無理に攻めずに、城内の食料がなくなるのをまった。

やがて食べ物なくなり、1 6 3 8 年 2 月ついに、信者たちが動けなくなったのを見て幕府軍は総攻撃。

反乱軍は最後まで戦って討ち死にし、生き残った者も全て処刑され、原城の外には 1 万数千もの首がさらされたといわれ

る。

反乱軍と運命を共にした天草四郎は、その死体も見つからなかったという。

sen**n_mabo**shi さん

#12 山名氏清 2002/ 3/21 10:24 [No.5089 / 15916]

南北朝時代の末期に、山陰を中心に強大な力を持っていた山名氏。当主の師義(もろよし)を中心に、義理(よしまさ)、氏冬、氏清、時義の兄弟が支えていた。

師義が死去すると家督は末弟の時義に譲られ、そして時義が死ぬと山名氏の総領はその嫡子時ヒロ(字がみつからない)に譲られた。

先代の総領の嫡子満幸はこれに不満で、叔父であり舅の氏清、紀伊の守護義理と連携して時ヒロと対立。

足利義満は大勢力の山名氏を弱めるため、このお家騒動を利用して山名氏清を挑発した。

1 3 9 0 年、山名軍は丹後・紀伊・摂津の 3 方から京都を包囲し総攻撃をかけたが、これを予測していた足利・細川の準備は万全、山名氏清は戦死して山名軍は離散した。

これを明德の乱と呼ぶ。

toshy.y.takahashi さん

#13 上杉氏憲(禅秀) 2002/ 3/21 15:28 [No.5090 / 15916]

室町時代中期、第 4 代鎌倉公方足利持氏に仕えた関東管領です。

しかし持氏と対立するようになり、1 4 1 5 年(応永 2 2)関東管領を退きますが、翌年 8 月に

反足利義持・持氏派や千葉・岩松・武田氏等と共に挙兵して、持氏を駿河へ追いやります。

ですが幕府が持氏の支持を決定し、駿河守護今川範政等に出陣を命じて氏憲等の軍勢を討ち破った為、破れた氏憲は 1 4 1 7 年正月に鎌倉雪ノ下で自害しました。

上杉禅秀の乱と呼ばれる一件です。

gre*t*fighb*rd さん

#14 大海人皇子(天武天皇) 2002/ 3/21 20:19 [No.5091 /

15916]

672 年、大友皇子の近江朝廷を打倒(壬申の乱)。

彼が実は忍者で、天智天皇より年上で、天智天皇暗殺の実行犯などということは、

私にとってはどうでもいいことだ・・・

ykm*31*さん

#15 西郷隆盛 2002/ 3/22 3:14 [No.5092 / 15916]

言うまでもないですね。

西南戦争、日本最後の内乱と言われています。

不思議な大人物、西郷隆盛。

神として祭られた日本人は多くいますが、彼などはそうあってしかるべき第 1 番の人間だとも思えます。

sen**n_mabo**shi さん

#番外 デビルマン 2002/ 3/22 9:17 [No.5093 / 15916]

「裏切り者の名をうけて、全てを捨てて戦う男」

デビルマンがいた悪の組織(名前忘れた)からしてみると人間のため(というか、惚れた女のためだったか?)に戦うことにしたデビルマンは

反乱者以外の何者でもないと思われる。

にざりいさん

#16 平忠常 2002/ 3/22 11:07 [No.5094 / 15916]

百年ほど前に関東で大暴れした TM さんの従兄弟の息子に当たる上総介平忠常が房総半島で大暴走し、安房の国府を攻め国主を殺して、房総一体を席捲してしまいました。

追討使としてはかつて上総介として赴任し土地鑑のある源頼信が候補に上げられるものの、結局は他の者が任命され、なかなか乱は平定できないまま三年目に入り、ようやく任命された頼信はすぐには上総に向かわず、忠常の子の一法師を連れて甲斐に入り準備を整えていたところ、忠常は剃髪し、戦わずして投降し、京へ送られる途中で病死してしまいました。

これとは別に、頼信は常陸介であったこともあり、土地の武士団と協力して鹿島から攻め入り、かつては広大な潟湖であ

った利根川下流を挟んで対峙し、船なしに浅瀬を馬で渡って奇襲して勝利を収めたという話も伝わっています。

<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&board=1835208&tid=nrbkkb3bcjc0fea52a1aa5>

e0&sid=1835208&action=m&mid=&mid=1266

永井 荷風さん

#17 長尾景春 2002/ 3/22 11:26 [No.5095 / 15916]

長尾景春は山内上杉家の実力者、本来なら自分が家宰(執事)になるところを叔父の忠景に奪われたため、埼玉県鉢形城に籠って反乱を起こします。

同時期、扇谷上杉の執事は太田道灌で、彼が今川領へ出張しているスキに景春は兵をすすめ、上杉連合軍を撃破するなど大暴れ、これを聞いた道灌は関東に引き返し、景春側の豊島一族を滅ぼしています。(これは以前、銅像のお題のとき書きましたが)

この乱は、太田道灌の活躍で鎮圧されますが、その年月は4年にも渡っています。これに限らず、室町時代は乱が頻繁にぼっ発していますね。

クイズ パンチ de デートさん

#18 後鳥羽上皇 2002/ 3/22 12:56 [No.5096 / 15916]

高倉天皇の第4皇子。平家が安徳天皇を奉じて西国へ敗走後、後白河法皇の命によって即位しました。

法皇の死後は6年間天皇位を努めて後、土御門天皇に譲位。上皇となって、以後3代23年にわたり院政を行いました。1221年鎌倉幕府内のうちわもめに乗じて、諸国の武士に北条義時追討の命令を下し、いわゆる承久の乱を起こしました。

ところが北条氏と御家人の結束はかたく、京都を幕府軍に占領されて敗北。隠岐に流され、同地で失意の内に亡くなりました。

後に鎌倉幕府を打倒したG天皇による上からのクーデター「主上後謀反」のプロトタイプを作ったのがこの人でした。
s11*3_0*さん

#19 結城氏朝 2002/ 3/22 13:39 [No.5097 / 15916]

関東管領上杉憲実と対立していた鎌倉公方足利持氏は、1438年(永享10)に憲実を討とうとして永享の乱を起こし、幕府軍に敗れて自刃します。

持氏方についていた結城氏朝は、1440年(永享12)に持氏の遺子、春王丸・安王丸を結城城に迎え、鎌倉公方派の諸氏を集めて挙兵し、一年余にわたって幕府軍と戦を続けました。

しかし翌年には幕府軍に敗れ、氏朝は自害し、春王丸・安王丸も捕らえられて美濃垂井で殺され、乱は終結しました。

gre*t*fighb*rd さん

#20 後醍醐天皇 2002/ 3/22 14:06 [No.5098 / 15916]

生:1288、没:1339年。第96代天皇。在位は1318~1339年。御名は尊治。

第91代後宇多天皇の第2皇子。母親は藤原忠子(談天門院)。

第97代後村上天皇の父。

#18 後鳥羽上皇での「G天皇」ですね(^^)

1321年、後宇多法皇の院政を廃して天皇親政を実現。

鎌倉幕府の打倒を図り、1324年(正中の変)に計画が漏れていちど挫折。

1331年(元弘の乱)再び計画を立てて幕府に追われ、笠置に逃れましたが捕らえられて隠岐に流されました。

しかし、護良親王や楠木正成らの再挙が引き金となり諸国の反幕運動が急速に展開したのに乗じて1333年に隠岐を脱出、倒幕の宣旨を発しました。

幕府倒壊後は公家一統の政治を開始、建武と改元(建武の新政)。

しかし、恩賞の不公平さなどから不満を招き、新政は2年足らずで破綻

1335年に足利尊氏の謀反にあい、京を追われ、吉野に走り南朝を建てました。

NHK大河ドラマ『太平記』は“もちろん”見ておりました(笑)

にざりいさん

#番外 江藤新平 2002/ 3/22 14:15 [No.5099 / 15916]

後れを取ってしまったので番外で…

佐賀の脱藩藩士から明治政府で司法卿などをつとめ、警察制度を整備した江藤は、征韓論が敗れて西郷らとともに下野し、板垣らと民選議会を建白したりします。

佐賀藩の士族は攘夷派と征韓派とが対立していたものの、征韓論が岩倉に退けられると不満が高まり、江藤は不平士族をなだめるために佐賀に赴きますが、これを知った佐賀県令岩村高俊は軍艦十五隻を含む大軍隊を要請し攻撃を加えたため、退引きならなくなった江藤は士族に担ぎ上げられて蜂起します。

大久保みずから九州入りしたこの戦いは程なく制圧され、江藤は逃避行を続けながら再起を図りますが、土佐で捕らえられて佐賀に連れ戻され斬首になります。

大久保は江藤を余程憎んでいたそうで、さらし首を写真に取らせて、江藤の愛妾のいた新橋の色街にばらまかせたそうで、それが後の大久保暗殺への遠因にもなったそうです。

sammy_davidson さん

お題【住居の地名を冠して呼ばれた人】 2002/ 3/22 14:21 [No.5100 / 15916]

古くから権力者や高貴な人を名前で呼ぶことは憚られたため、

住居のある地名や官職の名が呼び名になる場合が多いようです。

そこで、住居や本拠のある地名を冠して呼ばれた日本史上の著名人を20人挙げて下さい。

ただし、地名は「旧国名」よりも細かいものに限ります。

#00 六波羅の入道

我が父清盛のことで、「六波羅殿」とも言われます。

六波羅に屋敷を構えて、出家し浄海と称したことからこう呼ばれます。

入道とは元は単に出家した人の意味ですが、

一般には出家した三位以上の人を指すようです。

komatsu_knife さん

お題：「忠臣列伝」 20選 2002/ 3/22 14:21 [No.5101 / 15916]

久々にお題が浮かびましたので出題させていただきます。
歴史に登場するいろんな主従関係の中で、あくまでも主君や主家に忠義を貫き通した人たち、いわゆる「忠臣」を20人(組)挙げて下さい。

条件として、

- ・忠義の対象となった主君は、名君、明君、暗君、暴君を問いません。
- ・一般的な定説(俗説も含む)はもちろん、異説、新説の類でもオッケーです。
- ・また、見方によっては「この人も忠臣である」という人がいれば、それもまた大歓迎です(ただし、それなりの理由を明記していただければ幸いです)。
- ・個人だけではなく、集団でもオッケーです。
- ・出来れば「日本史」で固めたいところですが、どうしても思い浮かばない場合は「世界史」も可と思います。
- ・時代は特に問いません(現代でも可)。
- ・尚「忠臣」といえば如何にも武家階級などを想像しがちですが、侠客における親分と子分の関係、商人における主人と使用人の関係でももちろんオッケーです。

#00 鈴木宗男

かつては中川一郎親分の、最近では野中広務親分の忠臣。でも遂に詰め腹を切らされた。

s11*3_0*さん

お題取り下げます 2002/ 3/22 14:22 [No.5102 / 15916]

「忠臣列伝」で参りましょう。

komatsu_knife さん

↓タッチの差で出遅れました 2002/ 3/22 14:24 [No.5103 / 15916]

次のお題にさせていただければ幸いです。

s11*3_0*さん

komatsu_knife さん 2002/ 3/22 14:26 [No.5104 / 15916]

本当にいいのですか？

お気遣いいただきありがとうございます。

では、お言葉に甘えさせていただきます。

s11*3_0*さん

#01 原田甲斐 2002/ 3/22 16:42 [No.5105 / 15916]

異説もオッケーとのことなので…

山本周五郎の見方によると、奥州の雄仙台伊達藩は、改易や弱体化を目論む幕府の工作で、藩主が素行紊乱のかどで蟄居を命じられ幼少の亀千代が家督を継ぎますが、幕府に唆された老臣伊達安芸が家老原田甲斐らの非違を訴え出たため幕府による取り調べとなりました。

ところが大老酒井邸での裁きの席上で原田が突然伊達安芸を斬り殺し、本人も周囲にその場で斬り殺されたため、原田家は断絶になったものの、当の伊達家にはお咎めなしで決着し、幕末まで存続することができたとも言われています。

komatsu_knife さん

#02 土屋昌恒 2002/ 3/22 16:51 [No.5106 / 15916]

武田勝頼が天目山で自決する折り、最後まで奮闘して、片手で織田勢を千人切り殺したとされる豪傑。兄の昌次は長篠の戦いでやはり戦死している。

土屋氏の旧姓は金丸だそうで、故人の山梨出身の大物政治家・金丸信は、その流れをくんでいるのかな！？と個人的に推測しています。

クイズ パンチ de デートさん

#03 勝海舟 2002/ 3/22 17:13 [No.5107 / 15916]

幕府の謀反人、徳川家の忠臣。

徳川家存続の為には、権力の座から降りるしかない、と思っていたのかどうか？

反幕勢力にテコ入れする一方で、徳川宗家を安全地帯に置くよう権謀術数をあやつった。

司馬遼太郎をして「妖精」と言わしめた、希代の才物。

b_blue_hearts さん

#04 今井兼平 2002/ 3/22 17:40 [No.5108 / 15916]

木曾義仲と乳兄弟で義兄弟(彼の親は義仲の養父、姉妹は義仲の妻)。

京都に入った義仲は西の平氏・東の頼朝によって攻撃され、源範頼・義経の軍と遭遇した後はわずか5人ほどの家来しか残っていなかった。その一人が兼平である。

兼平は他の家来たちが戦死した後も最後まで戦い、木曾義仲が討たれたと聞いて自害した。

toshyy.takahashi さん

#05 大岡忠光 2002/ 3/22 18:07 [No.5109 / 15916]

徳川9代将軍・家重の側用人。

明君といわれた父8代将軍・吉宗の跡継ぎとして、何かと割を食っていた家重をよくフォローしました。

幼いころから言語障害というハンディのある家重の言葉を聞き取り、将軍の命令を的確に他に伝えることが出来たのは、彼1人だったといえます。

s11*3_0*さん

#05 村上義光 2002/ 3/22 18:07 [No.5110 / 15916]

幕府に追われる身になった大塔宮護良親王に従がって

山伏に扮して吉野の山中を逃れていた村上義光は、とうとう二階堂貞藤に攻められて堪えきれなくなったときに、

親王の身代わりとなって名乗りをあげ討死にしました。

永_井_荷_風さん

↓#06 です 2002/ 3/22 18:08 [No.5111 / 15916]

失礼しました

永_井_荷_風さん

ルールの追加 2002/ 3/22 18:31 [No.5112 / 15916]

1つだけ書き忘れていました。

忠義の対象となった「主君」は、「忠臣」さえダブらなければ、同じ人物でも可です。

さて、出題の途中ですが、今夜から土日にかけて京都へ行っ

てきます。

週明けに皆さんの回答を見るのがとても楽しみです。

それでは、よろしくお願ひいたします。

s11*3_0*さん

#07 増田盛次 2002/ 3/22 19:16 [No.5113 / 15916]

豊臣政権下の5奉行、増田長盛の子。

関が原の戦いで西軍に荷担したため、長盛は改易流罪、盛次は徳川家の家臣となる。

大阪冬の陣では徳川義直にしたがって戦功を上げるが、まもなく豊臣方に味方するために大阪城に入城。

大阪夏の陣では、奮戦するも藤堂家の磯野行尚に討たれた。父が受けた豊臣家の恩に報いるため、あえて徳川家を離れ、大阪城に入ったということです。

sen**n_mabo**shi さん

「嗚呼！反乱者」のお題御礼 2002/ 3/22 19:26 [No.5114 / 15916]

初めてお題を出してどうなることかとワクワクしておりました。

とりあえず終わりましたみなさんどうもありがとうございます。

さすがにみなさんマニアックな答えが多く、予想していた答えと結構違いました。

予想していたけど、出なかった答えは、筑紫国造磐井、藤原純友、由井正雪等ですね。

あと、明治維新時の不平士族の反乱とか。

(江藤新平さんが番外で出ましたね)

ただ、権力者内部や権力者一族の紛争は不可と書いたんですが、それっぽい答えもありましたね。

何かそのことについて投稿しようかと思ったのですが、実際、反乱と権力者内部の紛争の線引きって難しいですね。

そういうわけであえてそのことは触れずにおきました。

今後ともよろしくお願ひします。

sen**n_mabo**shi さん

#08 藤沢武夫 2002/ 3/22 20:17 [No.5115 / 15916]

ホンダの創業者、本田宗一郎のパートナーで、ホンダの実質上の経営者

本田宗一郎自身は、典型的な技術屋で、経営のことは全くわからない。

だから、経営に秀でた藤沢を、いきなり専務待遇で迎え入れ、社印を預け、経営のことはすべて藤沢に任せる。

(宗一郎の決済はほとんどなかったそうです)

藤沢もこの宗一郎の熱意にほだされ、その気になれば、宗一郎を追い出すこともできたらうに、そんな企みは一切せず、退任(副社長)まで、よきパートナーとして、ホンダを一流企業に育て上げる。

上司と部下というよりは、よきパートナーというべき間柄ですが、発展企業における理想的なコンビといえるかも知れないですね。

ecc**ler さん

#番外 戦闘員 2002/ 3/22 20:22 [No.5116 / 15916]

仮面ライダー、戦隊もの etc

素顔も出ず、

「ヒー」「ヒヒー」としかしゃべらせてもらえず、

満足な武器も与えられず、

それでもけなげにヒーローと戦いつづける、

彼らを「忠臣」と呼ばずしてなんと呼ぶ？

ecc**ler さん

↓どうでもいいことなんですけど 2002/ 3/22 20:46 [No.5117 / 15916]

仮面ライダーシリーズでは、ゲルショッカーが最初に登場した日、彼らはなかなか饒舌でした(笑)

自らを世界のトップレーサー(モトクロス)で組織された戦闘員で、2時間ごとに薬品を飲まないと死ぬこと、さらにはゲルショッカーの結成式の場所までご丁寧仮面ライダーにばらしています。

toshy.y.takahashi さん

#09 梶原景時 2002/ 3/23 0:40 [No.5118 / 15916]

鎌倉幕府将軍・源頼朝の忠臣中の忠臣といえばこの人。告げ口魔として当時から「ゲジゲジ」と陰口を叩かれ評価は低い

が、彼なしには頼朝の政権はなかつたろう。

頼朝との出会いは、石橋山の合戦で敗北した頼朝の命を救ったこと。その後頼朝のもとに豪族が集まったが、頼朝の権威は低かつた。

梶原はそんな時、大豪族上総介広常という頼朝に歯向かう実力者を抹殺している。

合戦でも福原(一の谷の戦い)や壇ノ浦での勝利に少なからず貢献した。

頼朝の死後は二代目頼家の後見役として比企能員とともに活躍するが、この忠誠心が目の上のたんこぶとなり北条氏ににらまれ鎌倉から追われた。

toshy.y.takahashi さん

#10 山中幸盛 2002/ 3/23 2:57 [No.5119 / 15916]

こんばんは

《一五四四～一五七八》(甚次郎・鹿介)

尼子家の分流、山中家の武将で尼子譜代。山中家は幸盛の四代前の祖であり

経久の叔父となる尼子(山中)幸久の代に山中姓を名乗って分家している。

以降山中家は、尼子家中にあって常に重要な位置付けにあった。

幸盛は、天文十四年出雲国富田庄において、父満幸の二男として生まれる。

母は立原綱重の女。幼名甚次郎で後鹿介と名乗り、元龜二年ころには、亀井の姓を名乗ったともいわれる。

永禄六年(一五六三)毛利元就の富田城攻囲中に登場。

品川大膳(三郎右衛門)との一騎打ちは有名な話である。

同九年山富田城開城後は、尼子十勇士の筆頭として主家再興を図り

京都東福寺にあった誠久(国久の次男)の遺子を還俗、擁立して勝久と名乗らせて、旗頭とする。

同一二年再び出雲国へ入国するが、翌元龜元年毛利の反撃に

遭って敗走。

一度は吉川元春に囚われるも、脱出して京に上り織田信長を頼って、因幡国に進出する。

その後、因幡の武田高信を破り、山名豊国を助けるなどの、活躍を見せるものの、やはり毛利の反撃に遭い、京に戻る。ふたたび、信長の先陣として播州上月城を守るも、毛利に囲まれ羽柴秀吉の軍に見放されたことによって降伏する。

勝久は自刃し尼子氏は滅亡、幸盛は囚われの身となった。その後、毛利輝元のもとに護送される途中、幸盛を恐れた吉川元春の命によって天正六年備中国合いの渡し（岡山県高梁市）において殺害された。

享年三十四歳、生涯を尼子一族の為に尽くし、「七難八苦」をその身に受け続けた激動の人生であったといえるだろう。墓碑は、岡山県高梁市をはじめ全国各地に点在する。

KISSME_PLAY さん

#番外 阿修羅男爵 2002/ 3/23 3:07 [No.5120 / 15916]

マジンガ〜Z と対決しはる、世界制服を企むドクタ〜ヘルの優秀な部下。

半分男の顔で、半分女の顔。

声も男と女の声がダブってはったような…

KISSME_PLAY さん

#番外 ハカイダ〜 2002/ 3/23 3:15 [No.5121 / 15916]

ギルに忠臣かと言うと？

とにかくキカイダ〜を倒す為だけに

人生を費やした人。

そやけど結局、キカイダ〜じゃなく

同僚に討たれはった。

KISSME_PLAY さん

#11 赤穂四十七士 2002/ 3/23 8:42 [No.5122 / 15916]

ご存じ、忠臣蔵。やっぱ定番でしょう。

しかし、彼らは「忠臣」なのか？

ykm*31*さん

#番外 ハチ公 2002/ 3/23 8:43 [No.5123 / 15916]

私は忠臣蔵よりは忠犬の方が好きだ・・・

ykm*31*さん

#12 森の石松 2002/ 3/23 8:49 [No.5124 / 15916]

ご存じ、清水次郎長の忠実な子分。

静岡・清水両市合併で、新市名は「静岡市」、「清水市」の名は消えます。

歴史のある街を「吸収合併」なんて、あたしゃほんとに情けないよ（ちびまる子ちゃん調で）・・・

ykm*31*さん

#13 楠木正成 2002/ 3/23 9:30 [No.5125 / 15916]

楠木正成は、後醍醐天皇の勅命を受けて、わずかな手勢で鎌倉幕府と戦った忠臣でしたが、足利尊氏が天皇に背き、敵対して九州より攻め上ってきたおりに、天皇のために決死の覚悟で、現在の兵庫県神戸市の湊川に向かいました。

湊川では海上の足利尊氏と、陸からの足利直義（足利尊氏の弟）の挟み撃ちにあい、新田義貞が敗走したにもかかわらず、最後までとどまって戦い、弟とともに「七生報国」を誓い合って果てました。

皇国史観の影響もあり忠臣の代名詞のようにになっていますが、謎が多いの事実です。

ryozanpaku_2002 さん

#13 楠木正成追加 2002/ 3/23 12:52 [No.5126 / 15916]

>楠木正成の城を使ったゲリラ戦は本当に

うまかったです。

湊川は正成の武器である「城」は

ありませんでしたし、悲劇的な

最期を遂げましたが…。

そうですね、考えて、見れば湊川に城はありませんでした。足利軍2万に対して、楠木軍700騎、勝負は目に見えてましてね。

桜井の別れは後の創作ですが、正成の胸中はいかがなものだ

ったのでしょうか。

ryozanpaku_2002 さん

#番外 三つ子の弟 2002/ 3/23 13:54 [No.5127 / 15916]

といえばよしこちゃん。

KISSME_PLAY さん

#番外 ロデム、ロプロス、ポセイドン 2002/ 3/23 13:55 [No.5128 / 15916]

とくればバビルⅡ世。

KISSME_PLAY さん

#14 鳥居強右衛門勝商 2002/ 3/23 15:24 [No.5129 / 15916]

鳥居強右衛門勝商（かつあき）

三河長篠城主、奥平貞昌（のち信昌）の家臣です。

天正3年（1575）、長篠城は武田勝頼の大軍に囲まれ、食料も乏しくなり苦戦していました。

そこで徳川家康に援軍を求める為に、強右衛門は自ら志願して使者となり、武田軍の厳重な包囲網を突破して、岡崎城にいる家康の元へ向かいます。

そして、家康から援軍を出すとの返答を受けて強右衛門は長篠に戻りましたが、城中に入る事ができず、武田軍に捕らえられてしまいました。

武田軍では「援軍は来ないと大声で伝えよ、そうしたら命は助けてやる」と強右衛門を城門前に連れて行きます。ですが強右衛門は大声をあげて「近く、徳川織田連合軍が助けにやってくる」と叫び、城内の味方を励まします。

しかし、この事で強右衛門は武田軍に殺されてしまいました。

勝商の子は奥平信昌の第四男、松平忠明に仕え、代々強右衛門を名乗って松平家に仕えました。

ちなみに強右衛門の活躍は大正2年（1913）発行の国定教科書『尋常小学読本巻十二』（六年生用）に掲載されたそうです。

gre*t*fighb*rd さん

#番外 ブラック将軍 2002/ 3/23 20:02 [No.5130 / 15916]
ゲルショッカーの大幹部。ヒルカメレオンに変身し、ダブルライダーと戦って敗れた。死ぬ際に「首領に栄光あれ」と叫んだのが印象的。

toshy.y.takahashi さん

#番外 サンダーライガー 2002/ 3/23 20:07 [No.5131 / 15916]

あれは「獣神」か・・・

ykm*31*さん

#番外 サンチョ・パンサ 2002/ 3/24 8:53 [No.5132 / 15916]

ドン・キホーテの忠臣。

パンチョ伊東ではない。

ykm*31*さん

#番外 フライデー 2002/ 3/24 8:55 [No.5133 / 15916]

ロビンソン・クルーソーの忠臣。

別にたけし軍団に襲撃されてはいない。

ykm*31*さん

#番外 スガナレル 2002/ 3/24 9:10 [No.5134 / 15916]

ドン・ジュアン（ドンファン）の忠臣。

永_井_荷_風さん

#15 三嶋八郎 2002/ 3/24 11:03 [No.5135 / 15916]

あまりにもマイナーである。

前九年の役・白鳥の柵の戦いで、安倍軍は源氏の侵略によって蹂躪されつつあった。貞任、家任、則任の3兄弟はもはやこれまでと獅子奮迅の働きをするが、そこに三嶋八郎というものが現れ、源氏の軍を防ぎ、貞任らは無事に逃げ延びることが出来た。

toshy.y.takahashi さん

#番外 ベニショウガ 2002/ 3/24 11:10 [No.5136 / 15916]

ウメ星の王室の侍従。

スッパッパ

spat さん

#16 山川大蔵 2002/ 3/24 15:34 [No.5137 / 15916]

会津藩主松平容保の家臣、会津戦争を指揮し戦後は弟の健次郎とともに会津と旧藩主の名誉回復に奔走した。

daw*_*さん

#17 鳥居元忠 2002/ 3/24 16:45 [No.5138 / 15916]

慶長五年（1600）、家康は元忠に伏見城の守りを命じ、会津征伐のため下向した。これは、石田三成らの挙兵を誘発するためであったとも云われ、元忠もそれを承知しており、「今生の御暇乞にこそ候」（『東照宮御実紀』）と別れを告げ、家康も落涙したと伝わっている。七月二十五日、伏見城は西軍の攻撃を受け、八月一日、落城。元忠は玉砕した。享年、六十二歳。

首は大坂城京橋口に晒されたという。この時の彼らの血潮に染まった床板が、後に京都市内の養源院・宝泉院・正伝寺・源光庵などの寺に移築され、今もなお「血天井」として現存している。

ryoanpaku_2002 さん

#番外 ベルク・カッツェ 2002/ 3/24 16:59 [No.5139 / 15916]

科学忍者隊ガッチャマンにでてくる総裁Xの忠臣です。

ラストで、総裁Xにだまされていたと知り、「総裁、私は何の為にあなたの力でミュータントにされたのですか。こんな結末を迎えるのなら、私は人間でいたかった。私は、人間に生まれていた方が幸せだったのです。総裁X様ー！」と絶叫する。そして、Xの去った後の穴に飛び込み、マグマに向かって落ちていく。「あーはは…、滅びろー、みんな滅びろー！」

彼もまた被害者だったのだ。

ryoanpaku_2002 さん

#番外 アシュラ男爵 2002/ 3/25 0:29 [No.5140 / 15916]

そのベルクカッツェの忠実な部下が、顔の真ん中で男女に分かれているアシュラ男爵じゃなかったっけ…

komatsu_knife さん

↓番組が違います。 2002/ 3/25 11:04 [No.5141 / 15916]

ブロッケン伯爵です（？なんか違う）

b_blue_hearts さん

#番外 ラー 2002/ 3/25 11:10 [No.5142 / 15916]

スペクトルマンは忘れても、「宇宙猿人ゴリ」は忘れられないだろう。。。。

ゴリの忠臣、その名は「ラー」

怪獣にヘドロを喰わせて飼育しているシーンが印象的。

捨て犬を親に隠れて買っているようだった。

そう言えば、「空飛ぶクジラ」って怪獣が出て来て、その名前が「エノラゲイ」

「エノラ鯨」と引っ掛けたんだらうけど。

もちろん、制作者の頭には、チベツ大佐（大尉？）があっただらうな。。。。

b_blue_hearts さん

#18 佐藤忠信 2002/ 3/25 11:30 [No.5143 / 15916]

なぜこの人がいままで出てこない！？

忠臣のイメージは「義経千本桜」などで定着したものとわられますが、実際の忠信も最後まで義経に随行したことでしょう。（と思う）

山形県には、忠信の子孫が葛西氏や伊達氏の家老などとして続いています。

山形県出身者に聞きますと、「佐藤」姓は大変人気で、昔はお金で譲ってもらったと聞いたことが有ります。クイズ パンチ de デートさん

>佐藤忠信 2002/ 3/25 12:25 [No.5144 / 15916]

>実際の忠信も最後まで義経に随行したことでしょう。（と思う）

「吾妻鏡」によると、京都で捕縛されそうになり斬り死にし

ているんですよ。

「義経記」では、吉野山で義経と別れ、その後奥州に下る義経と合流すべく京都に潜伏中、密告で捕まったことになってます。いずれにしても、義経の忠臣には違いありません。私は弁慶を出そうと思っていましたが、これでNGに (わら toshy.y.takahashi さん

#19 石田三成 2002/ 3/25 12:37 [No.5145 / 15916]

関ヶ原でわずか20万石の身でありながら強大な徳川と互角に戦った人。豊臣秀吉の引き立てで出世したから、秀吉への忠誠心も人並み以上であったと思われる。ただしその豊臣への忠誠心が異常であったと思われ、それが彼の人徳を偏狭なものにしてしまった感は否めまい。

家康による豊臣家乗っ取りを阻止しようとして負け、結果的に豊臣を弱めたが、あれほどの大勝負をしているだけに後味はよいかも。

ちなみに淀との密通説があるがそれは全くのウソ。北政所と三成の関係のほうに怪しかった。側室に夢中の北政所を慰める役割か、ともあれ北政所への忠誠心も並々ならぬようで (笑)

toshy.y.takahashi さん

#番外 ニコちゃん大王の家来 2002/ 3/25 12:45 [No.5146 / 15916]

D r . スランプで一番好きなキャラクターはニコちゃん大王とその家来ですが、家来の名前が分かりません。

検索したけど「家来」としかなかった。

永_井_荷_風さん

#20 松平容保 2002/ 3/25 12:57 [No.5147 / 15916]

引き受けたくないのに京都守護職をやる羽目になり、新撰組の管理も押し付けられて、最後は自国で戦争。

でも、孝明天皇の手紙を死ぬまで肌身離さず (竹づつにいれていた)、また逆賊ではないことを弁明しようとした。

彼こそ本当の忠臣ではないでしょうか！

佐藤忠信の真相はしりませんでした、なるほど！

クイズ パンチ de デートさん

お題【名前の読みに「あき」のつく人物】 2002/ 3/25 13:48 [No.5148 / 15916]

過去のお題のパクリです。

名前の読みに「あき」の文字列が含まれる人物で、範囲は日本史と世界史両方です。

苗字に含まれても名前に含まれてもOKです。

両方にまたがっていてもOKですが、外国人で一般に名前が先になる場合はその順番で両方にまたがっている場合に限ります。

日本人で、苗字のみに含まれる場合は、その後同じ苗字はNGと

します (ただし、名前にも含まれる場合はOKとします)。

過去のお題と同様に「あき」の部分をつらぎにしてみました。

永_井_荷_風さん

#01 足利義詮 2002/ 3/25 16:07 [No.5149 / 15916]

久々にトップバッターです。

足利義詮【あしかが・よし (あき) ら】

室町幕府第2代将軍。

それにしても2代目って、初代と3代目に挟まれてパツとしない人が多いですけど、義詮もその一人のような・・・

gre*t*fighb*rd さん

#番外 塔矢アキラ 2002/ 3/25 16:22 [No.5150 / 15916]

漫画・TVアニメ「ヒカルの碁」の登場人物。

囲碁界の塔矢行洋名人の息子で、主人公進藤ヒカルと同年。囲碁界における天才少年。

ヒカルの意識に入り込んだ藤原佐為と対戦する事で、ヒカル

をライバル視するようになる。

一見育ちのよい優等生風だが、実は心の奥に熱い闘志をみなぎらせている。

なお、一部の噂によると、あの「千と千尋の神隠し」にも登場していたらしい・・・ (笑)

↑このネタ分かる人いるかな？

でも「ヒカルの碁」の影響で、碁を始める小中高生が増えた事は事実です。

gre*t*fighb*rd さん

#02 秋月悌次郎 2002/ 3/25 16:30 [No.5151 / 15916]

秋月悌次郎 あきづきていじろう

1824-1900

会津戦争責任者

東京大学等の教授などを歴任

HITOMIkatsutarouYUGEKITAI さん

#03 上田あき成 2002/ 3/25 16:42 [No.5152 / 15916]

上田秋成。1733～1809年。「あきなり」ではなく「しゅうぜい」と読むこともあります。

1776年刊行の『雨月物語』が有名。

怖いお話が満載。

私は大学の履修の都合で雨月物語の崩し字本を持っていますが

読んだのは講義でやったところだけで、読破はしておりません。

にざりいさん

#04 島津なりアキラ 2002/ 3/25 17:01 [No.5153 / 15916]

島津斉彬しまづ・なりあきら

1809-1858

薩摩、28代藩主

西郷隆盛を抜擢する、藩内でも工業の促進につとめる。

HITOMIkatsutarouYUGEKITAI さん

#05 北畠顕家 2002/ 3/25 18:29 [No.5154 / 15916]

きたばたけ あきいえ。

後醍醐天皇に仕えた北畠親房の子で、南朝の忠臣である。

おっと忠臣編は終わっているのだから……

北条氏による政治が後醍醐天皇によってピリオドを打ち、顕家は奥州の将軍として多賀城に派遣された。顕家は旧幕府吏を登用し民生の安定に努め、奥州をうまく治めていくことに成功する。

鎌倉で足利氏が後醍醐天皇に反旗を翻した時も、多賀城から猛追撃をかけ鎌倉と足利尊氏を粉砕した。

toshy.y.takahashi さん

#06 徳川あき武 2002/ 3/25 18:31 [No.5155 / 15916]

徳川昭武。1853～1910年。

江戸幕府 15代将軍・徳川慶喜の弟で、水戸徳川家 11代藩主。

最後の水戸藩主です。

14歳の時に、慶喜の名代としてパリ万博に行ったそうです。
にざりいさん

#07 榎本たけあき 2002/ 3/25 18:45 [No.5156 / 15916]

榎本武揚 えのもと・たけあき

1836-1908

幕府海軍総裁、戊辰戦争により新政府から艦隊の引渡を拒否し房総、東北、北海道に移動。

旧幕府海軍を率いて箱館（函館）にて新政府を樹立。

箱館・五稜郭の戦いに破れたのち、

旧幕臣でありながら、明治新政府に仕える

後に千島樺太好感条約の締結を行う。

HITOMIkatsutarouYUGEKITAI さん

#番外 小川輝あき 2002/ 3/25 19:13 [No.5157 / 15916]

小川輝晃【おがわ・てるあき】

1994～95年に放送された「忍者戦隊カクレンジャー」でニンジャレッド・サスケを演じ、

1998～99年放送の「星獣戦隊ギンガマン」ではギンガレッド・リョウマの兄、黒騎士ヒュウガを演じました。

現在、CSスーパーチャンネルで放送中の「ギンガマン」の

アメリカ版である「パワーレンジャー ロスト・ギャラクシー」では、レオ（レッド）役で出演中です。

gre*t*fighb*rd さん

一日一人二件まで 2002/ 3/25 20:16 [No.5158 / 15916]

だったと思います。

今回のお題は進みが速そうですね。

永_井 荷_風さん

>一日一人二件 2002/ 3/25 20:20 [No.5159 / 15916]

Oh!My God!

失礼しましたー

HITOMIkatsutarouYUGEKITAI さん

#08 小早川秀あき 2002/ 3/25 20:36 [No.5160 / 15916]

豊臣秀吉の正室おねの兄である木下家定の五男で秀俊と称していた。

当時は中国地方の覇者である毛利輝元に子供がないことに着目した秀吉は、一族の秀秋を輝元の養子に据え超大国を我が物にしようと企んだ。しかし、輝元の叔父の小早川隆景が防波堤となってその野望を阻止し、秀秋には小早川氏を継がせて、本家毛利氏を守っている。

徳川家康と石田三成が対立するに至って秀秋の心は家康に傾いていた。だが、畿内にいたため西軍の将として関ヶ原の合戦に出陣したのである。やがて、合戦の最中に西軍を裏切ることになる。19歳の秀秋が東軍へ味方したことがきっかけで徳川方勝利の因をなした。戦後は恩賞として備前国岡山城50万石に封ぜられたが21歳で早世した。

ryozanpaku_2002 さん

#08 安芸国虎 2002/ 3/25 20:42 [No.5161 / 15916]

「安芸」なんて姓があるのかいな？

と思って調べてみれば、土佐の豪族にこんな人物が居ました。ご先祖様は蘇我赤兄と伝えられているとかいう名族で、長宗我部元親に、この国虎が滅ぼされるまで、土佐の名族として、重きをなしたそうです。

しかし、「土佐」に「安芸」さんですか…

ecc**ler さん

↓#09です 2002/ 3/25 20:43 [No.5162 / 15916]

おそかったか

ecc**ler さん

#番外 あき月信彦（シャドームーン） 2002/ 3/25 20:50 [No.5163 / 15916]

ゴルゴムにより、世紀王シャドームーンとして、ブラックサン（仮面ライダーブラック）とともに改造され、最後は親友南光太郎に殺されてしまう、とっても哀れな大学生。

しかし、もし逃げ出したのが、南光太郎＝ブラックサンではなく彼だったら、「仮面ライダーシャドー」とか名乗っていたのだろうか？

いや、その前に、この作品世界において、「仮面ライダー」って、何なのだ？

勝手に名乗っていた気がするぞ？

ecc**ler さん

#10 コラソン・あキノ 2002/ 3/26 2:15 [No.5164 / 15916]

コラソン・アキノ元フィリピン大統領。

夫のベニグノ・アキノ元議員の暗殺(1983)を受けて、マルコス政権打倒のために立ち上がり、民衆の圧倒的的支持を受けて大統領に当選します。愛称「コリー」と、人差し指・親指をL字型にするポーズをご記憶の方も多いでしょう。

ykm*31*さん

#番外 あき野太作 2002/ 3/26 2:18 [No.5165 / 15916]

え、いや、「同じ苗字はNG」ということだから・・・

ykm*31*さん

#番外 あき好中宮 2002/ 3/26 3:59 [No.5166 / 15916]

あきこのむちゅうぐう。秋好中宮。実在の人物でないので番

外に。

源氏物語の登場人物。六条御息所の娘で伊勢斎宮に立てられた後中宮に入内。

qch*nn*im*uto さん

#11 藤原あき (らけい) 子 2002/ 3/26 4:33 [No.5167 / 15916]

ふじわらのあきらけいこ。藤原明子。

829～900。藤原良房の娘。

文徳天皇の女御となり、清和天皇を生む。染殿后 (そめどのきさき)。

そろそろ日本史の女の人で実在の人物を。

二つ続けて平安ネタを書いってしまった・・・いいのかなあ？

私よりもっとふさわしい書き手がいるのにな。

qch*nn*im*uto さん

#12 源仲章 2002/ 3/26 10:11 [No.5168 / 15916]

みなもとのなかあき。

源氏でも清和源氏かどうか、疑問。いずれにしても公家の出であり、義家流の源氏ではない。

源氏最後の将軍・実朝が八幡宮で殺された時、実朝の先導を務めるこの仲章も実朝と一緒に殺害された。本来は実朝の先導は北条義時が務めるはずだったのが仲章に代わったので、様々な憶測を呼んだ。

何者かが義時と実朝を狙った犯行だといわれるが、もし義時が黒幕であれば、この仲章は初めから殺される予定だったことになる。

toshy.y.takahashi さん

お題：05は北畠あき家 2002/ 3/26 10:14 [No.5169 / 15916]

.

toshy.y.takahashi さん

#番外 あきレス 2002/ 3/26 11:06 [No.5170 / 15916]

ギリシア神話に登場する英雄。

母親が海の女神テテュスで、生まれた子供も不死なる神にしようと、不死の水の流れる川の水を浴びせようとしたものの、乱暴にも両方の足首を掴んで逆さに川に浸したため、踵の部分はみ匈に浸らず、ここがアキレス腱になってしまいました。トロイとの戦いでは親友のパトロクロスを殺された恨みを晴らし、敵方の王子ヘクトルを倒しますが、その弟のパリスの放った矢にアキレス腱を射抜かれて死んでしまいます。

永_井 荷_風さん

#13 織田あき田城介信忠 2002/ 3/26 11:22 [No.5171 / 15916]

信長の長男で、本能寺の変の際に二条城で自刃しています。信長は朝廷が勧める位階を辞退し続けながらも、息子たちには位階を受けさせていたそうで、長男の信忠もある時期「秋田城介」を名乗っていました。

「秋田城介」というのは「出羽国の介」の意味の役職で、律令時代に「守」の方は庄内の国府に、「介」の方は秋田城に居たことからこういう名称になったようです。

永_井 荷_風さん

#14 北条貞あき 2002/ 3/26 13:48 [No.5172 / 15916]

北条貞顕 (金沢流)。1278～1333年。

鎌倉幕府第15代執権。在任は1326～1326年。

貞顕の出身である北条家金沢流は、義時の息子・実泰から始まります。

実泰の息子の実時が、金沢文庫を邸宅内につくりました。

貞顕は実時の孫です。

文化人としても有名で、吉田兼好とも交流があったそうです。執権職にいたのは短いですが、ほんの10日ほどだったとも言われています。

これは、病気により執権を退いた北条家得宗 (本家) の高時のあとを継いだものの

反対勢力 (高時の母親らしい) により、すぐに遠慮したようです。

にざりいさん

「忠臣列伝」お題御礼 2002/ 3/26 13:56 [No.5173 / 15916]
皆さん、ご回答どうもありがとうございました。御礼が大変遅くなってしまって申し訳ありません。

特に、私よりも出題がタッチの差で早かったにもかかわらず、権利を譲って下さった komatsu_knife さんには心から感謝しております。

私もこれで5回出題させていただいておりますが、予想していなかった回答が出てくるのが、このコーナーの楽しみなところ。

今回も、三嶋八郎、鳥居強右衛門勝商、山中幸盛、村上義光、今井兼平、土屋昌恒たちは初めて接した名前で、大いに勉強させていただきました。

私が予想していて、登場しなかったものをランダムに上げると、

西郷隆盛 (→島津斉彬)、乃木希助 (→明治天皇)、柳沢吉保 (→徳川綱吉)、豊臣秀吉&森蘭丸 (→織田信長)、本多正信 (→徳川家康)、平頼綱 (→北条時宗)、陶晴隆 (→大内家)、高師直 (→足利尊氏)、清水一学他 (→吉良上野介)、早坂茂三 (→田中角栄) 等々といったところです。

どうもお疲れさまでした。また頑張ってお題を考えさせていただきます。

s11*3_0*さん

#15 足利義あき 2002/ 3/26 14:44 [No.5174 / 15916]

足利義昭

室町幕府第15代将軍。

#01 で取り上げた足利義詮の孫の孫の孫にあたります。

現在、大河ドラマ「利家とまつ」にも出演中。

個人的には、「秀吉」の時の玉置浩二さん演じる義昭が一番良かったです。

gre*t*fighb*rd さん

#16 あき山信友 2002/ 3/26 14:49 [No.5175 / 15916]

戦国時代、武田家の武将。馬場信房、山県昌景ら一線級に比べるとやや知名度は落ちるが良将の一人。主に美濃路方面を担当し、織田信長の一族の女子を娶るが、後に織田家と敵対

すると信長の攻撃を受けて捕らわれ処刑された。

D社の田中さん

#番外 水沢あき 2002/ 3/26 16:56 [No.5176 / 15916]

別に意味はありません

toshy.y.takahashi さん

#18 あき月種実 2002/ 3/26 17:37 [No.5177 / 15916]

日向の高鍋藩藩祖、関ヶ原では西軍に属しながら東軍に通じていました。

上杉鷹山は、種実の次男で、上杉家に養子にいったものです。

クイズ パンチ de デートさん

↓17でした 2002/ 3/26 17:38 [No.5178 / 15916]

フライングだ！

クイズ パンチ de デートさん

#17 土岐頼あき 2002/ 3/26 17:43 [No.5179 / 15916]

土岐頼芸 とき・よりあき

1502～1582

美濃・土岐一族

斉藤道三に追われて、後に和解し帰国。後日、再び道三に追われる。

越前、甲斐、上総を転々とし、道三の死後に美濃に戻り最期を迎える。

HITOMIkatsutarouYUGEKITAI さん

#18 ↓ 2002/ 3/26 17:44 [No.5180 / 15916]

#18 土岐頼芸 とき・よりあき

HITOMIkatsutarouYUGEKITAI さん

#19 浅野長あきら 2002/ 3/26 17:51 [No.5181 / 15916]

浅野長晟、が漢字です。

広島藩初代藩主、福島正則が川中島に改易同前で移動したあと、広島にやってきました。

クイズ パンチ de デートさん

#番外 あきノ海節男 2002/ 3/26 18:20 [No.5182 / 15916]
第 37 代横綱、、、というより、双葉山の 70 連勝を阻んだ力士という方が有名かも。

「勝って騒がれる力士より、負けて騒がれる力士になれ」と言うのが当時の出羽の海親方の言葉だったとか。

安芸が、名字であげられているので、番外です。

b_blue_hearts さん

#番外 あき竹城 2002/ 3/26 18:23 [No.5183 / 15916]

名前は知ってるけど、、、、

b_blue_hearts さん

↓ #17 番取り消しです 2002/ 3/26 18:25 [No.5184 / 15916]

すみません、すでに秋月の名字が登場してましたので、浅野長あきらを 18 番にしてください。

クイズ パンチ de デートさん

#番外 ちあきなおみ 2002/ 3/26 18:45 [No.5185 / 15916]

四つのお願ひ聞いて…

komatsu_knife さん

#19 あき田愛季 2002/ 3/26 19:10 [No.5186 / 15916]

秋田愛季、十三湊を拠点として活躍した安東氏の末裔とされる。

秀吉に従い、のちに福島県三春に転封になっています。

クイズ パンチ de デートさん

#20 伊達あき 2002/ 3/26 19:44 [No.5187 / 15916]

第 1 回の大河ドラマ「樫の木は残った」より

1660 年、仙台藩伊達 62 万石の主・綱宗に下った逼塞（ひっそく／隠居）の命に端を発した伊達お家騒動。藩内で権勢をふるう綱宗のおじ伊達兵部が不穏な動きを示す。外様大名の雄・伊達の複雑なお家の事情を目ざとくつかむ幕府は何を策そうとするのか。そして、兵部に執拗に抵抗する一門の伊達

安芸の真の目的とは。こうした藩とその取り潰しをねらう幕府の黒い渦の中で、ひたすらお家安泰を願って奔走する伊達藩評定役・原田甲斐の姿を浮き彫りにしたドラマです。

いまだにどちらが善玉でどちらが悪玉かよくわかりません。

ryozanpaku_2002 さん

↓ちょっと不安 2002/ 3/26 19:50 [No.5188 / 15916]

#20 伊達あき

伊達安芸、の安芸って名前かな、ちょっと不安、判定を。

ryozanpaku_2002 さん

いいんじゃないでしょうか？ 2002/ 3/26 19:59 [No.5189 / 15916]

「秋田城介」を、お題主さま御自ら出されているので ecc**ler さん

お題 【出来心なんですう】 2002/ 3/26 20:50 [No.5190 / 15916]

では、久々にお題いきます。

ちょっとした出来心、いたずら心での行為が、とんでもないことになっちゃった

なんて出来事をお願いします。

謀反、反乱は、それを目的とした場合はNG、なにかをごまかすため、「結果として」反乱や下克上になっちゃったはOKです。

犯罪については、凶悪なものはNGとします。

横領→ごまかしを重ねて、想像もしない結果になったとか、時の政権をおちよくったので処罰されたとか、横恋慕→密通からとんでもない行為に及んだとか、そんな話題をお待ちしています。

あくまでも、スタートは、「ちょっとした出来心」でね。

#00 偽紫田舎源氏発禁

柳亭種彦

「お奉行さまぁ、お許し下さいませー。大奥の内情を面白おかしく書けば、町人みんなが笑ってくれるかなー？と思っただけなんです。」

もちろんこんな弁明してませんが…

「偽紫田舎源氏」は、「源氏物語」を題材に、家斉の大奥での生活の乱れ振りを描いたということで、読者には大好評だったものの、発禁処分（当たり前や）。

作者の柳亭種彦こと旗本高山彦四郎も処分を恐れたかまもなく病死。

てなわけで、原因はこれだけじゃないけれど、庶民娯楽は大きく弾圧されることとなりました。

前に、「弾圧・迫害」のお題で書いたネタでございます。

ecc**ler さん

#01 五郎治、ロシアに連行 2002/ 3/26 21:22 [No.5191 / 15916]

逃亡のお題の時に出した人です。

有名な高田屋嘉兵衛事件よりも5年前、択捉で拿捕されロシアに連れて行かれた人がいた。その名は中川五郎治。

文化年間、今の北方領土で海賊行為を働いたロシアは、7人の日本人を捕虜にした。その時五郎治はロシア人に対し威圧感を持たせるため、彼は自らを択捉の役人良左衛門であると偽る。

ロシアは7人のうち5人を利尻で釈放、五郎治は人質としてロシアに連れて行かれるとことに。

なんでだ！と抗議する五郎治にロシア人はこういった。

「お前は親方だから人質の価値がある」

五郎治は身分を偽ったことを悔いたが始まらない。

なお、彼はロシアで覚えた天然痘の予防接種を日本で行い、歴史に名を残した。

toshy.y.takahashi さん

#02 熊沢天皇 2002/ 3/27 13:28 [No.5192 / 15916]

今回のお題は難しいですね。

こういうのもアリでしょうか？

名古屋の雑貨屋さんかなにかで、戦後、みずから南朝の正当な皇族であると主張した人ですが、父親の代から皇族として認めるようにと宮内庁に要望していたそうですから、出来心にしては年季が入っていますね。

この人に続いて名乗りをあげた天皇は十九人にも及んだとか…

永_井 荷_風さん

#番外 マンション怪獣誕生 2002/ 3/27 13:42 [No.5193 / 15916]

宇宙から飛んできた、体長50センチほどの愛らしい怪獣クプクプ（名前も可愛い♪）をMATは「怪獣だから」と焼却することにした。

その怪獣の肉片を拾った少年、自宅の壁に貼り付けたら壁が怪獣クプクプに…少年はクプクプを強化していき、ウルトラマンも苦戦するほどの強力な怪獣になったとき。

初代ウルトラマンの「ガバドン」に似てる。

toshy.y.takahashi さん

#03 偽書騒動 2002/ 3/27 14:05 [No.5194 / 15916]

芥川龍之介は江戸初期の切支丹物語を短編小説にしていたが「これこれの本（架空）を参考にした」と記したため古文書の愛好家や切支丹研究者から問い合わせが殺到した。龍之介はその後親しい友人に、苦笑した様子を手紙に書いている。処女作品「羅生門」や自殺から暗いイメージのある龍之介だが、実はいたずら好きで愉快な方であった。

toshy.y.takahashi さん

#04 森有礼ステッキ事件 2002/ 3/27 14:17 [No.5195 / 15916]

薩摩出身で文相として明治期の学制の整備を行なったりした森有礼は、

若い頃から徹底的に合理主義的な考えを公言する人だったそうで、

日本語を廃して英語を標準語にしようというような発想に見られる

ように奇抜ながら一部の理のある考えの持ち主でした。

その森が伊勢神宮参拝の折りに、フロックに山高帽姿で、神殿の

御簾（みす）をステッキでひょいと持ち上げて中を覗き見たという

噂が広まり、これが後に国粹主義者に暗殺される原因になりました。

真偽のほどは定かでないものの、徹底した欧化主義者であったため

「森ならやりかねない」という空気があったゆえのことと言えます。

komatsu_knife さん

5 北条時輔 2002/ 3/27 14:25 [No.5196 / 15916]

日本を守りたいがゆえに元軍の船に乗りマシタ。…とドラマでやりました…。ダメかな、はは…。

ちーとんさん

#番外 火星人襲来 2002/ 3/27 14:49 [No.5197 / 15916]

1938年アメリカにて。

当時まだ新進気鋭だったオーソン・ウェルズ氏脚本による「火星人襲来」というラジオドラマが全米に流れました。

ところがこのドラマは、冒頭、音楽からはじまり、その音楽を中断して臨時ニュースを流す、

という手の込んだ演出のため、本物のニュースと誤認され、アメリカ中が大パニックになりました。

特に隕石が落ちたとされるプリンストン大学があるニュージャージー州では、

地球防衛軍が臨時編成されたとあって、これに志願しようとする者が相次いだり、

あたふたと逃げまどう者、この世の終わりと自殺しようとする者も現れました。

火星人はここだけに限らず、アメリカ各地に着陸中という放送もあったため、サンフランシスコ、シカゴ、

ニューヨークなどアメリカの大都市を中心に約100万人以上がパニックに巻き込まれました。

とくにニューヨークでは、事の真偽を確かめる電話や、体の不自由な者が助けを求める電話などで

回線がパンクし、警察は身動きできない状態になってしまったそうです。

久々の書き込みで、番外(^^;

これが真っ先に思いつきましたが、日本史じゃないのでね。
麿地照美さん

#06 西園寺公望 2002/ 3/27 15:03 [No.5198 / 15916]

ずいぶん昔に読んだ話で、正確かどうか定かでないのですが、西園寺公望が若いころ、パリに留学か視察などで訪問中、レストランで連れの友人が誤って窓を割ってしまったそうです。(皿かもしれない)

店の主人がえらく激怒するので、西園寺公望は、「金を払えばいいのか？」ときいたところ、主人は「そうだ」とうっかり返答します。

それを聞いた公望は、店のすべての窓ガラスをたたき割り、その金を払って退店したとのことでした。

クイズ パンチ de デートさん

#07 片岡蔵相の失言と金融恐慌、 2002/ 3/27 19:28 [No.5199 / 15916]

うーん、ちょっと違いかも知れないけど。

昭和二年（一九二七）三月十四日、衆議院予算委員会の追加予算審議の席上、片岡直温（なおはる）蔵相が、

「本日正午ころ渡辺銀行が破綻しました。預金が三千七百万円もある銀行なので何とか救済しなければならない」と不用意に発言した。

これがきっかけで人心の動揺をきたし、銀行の取り付け騒ぎがはじまった。渡辺銀行は翌日から休業し、金融恐慌が本格化した。

実は渡辺銀行なんかもちなおしたかけたのですが、...

渡辺銀行もとんだ災難で、パイオフ導入後こんな失言したら...

ryoanpaku_2002 さん

火星人襲来OK 次は# 0 9 から 2002/ 3/27 21:29 [No.5200 / 15916]

実話だし、日本史限定にすると、ネタが少なくなりそうなのでOKにします。

それに、こんなお話は大好き！

「失言」は、ちょっと意図が違うけど、結果が求めている通りなので、OKです！

ちょっと難しいとは思いますが、投稿された内容は楽しいものばかりですね。

ecc**ler さん

#09 平将門の乱 2002/ 3/28 2:47 [No.5201 / 15916]

出題意図は分かるのだけれど、それを「史実」からピックアップするのは難しいような・・・

ともあれ、NG かもしれないけれど、挙げてみます。

常陸の住人・藤原玄明が罪を犯して常陸の国府に追われ、将門の元に庇護を求めてきた。

将門はこれを匿い、常陸介・藤原惟幾の引き渡し請求にも応じなかった。

それどころか、出兵して常陸国府を襲撃し、惟幾を生け捕りしてしまった。

将門としてはとりあえず鬱憤晴らしに過ぎなかったのだが、将門の庇護下にあった興世王が、

「一国を討つのも坂東全体を占拠するのも罪は同じだ。ならばやってみてはどうか」

と唆したので、将門はついついその気になって坂東全体を攻略してしまった。

それが「将門記」にも記された将門の乱の真相のようだ。

ykm*31*さん

#10 世紀の誤訳 2002/ 3/28 11:16 [No.5202 / 15916]

通訳が変に気を回しておかしな英訳をしてしまうことで

国際関係がこじれてしまうことがしばしばあるそうですが、ポツダム宣言に関して、これを受けた鈴木貫太郎首相が

「これは重要な文書であるから『コメントを付せず』公表する」

と発言したのを、"ignore"（無視する）と訳してしまったために、

連合国の態度は硬化してしまったようです。

この誤訳がなければ広島長崎の原爆投下はなかったかもしれない

となると、単なる「出来心」では済まされなくなりますが…
komatsu_knife さん

#11 絵島生島事件 2002/ 3/28 11:26 [No.5203 / 15916]

絵島（江島）とは、江戸幕府7代将軍・家継の時代に大奥の年寄の地位にあった女性です。

生島とは、生島新五郎とって、同時期に美男俳優として人気があったといわれる歌舞伎役者です。

絵島が1714年正月に、家継の生母・月光院の代参として芝増上寺にある6代将軍・家宣の廟に参詣した時のことでした。

帰り道、木挽町にあった山村座に立ち寄り、生島が出演している芝居を見物をし、更にその後で生島らの役者を呼んで酒席を設けたところ、江戸城への帰参が遅れてしまったのです。

これが大問題として取りざたされ、厳しい詮議の結果絵島は配流、絵島の兄で旗本の平井平右衛門も斬首されるなど、多数の処分者が絵島の関係者から出ました。

これは絵島と生島の醜聞ともいわれていますが、その裏では、家宣の正室であった天英院と

家宣の側室で家継の生母である月光院との確執があったといわれています。

つまり、月光院派の間部詮房や新井白石のグループ vs.天英院派となる反発グループの

政治的争いの犠牲になったのでは、ということです。

絵島は月光院の願いにより、遠島ではなく高遠藩お預けとなり、

27年間を囲い屋敷で過ごして61歳で亡くなりました。

生島は三宅島に遠島となり、8代将軍・吉宗の時代となった1722年に恩赦により江戸に戻ったといわれています。

ちなみに、とぼっちりを受けたかたちで山村座は廃絶して

しまい、
他の劇場も営業時間が日没までに制限されたそうです。
たぶん、たぶん絵島は「ちょっとくらい遅れても大丈夫♪」
と
思っていたのではないのでしょうか？
にぎりいさん

#番外 「ナイスボギー」 2002/ 3/28 11:34 [No.5204 / 15916]

ゴルフの岡本綾子プロが全米ツアーの賞金女王を争っていた年のツアー最終戦は日本で行われ、その最終戦でも岡本はライバル（パティ・シーハンだったかな？）と熾烈な争いを演じていました。
最終ラウンドに近くなってライバルが調子を落としてボギーを叩いてしまったのに対して、ギャラリーのひとりが思わず叫んだ「ナイスボギー」という言葉に岡本プロは涙を流して抗議し、日本のギャラリーのマナーの悪さが問題になりました。

komatsu_knife さん

#12 たまの息抜きだったのにいい・・・ 2002/ 3/28 12:18 [No.5205 / 15916]

>たぶん、たぶん絵島は「ちょっとくらい遅れても大丈夫♪」
と
思っていたのではないのでしょうか？
それで一つ思い出した。
信長の城女中が
「今日はお館様絶対お泊まりだわ♪」
と思い、仕事を放って近くの寺に揃って遊びに行ったところ、
何とお館様その日のうちに帰ってきてしまった。
さあお館様は大激怒、女中全員の首を刎ねてしまい、
「私の命と引き替えに、どうかお慈悲を」
と命乞いした寺の住職に、
「そんなに死にたいなら、貴様も死ぬがよい」
とのたまって住職の首も刎ねてしまった。
秋霜烈日とはこのことなり。

#うーん、探せばやっぱり何か出てくるかな・・・

ykm*31*さん

#13 八百屋お七 2002/ 3/28 13:11 [No.5206 / 15916]

1683 年、鈴ヶ森刑場にてとある八百屋の娘・お七が火あぶりの刑に処せられました。

罪状は、放火。当時は放火犯は火あぶりの刑と決まっていたとか。

＝放火までのいきさつ＝

お七は放火する以前に火事にあい、とあるお寺に非難しました。

その時にお七は、吉三郎という僧（諸説あるようですが、とりあえずこの説で）と出会い、恋に落ちてしまいます。

しかしそこは一時の避難場所。落ち着いたらまたお七は家族と共に家に戻ることにしました。

家に戻ってからもお七が考えるのは吉三郎のことばかり。「会いたい会いたい会いたい会いたい」。

しかし、お寺の僧侶に若い娘が会いに行くなどとは言語道断の世の中。

どうしたら会えるか。悩みに悩んだ末にお七は思いつきました。

「そっか〜、もう一度火事になればいいんだわ♪」

そう思いつくともう後先の事は考えられません。

火事になったらどういうことになるか？どのような罰を受けるのか？

そんなことはまったく頭にないお七。頭にあるのは

「火事になればまたあのお寺で吉三郎さんに会えるんだわ！ どうして早く思いつかなかったのかしら」

こうしてお七はおそらく“ちょっとだけ、ちょっとだけ、とりあえず家が燃えれば…” くらいの気持ちで自宅に放火。

しかし燃えるのは自宅だけにどまるわけがなく、結局は目論見どおりに吉三郎に会うこともないまま、放火の罪に問われて罰せられたそうです。

にぎりいさん

#14 ユートピア村をつくろう 2002/ 3/28 15:59 [No.5207

/ 15916]

世界史というよりは文学史からひとつネタを発見。

トーマス・モアの「ユートピア」は理想国家の代名詞になるほどに社会的に大きな影響があった。これに触発されたのが産業革命時代の社会主義者たちである。

フランスの文学者カベールは、モアの「ユートピア」に似せた論文を書いたところ、熱狂的な支持を得てアメリカにユートピア村を設立する話が持ち上がった。

1847年、理想に燃えた人々はカベールを指導者に祭り上げアメリカに渡り植民。

しかし早くも翌年には内部分裂がおこり、その後50年も持ちこたえたものの、結局ユートピア村は崩壊した。

tosh.y.takahashi さん

#15 織田喜六郎殺害事件 2002/ 3/28 17:29 [No.5208 / 15916]

信長の叔父、守山城主の織田信次が川狩りをしていると、目の前を若武者が騎乗のまま通り過ぎて行く。

領主の前を下馬せず、無視するとはと、家臣の洲賀才蔵が、

おどかさつもりで矢を放つと、その矢は若武者に当たってしまった。あわてて近付くと、その若武者はなんと信長の弟・喜六郎で、しかも死んでしまった。

信長の報復を恐れた信次はそのまま出奔、しばらく隠れていましたが、その後許されて復帰しています。

このころは、信長の叔父、信光も家臣に殺されたりしているため、喜六郎殺害の後ろには信長が糸を引いていたのでは？

という見方もあるようです。

クイズ パンチ de デートさん

#16 保科正之 生まれる 2002/ 3/28 21:30 [No.5209 / 15916]

徳川2代將軍秀忠。正室のお江以外の女性に唯一手をつけてできちゃったお子様が、この方、初代会津藩主 保科正之公

（名君！）

どうしてこんなことになったのかは知らないけれど、やっぱり、「美人に間が差した」んだろーなあ

女房にばれないように、家臣の土居利勝その他にあれこれと手を打たせているのが、結構笑えます。これほど恐妻家の将軍さまも珍しいね ecc**ler さん

#番外 ゴジラ誕生 2002/ 3/28 21:45 [No.5210 / 15916]
アメリカ：新型爆弾の威力を試したかっただけなんです。まさかあそこに恐竜の生き残りがいたなんてえ。日本：あんたらが武装強化するのはかってやけどなあ、なんでうちらが怪獣に襲われることになるわけや？責任とらんかい！
アメリカの核実験の放射能で、ゴジラは誕生しました。でもなぜか、日本ばかり襲います。でも、米軍が「責任とる」とか言い出すと、日本が戦場になるだろうなあ ecc**ler さん

#17 アメノウズメの命の 2002/ 3/28 22:26 [No.5211 / 15916]
アメノウズメの命といえははずせないのが天岩戸でのこと。アマテラスを外に誘うために踊った裸踊りがすごい。笹の葉を束ねて手に持ち、桶を伏せてその上に乗ってこれを踏みならして踊ったという。やがて神懸かりの状態となり、胸ははだけの、腰ひもが下がりすべてをさらけ出す、と。その姿を見て神々は笑ったという。アマテラスも何事かと思ひ外にでてきました。アマテラスに出てきてほしかったのでツイツイってとこでしょうか
今回もきわどいところですがどうでしょう？
出題者さま、片岡蔵相OKありがとうございます。ryoanpaku_2002 さん

#18 大久保長安 2002/ 3/29 10:20 [No.5212 / 15916]
おはようございます。
出来心なんですか～なんて可愛いな(笑)

1545-1613
はじめ武田信玄配下の大蔵大臣で大蔵長安と名乗ってはりました。その後大久保家に養子に入って、大久保姓を受けたまわりました。武田家が滅ぶと徳川家の配下に入って、実績を買われはって金山奉行に徳川忠輝の家老時代に、佐渡金山の発掘財政をちょろまかしてそれがあつという間に莫大な金額になりました。その結果家康は彼が亡くなりはると、直ちに長安の財産を全て没収し7人の子供を全員死罪にするという過酷な処分を行った。 KISSME_PLAY さん

#18 加藤清正と小西行長 2002/ 3/29 10:34 [No.5213 / 15916]
この二人は仲が悪い。朝鮮出兵のとき、清正は行長を、朝鮮人の前で下賤の出身であるといいその人格を誹謗した。お前はどうかんだ、とツッコミを入れたくなるような発言だが、それはさておき。ガキの喧嘩のようなもので、行長もこの程度で怒るはずもなかったが、一方の大将である行長への侮辱は士気に影響するという奉行衆の判断。清正は謹慎を言い渡されることになる。 toshy.y.takahashi さん

↓ # 19 2002/ 3/29 10:34 [No.5214 / 15916]
ということで toshy.y.takahashi さん

#20 徳川光圀非人を斬る 2002/ 3/29 11:26 [No.5215 / 15916]
若い頃の光圀が、浅草（浅草寺だったかな？）で腰掛けて休んでいたところ、一行のひとりが、「ここの軒下に非人が住んでいるがこれを斬ってみるか？」と持ち掛け、物好きな光圀は断る訳にも行かなくて、

軒下から引きずり出された非人は「殺生な、堪忍して下さい」と懇願したものの「これも運命だと思って諦めてくれ」といった感じでズバッと斬り捨ててしまったそうです。これは光圀が特別残酷だったという訳ではなく、江戸時代の初期はまだ戦国の遺風とも言うべき野蛮さがそこかしこに残っていて、若い頃の光圀でさえ例外ではなかったということになるそうです。後にそうした自分の出来心を少し後悔したりもしたそうです。永_井 荷_風さん

お題【偉大な父を持つ息子20選】 2002/ 3/29 11:28 [No.5216 / 15916]
日本史世界史共通です。条件としては、
1. 息子よりも父親の方が歴史的に有名であること（悪名の高い人物も可）。
2. 父親の治績が息子の人生に大きく影響を与えていること。の二つで、その中で様々な葛藤を生き抜いた「実の息子」を二十人挙げて下さい。
ただし、ひとりの父親に対して挙げられる息子はひとりだけとしますから、息子が大勢いる場合はその中で代表的な人物を挙げて下さい。
#番外 田中真紀子
ときどき「やっぱり息子なんじゃないか」という疑念を強く持ちますが、一応娘とのことなので番外です。
ヨッシャ ヨッシャ
永_井 荷_風さん

#番外 長島一茂 2002/ 3/29 12:43 [No.5217 / 15916]

まだ、故人じゃないので番外。

父の跡を継いだものの、流転の人生を送っている。

彦左衛門_〇さん

#01 楠木正儀 2002/ 3/29 13:09 [No.5218 / 15916]

父楠木正成は湊川で足利氏の大軍と戦い、壮絶に戦死。父の策は天皇の取り巻きによって却下されている。

そしてその12年後、兄正行も小勢ながら北朝の高師直と互角に戦って潰えた。

正行の死後、ほとんど勢力を失っていた南朝を支えていたのが正儀。何度か南朝の軍を率いて京都を奪回しているからなかなかの名将である。

しかし南朝の不利は明らかであり、南北朝の和議を推進していた。これが長慶天皇にとっておもしろからず、正儀は北朝に降っていった。

北朝では、父・兄、そして正儀本人に痛めつけられた武将たちの風当たり強く、10年の後に再び南朝に復帰する。

南朝にあっては、父の正成以来意見を聞き入れられることなく、北朝では恨みが集中した正儀に、その才能を十分生かせる場はなかったのだろう。

toshy.y.takahashi さん

#02 織田 信忠 2002/ 3/29 14:31 [No.5219 / 15916]

こんにちは

最近よくご活躍ですねカフウさま。

弘治三年(1557)～天正十年(1582)

嫡男の中で唯一、父信長に天下を譲ろうとまで言わせはった器量人です。

武田信玄の娘・松と政略結婚し、同盟関係も信玄存命中だけの事。

長篠の戦いで先陣を任せられ、見事武田軍を打ち破る。

共に京都に滞在していた信長と信忠は、明智光秀の軍勢によって突如襲われはります。

本能寺にいる父の救出が無理と判断した信忠は、宿泊先の妙

覚寺から二条御所へ移り明智軍を迎え撃ちます。

城内の皇族らを避難させた後しばらく戦っていましたが、鎌田新介の介錯で自害しました。

享年 26 歳。諡は「大雲院仙巖」墓所は、京都阿弥陀寺・大徳寺総見院・大雲院の三個所

運命までも父と共にしましたね。

KISSME_PLAY さん

#03 武田勝頼 2002/ 3/29 15:28 [No.5220 / 15916]

父と比較されてしまう代表的な人。

最後は滅亡してしまうので、父より劣っていると考えられがちですが、それでもしばらくは広大な領土を経営していたので、それほど無能なひとではなかったという説も。高天神城を陥落させた戦いは、信玄を意識したものの代表的なものでしょう。

クイズ バンチ de デートさん

#番外 バルタン星人 Jr 2002/ 3/29 18:43 [No.5221 / 15916]

バルタン星人って、20億くらいの人口があるはず。その中のだれの Jr なんだろうと疑問に思ったりする。

ジュニアは自ら戦うことをせず、ビルガモというロボットを操った。

ビルガモが敗れるとジュニアは逃げたが、ウルトラマンのスペシウム光線で最期。

しかしウルトラマン、やるのが汚い。

toshy.y.takahashi さん

#番外 ミニラ 2002/ 3/29 18:46 [No.5222 / 15916]

あんまり詳しくないので、

人に言われない内に出しとこう…

永_井 荷_風さん

#04 足利義持 2002/ 3/29 18:53 [No.5223 / 15916]

室町幕府四代将軍。三代義満の嫡男。

義満の存命中に将軍の位を譲り受けてはいますが、何故か父

に疎まれており実質的な権力までは継承されませんでした。

義満は次男の義継の方を可愛がっており、彼を皇位につけようという皇位簒奪の陰謀までたくらみます。ところが、それがほぼ達成というところで急死(暗殺説もあり)。その機を捉え義持は反撃に出ました。

朝廷が義満に贈ろうとした太上天皇の称号の拒否、義満が権勢にまかせて建てた様々な建築物の取り壊し(金閣寺はその名残)、そして、弟・義継の処刑等々により、父・義満の築いてきた権威をすべてご破算してしまったのでした。

でも、足利将軍として義持がやったことって、これ以外には特に伝わっていないんですよ。けっこう早死もしてしまいうし。

歴史上の有名人ということでいえば、父・義満の大いなる悪名にはとてもかないません。

s11*3_0*さん

#04 牧野伸顕 2002/ 3/29 19:04 [No.5224 / 15916]

大久保利通の次男。大久保が偉大かどうか、ひょっとすると議論が分かれるでしょうが、とりあえず「維新の三傑」の1人に数えられるぐらいですから、「偉大な父」ということにさせてください。

さて、牧野は岩倉使節団に従って11歳でアメリカ留学。外交官となり、伊藤博文の引きで、のちに文相・外相を歴任。ヴェルサイユ講和会議の全権委員として「人種平等案」の成立に力を尽くすが失敗。

その後は宮中に入り、宮内大臣・内大臣。西園寺公望と組んで政党・軍部・官僚の調整役となりますが、英米派の「君側の奸」としてつけ狙われ、2・26事件でも襲撃されますがすんでのところ難を逃れます。

戦後の首相・吉田茂は女婿。

『牧野伸顕日記』が中央公論新社から刊行されており、大正～昭和初期の政界動向を知るための一級資料とされています。

事績を見ていると彼自身も「偉大」だったようにも見えますが、私には、結局彼は「役人であって政治家でなく」、「役人根性のもつ押し弱さ」が軍部擡頭を許してしまったよう

に思えます。むろん、そういう人は彼ばかりではないのですが。

tai**さん

↓05です 2002/ 3/29 19:05 [No.5225 / 15916]

T/O

tai**さん

#番外 プリンセス・テンコー 2002/ 3/29 20:15 [No.5226 / 15916]

脱出劇で人気を博した引田てんこうさんの娘さん。世界で一番人気ある日本人女性。

この人のマジックはメルヘンがあつてきれいなんです、意外とタネはわかりやすかったりするかも。

toshy.y.takahashi さん

#06 徳川秀忠 2002/ 3/29 20:29 [No.5227 / 15916]

代表的なところで、初代家康、三代家光の間で影が薄いですが、最近では評価が上がってきています。

関ヶ原の合戦時、信濃上田城の真田昌幸攻めに手間どり、関ヶ原に遅参するなど軍事家としては優秀とは言えなかったようである。

しかし、慶長10年(1605)家康が将軍職を譲り駿府城へ隠居して大御所とし二元政治を行って(秀忠には実権はなかった)行くうちに徐々に手腕を発揮しだす。

家康亡き後は2代将軍として老中・土井利勝や酒井忠世らの優秀な幕閣を指示し、外様大名の改易や領地替え政策を行った。

元和9年(1623)将軍職を嫡男・家光に譲り、自らは大御所として家光を後見しながら徳川幕府の基礎を固めました。家康の偉大さは初代ゆえ当然として、3代家光は評価が高すぎるように思えます。

ryozanpaku_2002 さん

>プリンセス・テンコー 2002/ 3/29 20:55 [No.5228 / 15916]

息子ではなく娘、父より有名というダブルプレーでNG
kyuuseishunanashi さん

【出来心】 お題 御礼 2002/ 3/29 21:01 [No.5229 / 15916]

今回は、ykm さんご指摘のとおり、「何が出来心か？」なんてのは推測するしかない、だから、あまり厳密に「出来心」を規程する気はありませんでした。

面白いエピソード、それもどちらかというと教科書なんかには載らない類のエピソードが集まるだろうなあ、と考えていましたが、全く知らなかった出来事を色々と教えていただき、ありがとうございました。

Toshy さんの投稿も、面白かったです。

絵島・生島事件、八百屋お七、予想通りの方にご回答いただきました。こちらもありありがとうございました。

(一度言ってみたかったこのセリフ！)

ecc**ler さん

>#番外 プリンセス・テンコー 2002/ 3/29 21:09 [No.5230 / 15916]

テンコーは2代目引田天功だけど、

元は新潟県出身。

「朝風まり」という芸名で、「マジックのできるアイドル歌手」

で売り出したんでは？

あくまで弟子であつて実子ではありませんよね。

tai**さん

あ 2002/ 3/29 21:11 [No.5231 / 15916]

実子じゃないんであればトリプルプレー！(笑

kyuuseishunanashi さん

#番外 孫悟飯 2002/ 3/29 21:41 [No.5232 / 15916]

こんばんは

サイヤ人の父と普通の地球人の母から生まれはったハ〜フ。

最後まで観れへんかったんで、結末が分からずじまい。

KISSME_PLAY さん

初代の実の娘さんは 2002/ 3/29 22:51 [No.5233 / 15916]

初代引田テンコーの実の娘さんは、今のテンコーさんとは対応は違うけどかわいいお嬢さんで、一時、少女隊でアイドルデビューしてたんじゃないかな…

古いマイナーな話で…

komatsu_knife さん

訂正 2002/ 3/30 0:43 [No.5234 / 15916]

誤：初代引田テンコーの実の娘さんは、今のテンコーさんとは対応は違うけど…

正：初代引田テンコーの実の娘さんは、今のテンコーさんとはタイプは違うけど…

隣のキーを叩いてました。

komatsu_knife さん

#08 吉田健一 2002/ 3/30 3:19 [No.5235 / 15916]

よしだ けんいち (1912-1977)

#05 の牧野伸顕の孫で、吉田茂の長男。

幼少時に、父・茂に従って海外に暮らしたことが影響したのか、英文学を志し、ケンブリッジに留学しますが1年で帰国。英文学の翻訳をはじめ。本格的に活躍が始まるのは戦後からで、批評『ヨオロッパの世紀末』随筆『宰相御曹司貧窮す』などの著作が有名。酒好きでも有名。

アメリカの日本文学研究者であるドナルド・キーンは、日本の作家と話すときは日本語で話すことにしているが、吉田健一は例外で、なぜかといえば、吉田の英語が流麗で、ネイティブ・スピーカーでも舌を巻くくらいうまさだったからだろうな。

tai**さん

↓07 2002/ 3/30 3:20 [No.5236 / 15916]

今度は進んじやった。ごめんさい。

tai**さん

#番外のつづき 引田智子 2002/ 3/30 3:30 [No.5237 / 15916]

ひきたともこ (1972-)

初代引田天功の娘。CM 子役から、小松ナイツさんのおっしやるとおり少女隊で歌手デビュー。解散後は V シネなどに出演。99 年少女隊復活で CD 発売。同年結婚。

だそうです。

「笑っていいとも！」の「テレフォンショッキング」に少女隊が出たときだったか、

タモリが

「引田天功さんの娘さんだよ？あなたも脱出マジックやるの？」

と、思いっきりベタな質問をしたのを思い出しました。

↓引田智子公式ホームページ

<http://www.joy.hi-ho.ne.jp/tomoco/>

tai**さん

#08 蘇我蝦夷 2002/ 3/30 8:59 [No.5238 / 15916]

?-645.6.13

蘇我馬子の子、蘇我入鹿の父。

有名な父親と息子に挟まれた人物という点では、徳川秀忠に似ています。

馬子が没すると大臣に任じられる。

推古天皇の没後、自ら大臣として嗣位を定めようとし、群臣に諮り、

山背大兄王を推す叔父の境部摩理勢を殺して舒明を即位させた。

皇極朝にも大臣であったが、この入鹿の威が蝦夷に勝ったという。

642 年、祖廟を葛城高宮に建て、双墓を今来に造って自らの墓を大陵と称した。

翌年、病のため朝参せず、私的に紫冠を入鹿に授けて大臣に擬し、

644 年、甘樞岡に家を立てて上の宮門（みかど）と称して武装した。

645 年、入鹿が殺されると自宅に火を放って自殺。

父は練達の政治家、息子は僧ミン(字が出ない)の塾きっての切れ者。

悪名しか伝わっていないのは、後の史書による誇張もあるでしょうが、

やはり父・息子には到底及ばない人物だったのでしょうか。ykm*31*さん

#番外 檀ふみ 2002/ 3/30 9:23 [No.5239 / 15916]

「偉大な父をもつ娘」や、「偉大な母をもつ息子」は NG ですか、それはちょっと残念。

N 響アワーでの池辺晋一郎との掛け合いでおなじみ、女優の檀ふみさん。

父は作家の檀一雄。

「無頼派」として太宰治、織田作之助、坂口安吾らと並び称される。

主な作品に「火宅の人」がある。

生き様は破天荒そのもの、人生そのものが作品といった観を呈していた。

風の噂によれば、安吾がよく檀の家に遊びに来て、大酒を食らってべろべろに酔っ払って騒いでいた。

しばらくして、家人が、家の前に出前のカレーが次々と並べられているのに気づく。

何事かと思い尋ねてみると、酔っ払った安吾が「カレー 50 人前持って来い！」と電話したとのこと・・・

それだけなら可愛いものだが、檀一雄は無頼派らしく家庭もほとんど顧みなかったので、

ふみさんは父親の顔を見ることも滅多になかったとか。

数年前に出版されたエッセーでは、「ようやく父の思いが分かってきた」

というニュアンスのことを書いていましたが・・・

あの優しげな風貌の裏には、様々な葛藤があったのではないかと、とついつい想像してしまう。

ykm*31*さん

#09 前田利長 2002/ 3/30 10:23 [No.5240 / 15916]

トリプルプレー（わら）のあとですが、退場はなかったようなので。

今大河ドラマで放送中、前田利家の息子。

秀吉の死後、豊臣家の補佐として実権を任されたのが利家と家康だったが、家康は秀吉の遺命を破りはじめる。利家は他

の大老や石田三成ら奉行衆と結託し家康を糾弾した。

しかしそんな矢先、利家病死。

あとを継いだ利長は父の遺命を守らず、家康との戦いをさけその軍門に屈した。

関ヶ原の戦いでは、前田家は曖昧な態度をとり利長・利政の兄弟は八百長のような戦いをし、積極的に関わっていない。利長は戦後加増を受けて、加賀百万石を築く。

tosh.y.takahashi さん

#番外 平岡梓 2002/ 3/30 11:15 [No.5241 / 15916]

境遇としては蝦夷や秀忠に似ていて、明治の立身出世を地で行った父親定太郎と、息子公威との間に挟まれた平々凡々な人物としてそのうち家系図から抜け落ちてしまうんじゃないかと自嘲していたそうです。

定太郎は帝大では漱石と同時で内務省に入り、原敬の引きでとんとん拍子に出世して樺太庁長官になりますが、原の暗殺後は失脚し起死回生を期して怪しげな取引に手を出して捕まったりしています。

梓は農商務省では岸信介と同期で、後の農林省で水産庁長官までは進みますが、大蔵省にいじめられた経験から、息子には大蔵省に進ませます。

公威が入省後まもなく書いた自伝的小説「仮面の告白」では、「祖父が植民地の長官時代に起こった疑獄事件で部下の罪を引き受けて職を退いてから……私の家は殆ど鼻歌まじりと言いたいほどの気楽な速度で傾斜の上を滑り出した」とあり、これがあたって役所を辞めて作家デビューすることになります。

後に公威が自衛隊に押し入り割腹自殺を遂げた後、父梓は「梓、三島由紀夫」という本を書いています。

定太郎がたいした有名人ではないので、番外です。

永井 荷風さん

#10 藤原四兄弟 2002/ 3/30 13:11 [No.5242 / 15916]

南家の武智麻呂(680~737年)、北家の房前(681~737年)、式家の宇合(694?~737年)、京家の麻呂(695~737年)。

父は藤原不比等。母は、武智麻呂・房前・宇合は蘇我連子の娘で、麻呂は五百重娘(元・天武天皇の夫人)。

さあこれから、というときに疫病で次々と亡くなったと伝えられています。

兄弟がいる場合は代表して一人、とのことでしたが誰を代表にするか迷ってしまったので「四兄弟」と投稿させていただきました。

南家は、武智麻呂の息子・仲麻呂(後の恵美押勝)が権勢を誇りますが道鏡の出現により乱をおこします。

式家は宇合の息子・広嗣は乱をおこし、宇合の孫である種嗣は桓武天皇の信頼を得るも暗殺され、その子である仲成と葉子も後々に乱をおこすこととなり、処罰されます。

北家は、房前の曾孫である冬嗣の頃から天皇家に娘を入内させることで

力をもち、後にもっとも繁栄します。

私のこの四兄弟に対する知識は、「不比等の息子で疫病で死んだ」だけでございました(--;)

おまけに房前と麻呂以外は名前も忘れてしまっていました。調べて、「宇合」…「うまかい」。そうそう、読めないんだよね」と思い出したくらいです。

にぎりいさん

#11 山背大兄王 2002/ 3/30 22:02 [No.5243 / 15916]

お久しぶりです。

余りに有名な聖徳太子の息子。何だか訳の判らない推古女帝の遺言のせいで皇位を望んでしまったが為に蘇我入鹿に殺されちゃった方。推古女帝も、はっきり後継者を決めてりゃそんな事にはならなかったかも知れないのに…。

しかしこの方も「民に迷惑をかける訳にはいかない」的な事を言い残して一族郎党全部一緒に自殺しちゃってますが、矢

張り聖徳太子の息子だからそれなりに立派な話を粉飾した、と言う傾向の考え方が強いようですね。

昨今は聖徳太子とこの方は何の縁もゆかりもないのではないかと…と言う説まであるようで…古代史って何処から何処までが本当なのやら…。

wak*k*97さん

#番外 ウルトラマンタロウ 2002/ 3/30 22:09 [No.5244 / 15916]

(^ 0 ^) ~♪

タロウ

ウルトラマン ナンバー シックス

ウルトラの父がいる

ウルトラの母がいる

そして タロウが ここにいる

父は宇宙警備隊の大隊長

地球でたとえたら

「世界の警察」アメリカ軍の大將みたいなもんか。

spatさん

#12 藤原忠衡 2002/ 3/30 22:22 [No.5245 / 15916]

藤原秀衡の三男。秀衡は死ぬ前に、義経を中心に藤原一族団結して鎌倉と戦うように遺言した。

しかし秀衡の後を継いだ泰衡は義経の下につくのを拒否、また泰衡の兄で庶子である国衡も義経と対立。

そんな中で、最後まで義経を守り立てようとしたのが忠衡だった。義経とウマが合ったともあるだろうが、父の遺言に忠実で、また鎌倉と奥州の戦力比較ができる優秀な人物だったのに違いない。

忠衡は藤原家内紛で兄泰衡に暗殺される。もし義経を擁立して一族団結し鎌倉にあたっていたら、歴史はどのように変わっていただろう……

toshy.y.takahashiさん

ウルトラマンタロウは 2002/ 3/30 22:23 [No.5246 / 15916]

地球ではウルトラの父より有名なのでNG (笑

toshy.y.takahashiさん

れ: たろう 2002/ 3/30 22:37 [No.5247 / 15916]

M78星雲では

父のほうが有名なんです。

アメリカ軍の大元帥の息子が少佐になってアフガニスタンで活躍したようなものなんです。

> 日本史世界史共通です。

あ。

ウルトラの星史は入らんのでしょうか。

spatさん

#13 藤原定家 2002/ 3/30 23:04 [No.5248 / 15916]

百人一首の選者デスね。

父、俊成の幽玄美的文学で大きく影響をうけました。

息子の方が有名ですかね?アウトですかあ?

まだ高校生なモノで…。来年から日本史の授業が始まるのでしっかり勉強させていただきます…。

ち→とんさん

#10 はだめです 2002/ 3/30 23:55 [No.5249 / 15916]

なのでひとりを選んでください…

気持ちはすぐわかりますが…

藤原定家はどうしようかなあ…

やっぱり俊成よりは有名じゃないかなあ…

ということで藤原定家もNGとします。

あしからず。

今回はちょっと厳格に行ってみたいです。

理由は、まだまだネタが豊富だから…

番外も大いに期待…

永_井_荷_風さん

#14 三浦啓之介 2002/ 3/31 3:50 [No.5250 / 15916]

松代藩の兵学者である佐久間象山の息子。本名は恪二郎。尊攘派に暗殺された父の敵討ちの為新撰組に入隊、近藤勇も

入隊の理由を聞いて感激し、客員として扱った。それが悪かったのかすぐに態度がでかくなり隊士と喧嘩をして斬りつける、物売りの女を体がぶつかったからと言って首をはねるの乱暴狼藉三昧。沖田に処分されると察して屯所を脱走して後も、松代藩では獄舎につながれるなど素行は改まらない。戊辰戦争時には親の七光りで西郷隆盛の軍に入るが新政府の司法省に勤めた際に巡査と喧嘩して免職。その直後に 29 歳で病没。

父象山は優秀な子供は優秀な母から生まれると、妻や妾の人選には相当気を遣ったらしいがなんともお気の毒である。

daw*_*さん

#番外 坂本直寛 2002/ 3/31 7:20 [No.5251 / 15916]

1853.10.5-1911.9.6

明治期の自由民権家・キリスト教牧師。土佐国生まれ。

・・・と来れば誰の血縁者かすぐ分かりますね。

坂本龍馬(名は直柔)は、叔父に当たります。

立志社社員として活動、三大論客の 1 人に数えられた。

1885 年の受洗後も、高知県会議員として活動する。

96 年、北海道開拓のため北光社を組織し、北見クンネップ原野を開拓。

晩年は、伝道一筋の生活を送った。

自由民権運動への関わり、北海道開拓と、偉大な叔父の薫陶を濃厚に受けた人ですね。

#三浦啓之介は初耳でした。面白い人ですね。

ykm*31*さん

#15 岩崎久弥 2002/ 3/31 8:49 [No.5252 / 15916]

実業界からもご登場願いましょう。

いわさきひさや。1865.8.25-1955.12.2

岩崎弥太郎(1834-85)の長男。

1891 年、三菱社(当時の社長は叔父弥之助)の副社長に就任。

93 年、弥之助(1851-1908)と共に同社を改組し、三菱合資を設立して社長に就任した。

96 年男爵。

1916 年、社長を退任。

社長には弥之助の長男(つまり従弟)の小弥太(1879-1945)が就任した。

農牧事業に積極的で、1919 年、東山農事を設立して海外での拓殖事業を行う一方で、

三菱製紙を育成。

文化事業にも熱心で、東洋文庫を設立した。

東洋文庫は、東洋学関係の図書館・研究機関。

1917 年に久弥がモリソンから購入した蔵書を中心としてモリソン文庫を設立。

24 年に東洋文庫と改称。

和漢洋の東洋学文献を収集し、また、和書の貴重書を含む岩崎文庫などを加える。

第二次大戦後は国立国会図書館支部。

所在地は東京都文京区

久弥から社長を引き継いだ小弥太は、翌年から、

三菱合資の各事業を株式会社として独立させてコンサル体制を構築。

航空機・電気・信託・石油などの新事業にも進出。

1937 年、三菱合資を株式会社に改組。

しかし、敗戦後の 1945 年、財閥解体に伴い全ての公職を辞任した。

その年の暮れ 12 月 2 日、小弥太逝去。

三菱の盛衰を見守ってきた久弥も、その 10 年後の 12 月 2 日(奇しくも小弥太の命日)に逝去。

経緯はどうあれ、三菱のトップから遠ざかって約 40 年、どのような思いで生きてきたのでしょうか。

ykm*31*さん

#15 豊臣秀頼 2002/ 3/31 10:01 [No.5253 / 15916]

#10 がNGだということなので、これが#15 になりますよね？ (#10 はだめかも、とも思っていました。ごめんなさい)

今回はどうでしょう？

豊臣秀頼 (1593～1615 年) 豊臣秀吉の息子。母は茶々(淀殿)。幼名は「拾(ひろい)」。

幼名は『捨て子は丈夫に育つ』という故事からで、

秀頼誕生の 2 年前に亡くなった鶴松は「棄(すて)」とも名づけられていたそうです。

父親である秀吉は秀頼がわずか 5 歳の時に亡くなりました。

秀頼は秀吉の天下を形式的には全て引き継ぐわけですが、関ヶ原の戦いで家康が勝ったことにより 60 余万石の一大名に転落。

1603 年には、秀吉の遺言に従って、徳川秀忠の娘・千姫と結婚。

しかし、1614 年の大坂冬の陣を経て 1615 年の大坂夏の陣で最期を遂げました。

秀頼については、私は小さい頃に『秀頼は肥満体で馬にも満足に乗れなかった』という説をきいたことがありました。でも『なかなかの器だったので家康が恐れて早々と手を打った』という説を聞いたこともあります。

本当はどうだったのでしょうか。

にざりいさん

#17 藤原不比等 2002/ 3/31 11:52 [No.5254 / 15916]

nizaly さま ; #10 は誰かひとりを代表で選んでいただければオッケーです。

なので、#17 から参ります。

歴史上の人物としては父親である中臣鎌足が圧倒的に有名ですが、その後の政治機構を作り上げ、権力構造を決定付ける積極的な役割を果たした人物としては、日本史上最大級の策略家とも言われる不比等の方が重要なようで、その意味ではそこそこ偉大な父親をはるかにしのぐ人物だと言えます。政治的には律令制を確立させ、古来の氏族ごとの代表による政治運営を官僚的な制度に変えながら、結局は藤原氏を中心とする機構にしてしまいました。

閥閥的には娘の宮子を文武天皇の後宮に送り、その子首皇子には娘の光明子を送り、その後の藤原家の寄生稼業の基礎を確立しました。

そもそも、鎌足が死の直前に藤原姓を賜ったという話自体も不比等が後から作ったとも言われます。

それゆえか、不比等は天智天皇の落胤であるという話もあり、

なかなか実像、全貌のつかみづらい人物でもあります。

永_井_荷_風さん

#番外 真田幸村 2002/ 3/31 12:08 [No.5255 / 15916]

父昌幸より幸村のほうが有名なので番外にしますが家康が恐れていたのは幸村より昌幸だったといわれています。

その証拠に大坂の陣の際「真田が九度山から抜けた」という報に「親父か、息子か」と慌てたが、雅幸の死を知らされると安堵したとされています。

大坂冬の陣の籠城戦で幸村は大坂城の弱点である城の南方に真田丸と呼ばれた出城を造り、鉄砲隊を用いた奇策で徳川軍を苦しめた。冬の陣は豊臣家と徳川家の和睦で終結したが、翌 1615 年、夏の陣が勃発。幸村は三度目の徳川軍との交戦で正攻法に転じ、鎧を赤で統一した真田軍を引き連れ、家康一人を追って徳川軍の本陣に殺到した。その勇猛果敢な戦いぶりに家康は色を失って戸惑ったという。だが、数で勝る徳川軍の前に、幸村はついに倒れた。

幸村は死に場所を求めたのかも知れないが父にも負けぬ武将であることを誇示したかったのかも知れません。

ryoanpaku_2002 さん

#18 本多正純 2002/ 3/31 12:52 [No.5256 / 15916]

悪名高き本多正信の息子です、知名度はドッコイドッコイでしょうか。

1619年、宇都宮城主の奥平家昌が死亡。その子の忠昌が幼かったため、重要地ということで、下総古河へ転封となり、代わりに正純が15万石の大名として移封された。これに怒ったのが、家康の娘・亀姫である。彼女は忠昌の祖母にあたり、しかも本多正信・正純親子によって失脚させられた大久保忠隣の義理の母だったので、正純に対する憎しみは並々ならぬものがあったのだ。

それが伏線となって起こる出来事が有名な『宇都宮釣り天井事件』である。1622年4月、秀忠が日光東照宮参拝を終えた後、泊まる予定だった宇都宮に寄らず、急に帰り道を変更して江戸に戻った。これは亀姫が、「秀忠が宿泊予定の建物に釣り天井の仕掛けがあり、正純が暗殺を計画している」

と、訴え出たためだった。

1622年10月1日、最上義俊が改易され城受け取りに出羽山形に出張に行った所で、突然、老中の罷免と出羽由利への配流を言い渡された。理由は当然、4月の『釣り天井』の件である。この事件は後日、井上正就が調査したが、おかしなところは見当たらなかった。にも関わらず、幕閣から疎まれていたので、強引に配流させられたのだ。この時、正純は、「身に覚えのないことで由利の地は受け取れない」と拒否。これが秀忠の怒りに触れ、出羽横手に1000石だけ与えられて、佐竹義隆預かりの身にされてしまった。当初、義隆から丁重な待遇を受けていたが、それが幕府に知れると、もっと厳しくするようにと佐竹氏に言ってきた。そのため、義隆は仕方なく、正純の住居の四方を柵で囲み、戸障子を釘付けにして、罪人のような扱いをした。正純はこの地で1637年に生涯を終えている。遺体は出羽横手の正平寺に葬られた。父、正信から「怨まれるから、3万石以上貰うな」といわれていたのですが、少々調子にのりすぎたようですね。正信は2万石しか貰っていない、自分が憎まれ役だと言うことを知っていただけ正信のほうが上手でしょう。

ryoanpaku_2002 さん

>#10 藤原麻呂 2002/ 3/31 13:17 [No.5257 / 15916]

…えっと、一人選べばOKとのことでしたのでじゃあ、一応、代表として四男の麻呂を。

なので、麻呂の補足。

麻呂の母親は五百重娘。五百重娘は中臣鎌足の娘なので、麻呂の父親の不比等とは異母兄妹です。また、最初是天武天皇の夫人で、新田部皇子を産んでいます。(天武天皇没後、不比等に再嫁)

「麻呂(または麿)」という言葉そのものには「ぼうや」とか「坊ちゃん」、「息子」のような意味合いがあったらしいです。

その為か、この頃の男性の名前にはよく使われていました。(四兄弟の長男「武智麻呂」もそうですね)

そのことから考えると、本当は「藤原麻呂」も「～麻呂」だったということも考えられます。

また、名前の伝承がなかったので「麻呂」で済ませたとか「末っ子ぼうや」みたいな意味合いで「麻呂」と呼ばれていた、という説もあるようです。

にざりいさん

たろう 2002/ 3/31 14:44 [No.5258 / 15916]

>ウルトラの星史

おそらく父もタロウも、歴史上の人物というよりは現役と思われる(わら

しかしウルトラ父(16万歳)を人間の40歳に例えると1万歳のタロウは2つか3つの子供で、タロウをせめて20歳にすれば、父は320歳という超高齢ということに…

tosh.y.takahashi さん

#超番外 バニラ 2002/ 3/31 15:17 [No.5259 / 15916]

ミニラに、ミニラにそっくりのアルビノの弟がいて、全身クリーム色だったためにバニラと名前がついたという噂…スミマセン。古いビックリハウスネタです。

永_井_荷_風さん

#19 平重盛 2002/ 3/31 15:52 [No.5260 / 15916]

「平家物語」では、父清盛とともに築き上げた栄華の中でも驕慢に陥ることなく、鹿ヶ谷の一件の後、後白河法皇を幽閉しようとした父を諫めたとも言われ、性温厚、冷静沈着な理想的な人間として描かれています。

平家の嫡男総大将として、永く栄華を誇る礎を築くべき人材として囑望されながら、父よりも早く病に倒れ、清盛が宋から名医を招こうとするのも断り、若くして亡くなります。清盛は悲嘆にくれたものの、重盛の死後後白河法皇の幽閉を敢行し、驕慢な振る舞いは改まりませんでした。

「平家物語」の叙述は誇張が多く、実際には重盛にも驕慢な振る舞いは多かったとも言われますが、平家一門の有能さ受け継ぎながら、勇敢でバランスの取れた人物であったことは容易に想像され、もしこの人がもっと長生きしていたらその後の源平の勢力地図はどう変わっていたのだろうか、歴史のイフとしては興味のあるところですよ。

komatsu_knife さん

#番外 徳川慶朝 2002/ 3/31 16:48 [No.5261 / 15916]

徳川慶喜のひ孫になります、写真好きの慶喜の影響か現在カメラマンとして活躍しています。

ryoanpaku_2002 さん

#番外 トウカイテイオー 2002/ 3/31 17:05 [No.5262 / 15916]

皐月賞、日本ダービー、ジャパンカップ、有馬記念と制した名馬ですが、父シンボリルドルフは日本競馬に冠たる7冠馬！

昨年、テイムオペラオーに並ばれるまでは、日本競馬史上で最も多くのG I レースを制した馬でしたから、比較されるのはちょっと可愛そうですね。

競走馬の世界では、こんな事例は山ほどあります。オグリキヤップの子供たち、頑張っって欲しいなあ。

それから、戦後初の三冠馬、シンザンの血は絶やしちゃだめですよ！

ecc**ler さん

#20 徳川家綱 2002/ 3/31 17:28 [No.5263 / 15916]

徳川4代将軍 3代家光の息子です。

家光が本当にそんなに偉大な人物だったのか?疑問が残るところですが、まあ、知名度は息子より圧倒的に上なので

11才で将軍職を次ぎ、在位中に由比小雪の慶安事件や明暦の大火など、何かと不安な社会情勢の中を乗り切った人物ですが、存在感は希薄ですね。

将軍としての力量は不明ですが、少年時代には、こんなエピソードも

1. 将軍職を継いで間もない頃、江戸城本丸の天守閣に上った際、

側近の者が遠眼鏡をすすめたところ、

「自分は少年ながら将軍である。もし将軍が天守から遠眼鏡で四方を見下ろしていると知れたら、おそらく世人は嫌な思いをするに違いない。」

と遠眼鏡を手にしなかったとか

2. 遠島になった罪人の話を聞いた家綱は、彼らは何を食べているのだろう、

と近臣の者に尋ねたが誰も答えることができなかった。そこで、

「命を助けて流罪にしたのに何故、食料を与えないのか。」と言った。

それを、聞いた家光は喜んで

「これを竹千代(家綱)の仕置きはじめにせよ。」と命じ、流人に食料を与えるようになったとか
心の優しい人物であったのは、間違いないようですね。

ecc**ler さん

お題：死刑にされた人物 2002/ 3/31 18:33 [No.5264 / 15916]

皆さん、ずいぶん長い事御無沙汰しました。

久しぶりにトピを開いたら、ちょうど前のお題が終わった所なので、突然で僭越ですが、お題を提出しようと思います。今朝たまたま、TV朝日のサンデープロジェクトで、死刑の是非を取り上げていたので、思いつきました。日本の歴史上の人物で、死刑に処せられて、生涯を終えた人物を20人挙げていただきたいと思います。

なお、死刑の範囲ですが、打ち首、絞首刑等、他人の手によって処刑される場合だけでなく、自ら切腹するような場合でも、戦いの勝者側や、幕府、藩主等の権力側から、強制されたとみなされる場合は、OKとします。

#番外 平沢貞道

敗戦後間もなく、帝国銀行椎名町支店で発生した、青酸カリによる大量殺人事件の犯人として死刑が確定。しかし、その容疑には多くの疑問点があり、真犯人は旧日本軍関係か、占領軍が後ろで糸を引いているのではと、様々な説が提起されましたが、度重なる再審請求も実らず、死刑執行を受けぬまま、獄中で絵画の製作を続け、90歳を過ぎて、力尽きこの

世を去りました。

六文銭さん

番外 2002/ 3/31 20:07 [No.5265 / 15916]

高校時代、江戸期の死刑場が通学路だった。そして高校は、その死体を埋めていたといわれる場所に建っていた。

toshy.y.takahashi さん

#01 石川五右衛門 2002/ 3/31 20:13 [No.5266 / 15916]

かなりの勢いで伝説化されているため実在を疑う傾向もあったが、家族や仲間ともども釜茹でにされたという記録はある。

日本では打ち首がほとんどだったが、釜茹では珍しい。その惨い最期への同情と、独裁者秀吉の権力に対する民衆の反抗心が、五右衛門の義賊伝説を作り上げていったのだろう。

歌舞伎などでは、幼い子供とともに釜に入れられ、子供を守るため抱きかかえている痛ましい図が印象に残る。

toshy.y.takahashi さん

#02 北一輝 2002/ 3/31 21:29 [No.5267 / 15916]

大正から昭和初期にかけて国家社会主義を唱えて理論的な指導者であった北一輝は、二二六事件の青年将校に思想的影響を与えたことなどにより死刑になります。

積極的に将校たちを煽ったはずの皇道派の首魁真崎甚三郎や荒木貞夫などは、初め同情的な態度を示すものの、昭和天皇の同意を得られないことを知るや、彼らを見捨ててしらを切りとおしたと言われるなか、直接の関係のない北や西田税が死刑になります。

若いころの岸信介も北一輝のもとに通っていたそうで、後の満州国経営や戦後の官僚主導の経済社会構築の形で影響があったとも言われます。

komatsu_knife さん

#03 清水宗治 2002/ 3/31 22:40 [No.5268 / 15916]

>戦いの勝者側や、幕府、藩主等の権力側から、強制されたとみなされる場合は、OKとします。

とのことですので、

清水宗治は、1582年備中高松城と周辺七城を固めて秀吉率いる信長軍と戦いましたが、黒田官兵衛の奇策「水攻め」に打ち手無く、安国寺恵慶の仲介により、城兵の命を救う為、1582年6月4日、湖上に舟を浮かべ自刃しました。(46才) この時、兄である月清入道、難波伝兵衛、毛利の末近らも共に自刃しました。

城兵の命と引き換えに切腹しました。

ryoanpaku_2002さん

「偉大な父を持つ息子」御礼 2002/ 3/31 23:29 [No.5269 / 15916]

1:楠木正儀／正成

2:織田信忠／信長

3:武田勝頼／信玄

4:足利義持／義光

5:牧野伸頭／大久保利通

6:徳川秀忠／徳川家康

7:吉田健一／吉田茂

8:蘇我蝦夷／馬子

9:前田利長／利家

10:藤原麻呂／不比等

11:山背大兄王／聖徳太子

12:藤原忠衡／秀衡

13:藤原定家／俊成

14:三浦啓之介／佐久間象山

15:岩崎久弥／弥太郎

16:豊臣秀頼／秀吉

17:藤原不比等／鎌足

18:本多正純／正信

19:平重盛／清盛

20:徳川家綱／家光

メジャーなところ（割合有名な二代目）で出なかったのは上杉景勝くらいで、渋い名前も出てきて面白い話もお聞きしました。

実はこのお題の着想は牧野伸頭と吉田健一で、偉大、著名な

父親を持った人間の生き方というものをちょっとおさらいして

みたくなったことで、どちらも出されたので驚きました。

お疲れ様でございました。

永_井 荷_風さん

#04 有間皇子 2002/ 3/31 23:50 [No.5270 / 15916]

640-658.11.11

孝徳天皇の皇子。

父の死後657年、狂人を装い、牟呂温泉に湯治に行く。

これは、皇子が有力な皇位継承候補者で、反体制派の豪族層のよりどころとして

中大兄皇子らから危険視されているのを避けたものと考えられる。

翌年、中大兄皇子の意を受けた蘇我赤兄らの訪問を受け、現体制への批判の言葉を聞かされて反乱を決意。

そのために捕らえられ、与党と共に天皇らの滞在する紀温泉（きのゆ）に送られ、

中大兄皇子の尋問を受けた後、藤白坂で絞殺された。

紀伊護送中に皇子の詠んだ歌、及び皇子の死を悼んだ後人の歌を万葉集に収める。

「家にあらばケ（竹冠に司）に盛る飯を 草枕 旅にしあれば 椎の葉に盛る」

血みどろの政争に敗れ露と消えた彼の歌を、哀感をもって迎える人は多いでしょう。

ykm*31*さん

#05 秋山信友 2002/ 4/ 1 7:46 [No.5271 / 15916]

おはようございます。

ほんまお久しぶりですね。

岐阜の岩村城、織田信長と武田信玄が奪い合った城でした。武田の名将秋山信友の攻撃に屈して、秋山の妻となった信長の美貌の叔母の話は悲哀とともに語られています。

秋山信友に心を開き、妻として仲むつまじく暮らしたのもつかのま、武田信玄の死後攻め寄せた信長に、裏切り者として磔の刑に処せられてしまいます。

戦国の世の中で、女性として愛情を信じて生きたことの美しさが今も人々の心を打つのでしょう。

KISSME_PLAYさん

#06 悪源太義平 2002/ 4/ 1 9:50 [No.5272 / 15916]

源義朝の長男。源義平。

14歳の時に関東で大暴れし、叔父の義賢（木曾義仲の父）を殺害している。九州の為朝とともに源氏の血筋の恐ろしさを中央に知らしめた。悪源太の「悪」は現在の善悪の悪ではなく、恐ろしい人間の意味。

平治の乱では、総大将藤原信頼が義平の意見に耳を貸さず、ちょうど保元の乱の為朝と同じ悲劇を辿る。

父義朝の死を知った義平は、単身京都にもぐりこみ清盛暗殺を狙うが、捕らえられて打ち首になった。

20年の短い生涯であった。

彼の首を切った侍は、のちに雷に打たれて死んでいる。義平の祟りだと世間は大いに恐れた。

toshy.y.takahashiさん

#07 杉谷善住坊 2002/ 4/ 1 15:44 [No.5273 / 15916]

この機会に死刑の方法も一通り出してみたいですね。

甲賀の忍者で、当時の劣悪な火縄銃で飛ぶ鳥を落とすほどだった鉄砲の腕を見込まれて六角承禎に信長暗殺を依頼されます。

鈴鹿山中千草越えの棕木峠で待ち伏せて二発撃ちますが一発は信長の体をかすめたものの果たせず、その後逃げ潜んでいたところを浅井の臣に捕まり鋸引きになりました。

鋸引きは主殺しなどに課せられるもっとも残虐な刑罰のひとつです。

永_井 荷_風さん

#番外 『私は貝になりたい』 2002/ 4/ 1 16:04 [No.5274 / 15916]

…主人公の名前はなんでしたしょう？

床屋さんだったような…。

数年前にリメイクされてテレビドラマでやっていたよう

な…。
にぎりいさん

#08 大津皇子 2002/ 4/ 1 16:35 [No.5275 / 15916]
663～686 年。天武天皇の第 3 皇子。母は大田皇女（天智天皇の長女で、持統天皇の同母姉）。
妃は山辺皇女（天智天皇の娘）。

「大津」の名前は生誕地である那大津（現在の博多港）に因むとも、近江大津宮に因むとも言われています。

文武に秀でていて、父親である天武天皇の信頼も厚かったらしく
21 歳で朝政を委ねられました。

685 年の官位 48 階制定の際には、天武天皇の第 2 皇子・草壁皇子の浄広菴について浄大弔に序せられ、
686 年には草壁皇子、天武天皇の第 1 皇子・高市皇子とともに封 400 戸を加えられました。

しかしその翌月に天武天皇が亡くなると、さらに翌月には謀反ありとして捕らえられ、死罪となります。
これは、天武天皇の皇后となっていた後の持統天皇の息子である草壁皇子よりも
大津皇子の方が人気も（実力も？）あったために立太子していた草壁皇子の保身のために皇后に謀られたという説があります。

大津皇子の亡骸は、二上山に葬られたと考えられています。というのは、万葉集で大伯皇女（大津皇子の同母姉）の詩の前に

『大津皇子のしかばねを二上山に移葬する時、かなしんでよんだ歌』とあるからです。

では、中学か高校の時に私が使っていた教科書に載っていた大津皇子の詩を。

刑死に処せられる時、磐余の池の堤で悲しんでよんだ歌

ももづたふ磐余の池に鳴く鴨を
今日のみ見てや雲隠りなむ

にぎりいさん

#09 小栗上野介忠順 2002/ 4/ 1 16:42 [No.5276 / 15916]
幕臣。日米条約批准書交換使節の一員として渡米後、外国奉行、陸軍奉行などの要職を歴任しました。

そのかたわら兵庫商社設立等による幕府財政の近代化、横須賀に製鉄所、ドッグ、造船所、武器庫を建設して軍備充実を図るなど、かなり開明的な人物でした。

ところが戊辰戦争では対薩長主戦派であったため、恭順中の徳川慶喜に

忌避され、知行地の上州権田村で隠遁生活に入りました。
やがてそこにも新政府軍が進駐してきて、小栗は従者 3 人とともに捕縛され、何の取り調べもなく問答無用で斬首されたのです。

その際、彼は「残念なり」と口走った従者の 1 人を「かかる場合に未練あるべからず」と叱咤し、潔く首を斬られたということです。

最近知った話ですが、明治 4 5 年に日本海海戦で一躍英雄となった東郷平八郎元帥は、小栗の遺族を自宅に招き「このたびの勝利はあなたたちの父上が横須賀造船所を作っておいてくれたお陰である」と礼を述べ、厚くもてなしたそうです。薩長側に“賊徒”として処刑された小栗の名誉は、ここで回復したといわれています。

s11*3_0*さん

#10 相楽総三 2002/ 4/ 1 17:09 [No.5277 / 15916]

下総の豪農の子として生を受けました。
江戸では三田の薩摩屋敷を拠点に、倒幕のためのあらゆる破壊工作に従事。鳥羽・伏見の戦いのあと、岩倉具視、西郷隆盛から新政府軍支援のための隊を結成する旨の内諾をうけて赤報隊を結成しました。

先鋒隊として東山道を進み、諸藩を新政府軍に帰順させたり、旧幕府領の年貢半減令を宣伝して民衆を惹きつけていくのが、彼らの主たる任務でした。

しかし、新政府軍は、大坂の豪商の圧力で年貢半減令を取り消す事にし、赤報隊を賊徒として処断することで解決を図ろうとしたのです。

命令によって呼び戻された相良ら赤報隊の面々は“偽官軍”

の名のもとに捕縛され、問答無用に処刑されたのでした。
処刑される時、相楽は一言も弁明しなかったとか。
それにしても、鳥羽・伏見の戦いの折り、錦旗をデッチ上げた薩長こそ“偽官軍”ともいえるのに、そんな連中に弄ばれた上に殺された相良総三たち赤報隊の始末記は悲劇としかいいようがありません。

s11*3_0*さん

#11 前原一誠 2002/ 4/ 1 17:40 [No.5278 / 15916]

萩藩士、吉田松陰の門下に育った彼は、鳥羽伏見の戦いなど、数々の戦いを経験し、のち越後の民政を担当（判事として）しますが、中央とのそりがあわなかったようで、病気といって萩に帰国します。

その後、不平士族を率いて、「萩の乱」の首謀者となるのですが、このへんの行動は大久保利道に察知されており、捕まって萩で斬首になっています。

クイズ パンチ de デートさん

#12 松倉勝家 2002/ 4/ 1 18:38 [No.5279 / 15916]

島原の乱発生時の島原藩主。
一揆が鎮圧した後、乱の責任を取らされて斬罪となりました。松倉家は先代の重政の時に島原城を築城し、勝家の代には参勤交代や

江戸城普請の負担がかかり、なおかつ不作が続いた為、米作以外に収入が見込めない島原藩主としては財源確保の為に

年貢の取りたてを厳しくせざるを得なかったようです。

gre*t*fighb*rd さん

吉田松陰 2002/ 4/ 1 19:47 [No.5280 / 15916]

死しても人材を残した
最近高校野球の出場校でその名を見るがやはり由来がそうらしく修学旅行は萩で松陰神社も参拝したと聞いた。

ascot620 さん

↓ # 1 3 です 2002/ 4/ 1 19:49 [No.5281 / 15916]

ごめんなさい

ascot620 さん

#14 鼠小僧次郎吉 2002/ 4/ 1 21:21 [No.5282 / 15916]
(1797-1832)

盗んだ金を貧乏人たちにバラまいて「義賊」と呼ばれたといわれる大泥棒・

鼠小僧次郎吉は天保 3 年(1832)5 月 8 日に捕縛されました、次郎吉は寛政 9 年 1797)の生まれといわれます。歌舞伎の中村座の木戸番の長男で建具職人をしていましたが、バクチで身を持ち崩し借金に追われて、無宿人となり、1823 年頃から武家屋敷に泥棒に入るようになりました。

武家屋敷を狙うのは別にお金のありそうな所を狙おうという意味ではありません。

武家屋敷は被害にあっても届け出ればむしろ「盗賊などにやられると

は不届き至極」とおとがめを受ける可能性がありますので、まず届けること

はありません。彼は身のこなしが軽く、ひとけのない所をうまく狙って盗ん

だので人を傷つけることなく、しかも処分に困るような物品には手を付けず

現金だけを狙いました。

1825 年には一度捕まって入墨の上追放の刑を受けています。十両盗めば首が

飛ぶ時代にこの刑はやはり被害届が出ていなかった故でしょう。しかし彼は

これで泥棒から足を洗いませんでした。更に盗みを続け、とうとう 1832 年の

この日、松平宮内少輔の屋敷に忍び込んだ所を捕まりました。今度は二度目ですので刑も厳しく、同年 8 月 19 日市中引廻

しの上鈴ヶ森刑場で

打首獄門になりました。

彼のお墓が回向院にあります。伊勢屋四郎兵衛という商人が施主となって、

建ててあげたものだそうですが、その墓石は「盗人の墓を削

り取ったものを

持っていればギャンブルに強くなる」という俗説のため大量に削り取られて

います。

なお彼の実際の行いについては後世の創作による部分が膨らみすぎてよく分か

りません。本当に盗んだ金をばらまいていたかについても疑う人が多いようです。

ryoanpaku_2002 さん

#15 山県大弐 2002/ 4/ 1 22:24 [No.5283 / 15916]

これまでの回答を見ると・・・

7 世紀・・・有間皇子、大津皇子

8 世紀

9 世紀

10 世紀

11 世紀

12 世紀・・・悪源太義平

13 世紀

14 世紀

15 世紀

16 世紀・・・杉谷善住坊、秋山信友、清水宗治、石川五右衛門

17 世紀・・・松倉勝家

18 世紀

19 世紀・・・吉田松陰、鼠小僧次郎吉、小栗忠順、相楽総三、前原一誠

20 世紀・・・北一輝

それでは、18 世紀から・・・

やまがただいに。1725-67.8.22

江戸中期の儒学者。甲斐国生まれ。

甲府与力るとき、弟が殺人逃亡を図ったため改易。

江戸で若年寄大岡忠光に仕え、忠光の死後辞去し、江戸八丁堀に家塾を開いて、

古文辞学の立場から儒学や兵学を講じた。

上野国小幡藩家老吉田玄蕃ら多くの藩士を弟子としたが、同

藩の内紛に巻き込まれ、

1766 年、門弟に謀反の企てがあると密告されて捕らえられ、翌年幕府を憚る議論をしたとの理由で処刑された。

著書「柳子新論」

ykm*31*さん

#16 名越時章 2002/ 4/ 1 22:37 [No.5284 / 15916]

続いて 13 世紀から。

1215-72.2.11。父は北条義時の次男・朝時。

1246 年、前將軍藤原頼経を擁立し北条時頼を倒す陰謀事件(宮騒動)の首謀者の嫌疑を受ける。

許されて翌年評定衆となり、更に引付頭人となる。

72 年、京都で名越教時の乱が勃発すると、弟教時と共に鎌倉で誅殺された。

これは反得宗勢力の中心と目された名越氏に対する肅正で、元寇に備えた得宗権力一本化の犠牲になったと考えられている。

昨年大河ドラマでは、白竜が演じていました。

その妹が原田美枝子演じる奇矯、じゃなくて桔梗。

ykm*31*さん

#1 7 江藤新平 2002/ 4/ 1 23:10 [No.5285 / 15916]

1 8 3 4 - 1 8 7 4

佐賀藩の下級武士の家に生まれ、幕末には尊皇攘夷運動に参画、後には開国論に転じ、脱藩して、京都で長州藩士への接触を図るなどして、藩主からは永久蟄居の処分を受けるなど

しました。

維新後は、長州、薩摩にほぼ独占された新政府の中枢の中で、司法卿に任ぜられ、現在の司法制度の基礎を築く貢献をしましたが、正義感の強さゆえ、長州閥の山県有朋や、井上馨の

公金の扱いの不正を厳しく追及したため、彼らの憎しみを買い

ました。

そして明治 6 年には、征韓論の主張が敗れたため、西郷隆盛、板垣退助らと共に、参議の職を辞し帰郷、翌明治 7 年には、

佐賀の乱を蜂起しましたが敗退し、鹿児島、日向から四国へと逃走しますが、土佐甲浦で捕らえられ、護送された故郷佐

賀で、大久保利通が見守る中、斬首の上、首を木の枝に晒す梟首の刑に処せられました。その写真は新聞に掲載されましたが、その余りのむごたらしさに、発禁処分を受け、明治最初の検閲とも言われています。

六文銭さん

#18 萱野権兵衛 2002/ 4/ 1 23:30 [No.5286 / 15916]

会津藩家老。明治2年の会津藩処分の際、会津側家臣団の要求が受け入れられ藩主父子を助命する代わりに戦争首謀者3名を申し出るよう命令があった。家老の席次 No.1は戦争中に藩から追放処分され、No.2とNo.3はすでに自刃。取り調べを行った保科正益の計らいでNo.2 No.3にNo.4の萱野を加えた3人が首謀者と報告され、実質的に会津藩は萱野一人の処分済みますことが出来た。

新政府からの命令は斬首であったが、処刑の場となった保科家では内密に切腹刑に変更したといわれている。

daw*_*さん

#19 難波大助 2002/ 4/ 2 0:05 [No.5287 / 15916]

明治32年(1899)山口県熊毛郡周防村(現・山口県光市)に生まれる。

中学校4年頃までは、「軍隊に入営することは国民の光栄であり徴兵忌避者は国賊なり不忠者なり」と主張するような、皇室中心思想持った少年でしたが、5年生の時、後の首相田中義一が、山口の連隊を訪れる時、整列させられ、反感を抱いたのがきっかけで、徐々に権力への反感を持つようになり、社会主義同盟義後援会の講演に参加した際、警官が参加者に暴行して解散させたのに接して憤激し、急進的労働組合主義に傾倒するようになり、関東大震災直後の、大正12年(1923)12月27日、帝国議会の開会式に赴く為、自動車で赤坂離宮から国会議事堂に向かっていた、摂政裕仁親王(後の昭和天皇)を、虎ノ門で、「革命万歳!」を叫びつつ、ステッキ銃で狙撃、摂政は難を逃れましたが、隣に座っていた、東宮侍従長、入江為守が、割れた窓ガラスの破片で、顔面に軽傷を負いました。

彼は警備中の巡査に捕らえられ、群衆に袋叩きにあった後、

警視庁へ連行され、翌1924年の11月13日には、大審院で死刑判決が言い渡され、判決の瞬間彼は、「日本無産者労働者、日本共産党万歳!ロシア社会主義ソヴィエト共和国万歳!共産党インターナショナル万歳!」と叫んだと言われています。そしてわずか2日後の、11月15日には、死刑が執行されました。

判決までの過程で、大助は「自分は7回死んでも、7回生まれ変わって、大逆事件を繰り返すだろう」と陳述したと言います。まさしく「七生報国」のへ思想への、真っ向からのアンチテーゼという感があり、天皇制絶対主義の当時としては、稀有の人物と感じます。

この事件が理由で、山本権兵衛内閣が直ちに総辞職したり、この事件の責任を負って警視庁警務部長の正力松太郎が懲戒免職

になって、後に読売新聞社の社主に転ずるなど、社会への影響も多大なものがありました。

六文銭さん

#20 北条時行 2002/ 4/ 2 0:45 [No.5288 / 15916]

?-1353.5.20

高時の次男。

鎌倉幕府滅亡の際、北条氏得宗家の被官・諏訪盛高の手により鎌倉を逃れ、信濃の諏訪頼重に匿われた。

1335年、京都の西園寺公宗と謀って挙兵(中先代の乱)、鎌倉を占領したが、追討に下った足利尊氏に敗れ20余日で鎌倉を奪還された。その後は南朝に属して尊氏に対抗したが、鎌倉竜口で斬首。
ykm*31*さん

お題：歴史に残る賢妻 2002/ 4/ 2 1:52 [No.5289 / 15916]
突然お邪魔して失礼ですが、たまたま前題が終了していたので。

日本史上に残る「賢妻」を挙げてください。今や「賢妻」という言葉も死語になります。というより影に日向に妻を支える「賢夫」のほうが増えるのではないのでしょうか。そんななか、大河では賢妻ドラマが放映されています。ということで、スタート。

#番外「山内一豊の妻」

史上一番有名ともいえる賢妻ですが、名前すら正確にはわからない。司馬遼太郎は「千代」として「功名が辻」を書きましたが。

へそくり金10枚で馬を買ったのかどうかなどもホントかどうかわからないが、ともかくも一番有名な「賢妻」でしょう。

tammy0243638さん

#01 楠木正成の妻 2002/ 4/ 2 10:06 [No.5290 / 15916]

ちょっと番外くさいけど。

正成の戦死を知った時、長男の正行(まさつら、11歳)は後を追って死のうとした。正成の母、辛い気持ちは同じだったはずだが、取り乱すことなく正行を励ます。

正行は北畠・新田といった南軍の主力が壊滅した後も南朝の中軸として足利氏を苦しめたが、それは母の強い励ましがあったからだった。

で、何故番外くさいかというと、正行は当時おそらく成人であり、このようなエピソードはなかったと思われるのである。
toshy.y.takahashiさん

#02 豊臣秀吉の妻お寧 2002/ 4/ 2 11:48 [No.5291 / 15916]

日本史でも最も知名度が高い女性の一人でしょう。貧困の時代から秀吉を支えた糟糠の妻(これも死語?)

淀殿に秀頼が生まれても嫉妬することなく、母もしくは祖母のような態度で可愛がっていました。

秀吉が死に、徳川家康が豊臣家乗っ取りを画策した時には、

養子の宇喜田秀家や石田三成に働きかけて阻もうとしています。

sekaiju_no_dare_yori_mo さん

#03 百武志摩守賢兼の妻圓久尼 2002/ 4/ 2 12:52 [No.5292 / 15916]

百武志摩守賢兼は龍造寺隆信の家臣。

沖田畷で夫が戦死したあと、敵が攻めてくると聞いて旗指物をたくさん並べて、味方がいるようにみせかけて撃退したり、戸次道雪ら豊後勢が攻めてきたときは、ひとつの城を任されて守り切っています。慎重 180センチくらいある大女で、美人という話です。

クイズ パンチ de デートさん

#04 持統天皇 2002/ 4/ 2 21:14 [No.5293 / 15916]

天武天皇の妻で、天智天皇の娘。

つまり、夫の天武とは、叔父と姪の関係ですね。

天武死後の国政の舵取り、即位なんかが有名ですが、在世中から、陰に陽に夫を補佐していたらしいですね。(詳しいことは知らないけど)

まあ、それくらいの人材でなければ、天武死後、あれだけの活躍はできないでしょうね。

ecc**ler さん

#04 伊藤梅子 2002/ 4/ 2 21:15 [No.5294 / 15916]

伊藤博文の妻です、詳しいエピソードは忘れましたが、足軽時代から伊藤を支えました。

彼女は下関稲荷町の置屋「いろは」の芸者だった頃に伊東博文と知り合い、後に妻となりました。好色の夫を持って随分苦勞したことでしょうが、しっかり者の良妻賢母として歴史に名を残しています。

ryoanpaku_2002 さん

↓#05 2002/ 4/ 2 21:16 [No.5295 / 15916]

失礼

ryoanpaku_2002 さん

#NG お市の方 2002/ 4/ 2 21:46 [No.5296 / 15916]

ご存知、信長の妹

嫁いだ二人の夫は、双方とも滅亡しとります。うーん、なんて恐ろしいお姫様だ。

あ、結果的に、どちらも秀吉に滅ぼされたんだよね。これも、憧れの姫君を取られた恨みでしょうか？

なわけないか！

「賢妻」とは正反対なので、「NG」です。

ecc**ler さん

#06 小松姫 2002/ 4/ 3 4:34 [No.5297 / 15916]

1573-1620.2.24

真田信之の妻。本多忠勝の娘。

1586年、徳川家康の養女として信濃沼田城主真田昌幸の嫡子信之に嫁し、

信政など2男2女をもうける。

関ヶ原合戦の際には出陣中の信之に代わって沼田城を守り、敵方についた舅昌幸、義弟幸村の入城を拒否したという。

真田家と徳川家の関係維持に彼女が果たした役割は大きかったといわれています。

ykm*31*さん

#番外 川上哲治の妻 2002/ 4/ 3 6:26 [No.5298 / 15916]

「ちかいの魔球」と「巨人の星」の両方に出てきたので。

H o s h i k u s u さん

#07 立花ぎん千代 2002/ 4/ 3 8:03 [No.5299 / 15916]

おはようございます。

立花道雪の娘、立花宗茂の正室。女武者として有名。

気性が激しく、さすがの立花道雪も娘がかわいかったようで男勝りな性格をたしなめる事を彼女に説教する事ができなかったようである。

立花道雪は大友家きっての名将であり立花の名にも負けず筑前方面と指揮官的地位について。

だが、彼にはその地位を継ぐべき嗣子がいなかった。

天正三年（1575）と言えば、道雪は既に六十三歳。

この年、彼は愛娘の器量に家督を譲る。ぎん千代、わずか七歳の女城主の誕生である。

道雪はまだ健在であり家督と言っても形の上の事で采配の権限もあるわけではない。

しかし、たとえ名ばかりとほいうものの道雪に事が起きた場合は立花家の命運を握ることになるわけだ。

この幼子にかかる重圧と期待はいかばかりのものであったのであろうか。

さて数年後、道雪は同じく大友家の重鎮高橋紹運の息子統虎（むねとら）に惚れ込んでしまう。

統虎は嫡男であり将来は高橋家を継ぐべき身であるのだが道雪の強い願いに紹運も折れ

統虎は の婿として立花家へ養子に入った。

これが立花宗茂である。

こうして幼い姫君の双肩に掛かっていた立花家は若き夫婦が支え合っていくことになる。

天正十三年（1585）道雪は病に倒れ、立花家の家督は宗茂・が名実共に受け継いだ。

その後、薩摩の雄・島津氏が九州全土を統一せんと北上、大友氏と激突する。

全体の戦況は大友氏の分が悪かったが宗茂は立花城を死守。羽柴秀吉の島津討伐の際にも援護し秀吉から感状を与えられる。

さらに13万石を与えられ柳川城に入城。

大友家の一重臣から秀吉麾下の大名となる。

慶長五年（1600）関ヶ原の戦いでは西軍に荷担した為、戦後所領を没収され宗茂は浪人。

ぎん千代は肥後での隠棲生活を余儀なくされた。

その後宗茂は徳川家康に仕え大阪の陣を経て旧領に再び報ぜられ柳川城に復帰する。

だが、そのときの姿は無かった。

惜しいかなは肥後の地で息を引き取っていた。

慶長七年（1602）、はまだ三十四歳という若さであった。

KISSME_PLAY さん

#08 日野富子 2002/ 4/ 3 15:43 [No.5300 / 15916]

足利義政の妻、悪女とする見方もあるが、政治をほうり出してしまった夫に替わって表舞台上に立ち、政治をきりもりしたのは賢妻と言ってもさしつかえないのではあるまいか！？
クイズ パンチ de デートさん

#09 おかめ 2002/ 4/ 3 19:36 [No.5301 / 15916]

鎌倉時代、京都にある千本釈迦堂の本堂を造営している時、棟梁の長井飛驒守高次が貴重な柱の寸法を誤って切ってしまいました。
この時、妻のおかめが「斗組（方形の骨組み）をかませば」と助言した事で、無事に本堂は完成します。しかし、おかめは自分が助言した事が世間に知れると、高次の名に傷がつくと考えて、本堂の完成を待たずに自害してしまいます。
その後、高次はおかめの冥福を祈って、上棟の御幣におかめの福面をつけて飾ったそうです。
この本堂は応仁の乱が起きた時も焼失を免れ、国宝に指定されています。

gre*t*fighb*rd さん

#10 明智熙子 2002/ 4/ 3 19:53 [No.5302 / 15916]

明智光秀の妻です。

熙子（ひろこ）は美濃の妻木勘解由範熙の長女として生まれました。同じ美濃の明智光秀と縁談がきまったあと、彼女は疱瘡になってしまいます。このため一命はとりとめましたが美しかった顔にあばたができてしまいました。

妻木家にとってはなかなか良い縁談だったので、事実を話せば折角の縁談も壊れてしまうと思い、結婚式の当日、妹を明智家に向かわせました。ところが、当日光秀はその事実をして、自分の相手は妹ではなく、たとえあばたになろうと姉の熙子だといいはり、彼女を迎えにいきました。

彼にはこんなにやさしい一面もありました。彼はこの後本家の土岐氏が滅び、諸国を流浪する事になります。彼の教養はとても深く、後に織田信長に召し抱えられたときもその教養の深さが気に入られたようです。

ただ、それまでは武士でありながら禄もなく、食事も満足

にできないような貧乏でした。越前の朝倉義景に仕えたとき、なかま同士で飲んだり食べたりする習慣があり、持ち回りでしたが、貧乏なため満足な支度ができません。そこで、熙子は自分の黒髪を売りもてなしたそうです。

ここまでしてくれた熙子に対して、光秀は生涯側室は持たないと誓い、それを実行しました。この二人の間に生まれたのが荒木村重の妻や細川ガラシアです。光秀は結局信長に仕え、異例の出世を遂げます。貧乏だった暮らし向きもよくなり、近江坂本城の主になりました。

ところが、1582年に彼は信長を本能寺で打ちます。ここに至った経緯は信長が光秀の領地を取り上げたからだとか、信長が彼を嫌っていて自分が殺される前に殺してしまおうと思ったからだとかいろいろと取りざたされています。

ただ、光秀の味方になってくれると思っていたものがごとく裏切り、結局彼は小栗栖（おぐるす）で誰ともわからないような者に竹槍で刺されて殺されてしまいます。一方、熙子は坂本城でこれをきき、城に火を放って自害します。

彼女がいつ生まれたのか不詳なので何歳で亡くなったのかわかりませんが、貧乏を厭わず夫の出世を助けた彼女の才気は娘ガラシアにうけつがれました。

ryozanpaku_2002 さん

#11 北条政子 2002/ 4/ 3 21:02 [No.5303 / 15916]

持統天皇・日野富子が出るなら、この人も出さねばなりませんまい。

1157-1225.7.11

二位尼・尼将軍と称する。

伊豆流刑中の源頼朝と結ばれ、1180年10月鎌倉に入り、二男二女をもうけた。

頼朝が急死した99年に出家したが、父時政・弟義時らと共に幕政の主導権を保持。

1203年将軍頼家を廃しその外戚比企氏を討ち、次男の実朝を擁立して自ら将軍後見役となった。

05年将軍廃立を企てた父時政を失脚させ、18年には自ら上洛して京都の実力者藤原兼子(卿二位)と会見。実朝の死後は、幼少の藤原頼経に代わる事実上の鎌倉殿とし

て幕政に参画し、承久の乱では御家人の結束の大切さを説いて勝利に導いた。私も昔は「実家のためなら我が子も殺す極悪人」とすら思っていたのですが、

確かに結果的に北条家の権勢につながったとしても、初期の鎌倉幕府が内部崩壊の危機に瀕していたこと、また父時政をも退けたことから考えればやはり武家政権確立という夫頼朝の悲願を達成した功績を評価すべきなのだ、と思い直しました。

もし承久の乱で敗れていたりしたら、あのむちゃくちゃな院政(または藤原摂関政治)が復活していたわけですから・・・

ykm*31*さん

#12 芳春院 2002/ 4/ 4 7:55 [No.5304 / 15916]

皆さん遠慮して出さないのかと・・・

1547-1617.7.16 名はまつ。

前田利家の正室、織田信長の臣篠原主計の娘。母は利家の母の姉。

1550年、父主計の没後、母が斯波氏の家臣高島直吉に再嫁するにあたり、利家の父利昌に引き取られ、1558年頃利家に嫁す。

嫡子利長を始め11人の子女に恵まれ、また豊臣秀吉の正室高台院とは昵懇の間柄。

1599年、利家の死去により落飾して芳春院と称し、のち大徳寺内に芳春院を建立。

その後、徳川氏に対する江戸証人として15年間を江戸で過ごし、

1614年、利長の死を機に金沢へ戻る。

1617年7月16日、同所で没す。71歳。

#隆慶一郎「一夢庵風流記」(原哲夫「花の慶次」の原作)では、慶次と禁断の恋に落ちます。

ykm*31*さん

#13 大山捨松 2002/ 4/ 4 11:32 [No.5305 / 15916]

ちょっとNGっぽいのですが、いちおう「賢」と「妻」とを

兼ね備えているので…

捨松は、会津藩の重臣山川家の生まれで、生まれる以前に父親が亡くなっていたため、当主である長兄の山川大蔵（浩）らに育てられました。

東大総長をつとめた物理学者山川健次郎は次兄に当たります。

最初的女子留学生として津田梅子らとともに渡米し、帰国後は梅子らとともに女子教育の指導者として活躍する筈でしたが、薩摩出身の大山巖公爵に嫁し、その後は鹿鳴館の華として注目を浴びました。

この結婚は当初は、会津の人々からも、一生独身を通そうとしていた津田梅子からも一種の裏切りと捉えられたようですが、結果的には公爵夫人として幅広い人脈を生かして津田梅子らをよく支援したそうです。

永_井_荷_風さん

#番外 シーモンス 2002/ 4/ 4 11:41 [No.5306 / 15916]

津波怪獣。シーゴラスの奥様で、昭和46年に産卵のため日本に上陸し、石炭や宝石を積んだ貨物船を襲った。とはいえ普段は善良な怪獣。シーゴラスがウルトラマンによって撃退されると、一緒に逃げている。

toshy.y.takahashi さん

#番外 エリザベス皇太后 2002/ 4/ 4 13:53 [No.5307 / 15916]

日本史しぼりがかかっているので番外にします。エドワード八世の王位を賭けた恋の結果、王位は、ひどい言語障害を持ち、もっとも望まなかったといわれる弟のジョージ六世にまわってきてしまいました。その夫君をよく支え、国民的人気を回復し、第二次大戦などの辛い時期を乗り越えたのが、現在のエリザベス皇太后で、百一歳を迎えた今なお国民の間に人気の高い可愛いおばあちゃんです。

永_井_荷_風さん

#14 阿茶局 2002/ 4/ 4 19:52 [No.5308 / 15916]

徳川家康の側室です、側室ゆえNGかな？

大坂の陣の和睦交渉の徳川方の代表として大坂城に乗り込みました。

堂々とした立ち振る舞いだったとのこと。

ryozanpaku_2002 さん

#15 静寛院宮 2002/ 4/ 4 20:59 [No.5309 / 15916]

徳川家茂に降嫁した皇女和宮。

江戸城が残ったのもこの人の努力によるところがあるとか。発掘された時、胸に抱いていたのは誰の写真だったのでしょうか？こんなところにも考古学。でもあの発掘は問題ありかもねえ・・・

qch*nn*im*uto さん

#14OKです。 2002/ 4/ 4 21:06 [No.5310 / 15916]

側室ですが、確かに晩年の家康を支えていますね。OKとします。

tammy0243638 さん

#16 松下禅尼 2002/ 4/ 4 21:14 [No.5311 / 15916]

北条時氏の妻。というより、北条時頼の母の方が有名な。障子の破れたところだけを貼って儉約の精神を教えたエピソードがあります。（「徒然草」第184段 相模守時頼の母は）

qch*nn*im*uto さん

「死刑になった人物」お礼 2002/ 4/ 4 22:08 [No.5312 / 15916]

遅くなりましたが、突然のお題に、古代より近代まで、スペインの広い、造詣の深いレス、ありがとうございました。

初めてその名に接する人物、名前は知っていても、処刑された事実を、初めて知った人物など、新たに知識を得たケースも多く、また、思いついて、タイミングが合えば、新しいお題を出題したいと思いますので、よろしく願います。

六文銭さん

#17 木戸松子 2002/ 4/ 4 22:24 [No.5313 / 15916]

長州藩の勤皇の志士桂小五郎、そして姓名を改めて、明治新政府樹立の立役者で、を西郷隆盛、大久保利通と共に、遺臣の三傑と呼ばれた、木戸孝允の正妻です。

元は、京都三本木の美人芸者、幾松で、幕末の、勤皇派、佐幕派が血なまぐさい抗争を繰り返した時代、佐幕側の追及を避け、時には乞食に身を替えて潜行を続ける小五郎を、三条大橋の下に隠れる彼に、握り飯を投げた得るなどして援助しました。

維新後は、正妻、松子として夫木戸孝允を支え、明治10年、その最後を傍で看取りました。

六文銭さん

#18 前田豪 2002/ 4/ 5 0:02 [No.5314 / 15916]

前田利家の4女、母は芳春院、生後間もなく秀吉の養女となり北政所に養育される。

そして宇喜多秀家に嫁ぐも関が原の敗戦で夫、秀家は島流しにされ、自身は前田家に帰るも生涯夫の為に仕送りを続けた。

ascot620 さん

#19 常盤 2002/ 4/ 5 11:27 [No.5315 / 15916]

もとは九条院の雑仕という低い身分でしたが、源義朝に見初められて三人の男子を生みます。

平治の乱の後、清盛に身を預けることで、子供たちの命を助け、そのうちの末っ子が

後に平家を滅ぼす天才武将に成長します。

美人だったんだろうなあ…

永_井_荷_風さん

#20 与謝野晶子 2002/ 4/ 5 11:51 [No.5316 / 15916]

旧姓は「鳳（ほう）」、本名は「晶（しょう）」

堺の商家に生まれ、若くして与謝野鉄幹の「明星」などに加わり、

『みだれ髪』などを発表していましたが、先妻と離婚した鉄幹と

結婚します。このとき、周囲は「鉄幹はまた若いのに手を出

したか」
と心配したそうです。
子供たちを育てながら、少し山気があって落ち着かない夫をよく支え、
女流歌人としての活動のほか、源氏物語の翻訳などで家族を養った、
賢夫人の鏡のような存在だったそうです。
永_井_荷_風さん

お題【数回に渡った出来事20選】 2002/ 4/ 5 11:52
[No.5317 / 15916]

ちょっとマニアックなテーマに挑戦。
範囲は日本史世界史両方です。
戦い、革命、政策や、ある種の歴史的行為などで、
同じ主旨や名目の事柄があいだを置いて複数回繰り返されたり、
あいだを置いた複数次に渡ってひとつの出来事が完結した例を、
20件挙げて下さい。
ただし、内閣、自然現象、景気などは、もともと繰り返す傾向が
強い項目は除外します。

#00 鎌倉討幕

それほど大きな戦闘ではなかったようですが、
三次に渡って完結しています。
上州で討幕に挙兵した新田義貞は鎌倉街道を南下し、
まず小手指原で幕府軍と一戦を交え（小手指原の戦）、
ついで分倍河原で二度目の合戦となり（分倍河原の戦）、
最後は稲村ヶ崎に幕府を打ち破り（稲村ヶ崎の戦）、
鎌倉を焼き払いました。
永_井_荷_風さん

#01 日露交渉 2002/ 4/ 5 12:09 [No.5318 / 15916]

諸外国と交流のなかった日本に、最初に迫った外国はロシア
である。ロシアは千島列島に沿って南下し、すでに18世紀
の中ごろから日本と接触を繰り返していた。

ロシアと日本の正式な会談は

- ・1792年のラックスマン
- ・1804年のレザーノフ
- ・1813年のリコルド

と、約10年間隔で行われている。いずれの時も、ロシアは
漂流した日本人（大黒屋光太夫、津太夫、久蔵）を伴い、人
道的な立場を見せた。

しかし日本は鎖国という国宝をこのときから明確にして通
商を拒否した。

その後ロシアはフランスとの戦争で東方への進出が鈍化し、
1853年のプチャーチン来航まで両国間の対話は行われ
なくなる。

toshy.y.takahashi さん

#02 世界大戦 2002/ 4/ 5 12:41 [No.5319 / 15916]

第一次は、サラエヴォ事件を導火線として、独逸と英仏露と
の対立が

欧州全体を巻き込んだ大規模な戦争に発展し、日本も、イギ
リスが

いいっていうのに、日英同盟を理由に参戦しました。

アメリカが陰から武器を供給し続けたため、戦争は泥沼化し
無意味で悲惨な結果を残しました。

終戦処理は敗戦国に厳しすぎたようで、ドイツはその後数十
年の

雌伏の後、次第にナショナリズムが台頭し、第二次欧州大戦
へと

拡大し、期を同じくした日米の対立とリンクして、再び世界
規模の

戦いになりました。

いい加減なまとめ方でスママセン。

komatsu_knife さん

#01 変換ミス 2002/ 4/ 5 13:48 [No.5320 / 15916]

>しかし日本は鎖国という国宝をこのときから明確にして
通商を拒否した。

どうゆう宝だよ。。。国法、でした。

toshy.y.takahashi さん

御礼：歴史に残る賢妻 2002/ 4/ 5 14:30 [No.5321 / 15916]

たまたま問題がとぎれていたので思いつきで出題したので
すが、いろいろと勉強になりました。自分で出題しておきな
がら、「ああ、この人もいたね」なんて感心することしきり。

御礼申し上げます。

tammy0243638 さん

十字軍 2002/ 4/ 5 15:32 [No.5322 / 15916]

『聖地エルサレムを取り戻せ！』で始まった十字軍。コレは
長かった…。何回か忘れたケド(笑)。

ってゆーか意味あったの？ってカンジっす。

エピソードなしですいません(>_<)"でも、有名な出来事だか
ら大丈夫…ですよね？！

ち→とんさん

↓#3です。 2002/ 4/ 5 15:33 [No.5323 / 15916]

ごめんなさい…。急ぎすぎました(笑)

ち→とんさん

#04 長州征伐 2002/ 4/ 5 19:28 [No.5324 / 15916]

第一次はアメリカなどの連合艦隊が下関を攻撃したおかげ
で幕府は戦わないですみ(?)、第二次は高杉晋作らの活躍
で幕府軍はこてんぱんにやられています。

クイズ パンチ de デートさん

#05 元寇 2002/ 4/ 5 19:45 [No.5325 / 15916]

去年の大河ドラマでとりあげられました。

文永11年(1274)と弘安4年(1281)の二度にわたる蒙
古(元)軍の来攻をいう。「文永・弘安の役」また「元寇(げ
んこう)」とも。元は文永5年(1268)以降たびたび日本に
服属を迫っていたが、鎌倉幕府がこれを拒否したため、大軍

をもって北九州に来攻。集団戦法や火薬を使った新兵器で日本の武士達を苦しめたが、二度とも折からの悪天候に妨げられたこともあって、日本侵略はならなかった。そのことから、神々が日本を守るために「神風」を吹かせたということが信じられ、『神国思想』が生まれたとも考えられている。

ryoanpaku_2002 さん

#06 伊能忠敬の測量 2002/ 4/ 5 19:58 [No.5326 / 15916]

大日本沿海輿地全図、すなわち、我が国で初の実測に基づいた地図作成のための測量。

とって有名な事業ですが、もちろん、一度の測量で日本のすべてを実測したわけではなく、第一次測量が寛政 13 (1800) 年、以後、第十次測量まで続きます。

第一次と第二次は、忠敬のポケットマネーで（幕府から 2 ～ 3 割の補助はあったようです）、第三次以降は、幕府の公用事業としての測量。

じゃあ、そもそも何でポケットマネーでこんなこと始めたのかというと、実は、

「少年時代から蝦夷地に行きたかった」方便として、測量をしていったという説も…

「大日本沿海輿地全図」の完成は、忠敬の死後三年を経てから。

当時としては、信じられないほどの正確な地図ということですが、海岸線は確かにその通り。

しかし内陸部は一部の河川と江戸府内を除きほとんど測量していないので、適当に描いているだけだとか。

何年前の江戸東京博物館の特別展で実物を見ましたが、美術品としても通用する見事なものでした。

ecc**ler さん

#番外 怪獣攻撃隊の編成 2002/ 4/ 5 20:29 [No.5327 / 15916]

科学特捜隊に始まり、現代のチームアイズまで、過去幾度も「解散」「再結成」を経ていると思われま

す。そういえば、「MAT」は、ことあるごとに、「解散するぞ！」と脅されていたなあ。

仮にも「地球を守る」人たちに、そんな態度でいいのだろうか？

そういえば、現代のチームアイズって、民間団体なんだよね。あれだけの装備、一体誰が資金を提供しているのだろうか？

ecc**ler さん

#07 対仏大同盟 2002/ 4/ 5 22:13 [No.5328 / 15916]

フランスにおける革命軍の勝利と対外進出に続く国王の処刑は、諸国の警戒心を喚起し、

長年フランスと敵対してきたイギリスの首相小ピットの主唱のもと、

オーストリア・プロシアなどの国々は第 1 回対仏大同盟を結成しました(1793)。

しかしその後 1797 年、総裁政府のもとイタリア方面軍司令官に抜擢されたナポレオンがオーストリアに勝利、

カンポ・フォルミオの和約で、ライン河口より北イタリアに至る全地域にフランスの支配を確立し、

第 1 回大同盟を解体させました。

1799 年、英首相小ピットは、オーストリア・ロシアなどに呼びかけて第 2 回大同盟を結成し、

同盟軍はイタリアを制圧してフランス国境に迫りました。それを知ったナポレオンは、遠征中のエジプトを単身脱出して帰国、

同年 11 月 9 日武力によって総裁政府を倒した上（ブリュメール 18 日のクーデタ）、

統領政府を樹立し自ら第一統領となって政権を握りました。そして、北イタリアに侵入してオーストリアを撃破し、また

イギリスとの間にアミアンの和約を成立させ、ライン左岸・イタリアにおけるフランスの優越権が確認され

ました(第 2 回大同盟も崩壊)。

1804 年、イギリスで主戦派のピットが再び内閣を組織すると、

翌年彼はオーストリア・ロシア・スウェーデンを誘って第 3 回対仏大同盟を結成。

ナポレオンはトラファルガーでネルソンに敗れるが、オーストリア・ロシアをアウステルリッツで撃破し、

オーストリアが屈服してイタリア及び南ドイツにおけるナポレオンの指導権を承認して、

第 3 回同盟は崩壊しました。

1812 年ナポレオンがロシア遠征に失敗すると反ナポレオンの動きが盛り上がり、

1813 年春、プロシアがロシアと同盟してナポレオンに宣戦し、

イギリス・オーストリアもこれに加わり、第 4 回大同盟を結成して解放戦争を起こしました。

ライプチヒでナポレオンは大敗、翌年同盟軍がパリに入城、ナポレオンは退位してエルバ島に流されました。

1815 年ナポレオンはエルバ島を脱出、帝位についていたルイ 18 世を追って再び帝位につきました。

諸国は第 5 回大同盟を結び、ワーテルローでナポレオンを破りました。

ナポレオンは南大西洋の孤島セントヘレナに流され、6 年後に生涯を終えました。

ykm*31*さん

0 7 中東戦争 2002/ 4/ 5 22:16 [No.5329 / 15916]

戦後の中東でのイスラエル VS アラブ諸国の 4 回にわたる全面戦争。

第 1 次（パレスチナ戦争）1948 年 5 月～49 年 3 月 イスラエル建国に反発したアラブ諸国が一斉に侵入。イスラエルの圧勝。

第 2 次（スエズ戦争）1956 年 10 月 57 年 3 月 エジプト大統領ナセルのスエズ運河国有化宣言に対しイスラエルと英仏が宣戦布告。

第 3 次（6 日間戦争）1967 年 6 月 イスラエルの電撃作戦でわずか 6 日間で完勝、シナイ半島を支配下に。

第 4 次（10 月戦争）1973 年 10 月 イスラエルの不敗神話の崩壊。

第 5 次？アラファト戦争？今や一触即発。何とか回避してほしいものです。

D 社の田中さん

↓ # 0 8 2002/ 4/ 5 22:17 [No.5330 / 15916]

書いてる最中に抜かれたので# 0 8です

D社の田中さん

#09 バビロン捕囚 2002/ 4/ 6 10:20 [No.5331 / 15916]

バビロンの王ネブカドネザル二世が、ユダ王国の民を捕らえて強制移住させた

バビロン捕囚は、3次にわたって捕囚が行われています。

第一次捕囚はBC 597年、イスラエルの上層部や兵士、職人が連れ去られ、

1年後の第二次捕囚の際にはエルサレムは破壊され、最下層の農民以外の

大半を連れ去りました。

さらに4年後の第三次捕囚でも多くが連れ去られ、バビロンがペルシャに征服され

捕囚民が解放されるまで、イスラエル人は半世紀に及ぶ苦しい捕囚の期間を過ごし、

その中で精神的な団結を強め、信仰を守る民族が育まれたと言われます。

ヴェルディのオペラ『ナブッコ』（イタリア語で「ネブカドネザル」の意味）は、

旧約のエレミア書を基に、捕囚民の団結や夢を描いたもので、イタリア人の

愛国心に訴えて、ミラノでの初演から大ヒットしたそうです。

永_井_荷_風さん

#10 ポーランド分割 2002/ 4/ 6 10:33 [No.5332 / 15916]

<http://www.sqr.or.jp/usr/akito-y/kindai/23-zettai9.html>

コピペでごめん。

ポーランド人は、10世紀に統一され、カジミェシュ大王（カシミール大王、位1333～70）のもとで栄えた。

ポーランド人の北に居住していたバルト語系のリトアニア人は、13世紀にドイツ騎士団の脅威に抵抗して統一国家を形成し、14世紀には大公国となった。

リトアニア大公ヤゲウォ（ヤゲロー、位1386～1434）は、1386年にポーランド女王ヤドヴィカ（位1384～99）と結婚

し、リトアニア＝ポーランド王国を形成した。

リトアニア＝ポーランド王国は、ヤゲウォ朝（ヤゲロー朝、1386～1572）のもとで東方に勢力を拡大し、15～16世紀には東ヨーロッパの大国として強盛を誇った。

しかし、1572年にヤゲウォ朝が断絶すると選挙王政となり、大貴族の専横と外国の干渉を招いた。

ザクセン選帝侯でポーランド王を兼ね、北方戦争ではロシアのピョートル1世と結んでスウェーデンと戦ったアウグスト2世（位1697～1704、1710～33）の死後、ポーランド継承戦争（1733～35）が起こった。

ポーランド貴族がフランスのルイ15世の義父を立てたのに対し、ロシア・オーストリアはザクセン選帝侯アウグスト3世を立てて争った。結局、アウグスト3世（位1733～63）がポーランド王となったが、以後外国の干渉がますます激しくなり、後のポーランド分割のきっかけとなった。

ロシア皇帝エカチェリーナ2世は、アウグスト3世の死後、親露派の貴族を王位につけてさまざまな干渉を行った。

プロイセンのフリードリヒ2世は、ポーランドがロシアのものになるのを恐れて、オーストリアを誘ってポーランド分割を提唱すると、エカチェリーナ2世もそれに応じ、プロイセン・オーストリア・ロシアの3国によって第1回ポーランド分割（1772）が行われ、3国はそれぞれ国境に隣接する地域を獲得した。

第1回ポーランド分割後、ポーランドは新憲法を制定し、選挙王政を世襲王政に改めるなどの改革を実施し、国力の充実に努めた。

しかし、ロシア・プロイセンは、オーストリアがフランス革命に巻き込まれてフランスと戦っている間に第2回ポーランド分割（1793）を強行し、これによってポーランドは国土の3分の1を残すのみとなった。

この情勢を見て、ポーランドの愛国者コシチューシコ（コシチューシコ）は祖国解放の軍を起こした。

コシチューシコ（コシチューシコ、1746～1817）は、リトアニアの下級貴族の家に生まれ、フランスの陸軍大学で学び、帰国して砲兵大尉となった。アメリカ独立戦争（1775～83）が起こると、これに参加し、ワシントンの副官として戦功を

たて、帰国後（1786）、愛国者の自由主義的改革に加わった。

コシチューシコはロシアのポーランド分割に反対し、侵入してきたロシア軍を破ったが、第2回ポーランド分割（1793）が行われ、彼は国外に亡命した。その後、帰国して国民軍最高司令官となり（1794）、義勇軍を率いて蜂起し、一時はロシア軍を破ってワルシャワを解放したが、まもなく負傷してロシア軍に捕らえられてペテルブルクへ送られた（1794）。コシチューシコは後に亡命を許されて（1796）フランスに移ったが、ナポレオンのポーランド政策に同調せず、最後はスイスで没した。

ロシア・プロイセン・オーストリアは第3回ポーランド分割（1795）を行い、残りの領土を分割したので、ポーランドはついに滅亡し、地図から姿を消した。そして第一次世界大戦後にやっと独立を回復することになる（1919）。

spatさん

#11 孔明の遠征 2002/ 4/ 6 12:11 [No.5333 / 15916]

三国志の忠臣として名高いのが孔明。

出師の表を帝劉禪に提出すると、「蜀の栈道」といわれた難所をとおる魏を倒すべく遠征を繰り返す。

1－弟子馬謖の失敗で撤退

2－陳倉の城を落とすこともできず撤退

3－小競り合い

4－雨で栈道が決壊、食糧難で撤退

5－五丈原で孔明死す

蜀軍の弱点は、伸びきった補給路と粗末な車両部隊であった。

「腹が減っては」で蜀はほとんど戦わずに壊滅する。

「演義」ではしきりと魏延・李厳といった他の武将の責任にするが、補給が頭がない孔明、じつは口ほどの軍事家ではないのである。

toshiy.y.takahashiさん

#11 川中島の激闘 2002/ 4/ 6 12:12 [No.5334 / 15916]

こんにちは

【第1回戦】天文22年(1553年)8月

村上義清の葛尾城が陥落、武田・上杉の最初の衝突で、川中

島の南部を中心とした戦いであった。武田が甲府へ引き揚げて大きな戦いにならなかった。

【第2回戦】弘治元年(1555年)7月

両雄が善光寺平へ出陣し、犀川を挟んで百日以上もにらみ合った。

【第3回戦】弘治3年(1557年)8月

武田が、葛山城(善光寺の東北)を手に入れたことから上杉は急いで出陣。上田の近くまで進みながら、武田の部隊とこぜりあいをしてだけで終わった。

【第4回戦】栄禄4年(1561年)9月

上杉は、総軍一万三千を率いて川中島へ向かった。最も激しい戦いであった。武田は、「啄木鳥(キツツキ)の戦法」を計画。また、有名な「三太刀七太刀」といわれる武田・上杉の一騎打ちが行なわれたという説がある。歴史学上、一騎打ちしたことについては、信憑性に欠ける。

【第5回戦】栄禄7年(1564年)8月

武田勢は、野尻城を落とし、越後国内へ進入。上杉軍は、これを奪還し川中島へ出陣した。ちょっと趣旨が違ってますか？

KISSME_PLAY さん

#番外 新日本プロレスの軍団抗争 2002/ 4/ 6 14:22 [No.5335 / 15916]

アントニオ猪木による人気団体・新日本プロレス。

昭和53年にはヒロ・マツダ率いる狼軍団が猪木ら新日本の主力と毎週のように対抗戦。

つづいて国際プロレスから入ってきたラッシュー木村の国際軍団、新日本プロレスに造反した長州力の革命軍団などヤクザの縄張り争いがいの興行・マンネリした対戦カード・アンフェアな試合の連続は、著しくファンの気持ちを裏切った。

マシン軍団という覆面の集団が出た日には観客もほとんどなく閑古鳥の状態。

失敗しているというに、なんで繰り返し繰り返し軍団抗争なんてやるかなあ。

kyuuseishunanashi さん

番外 銭形警部 2002/ 4/ 6 14:53 [No.5336 / 15916]

始めにお詫びしておきます。

実は私はアニメ関係はあまりよくわからないんです。

で、わからないくせに今回書いてしまいました。

ご存じルパン三世逮捕に情熱を燃やす、銭形平次の子孫、銭形警部です。

いつもルパンを追っている割には全然逮捕できない。

がしかし、何度か捕まえてはいますね。

私が知っている限りでは2回ぐらいかな。

1回目はルパンを捕まえてハワイへ行こう、というキャンペーン(?)をルパンに知られてしまい、そうとは知らない銭形警部がルパンを逮捕できたのはよかったけど、

自分がハワイへ行く飛行機で何気なく下を見下ろすと、ルパンが脱獄してお見送りに来ていたというおちでしたね。

2回目は犯行現場でルパンを捕まえたというもの。

捕まえる際、銭形警部は実弾を使わず、麻酔弾でルパンを眠らせて逮捕しました。

ルパンはこの時のことを振り返って

「あのとき実弾だったら俺は死んでいた。だから銭形にも同じ屈辱を味あわせたい」

と言い、死刑執行直後まで脱走をせず、最後の最後で脱走をする、

という割とシリアス調のストーリーでした。

最終回ではルパン一味を追って東京湾を泳いで追いかけて完結。(?)

もっと逮捕された回数が多いかも知れない。

もっとよくご存じの方は付け加えてね。

やはりよく知らないのに書かない方がよかったかな？

と思いつつも「メッセージを投稿」を押してしまう私でした(笑)

鷹地照美さん

#番外 渡る世間は鬼ばかり 2002/ 4/ 6 15:09 [No.5337 / 15916]

またまた始まりましたこのシリーズ。

橋田寿賀子&石井ふく子コンビ

毎度毎度の展開に「こんな家あるわけないだろう」とテレビに向かって文句を言っています。

「幸楽の聖子をどうにかしろー」

ryoanpaku_2002 さん

#13 朝鮮出兵 2002/ 4/ 6 15:23 [No.5338 / 15916]

文禄・慶長の役ともいいますね。

豊臣秀吉が、1592(文禄1)～93年、1597(慶長2)～98年の2度にわたって朝鮮を侵略した戦争。全国を統一した秀吉は、国内の支配体制をさらに強化し、領土を広げようとして、明(中国)の征服を計画し、朝鮮(李氏朝鮮)に道案内をもとめた。しかし朝鮮がことわったので、2度にわたって朝鮮をせめた。はじめ、朝鮮の都ソウルを陥落させ北方まで進んだが、のち明・朝鮮の軍におされて苦戦し、1598年、秀吉の病死により兵を引きあげました。

ryoanpaku_2002 さん

#14 鎖国 2002/ 4/ 6 17:23 [No.5339 / 15916]

江戸幕府による「鎖国の完成」に至るまで

1613年：キリスト教禁止令

1616年：ヨーロッパ船の入港を平戸・長崎に限定

1624年：スペイン船の来航禁止

1635年：日本人の海外渡航と帰国を禁止

1639年：ポルトガル船の来航禁止

1641年：平戸のオランダ商館を長崎の出島に移転

これにて、以降の「鎖国体制」の完成を見ます。

現実には、朝鮮半島に交代で在留、貿易にあたっていた日本人なんかもいたようですが…

ecc**ler さん

#番外 ヤマト発進! 2002/ 4/ 6 17:35 [No.5340 / 15916]

西暦2199年、地中より発進。

その後、海中から発進したり、水上航行中に浮上、さらには小惑星基地をぶち壊して発進したりと、発進のたびに地球の

みならず宇宙中の自然を破壊？しています。
恐ろしい船だ…
ecc**ler さん

(20) 第1バチカン公会議 (1869~70年)
(21) 第2バチカン公会議 (1962~65年)
spat さん

キピオを送り、カルタゴを徹底的に破壊しつくしました(第三次)。
永_井_荷_風さん

#15 遣唐使 2002/4/7 11:48 [No.5341/15916]

日本から唐に派遣された外交使節。
大使・副使ら普通 5,600 人が数隻の船に分乗して 2,3 年掛かりで往復した。
630 年犬上御田歟が派遣されたのが最初。
894 年菅原道真の提議により廃止。
ykm*31*さん

↓ あげないもん 2002/4/7 12:19 [No.5343/15916]
> 世界史の授業で習うのは
と書いて思い出したのですが、
教皇ボニファティウス 8 世が十字軍を提唱した、1095 年の「クレルモン公会議」が、このリストにはありません。
カトリック系のサイトを探しても、「クレルモン」が見つかりません。
「公会議は過去 21 回開かれ」とも書いてありました。
真相解明に行ってください。
spat さん

#18 生類憐れみの令 2002/4/7 15:07 [No.5345/15916]
というと、何年何月に出された法令かと思いがちですが実は都合 60 回ぐらいに別れて発令されたものの総称です。
当初は動物を虐待する習慣を改めて、一つ一つの命を大切に思う心をお示しになろうとするお気持ちから出た命令だったが、それに背く者が跡を絶たず、それを取り締まる家臣たちすら、その趣旨を十分に理解していなかったために、徐々に禁止事項が現実ばなれして厳しくなっていってしまい、一般市民が生活する事さえ困難になってしまっていました。
ryoanpaku_2002 さん

#16 公会議 2002/4/7 11:58 [No.5342/15916]

わたしの宗門 ローマ・カトリック教会の、教義制定委員会とでもいうような会議です。

#17 ポエニ戦争 2002/4/7 14:23 [No.5344/15916]
ローマとカルタゴとの戦争で、三度にわたって戦ったとも言えますし、三回で完結した戦争とも言えます。
「ポエニ」とはフェニキア人のことで、航海をよくし、地中海を席卷するフェニキア人の利権をローマの手に移すための、ビジネスとして成功した戦争であるといえるそうです。
第一次はギリシアの植民都市メッシーナでの内紛からローマ、カルタゴの両方に援軍を依頼したことから始まり、先に援軍を送ったカルタゴが制圧しましたが、カルタゴによるシチリア支配を阻止しようとするローマが攻撃をして戦争になりました。
ローマ軍の海軍がカルタゴを破ったものの、シチリア獲得はなりませんでした。
第二次は、有名なハンニバルの象によるピレネー、アルプス越えで、ローマは驚愕したもののこれをしのぎ、大スキピオがイベリア半島のカルタゴ軍を撃破し、さらにカルタゴに戻ったハンニバル軍をカルタゴ内陸部で打ち破り、カルタゴは巨額の賠償金を支払い、大国としての力を失いました。
それでもまた 50 年ほどの間にカルタゴは商業の繁栄を回復し始めたため、ローマの大カトーは「カルタゴほろぼさざるべからず」として、些細な違反にイチャモンをつけて小

#番外 風の谷のナウシカ 2002/4/7 17:05 [No.5346/15916]
再放送が繰り返される宮崎アニメの筆頭。先日、再放送された際に裏番組のドラマトリック 2 ではヒロインの母が経営する書道教室で「何回目だ ナウシカ」と書く子供がいた。
野際洋子(母役)「もっと怒った感じで。」
daw*_*さん

- 世界史の授業で習うのは、1 と 2 と 19 ぐらいでしょうか。
- (1) 第1ニケア公会議 (325年)
 - (2) 第1コンスタンティノーブル公会議 (381年)
 - (3) エフェソス公会議 (431年)
 - (4) カルケドン公会議 (451年)
 - (5) 第2コンスタンティノーブル公会議 (553年)
 - (6) 第3コンスタンティノーブル公会議 (680~81年)
 - (7) 第2ニケア公会議 (787年)
 - (8) 第4コンスタンティノーブル公会議 (869~70年)
 - (9) 第1ラテラノ公会議 (1123年)
 - (10) 第2ラテラノ公会議 (1139年)
 - (11) 第3ラテラノ公会議 (1179年)
 - (12) 第4ラテラノ公会議 (1215年)
 - (13) 第1リヨン公会議 (1245年)
 - (14) 第2リヨン公会議 (1274年)
 - (15) ヴィエンヌ公会議 (1311~12年)
 - (16) コンスタンツ公会議 (1414~18年)
 - (17) バーゼル、フェララ、フィレンツェ公会議 (1431~49年)
 - (18) 第5ラテラノ公会議 (1512~17年)
 - (19) トリエント公会議 (1545~63年)

#19 ベートーベンの交響曲 2002/4/8 0:03 [No.5347/15916]
NG か?(^^)
誰でもいいのですが、まあ有名どころということで楽聖にご登場願いました。
第3番「英雄」、第5番「運命」、第6番「田園」、そして第九はあまりに有名ですが、私は第7番、それも第2楽章の荘厳かつ美しいメロディーも結構好きです。
ykm*31*さん
#20 勅撰和歌集 2002/4/8 9:21 [No.5348/15916]

またまた t o k a さんネタで・・・

平安前期の古今和歌集から室町の新続古今和歌集まで 2 1
ある そうです。（カンニング！）

<http://www3.plala.or.jp/seon/desk/tyokusen.htm>

八代集+αくらいしか知らなかったよ～・・・

万葉集が勅撰だっていうトンデモ（？）の話もあるけど
ね???

それはともかく、和歌っていいよね。国家的にこれだけのこ
だわりがあるんですね。

qch*nn*im*uto さん

お題【昔の単位】 2002/ 4/ 8 9:46 [No.5349 / 15916]

今はメートル法ですが、昔はいろんな単位が使われてました
ね。そこで、こんなお題。

1. 単位の範囲は、長さ、広さ、量（体積・容積）、重さ、
貨幣単位に限ります。メートル法はNG。
2. 日本史で使われた単位に限ります。
3. 一度に一つだけ。g（グラム）とt（トン）の様な関係
は、それぞれ別項目でお願いします。そうしないと、20個
は苦しいので。
4. ものの名前、地名、文献からの出典など、使われ方やエ
ピソードを必ず1件は本文にお書きください。

#00 咫（あた）

古代の長さの単位。

親指と中指とを開いた長さ（岩波古語辞典 大野晋他編）だ
と思ってたんだけど・・・広辞苑によると、手のひらの下端
から中指の先端までの長さだって？異説もあるのね。

記紀では八咫鏡とか八咫鳥と使われています。

qch*nn*im*uto さん

#19 の代わりに「源平の合戦」+御礼 2002/ 4/ 8 10:36
[No.5350 / 15916]

さすがに交響曲ははじめから第何番と繰り返すことを前提

とした形で進めるので、いちおう番外扱いと言うことで、悪
しからず・・・

モーツァルトは41番まで行っていて、ベートーヴェンの1
番は、モーツァルトの41番のパクリだと言う噂も・・・

代わりに、最初に考えていたものを挙げます。

みなさんご存知のように、源平の合戦は、広義には富士川や
倶利伽羅峠も含まれますが、平家滅亡に至る戦いだけでも
「一の谷」「屋島」「壇ノ浦」の三度に渡っています。

それぞれにエピソードは盛りだくさんです。

【御礼】

少し回答の範疇の境界が漠然として分かりにくかったかも
しれませんが、要は「第一次」とか「第二回」みたいなもの
をまとめてみたかったもので、ネタとしては世界史の方が多
いようです。

今回のお題は、ぼくにしては珍しく出題前にそれで20個以
上のネタの確保に成功（内容は詳しくないけれど）していま
したが、知らないネタも多くて勉強になりました。

最初に考えていたのは、

源平の合戦

大阪の陣

エンクロージャー

十字軍

ポーランド分割

コロンブス探検

世界大戦

川中島合戦

安保闘争

オイルショック

中東戦争

ベビーブーム

ロシア革命

共産党員一斉検挙

百姓一揆

一向一揆

ええじゃないか

フランス帝政

バビロン捕囚

国共合作

英蘭戦争

元寇

朝鮮出兵

ペルシア戦争

ポエニ戦争

社会主義インターナショナル

公会議（「公会議」は内容を知らないなので、詳しい人がうま
くまとめて回答に持ち込むことを期待）

で、その辺に合わせてお題を設定してみたものでした。

本来一回きりである筈の歴史現象が繰り返されるからには、
なにかそれなりの条件があるのではないかということ考
えてみたかった訳です。

このうち、川中島やペルシア戦争などは、終生のライバルと
いった感じがしますし、ポエニ戦争や英蘭戦争にはある種の
執念を感じます。

なにはともあれお疲れさまでした。

永_井 荷_風さん

#01 握（つか） 2002/ 4/ 8 10:46 [No.5351 / 15916]

長さの単位で、手で紐などを握ったときの「ひとつかみ分」
の長さの意味です。

十握剣（とつかのつるぎ）というのは、須佐之男命がヤマタ
ノオロチを退治したときに使った剣で、刃渡りが十つかみも
あることからこう呼ばれました。

書紀の後の方では八握剣というのも出てきたような……記
憶がオボロ。

よいこのみんなは、真似をして、実際に手で刃渡りの長さを
計ったりはしない方が良いでしょう。

手が血だらけになります。

wit_bier さん

#02 尺 2002/ 4/ 8 11:00 [No.5352 / 15916]

いちばん出易そうで敬遠されそうなので、これを投稿。

和裁に使うのがくじら尺、大工さんは曲がり尺、かね尺って

いうんでしたか。

尺は、ひとの一步の長さを基準にしているそうで、このへんヨーロッパの Foot の単位にも似たものがあるのかな？と考えています。

クイズ パンチ de デートさん

#03 寸 2002/ 4/ 8 11:20 [No.5353 / 15916]

『尺』で投稿しようとして一生懸命書いていたら先をこされてしまいました(T_T)

がんばって書き込んだので、『寸』で投稿します。

だめなら番外で。

長さの単位。長さは時代によって様々。

中国から伝来して、大宝律令では大尺・小尺を制定、のちに唐大尺・唐小尺に変えました。

やがて唐大尺系統の曲尺(かねじゃく)が現れて主流となりました。

近世には、享保尺・又四郎尺、用途によって鯨尺・呉服尺などがありました

明治時代に曲尺と鯨尺以外は禁止となり、メートル条約加入後は

1891年に曲尺の一尺を33分の10メートル(約30.3センチ)と定義して、長さの基本単位としました。

1958年まで、これは公認の単位として用いられました。

ちなみに鯨尺は66分の25メートル(約37.879センチ)と定められました。

これは曲尺の1.25倍。

…で、寸はその10分の1です。

以下、わかった限りの尺の種類です。

呉服尺 ⇒ 1尺=曲尺での1尺の1.2倍。1875年廃止。

又四郎尺 ⇒ 1尺=30.258センチ。永正年間に京都の指物師・又四郎が作ったと伝えられ、広く大工に用いられました。

享保尺 ⇒ 1尺=30.363センチ。徳川吉宗が紀州熊野神社の古尺を写して天体観測に用いたと伝えられる尺。

折衷尺 ⇒ 1尺=30.304センチ。享保尺と又四郎尺を伊能忠敬が折衷して作った尺。

明治時代に曲尺を定めるのに最も有力な根

拠となりました。

ちなみに私は仕事の都合で曲尺を覚えまして、曲尺とセンチの両方入った金巻尺を持っています。

ある時、浴衣の袂に5寸ほどの長さの手拭を縫いつけることになったことがありまして

着物は鯨尺と知っていたのに、うっかり曲尺で計算して縫い付けてしまい

やり直したことがありました…。

にぎりいさん

#04 町 2002/ 4/ 8 11:31 [No.5354 / 15916]

いちおう長さの単位としてエントリーします。

江戸時代の小説なんかには「一町余り」みたいな形ですが、百メートルちょっとなので、割合重要な単位だと思います。

かつては「一丁目」「二丁目」なんていうのもだいたい一町ごとに分かれていたようで、例えば麴町なんかは、半蔵門から四谷見付までの1キロほどが、現在では1~6丁目になっていますが、かつてはたしか1~11丁目までありました。

1町=60κで、36町が1ρに当たります。

永井 荷風さん

#05 反 2002/ 4/ 8 16:01 [No.5355 / 15916]

たん。

布の大きさの単位。(それ以外にもあります)長さ・幅は材質や時代によって異なります。

養老律令では、長さ52尺、幅2尺4寸。現在は、一着分の幅と丈のものを一反とするそうです。

絹の着尺地では鯨尺で幅9寸、長さは30尺から32尺が一般的とのこと。

よく出回っている(?)日本手拭は、この1反から11本か12本とっているそうです。

当然、12本とったものの方がそれぞれ短くなります。

日本舞踊などで使う手拭はそれでは短いため

8本か9本とるのが良いそうで、普通のものとはかなり長さが違います。

先日、出産を間近に控えている妹から

「1反って、何センチ？」ときかれまして(--;) (オムツを縫うのに必要だとか言っていた)

ただセンチだけでは答えられないのだよ、と言っておきました。

にぎりいさん

#番外 スタディオン 2002/ 4/ 8 17:41 [No.5356 / 15916]

古代ギリシアの単位かと思いましたが、バビロニアが起源だそうです。

これは砂漠で太陽が現れてから地平線を離れるまで、すなわち太陽が太陽一個分の角度だけ移動する時間に人間が歩く距離をもとにしているそうで、時間にして2分、角度にして0.5度と言うことになります。

バビロニアの1スタディオンは184m、エジプトでは179m、ギリシアでは185mほどだそうです。

ギリシアで陸上競技が行われるようになったときには、走路の長さは当時の1スタディオンで作られ、それにより競技場をスタジアムと呼ぶようになったそうです。

永井 荷風さん

ちょっと訂正 2002/ 4/ 8 17:58 [No.5357 / 15916]

文章が変でした。

誤：江戸時代の小説なんかには「一町余り」みたいな形ですが、

正：江戸時代の小説なんかには「一町余り」みたいな形によく出てくるのですが、

ちなみにアムステルダムオリンピックスタジアムは、なぜか「スタディオン」と呼ばれていました。

たしか織田幹夫とか人見絹枝とかが活躍したスタジアムですね。

永井 荷風さん

↓どうでもいいのですが、 2002/ 4/ 8 18:28 [No.5358 / 15916]

#04と**#05**の回答が、タテに読むと「反町」になってます。

この名字の祖先は、なにか長さの単位と関係有る職業なので

しょうか？
(測量士とか?)
クイズ パンチ de デートさん

さらにどうでも良いことですが 2002/4/8 18:51 [No.5359 / 15916]

これまでに出了単位が全部長さの単位だったりしますね。
反町サイズと関係があるのかな…?
永井 荷風さん

#06 間 2002/4/8 19:41 [No.5360 / 15916]

「けん」、尺の6倍、6尺です。
約180センチです。
畳の長辺の長さですが、団地サイズなどあり現在はマチマチです。
三十三間堂という、約60メートルですね。
京間と呼ばれる関西畳の場合で、長さ6尺3寸(約190cm)幅3尺1寸5分(約95cm)。
ryozanpaku_2002さん

#07 反 2002/4/8 20:07 [No.5361 / 15916]

#05も「反」ですが、こちらでは土地の面積で参ります。
古代の条里制にて、#04の「町」を一辺とした正方形の耕地、これを1/10にしたのが、「反」
まあ、古代のことだから、面積はあやふやだったろうと思いますが
多分、面積がある程度正確になったのは、近世以降でしょうね。
農業の収穫量を、よく、「反当り収穫量」といいますが、1反≒10アールなので、10アールあたりの収穫量で示す資料なんかもありますね。
ecc**lerさん

#番外 度 2002/4/8 20:16 [No.5362 / 15916]

ゼットン of 火の玉：1兆度
スペシウム光線：35万度

これらの設定、「温度」かと思いきや、「必殺技の威力を示す単位」なのであります。
だって、
アイスラッガー：40万度
ウルトラブレスレット：同じく40万度
アイスラッガーは投げて敵を切り刻む武器、言うなれば自由自在に空を飛ぶ投げナイフ、
ウルトラブレスレットは、アイスラッガーと同様の使い方もできれば、剣にも、槍にも、盾にも、火球にもなる万能武器どちらにせよ、その威力を「温度」で測れるはずがない。
しかし、ウルトラマンの光線で、その正体は何なのだろう?命中して相手を「爆発」させる光線って、物理的に存在可能なのだろうか?
公式設定の数字はうろ覚えです。Tosyhさん、確認よろしく!
ecc**lerさん

#番外 畳 2002/4/8 22:04 [No.5363 / 15916]

わたしのアパートは 6畳2間(ろく じょう ふたま)です。
「畳」は、今日の今日まで「面積」の単位だと思っていました。
違います。。
枚数の単位だったんですね。

☆ 本間間(ほんけんま) = 京間 = 六三間

京間、長さが6.3尺あるところから六三間ともいう。関西の京都、大阪、紀州から中国、四国、九州に多く一般的に京間と呼ばれる。(横95.5×縦191cm, 1.82㎡)

☆ 三六間(さぶろくま) = 中京間 = 間の間(あいのみ)巾3尺、長さ6尺が語源。名古屋、岐阜地方を主とし福島、山形、岩手や北陸地方の一部と沖縄、奄美大島に分布している。(91×182cm, 1.65㎡)

☆ 五八間(ごはちま) = 江戸間 = 田舎間 = 関東間
長さ5.8尺あるもので関東、東北、北海道など東日本の大部分を占めていますが、現在ではほとんど全国的に散在しています。俗称江戸間(えどま)、田舎間(いなかま)と呼び、京間と並び代表的なもの。(88×176cm, 1.54㎡)

☆ 団地間(だんちま)
五六間ともいう。長さ5.6尺位だからで、近年新築された家屋に多く、特に団地に多いことからこのように呼ばれる。(85×170cm)

以下など参照
http://www.izu.co.jp/~tatami/ans/ans_01.htm
http://web.kyoto-inet.or.jp/people/den_den/wit/tatami.html
<http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/furusato/tatami/tokusuru.html>

さて、うちは。。。
タテの長さが、と。。。
ひゃ ひゃ 157cm!!!!!!!!!!!!!!
詐欺間っ!

どうりで狭いと思ったわさ。
spatさん

#08 斗 2002/4/8 22:30 [No.5364 / 15916]

いまや ポリタンクばかりで 一斗缶なんてみかけませんね。
かのマイクロソフト社の誇る日本語変換システムMS-IMEくんも、「いっとかん」を変換してくれません。
昔は 灯油を一斗缶で買ったものです。
フタを、ベコッ と押してへこまして開けるのがコツでした。
んー。バイト先の醤油も、一斗缶に入ってたものです。
18リットル。
取っ手は細いので、運ぶとちょっと指痛いです。
最近のポリタンクは、「20リットル」が主流みたい。
spatさん

#09 匁 2002/4/9 0:15 [No.5365 / 15916]

僕が生まれたときは九百いくつの元気な男の子だったそうです。
単位は「もんめ」です。
田舎なもんでまだ女中のいる築19世紀の家で生まれました。
そんなに大昔の話ではありません。

komatsu_knife さん

#番外 パイント 2002/4/9 0:17 [No.5366 / 15916]

アイリッシュパブではこの単位で飲みます。

500ccにちょっと欠けるくらいです。

1/8ガロンかもしれない…

明日調べます。

komatsu_knife さん

#10 里 2002/4/9 1:45 [No.5367 / 15916]

この字を、「り」と読んで、単位とする場合、古来中国では、行政区画上、一定の戸数の家を1里と数え、日本でも律令制で、それに準じた数え方をしていたと言いますが、ここでは距離の単位としてレスします。

律令制では、5尺を1歩とし、300歩(5町)を1里としました。

近世では、36町(3.6~4.2キロメートル)を1里としました。

近代になり、メートル条約加入後の、1891年(明治24)には、43.2キロメートルを11里とし、1里は3.927キロメートルとなりました。

昔から、1里は約4キロと、歴史関係の本ではよく表されていましたが、おおむね正しいと言ったところですが、近世になって、1里をメートルに直すと、ばらつきがあるのは、やはり曲尺と鯨尺の違いなどが影響してるのでしょうか？

六文銭さん

#11 升 2002/4/9 1:57 [No.5368 / 15916]

こちらを「しょう」と読むと、尺貫法での、体積の単位になります。

これの10倍が、#08の「斗」になり、「斗酒なお辞せず」という表現があつたりしますが、この10分の1の単位を含め、この3つはやはり、「酒の量を計る単位」ってイメージが、強いですね。

「1升」がどのくらいの体積を表すかは、時代によって、前述の「里」などと同じく、一定ではなかったと言いますが、

やはり1891年(明治24)に、1升を、1.8039リットルに定めたと言います。

それゆえ、「1.8リットル瓶」なんて言い方を、清酒や醤油の瓶を話に取り上げるとき、使ったりしますが、やはり私のような年代でも、あの瓶は、「1升瓶」でないとピンと来ないですね。

六文銭さん

番外 「人張」 2002/4/9 2:41 [No.5369 / 15916]

弓の強弱を表す単位。

何人で力を合わせて引張って弦を張ったかということ、人数が多いほうが当然射程距離も伸びるが、よほどの強力でなければ的には当てられない。

小学生の時、滝沢馬琴の「鎮西八郎為朝」(うろ覚え?)を子供向けになおした小説を読んだときに覚えました。

cd1*a*u さん

#12 両 2002/4/9 11:27 [No.5370 / 15916]

通貨の単位として有名ですが、

幕府は慶長14年(1609)に公定相場を決め、金1両=銭4000文=銀50匁とした(後に、金1両=銀60匁に公定した)。しかし、度重なる貨幣の改鑄によって貨幣の質が変わった為、商品の取引は日々の相場によって行われた。

そうですが、もうすこし調べますと

学者の研究によれば戦国時代の一両は江戸時代の十両にあたるそうである。つけ加えておくと、この時代には、いわゆる大判小判は作られておらず、砂金を袋に入れてやりとりした。

一両というのは、つまり重さの単位で、こうした貨幣形態を秤量貨幣と言ひ、銀も同じ使われかたをした。

・・ということ。これで、たまに時代劇で袋を報酬として受け取ったりする場面が理解できました。

クイズ パンチ de デートさん

#13 畝 2002/4/9 15:25 [No.5371 / 15916]

#07「反」の10分の1です。1反=10畝。

ですから1畝=約1アール(100平方メートル)になります。

農家では現在でも、「田んぼの広さが1反6畝ある」といった表現を使っています。

gre*t*fighb*rd さん

#14 尋(ひろ) 2002/4/9 16:20 [No.5372 / 15916]

もとは両手を広げた長さのことで、水の深さなどを計る単位としては、5尺、もしくは6尺に相当するそうです。

そういえば、「千尋」という名もあれば「千畝」という名もありますね。

永_井 荷_風さん

#15 貫 2002/4/9 16:47 [No.5373 / 15916]

う〜ん、やはり「尺貫法」というくらいなので、出しておこなかな…。

ということで、重さの単位の「貫」です。

貫(かん)。貫目(かんめ)。

尺貫法における目方の単位です。

例によって(?)時代により違いがありますが、メートル条約加入後

1891年に15kgを四貫(つまり一貫は3.75kg)と定めて、尺貫法の基本単位のひとつとしました。

#09で既出の「匁」でいうと、1貫は1000匁です。

幼き頃

「デ〜ブ・デ〜ブ・百貫デ〜ブ、お前の母さん出ベソ」

という、悪口のはやし歌がありました。

(こういうのは全国共通なものなのであろうか?)

…おおう、では『百貫デブ』とは、「375kgデブ」のことであつたのか…。

にざりいさん

#16 石 2002/4/9 17:58 [No.5374 / 15916]

#08「斗」の10倍で、約180リットル。

大名、武家の禄高(給与)をあらしたもので、米一石をその単位にしたのはあまりにも有名。

また、舟の積載量（三十石舟など）、材木の容積量の単位としても使われました。

s11*3_0*さん

#17 疋 2002/ 4/ 9 18:10 [No.5375 / 15916]

両を調べていましたら、贈答用の単位で「疋」というものがあることがわかりました。1 両=400 疋だそうです。そういえば、昔の贈り物の目録で、動物の革だか布だかの単位で、これが使われていたような気がします。

贈答用のフルーツ専門店で、千疋屋というのもありますが、この名前のいわれもここからでしょうか。

クイズ パンチ de デートさん

#番外 ギニー 2002/ 4/ 9 18:21 [No.5376 / 15916]

イギリスの通貨単位です。

かつての単位としては1 ギニー= 2 1 シリングだそうです。1 9 7 1年に制度が改定されて、1 ギニー= 1 ポンド5 ペンス（1. 0 5ポンド）と変わったそうです。

ギニーと言うのは、月謝や謝礼や、医師への支払いなんかで、5 %をチップとして支払う習慣から出来たものだそうですが、現代の通貨単位でも規定されているところがイギリスの面白いところですね。

ギニーの名は、ギニア産の金で作られた金貨から来たそうです。

永_井_荷_風さん

#18 坪 2002/ 4/ 9 22:34 [No.5377 / 15916]

1 間四方の面積。(1.8 疋×1.8 疋)

畳2 畳になります。

約3. 3 平米となります。

土地の面積は平米より、坪の方がわかりやすい。

ryozanpaku_2002 さん

#19 燭光 2002/ 4/ 9 23:59 [No.5378 / 15916]

光源の光度の単位です。

現代のカンデラと同じように、光源にどれほどの明るさがある

かを示す単位で、

今では6 0 Wなどと表現するものを、かつては何燭光の電灯みたいに表したそうです。

1 9 6 1年に廃止になり、1 燭光≒ 1 カンデラという形で置き換えられているそうです。

永_井_荷_風さん

すみません、#19 NGです 2002/ 4/10 0:21 [No.5379 / 15916]

長さ、広さ、量（体積、容量）、貨幣単位に限るってことで、すみません。番外扱いでお願いします。

ついでに、他の投稿でも「現在でも使われている」ってのがありましたが、できましたら、過去の日本史の使用例を付け加えて下さいませ。

さらについでに、現在の単位への換算、皆さんすごいです！

qch*nn*im*uto さん

#19 丈 2002/ 4/10 9:42 [No.5380 / 15916]

1 丈は1 0 尺ですから約3 mです。

方丈記の「方丈」とは一丈四方= 1 0 0 平方尺（こんな単位ありか？）の部屋という意味ですね。

畳の縦の長さは普通6 尺ですから、四畳半といえば9 尺四方= 8 1 平方尺ですから、ちょっとサイズが異なりますが、「方丈」とは四畳半の雅称のようなものと捉えて良いようです。ちなみに、周の時代の一丈は、一人前の男子の身長と同じだったそうで、「丈夫」というのはそこから来たようです。

身長3 mの男の意味ではなさそうです。

永_井_荷_風さん

#20 厘 2002/ 4/10 9:52 [No.5381 / 15916]

長さの単位で、分の下、つまり1 厘はおおよそ3mm です。

その下にも毛があります。

厘だ毛だというと、いまは野球の打率でよく聞きますよね。それとイコールと考えると、実際には使われなかったでしょうが、もっと下の単位が存在したと考えていいのでしょうか。

クイズ パンチ de デートさん

お題「昔の職業」 2002/ 4/10 9:56 [No.5382 / 15916]

ひさしぶりにお題をだそうと思います。

昔、存在した職業で、いまは無くなってしまった、もしくはあっても、絶滅危ぐされている職業をあげてください。

けっこう有ると思いますよ。

*00 ハウスマヌカン

この職業はちゃんと存在するのですが、名前だけが死語になっているようです。

クイズ パンチ de デートさん

#01 籬屋 2002/ 4/10 12:00 [No.5383 / 15916]

桶や樽などの周囲を絞める、竹や金属製の籬（たが）を締め直したり修理したりする商売で、おそらく今は殆どいないでしょうね。

落語に「たがや」というのがあって、両国の川開きの花火の混雑の中で、たがやと田舎侍とが喧嘩を始め、侍は無礼者を斬り捨ててやると憤慨するけど、たがやも江戸っ子の端くれだから引き下がっちゃいない。

野次馬が遠巻きに煽り立てるように見ていたところ、侍が刀を抜いて斬りかかった。

ところが、たがやも商売柄大工さんの道具は一通り持っていたので、反対に侍の首をスパークとやってしまった。

吹き上がる血の勢いでひゅーっと赤い帯をひいて飛び上がった侍の首を見て、野次馬連中は声を揃えて「たーがやーー」

永_井_荷_風さん

#02 金魚売り 2002/ 4/10 12:05 [No.5384 / 15916]

「きんぎょ～え、きんぎょ～～」

一度も聞いた事ないけど、何故かみんなが知っている。（ホントか？）

客の方を呼びつける、という商売は、江戸中期まで主流では無かったようですね。

と、いつて、鎌倉、室町の商業の事は全然知りませんが（自爆）

b_blue_hearts さん

#03 虚無僧 2002/ 4/10 12:28 [No.5385 / 15916]

子供の頃には見たことのあるような記憶がありますが、あれが虚無僧だったのか別種の物乞いのようなものだったのか…

小さな太鼓を叩きながら各家々の前で大黒舞を歌って、お米を分けてもらって行脚する人々は結構見ました。

komatsu_knife さん

#04 紙芝居 2002/ 4/10 20:28 [No.5386 / 15916]

笛と太鼓で子供を寄せて

水飴を買った子供だけ、並ばせて

紙芝居を見せる。

「はいはい、並んで並んで。

こら、飴買ってないのは、並ばない。

あっち行って」

「では、始りはじまり、・・・

昭和 30 年代、テレビが普及し始めると

同時に急速に絶滅へと向かった。

また、少年マンガ週刊誌の発刊も

絶滅に拍車をかけた。

彦左衛門_0さん

#04 油売り 2002/ 4/10 20:34 [No.5387 / 15916]

斉藤道三を思い浮かべますが、最近の研究では油売りは道三ではなく、父新九郎だったと言われています、当時は天秤棒に油を入れた桶をつけて売り歩いていたようです。暖房というより灯りのためだったようです。

また無駄話をするのを「油を売る」といいますが、昔は当然電気などなく、ろうそくはとても高い代物で一般庶民に買えるような値でもありませんでした。そこで、一般庶民たちは油売りから油を買ってそれを行灯や灯台等に入れて明かりを採っていました。油売りが自宅に訪問販売していたわけですが、油というのは今のような油と違いものすごい粘り気がありました。そのため、油を客の容器に入れ替えるのに時間がかかったわけです。

その間なにもせずに黙っとくわけにもいけないし、お客もただ待っているだけではくたびれるだろう。ということで、世間話をしていたわけです。そこから、「仕事中に無駄話をする」から「やらなければならない大切なことの最中に無駄な時間を過ごす」ことを「油を売る」と言うようになったようです。また別の説として髪油を売る商人が女性客の機嫌を取るために世間話をしながら商売をしたのが起源というのもあります。

ryoanpaku_2002 さん

↓#05 です 2002/ 4/10 20:35 [No.5388 / 15916]

失礼

ryoanpaku_2002 さん

#05 炭坑夫 2002/ 4/10 20:42 [No.5389 / 15916]

つい先日、日本では絶滅した。

常に、落盤と炭塵爆発の危険の中での

重労働

子供の頃には、よく新聞の記事で

見た記憶がある。

彦左衛門_0さん

#06 ↓でした 2002/ 4/10 20:44 [No.5390 / 15916]

手が遅いもので

彦左衛門_0さん

#07 玉屋 2002/ 4/10 22:16 [No.5391 / 15916]

…といっても、花火を作っている玉屋ではなく（それは職業名ではないですね…）、“シャボン玉”屋さんです。

なお『シャボン』はポルトガル語で『石鹼』の意だそうです。

江戸時代に、夏になるとシャボン玉を売り歩く人が現れていたそうです。

いつ頃までいたのかとか、詳しいことはわかりません(^^;)

日本舞踊で『玉屋』という演目があり、私はこの職業を知りました。

日本舞踊を参考に玉屋の解説をさせていただきますと

首から箱をさげて、その中に液体石鹼(?)を入れた物などを入れており

シャボン玉をふいて（飛ばして）みせて売り歩いたようであります。

にざりいさん

#07 花魁 2002/ 4/10 23:22 [No.5392 / 15916]

花魁（おいらん）でありんす。

遊女を世話する禿 [かむろ] や新造などが

自分の姉女郎を「おいらの姉様」「おいらが(己等)」だと言ったのが訛って、

享保（1716-36）あるいは安永（1772-81）ころから「おいらん」になったという。

本来は付き人のいる格の高い高級遊女の呼称。

遊女の位は「大夫」「天神」「格子」「散茶」「梅茶」などがあったそう。

最上位が「大夫」（たゆう）です。

庶民は、もちろん、大夫なんかとは遊べなかったそうです。

ぼくは こどもなので よくわかりません。

spat さん

↓ #08 で ありんす 2002/ 4/10 23:24 [No.5393 / 15916]

おほほ。

spat さん

#08 バス車掌 2002/ 4/10 23:33 [No.5394 / 15916]

物心ついた頃は既に路線バスはワンマンだったので、

「ワンマンバス」の呼称がかえって不思議で仕方がなかった。しかしその昔は、路線バス（多くはあの懐かしボンネットバス）にも

きれいなお姉さんが車掌として乗り込んでいたそう。

ああ、そんな時代だったら、小遣いの多くをバスにつぎ込んでいただろう・・・どこへ行くかはともかく。

ykm*31*さん

↓#09 2002/ 4/10 23:34 [No.5395 / 15916]

だす。

ykm*31*さん

お礼【昔の単位】 2002/ 4/11 0:29 [No.5396 / 15916]

たくさんのレス、ありがとうございます。律令の勉強の予習もかねて単位をおさらいしておこうという出題者のご都合ネタでした。

長さの単位 予想通り、咫の次に「つか」（束だったと思うんだけど、握もあるのかな？）それから尋

丈、尺、寸、町、間、里、（歩）、（分）、厘、（毛）

広さ（面積）の単位 反、畝、坪

量（体積、容量）の単位 石、斗、升、（合）

重さの単位 貫、匁

貨幣単位 疋、兩、（文）、（匁）

厘は貨幣単位でもあって、「1 銭5厘の旗」ってのは当時1 銭5厘が葉書の値段。赤紙がこれできたので命の値段っていう表現だそうです。

「銭」が出たらレスしようとしたんだけど、出なかったんでここで。

プロレスのお好きな方がいらっしゃるはずなのに、「十六文キック」の話題が出ませんでしたね。

全体では律令への言及が多くてすごいなーと思いました。古代、近世近代の話題が多かったですが、意外にも中世が少ない。大田文や検地の話題があってもよかったかも。今までのお題と違う傾向ですね。戦国時代のお好きな方も多いのに・・・戦国時代の軍事的なお話も聞きたかったな、射程距離とか、陣のとり方 e t c .

qch*nn*im*uto さん

#10 三助 2002/ 4/11 0:44 [No.5397 / 15916]

もとは下男にありがちな名前ということだったようですが、江戸時代以降は銭湯の風呂を焚いたり、客の背中を流す商売を三助と呼びました。

女の浴客の背中を流すのも男の三助の仕事でしたから、現代ではない職業だと思います。

あったら求職倍率が異常に高くなりそうだし。

komatsu_knife さん

#番外 万年筆売り 2002/ 4/11 11:47 [No.5398 / 15916]

とある盛り場の一面、みすばらしい姿の中年男が、通行人に向かって言う。

「か、会社が潰れて…、給料が貰えず、変わりにこの万年筆を現物で貰ったんです。家には病気の女房と幼い子供が腹をすかして…（泣）」

周囲を取り巻いた野次馬の中から、一人の男が出てきて、「なんだって、そりゃあ大変だな。ちょっと俺に見せてみな。おっ！、これはスゲエ高級品じゃねえか。よし、俺が一本買ってやる。（他の野次馬に向かって）なあみんな、この人可愛そうじゃねえか。人助けとってみんなも買ってやんな」昭和3 0年代後半頃によく見かけた風景です。この男たちはもちろんグル。子供心にも何となく嘘くさいとっていましたが、それでも買ってしまおう人が数人。

今はこんな場面はまったく見られなくなってしまいました（万年筆自体があまり使われなくなってしまった）、これはこれで見事な芸だったように思います。

ちょっと特殊な商売なので番外にしました。

s11*3_0*さん

#11 飛脚 2002/ 4/11 16:17 [No.5399 / 15916]

飛脚を語り出せば、話は尽きないくらい、文化としては重要だったようです。

両国の大江戸博物館でのクイズでは、早飛脚は江戸から京までを3 日で継いだと聞きました。

現代では足だけで運ぶ飛脚は見かけませんが、舶来のメッセンジャーという概念は定着しつつあります。

車で運ぶ方の飛脚の人たちは、横縞のポロシャツを着て、手押し台車を押しながら、ものすごい速度で疾駆して行きます。

永_井 荷_風さん

#12 馬借 2002/ 4/11 17:48 [No.5400 / 15916]

ばしゃく、馬方人足。

室町時代末期から、陸上輸送をになってきた。

馬借という言葉は、戦前まであって

しかも、職業としても存在した。が戦争により馬が少なくなったことと

自動車の普及が

一瞬にしてこの職業を絶滅させた。

彦左衛門_0さん

#13 活弁士 2002/ 4/11 19:20 [No.5401 / 15916]

その昔、まだ映画に音が付いていなかった頃、スクリーンのそでに立った人物が、生でセリフをしゃべり、場面にそった

講釈を付けていたのが活弁士です。

調べてみますと日本独自のものようですね。

ryozanpaku_2002 さん

#14 機関夫 2002/ 4/11 19:34 [No.5402 / 15916]

蒸気機関車や蒸気船の、蒸気機関に石炭をくべる人。

蒸気機関の運転にはなくてはならない職業でしたが、当然現代では…

思えば、炭鉱夫もそうですけど、石炭産業の発展と衰退に伴って、生まれ、そして衰えた職業。

又、石炭産業に伴って栄え、そして衰退した町、まさしく近代史の光と影ですね。

ecc**ler さん

#番外 人の恨みを代わってはらす 2002/ 4/11 20:07 [No.5403 / 15916]

八丁堀同心

三味線屋

カンザシ職人

鍛冶屋

組紐屋

etc

さあ、誰に頼もうかな？

ecc**ler さん

#番外 雲助 2002/ 4/11 21:36 [No.5404 / 15916]

これは、職業名じゃないねえ
終戦直後から昭和40年代の始めころまで
まだ、モータリゼーションが
一般化していないころ、
マナーの悪い、タクシードライバーを
こう、言いました。
今もマナーのなっていないドライバーは
いますが、「雲助」とは言わないようです。
絶滅した職業は「駕籠かき」
しかし、名を変えて現在までつづいています。
彦左衛門_0さん

#15 川並衆 2002/ 4/11 21:46 [No.5405 / 15916]

切った木を、いかだに組んで、川を下ります。
そのいかだに乗って、木を運搬する
水運業種。
蜂須賀小六はそのかしらだったとか。
彦左のじじいは明治から大正まで
川並をしていたが
発電ダムが川を堰きとめ
汽車が大量輸送の担い手となったために
失職した。
東京の木場には、川を下ることはないが
末裔がいる。
彦左衛門_0さん

#番外 パンパン 2002/ 4/11 23:25 [No.5406 / 15916]

こんなのばかり出してスママセン。
進駐軍がいたころはいたようです。
その後は侮蔑語になって、言葉自体も消えましたね。
komatsu_knife さん

NG では？> #人の恨みを～ 2002/ 4/12 10:46 [No.5407 /

15916]

今でもブラックエンジェル、マードラーライセンスなどと、名
を変えて活躍しています。
また、近未来では、暗殺拳の使い手が、この職業を伝承して
行く事が決まっていますので、絶滅危惧職とは、言い得ない
のではないかと。。
b_blue_hearts さん

#番外 エレベーターガール 2002/ 4/12 12:42 [No.5408 / 15916]

私の行くデパートでは、もうすっかり見かけません。
でも、なぜエレベーターガールの存在が必要だったんだろう。
昔の人は、エレベーターの操作に慣れていなかったのかな。
クイズ パンチ de デートさん

#16 八瀬童子 2002/ 4/12 13:13 [No.5409 / 15916]

具体的な固有名詞になってしまいましたが、一般名詞でいえ
ば「天皇の棺をかつぐ職業」という極めて特別（時期限定か
つ独占的）な職業でした。
普段は京都の八瀬という場所（現在の左京区）に住んでいま
すが、時の天皇が崩御すると都に出てきて、その棺をかつぐ
のを職としました。
大正天皇崩御の時に彼らが棺をかついでいる写真が残って
いますが、昭和天皇の時は、いろいろ取りざたされた末、結
局は登場しませんでした。
地元・八瀬では、自分たちの伝統的な職業の消失に大変危機
感を持っており、「八瀬童子保存会」なるものがあるそうで
す。
s11*3_0*さん

#17 乳母 2002/ 4/12 17:32 [No.5410 / 15916]

NG?? 職業といって良いのか。 また、本当にいまはい
ないのか。
産みの母親の代わりに乳を与えて育てる人。
この場合は女性に限られてしまうので、いま職業募集をかけ
るとしたら、

均等法に触れてしまうのでしょうか？（いや、まさか？）

ただ乳を与えるだけではなく、育ての親としての役割をす
ることも多かったので
大名の乳母ともなるとそれなりの教養も必要でした。
子供は乳兄弟として出世する可能性も秘めておりましたの
で
乳母を夢みた女性もきつといたのでは？
乳母の存在で不思議なのは、実の母の乳。
乳の出が良くないのならともかく、良い人は大変だったろう
に…。
なぜそのような制度が出来たのでしょうかね。
にぎりいさん

#18 川越し人足 2002/ 4/12 19:44 [No.5411 / 15916]

「箱根八里は馬でも越すが越すに越されぬ大井川」
と、馬子唄にもうたわれるほど、大井川の川越しは多くの旅
人を悩ませました。江戸幕府は江戸城、あるいは家康の隠居
城となった駿府城を守るために、大井川での渡船や架橋を禁
じた。このため旅人たちは、川越し人足たちによる「肩車」
や「輦台（れんだい）越し」によってしか渡ることはできな
かった。雨が降り続いて川の水の深さが一メートル三十五セ
ンチになると、「川留め」といって、その水が減るまで旅人
は何日でも宿に泊まり続けて待たなければならなかったよ
うです。
参勤交代の大名が川留めに遭うと、総勢二百～三百人もが一
度に泊まらねばならず、宿はもちろん民家、寺もいっぱい、
二、三宿手前の宿も満員になってしまったという。このよう
に島田・金谷宿は、幕府による川越し制度によって、大いに
潤い、活気づいていた。
ryozanpaku_2002 さん

#19 人力車夫 2002/ 4/12 19:45 [No.5412 / 15916]

人力車の登場は、明治2年。（江戸末期には、原型は有った
ようですが）
以降、都市交通の中心として、急速な普及が図られ、
明治期の苦学生などが日当を得る代表的な職業の1種とな

りますが、
市電の開通
自転車の普及
で徐々に衰退し、
自動車の普及
で消滅を迎えることになりました。
今では、一部の歴史観光地で見かける程度ですね。
ecc**ler さん

#番外 世界征服を企む悪の秘密結社 2002/ 4/12 19:55
[No.5413 / 15916]

に、お勤めの方々。
最近、SFチックな敵がほとんどだなあ
グロンギ：ただ殺戮が好きだけの古代の化け物
アンウン：いうなれば神の使い
モンスター：そのものずばりミラーワールドのモンスター
(戦隊ものとかは見てないので、違ってたらご容赦を)
>今でもブラックエンジェル、マダーライセンスなどと、
名を変えて活躍しています
考察が甘いですが！
ブラックエンジェル：誰かに頼まれて殺しているわけではない。

そもそも、それで生活している訳ではないので、「職業」とは呼べない
マダーライセンス：「誰かの恨みを代わりにはらして」生活している訳ではない。彼は、「非公式な政府の職員」と呼ぶべきであろう。
>近未来では、暗殺拳の使い手が
ケンシロウは、それで報酬もらってましたっけ？「蒼天の拳」は知らんけど…
ecc**ler さん

#20 瞽女 2002/ 4/12 23:32 [No.5414 / 15916]

ごぜ。
本日の、読売新聞夕刊に、新潟県にただ一人、残った、「最後の瞽女」が紹介されていて、今回のお題にピッタリと

思いました。
三味線を抱え、家々を巡り歩きながら、民謡や小唄を披露する、盲目の旅芸人・瞽女は、特に冬季雪に閉ざされ、娯楽の少ない新潟県の「越後瞽女」は多いときには五百人を数えたと言いますが、戦後一人一人と姿を消し、現在。新潟県内の老人ホームで暮らしている、小林ハルさん（102歳）が、「最後の瞽女」と呼ばれ、現在は三味線はもう弾かないという事ですが、入所者の誕生会などでは、自慢ののどを披露しているそうです。

六文銭さん

#番外 駕籠舁 2002/ 4/13 0:30 [No.5415 / 15916]

遅れたので番外で。
上野山下の橋富という駕籠屋は、本場日本橋の駕籠屋連中には場違いということでハブンチョにされていましたが、三枚（三人で担ぐ駕籠）で、急ぐときには四枚で、矢のように駆けていくのが評判で、客も頭がすれすれの狭い駕籠に上手に掴まっていなくて揺り落とされるほどだったそうで、変わり者の橋富のオヤジは店の前を早い駕籠が通り過ぎると、自分が駕籠へ乗って腕っこきの若い三枚で追い抜かせたそうで、日本橋の寄り合いもとうとう折れて入れてきれるようになったそうです。
最近はそのような活きの良い駕籠舁もめったに見れないですね…っていったいいつの話だ…

komatsu_knife さん